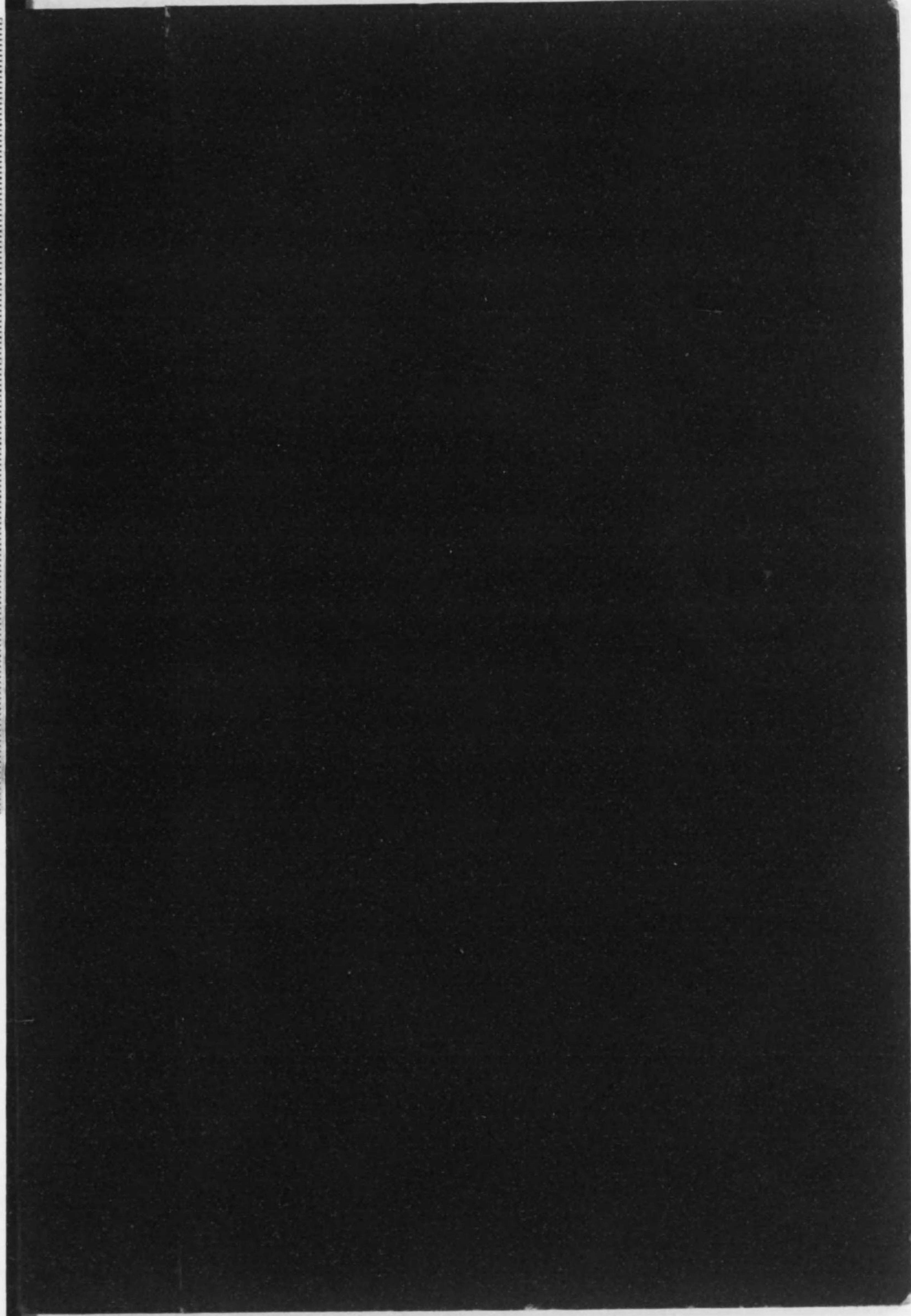


始



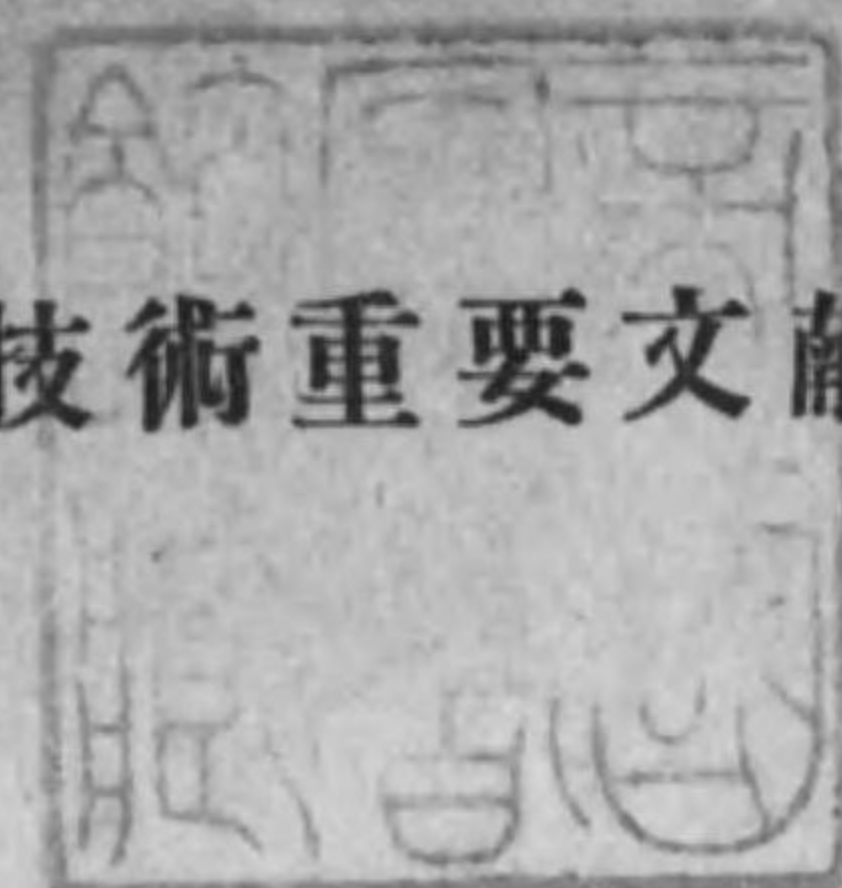
R 403.1

Z 3

R
403.1
Z3

4-2

科學技術重要文獻目錄



016:5



社団法人 全日本科學技術團體聯合會編纂刊行

1011
100口

序

出来るだけ公平に、内外に亘る Standard works を網羅した Bibliography、範囲は科学及びその応用である技術の全般を狙ひ、水準を大学・高専を卒へた程度の読者層以上に置いた。

この編纂は兼に“技術院”の意を受けて、本会文献委員を中心に全国800名に及ぶ科学・技術専門家に對し、夫々の分野の Bibliography の推薦を依頼した。

集つた回答は、實務委員會の手で綿密に分類整理され、更に各帝大の検討修補を経て再び総合整理が施されたのであるが、原稿の大部分を戦禍で失つた爲再調の事も生じ、従つて不備の點も多い事を遺憾とするが今後の改訂増補を俟つて完璧を期したい。

ここに協力者各位に深く感謝を捧げると共に實務委員として資料整備につき並々ならぬ勞を執られた 叶澤清介(技術員總務部調査課) 武田虎之助(東京帝國大學法學部) 菊野巖(東京帝國大學第二工學部) 横井時重(大阪帝國大學工學部) 渡邊正亥(新潟醫科大學) 村上清造(富山藥學專門學校) の諸氏に對し厚く感謝の意を表する。殊に渡邊正亥氏の校了に至るまでの努力に對しては深く御禮を申上げる。

最後に本書の發刊に當り出版事情の多難なる折柄、犠牲的に刊行を引受けられた紀元社々長伊藤隆文氏並に研修舍社長高橋覺氏の御支援に對しても附記して感謝と敬意を表する。

昭和21年9月

社團法人 全日本科學技術團體聯合會

常務理事 菅田清治郎

凡 例

1. 科学・技術に関する内外の単行本・叢書及び雑誌を、国際十進分類法 (I. I. D. : Dezimal Klassifikation; Universal decimal classification) の順序に列べた。
2. 分類は、5: 科学、6: 技術と、基礎とその応用の部門が離れて列べられてゐるので、目次を参照した上見落しの無いやうに検索されたい。
3. 分類項目の中は、便宜上単行本・雑誌の順序に列べ、各著者並に誌名の ABC 順にした。
4. 単行本は夫々、その著者・書名・版数・発行地・発行所・刊年及び頁数若くは冊数を、雑誌は、誌名・発行地〔誌名中に発行地を含むものは省く〕を記した。
ただし編纂當時、一々現本と照合することが困難な事情にあつたために、発行所以下の項目の記載を缺くものがある。
5. 和書は大體昭和20年の春、洋書は1941年までに刊行されたものを採つた。

目 次

5 數學・自然科學..... 1	523.2 太陽系(惑星系)..... 28
501 自然科學一般..... 1	523.8 恆 星..... 28
501 (05) 逐次刊行書..... 1	525 地 球..... 29
502 博物學..... 2	525 (05) 逐次刊行書..... 29
51 數 學..... 3	525.6 潮 汐..... 29
51 (05) 逐次刊行書..... 3	526 測地學..... 29
51 (08) 全 集・叢 書..... 4	527.6 航空天文學..... 29
511 數 論..... 7	528 天體曆..... 30
512 代 數 學..... 7	529 年代學・測地學・曆法..... 30
512.9 高次の複素数の一般理論..... 8	53 物理學..... 31
513 幾 何 學..... 8	53 (05) 逐次刊行書..... 35
515/516 畫法幾何學・解析幾何學..... 11	530.1 物理學の基礎理論..... 36
517 解 析..... 11	530.1 (05) 逐次刊行書..... 38
517.2/4 微分積分學・微分及積分作用素..... 12	531/534 力 學..... 38
517.5/8 函 數 論..... 12	531/534 (05) 逐次刊行書..... 39
517.9 微分方程式・積分方程式・函數方 程式・定差方程式..... 17	531 一般力學・固體の力學・剛體の力學..... 39
518 圖表計算・數値計算・數學表・圖式 解法・機械的計算..... 20	532 液體の力學・流體力學..... 40
518.2 數 學 表..... 21	532 (05) 逐次刊行書..... 42
519 確率論・數理統計學・變分法・一般 群論・イデアル論・集合論..... 22	533 氣體の力學・航空力學..... 42
519.2 確率論・數理統計學..... 22	534 音響的振動學・音響振動學..... 43
519.2 (05) 逐次刊行書..... 23	534 (05) 逐次刊行書..... 45
519.3 變 分 法..... 24	534.8 應用音響學..... 45
519.4 一般群論・一般イデアル論..... 24	535 光 學..... 46
519.5 集 合 論..... 25	535 (05) 逐次刊行書..... 48
52 天文學・測地學..... 26	536 熱學・熱力學..... 48
52 (05) 逐次刊行書..... 26	537/538 電氣磁氣學..... 49
521 理論天文學..... 26	537 電 氣 學..... 50
522 天體天文學..... 27	537.5 放電・電氣的輻射・電氣的放射線..... 51
522 (05) 逐次刊行書..... 27	538 磁氣學・電磁氣學..... 53
523.03 天體物理學..... 27	538.3/5 電磁氣・電氣力學..... 53
523.03 (05) 逐次刊行書..... 27	539 分子物理學・原子物理學..... 54
523.1 宇 宙..... 27	539.2/5 分子系の構造・特性・材料強弱論 539.3 (05) 逐次刊行書..... 58
523.1 (05) 逐次刊行書..... 28	54 化 學..... 59
	54 (05) 逐次刊行書..... 61
	541/541.1 理論化學・物理化學..... 65

541/541.1 (05) 逐次刊行書 66

541.11 熱化學及化學熱力學 67

541.12 化學力學 67

541.128 觸媒反應 63

541.13 電氣化學 69

541.13 (05) 逐次刊行書 69

541.14 光化學・分光化學 70

541.14 (05) 逐次刊行書 70

541.18 膠質化學 70

541.18 (05) 逐次刊行書 71

541.4 化合・化合物の型 72

541.5 原子價・結合・親和力 72

541.6 化學構造一般 72

542 實驗化學 73

543 分析化學 74

543 (05) 逐次刊行書 76

544 定性分析 76

544.5/8 各種定性分析 77

545 定量分析 78

545.8 各種定量分析 79

546 無機化學 80

546 (05) 逐次刊行書 82

546.1/2 非金屬 83

546.3/9 金屬 83

547 有機化學 84

547 (05) 逐次刊行書 85

547.1-8 鎖狀・環狀・異種環狀化合物 86

547.9 自然ニ有スル物質構造不明物質 86

547.91-3 炭化水素・油脂・澱・ゴム・炭水化物・グルコシド・ステリン 86

547.94/99 アルカロイド・蛋白・色素・タンニン其他 88

548 結晶學 88

548 (05) 逐次刊行書 89

548.0:53 結晶物理學 89

548.1 數理結晶學 89

548.3 結晶化學 89

548.7 結晶ノ微細構造 90

548.73 レントゲン構造 90

549 礦物學 90

549:54 礦物化學 91

549 (05) 逐次刊行書 91

549.8 有機礦物 92

55 地質學 93

55 (05) 逐次刊行書 93

55.03 Geophysik, 地球物理學 95

55.03 (05) 逐次刊行書 95

55.034 地震學 96

55.034 (05) 逐次刊行書 96

55.035 地球の輻射及放射能 97

55.038 地球磁氣學 97

55.038 (05) 逐次刊行書 97

55.04 地球化學 97

55.07 地球生物學 97

55.07 (05) 逐次刊行書 97

551 一般地質學 98

551.1 地球構造一般 98

551.2 內的地球動力學 98

551.21 火山 98

551.21 (05) 逐次刊行書 98

551.24 構造各論 98

551.25 變 成 99

551.3.051 成形成層 99

551.4 地表, 地貌學 99

551.41 陸 地 99

551.46 海 洋 學 100

551.48 水 路 學 100

551.48 (05) 逐次刊行書 100

551.5 氣 象 學 101

551.5 (05) 逐次刊行書 102

551.51 大氣動力構造及力學 103

551.51 (05) 逐次刊行書 103

551.75 氣團の形成と擾亂 103

551.54 氣 壓 104

551.57 大氣中の水蒸氣, 水分 104

551.578 降水各論 104

551.578 (05) 逐次刊行書 104

551.58 氣 候 學 104

551.7 地層學 (層位學) 105

551.8 古地理學 105

552 岩 石 學 105

552 (05) 逐次刊行書 106

553 應用地質學 106

553 (05) 逐次刊行書 106

553.9 油田及炭田 107

553.9 (05) 逐次刊行書 107

56 古生物學 108

56 (05) 逐次刊行書 108

561 古生植物學 108

562/569 古生動物學 109

57 生物學 110

57 (05) 逐次刊行書 112

571 先 史 學 113

571 (05) 逐次刊行書 113

575 遺傳・變異・種の形成 113

575 (05) 逐次刊行書 113

575.1 遺 傳 學 114

575.1 (05) 逐次刊行書 115

575.2 變 異 115

576.3 細 胞 學 116

576.3 (05) 逐次刊行書 116

576.7 一般組織學 116

576.8 微生物學・細菌學 117

576.8 (05) 逐次刊行書 118

577.1 生 化 學 118

577.1 (05) 逐次刊行書 119

577.15 酵素化學 119

577.15 (05) 逐次刊行書 120

577.16 ヴィタミン 120

577.17 ホルモン 120

577.2 生 命 121

577.3 生物のエネルギー代謝 121

577.3 (05) 逐次刊行書 121

577.7 死 121

577.8 性 121

577.9 成長と再生 121

578 生物學に於ける顯微鏡的觀察 122

578 (05) 逐次刊行書 122

578.087 生物測定 122

578.087 (05) 逐次刊行書 122

58 植物學 123

581 植物學一般 123

581.1 植物生理學 124

581.1 (05) 逐次刊行書 125

581.12 異化・呼吸 125

581.13 同化・榮養・代謝 125

581.14 發生・生長 125

581.17 細胞の生理學 126

581.18 運動・刺激・感應性 126

581.19 植物の化學的成分 126

581.19 (05) 逐次刊行書 127

581.2 植物病理學 127

581.2 (05) 逐次刊行書 128

581.3 植物發生學 129

581.4 植物形態學 129

581.5 植物生態學 129

581.5 (05) 逐次刊行書 130

581.6 應用植物學 130

581.6 (05) 逐次刊行書 130

581.8 植物組織學 130

581.9 植物地理學 131

582.2/9 分類植物學 131

582.21 露花植物 131

• 582.21 (05) 逐次刊行書 131

582.26/27 蕨 類 132

582.28 菌 叢 132

582.28 (05) 逐次刊行書 133

582.4/9 顯花植物 133

59 動物學 134

591 (05) 逐次刊行書 134

591.08 實驗動物學 135

591.08 (05) 逐次刊行書 135

591.1 動物生理學 135

591.13 榮 養 136

591.14 分 泌 136

591.15 變異・遺傳 136

591.16 生 殖 136

591.18 神經機能 136

591.2 動物病理 137

591.3 動物發生學 137

591.4 動物器官學・解剖學.....137
 591.5 生態學.....138
 591.6 應用動物學.....138
 591.6 (05) 逐次刊行書.....138
 591.8 動物組織學.....139
 591.9 動物地理學.....139
 592 無脊椎動物.....139
 592/599 系統動物學.....140
 593.1 原生動物.....140
 594 軟體動物.....140
 594 (05) 逐次刊行書.....141
 595.7 昆 蟲.....141
 595.7 (05) 逐次刊行書.....143
 596 脊椎動物.....143
 597 魚 類.....144
 597 (05) 逐次刊行書.....144
 598.1 爬 蟲 類.....144
 598.2 鳥 類.....144
 598.2 (05) 逐次刊行書.....145
 599 哺 乳 類.....145
 599 (05) 逐次刊行書.....146

6 應用科學・技術.....147
 6 (05) 逐次刊行書.....147
 6 (08374) 規 格.....147

61 醫 學.....148
 61 (05) 逐次刊行書.....150
 61 (213) 熱帶醫學.....151
 61 (213) (05) 逐次刊行書.....151
 611 解 剖 學.....152
 611 (05) 逐次刊行書.....153
 612 生 理 學.....154
 612 (05) 逐次刊行書.....157
 613/614 衛 生 學.....158
 613/614 (05) 逐次刊行書.....159
 615 藥 學・藥理學.....160
 615 (05) 逐次刊行書.....164
 616 病 理 學.....164
 616 (05) 逐次刊行書.....167
 616-053.2/3 小兒科學.....168

616-053.2/3 (05) 逐次刊行書.....170
 616.0 內 科 學.....170
 616.0 (05) 逐次刊行書.....175
 616-07/08 診斷學及び治療學.....175
 616-07/08 (05) 逐次刊行書.....178
 616.21/22 耳鼻咽喉科學.....179
 616.2 (05) 逐次刊行書.....180
 616.314 齒 科 學.....180
 616.314 (05) 逐次刊行書.....184
 616.5/6 皮膚科學泌尿器科學及生殖器病.....185
 616.5/6 (05) 逐次刊行書.....189
 616.7 運動器疾患.....189
 616.8 精神醫學.....191
 616.8 (05) 逐次刊行書.....192
 616.9 全身病及傳染病.....192
 616.9 (05) 逐次刊行書.....194
 617 外 科 學.....194
 617 (05) 逐次刊行書.....198
 617.3 整形外科學.....199
 617.3 (05) 逐次刊行書.....200
 617.7 眼 科 學.....200
 617.7 (05) 逐次刊行書.....202
 618 産婦人科學.....202
 618 (05) 逐次刊行書.....204
 619 比較醫學獸醫學.....205
 619 (05) 逐次刊行書.....206
 340.6 法 醫 學.....206
 340.6 (05) 逐次刊行書.....207

62 工業・工學.....208
 62 (05) 逐次刊行書.....208
 620.1 工業材料・材料試験.....209
 620.9 (05) 逐次刊行書.....210
 621 一般機械工學・電氣工學.....210
 621 (05) 逐次刊行書.....211
 621.0 機構學・機械力學.....211
 621.1 蒸氣の發生・分配及び利用、熱機關
 一般.....212
 621.1 (05) 逐次刊行書.....213
 621.2 水力エネルギーの分配及利用.....213
 621.3 電氣工學.....214

621.3 (05) 逐次刊行書.....215
 621.31 一般電氣工學・電力工學.....216
 621.311 發電所・電力系統.....216
 621.313 電力機械一般・回轉機・發電機・
 電動機.....216
 621.314 電力變成・變壓器・變流器・整
 流器.....218
 621.315 電力輸送・電線・導線・絕緣物.....219
 621.316 配電・開閉・制御・保護.....221
 621.317 電氣磁氣測定・電氣計器.....222
 621.318/319 線路・繼電器・濾波器・靜電
 發電機・蓄電池等.....223
 621.32 電氣照明(發光裝置).....224
 621.32 (05) 逐次刊行書.....224
 621.33/34 電氣鐵道・電動力應用.....224
 621.33 (05) 逐次刊行書.....225
 621.35/36 電氣化學工業・電熱.....225
 621.35 (05) 逐次刊行書.....225
 621.38 電子工學(光電管・放電管・X線
 工學等).....226
 621.38 (05) 逐次刊行書.....228
 621.39 電氣通信工學.....228
 621.39 (05) 逐次刊行書.....229
 621.394/395 有線電信電話.....230
 621.396 無線通信.....231
 621.397/398 畫像傳送・テレビジョン・
 電氣的遠隔裝置.....233
 621.4 内燃機關・其他の熱機關.....233
 621.5/6 壓縮氣體エネルギーの發生・分配
 及利用流體輸送.....235
 621.5 (05) 逐次刊行書.....236
 621.7 機械製作工場.....236
 621.7 (05) 逐次刊行書.....239
 621.8 動力傳達機構・機械要素(機械設計)
 機構・運搬機械等.....239
 621.89 潤滑及潤滑劑.....241
 621.9 工具・工作機械・機械工作法・特
 金屬及び木材の加工.....241
 621.9 (05) 逐次刊行書.....244
 681 精密機械・精巧機械.....244
 681 (05) 逐次刊行書.....244
 622 鑛山工學・鑛山・採鑛・岩石及び土

砂の採取.....245
 622 (05) 逐次刊行書.....245
 622.1 採 鑛.....246
 622.2 一般鑛山作業・鑛山機械.....246
 622.3 鑛業の各部門.....246
 622.3 (05) 逐次刊行書.....247
 622.7 選 礦・洗 炭.....247
 622.7 (05) 逐次刊行書.....248
 622.8 鑛山災害.....248
 623 造兵工學.....248
 623 (05) 逐次刊行書.....248
 623.8/9 海軍造兵技術.....249
 624 土 木 工 學.....250
 624 (05) 逐次刊行書.....250
 624.02 土木材料及び施工.....250
 624.02 (05) 逐次刊行書.....251
 624.04 構造力學.....251
 624.11 構造工學.....252
 624.11 (05) 逐次刊行書.....253
 624.13/15 土工學、基礎工學.....253
 624.19 隧道工學.....254
 624.2/8 橋梁工學.....254
 625.1/6 鐵道工學.....256
 625.1/6 (05) 逐次刊行書.....256
 625.7/8 道路工學.....257
 625.7/8 (05) 逐次刊行書.....257
 626/627 水事土木工學(治水・水路・運
 河・灌溉・堰堤・發電水力).....258
 626/627 (05) 逐次刊行書.....259
 627.2 港灣工學.....259
 627.2 (05) 逐次刊行書.....260
 628 衛生工學(上・下水道・照明).....261
 628 (05) 逐次刊行書.....261
 629.113 自 動 車.....262
 629.113 (05) 逐次刊行書.....262
 629.12 船舶・舟艇・造船工學・水上交通
 機關.....262
 629.12 (05) 逐次刊行書.....263
 629.12.001 理論造船學.....264
 629.12.003 船舶法規.....266
 629.12.011 船體構造・設計・船體計算.....266
 629.12.011.2 鋼船・木造船・混成土船.....268

629.12.014 操縦操舵装置.....269
 629.12.03 船舶推進器.....269
 629.12.05 附屬装置及器具.....270
 629.121/.127 各種船舶.....270
 629.121/.127 (05) 逐次刊行書.....271
 629.128 造船施工法・材料船舶修理.....271

63 農業・農學・農業工學・
 林業・畜産・水産.....272

631 農學一般.....272
 631: 016 書誌・書目.....272
 631 (05) 逐次刊行書.....272
 631 (08) 叢書・全集.....273
 631.1 農業地誌.....274
 631.3 農業機械學・農業機械器具.....274
 631.3 (05) 逐次刊行書.....274
 631.31/.37 農業機械器具各論.....274
 631.4 耕地・土壤.....275
 631.4: 55 農業地質學.....277
 631.4 (05) 逐次刊行書.....277
 631.41 土壤の化學的性質.....278
 631.42 分析實驗.....279
 631.43 土壤の物理的性質.....279
 631.44 土壤の分類.....280
 631.45 土壤の肥力性と毒性.....281
 631.46 土壤微生物學.....281
 631.47 地質調査・地形學.....282
 631.48 土壤系統.....282
 631.5 農場作業.....282
 631.51 土壤準備・耕耘.....282
 631.52 選種・育種.....283
 631.52 (05) 逐次刊行書.....283
 631.54 農藝化學.....283
 631.54 (05) 逐次刊行書.....284
 631.58 特殊栽培法.....284
 631.6 農業土木.....285
 631.8 肥料・土地改良.....285
 631.81 性質・用法.....286
 631.811 植物の栄養・必需元素.....286
 631.812 生産・調合・抽出・蒐集・保存.....286
 631.815 値段・經濟的價值.....287

631.816 使用法・施用法.....287
 631.83 加里肥料.....287
 631.84 窒素肥料.....287
 631.85 磷酸肥料.....287
 631.87/.88 厩肥・植物性肥料.....287
 631.893 混成及び配合肥料.....289
 631.9 氣候風土・農業生態學.....289
 632 植物保護・病蟲害.....289
 632 (05) 逐次刊行書.....289
 632.7 應用昆蟲學.....290
 632.7 (05) 逐次刊行書.....290
 632.95 農用蝶劑.....290
 632.95 (05) 逐次刊行書.....290
 633 作物各論.....291
 633.1 麥.....291
 633.18 稻・米.....292
 633.18 (05) 逐次刊行書.....292
 633.3 飼糧料豆類.....292
 633.5 纖維料植物.....292
 633.5 (05) 逐次刊行書.....293
 633.5/9 工藝作物.....293
 633.6 糖料植物.....293
 633.7 刺戟性植物・嗜好性植物.....293
 633.7 (05) 逐次刊行書.....293
 633.85 油脂料植物.....294
 633.88 藥用植物.....294
 633.9 その他の工業用植物.....294
 634 果樹栽培.....294
 634 (05) 逐次刊行書.....295
 634.1/.8 果樹栽培各論.....295
 634.9 林學一般.....295
 634.9 (05) 逐次刊行書.....295
 634.9: 54 木材化學.....296
 634.9: 712 造 園.....296
 634.9: 712 (05) 逐次刊行書.....296
 634.9 (213) 熱帶林業.....296
 634.92 森林經理.....297
 634.925 林業政策.....297
 634.928.5 測 樹.....297
 634.934: 627.51 砂防工學.....298
 634.934: 627.51 (05) 逐次刊行書.....298
 634.94 森林植物.....298

634.94 (05) 逐次刊行書.....298
 634.948 森林立地.....299
 634.95 造 林.....299
 634.96 森林保護.....299
 634.98 森林利用.....300
 634.98 (05) 逐次刊行書.....300
 635 蔬菜・園藝.....300
 635 (05) 逐次刊行書.....301
 635.1/.7 蔬菜栽培各論.....301
 635.9 花壇園藝.....301
 636 家 畜.....301
 636 (05) 逐次刊行書.....301
 636.08 飼育法一般.....302
 636.089 家畜の病災害.....302
 636.1 馬 類.....303
 636.2 牛・其他の反芻類.....303
 636.32/.38 羊・其他ノ小反芻類.....303
 636.4 豚.....303
 636.5 家 禽.....304
 636.92 養 兔.....304
 637 畜産物.....304
 638 昆蟲及び爬蟲類飼育.....304
 638.2 蚕 蠶.....305
 638.22 蠶.....305
 638.23 桑.....306
 638.26 蠶卵・繭.....306
 638.27 生 絲.....306
 639.2 漁 業.....307
 639.64 海藻・海苔.....307

66 化學工業.....308
 66 (05) 逐次刊行書.....309
 66.01 化學工學・化學工場.....310
 66.01 (05) 逐次刊行書.....311
 66.1 狭義の化學工業・化學藥品.....311
 66.1/5 火藥・マツチ.....312
 66.1/5 (05) 逐次刊行書.....312
 66.2/9 燃 料.....312
 66.2/9 (05) 逐次刊行書.....313
 66.3 醸造工業・微生物工業.....314
 66.3 (05) 逐次刊行書.....315

664 食品工業.....315
 664 (05) 逐次刊行書.....315
 665.1/4 油脂・蠟.....316
 665.1/4 (05) 逐次刊行書.....316
 665.5 石油及加工業.....316
 665.5 (05) 逐次刊行書.....317
 665.7/8 ガス工業.....318
 665.7/8 (05) 逐次刊行書.....318
 666 窯 業.....318
 666 (05) 逐次刊行書.....319
 666.1/2 ガラス.....319
 666.7/7 陶磁器・耐火物.....320
 666.8/9 セメント・コンクリート.....320
 667 染色工業.....322
 667.1/3 漂白・染料・顔料・染色.....322
 667.4/5 インキ.....323
 667.4/5 (05) 逐次刊行書.....323
 667.6/8 染料・染料・ワニス・ラック・
 塗裝法.....323
 667.6/8 (05) 逐次刊行書.....324
 668.1/2 石鹼・グリセリン.....324
 668.1/2 (05) 逐次刊行書.....324
 668.3 膠着劑・膠・アルブミン.....324
 668.5 香料・揮發油.....324
 668.7 タール製品・タール蒸溜・中間品.....325
 668.8 合成有機染料.....325
 669 冶金學.....326
 669 (05) 逐次刊行書.....326
 669.016 金屬物理學.....326
 669.016 (05) 逐次刊行書.....328
 669.018 合 金 學.....328
 669.1 鐵・鑄鐵・鋼.....328
 669.1 (05) 逐次刊行書.....330
 669.2/7 非鐵金屬.....331
 669.2/7 (05) 逐次刊行書.....332
 669.9 試 金 法.....332
 675 皮 革.....333
 675 (05) 逐次刊行書.....333
 676 製紙工業.....333
 676 (05) 逐次刊行書.....333
 677 纖維工業・紡織工業.....333
 677 (05) 逐次刊行書.....334

677.1 植物纖維.....334	69 建築.....338
677.1 (05) 逐次刊行書.....334	69 (05) 逐次刊行書.....339
677.4 絹.....335	690.5 建築構造.....339
677.4 (05) 逐次刊行書.....335	991/695 建築材料及施工.....340
677.46 人造絹糸・人造纖維.....335	691/695 (05) 逐次刊行書.....340
677.46 (05) 逐次刊行書.....335	696/699 建築物の設備・保護.....340
678 ゴム工業・ゴム製品・加工.....335	696/699 (05) 逐次刊行書.....341
678 (05) 逐次刊行書.....336	
679 其他の材料工業・可塑材料.....336	71 都市計畫.....342
679 (05) 逐次刊行書.....337	
	77 寫眞.....343
	77 (05) 逐次刊行書.....343

5 數學・自然科學

501 自然科學一般

石原 純 自然科學概論 岩波 昭和4 502頁
(科學叢書 6編)

—— 等編 理化學辭典 岩波 昭和14 1856頁

田中 義彦 科學論文の書き方 養賢堂 昭和15
2號

Henderson, E. P. & Henderson,
W. D. A dictionary of sci-
entific terms. 2. ed.
Edinburgh, Oliver & Boyd,
1929. 354 p.

International critical tables
of numerical data. New York,
McGraw-Hill, 1926-33. 8 v.

Kaye & Laby. Table of physi-
cal and chemical constants
and some mathematical func-
tions. 8. ed. New York,
1936.

Landolt-Börnstein. Physika-
lisch-chemische Tabellen.
5. Aufl. Berlin, Springer,
1923-36. 8 Bde.

Poincaré, Henri. Oeuvres de
Henri Poincaré; pub. par G.
Darboux. Paris, Gauthier-
Villars, 1916.

Tables annuelles de constantes
et données numérique de chimie,
de physique, de biologie,
et de technologie. New York,
1912-32. 19 v.

Webel, A. A German-English
technical and scientific
dictionary New York.
New York, American indust-
rial association. 1938,
744 p.

理化學研究所彙報
理科學表 (東京天文堂)
上海自然科學研究所彙報
大陸科學院彙報 (新京)
大陸科學院研究報告 (新京)
豐田研究報告 (豐田理化學研究所)
豐田研究彙報

American journal of science.
New Haven.

Annales scientifiques de l'Éco-
le normale supérieure. Paris.

Collected papers of the Faculty
of science, Osaka imperial
university.

Comptes rendus de l'Académie
des sciences de l'URSS.
Leningrad.

Comptes rendus hebdomadaires
des séances de l'Académie
des sciences. Paris.

Ergebnisse der exakten Natur-
wissenschaften. Berlin.

Journal of the Faculty of sci-
ence, Hokkaido imperial uni-
versity. Sapporo.

Journal of the Faculty of sci-
ence, Imperial university
of Tokyo.

Journal of the Franklin insti-
tute. Philadelphia.

Journal of the Washington aca-
demy of science.

Memoirs of the College of sci-
ence, Kyoto imperial uni-
versity.

Nature. London.

501 (05) 逐次刊行書

科學 (岩波)
日本學術協會報告

Naturwissenschaften. Berlin.	Proceedings of the Royal society of London.
Philippine journal of science. Manila.	Science. New York.
Philosophical magazine and journal of science. London.	Science abstracts. London.
Proceedings. Section of science. Akademie van wetenschappen. Amsterdam.	Science reports of the Tohoku imperial university. Sendai.
Proceedings of the Cambridge philosophical society.	Scientia (Rivista di scienza). Bologna.
Proceedings of the Imperial academy. Tokyo.	Scientific papers of the Institute of physical and chemical research. Tokyo.

502 博 物 學

藤本 祐誠等編 博物辭典 三省堂 昭和13



小平 吉男 物理數學 岩波 昭和18 2冊
 佐野 靜雄 應用數學 寺澤寬一及小平吉男編 岩波 昭和15 634頁
 寺澤 寬一 自然科學者のための數學概論 修正2版 岩波 昭和16 778頁

Cantor, Moritz. Vorlesungen über Geschichte der Mathematik. 1.-4. Aufl. Leipzig & Berlin. Teubner, 1901-24. 4 Bde.

Courant, Richard & Hilbert, David. Methoden der mathematischen Physik. 1.-2. Aufl. Berlin, Springer, 1931-37. 2 Bde. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 12,48)

Hardy, Godfrey Harold. A course of pure mathematics. 6. ed. Cambridge, Univ. pr., 1933. 456 p.

Heyting, A. Mathematische Grundlagenforschung, Intuitionismus, Beweistheorie. Berlin, Springer, 1934. 73 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 3, Hft. 4)

Hilbert, David, & Bernays, Paul. Grundlagen der Mathematik. 1.-2. Aufl. Berlin, Springer, 1934-39. 2 Bde. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 40,50)

Kármán, Theodore v. & Biot, Maurice A. Mathematical Methods in engineering: an introduction to the mathematical treatment of engineering problems. New York, McGraw-Hill, 1940. 505 p.

Klein, Felix. Elementarmathematik vom höheren Standpunkte aus. 3.-4. Aufl. Berlin, Springer, 1925-33. 3 Bde. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften,

Bd. 14-16)
 Inh. 1.- Bd. 1. Arithmetik, Algebra, Analysis, ausgearb. v. E. Hellinger, 4. Aufl. 1933. - 2. Geometrie, ausgearb. v. E. Hellinger, 3. Aufl. 1925 - 3. Präzisions- und approximationsmathematik. ausgearb. v. C. H. Müller, 3. Aufl. 1928.

Vorlesungen über die Entwicklung der Mathematik im 19. Jahrhundert. Berlin, Springer, 1926-27. 2 Bde. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 24-25)

Madelung, Erwin. Die mathematischen Hilfsmittel des Physikers unter mitarb. v. Karl Boehl & Siegfried Flügge. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1936. 381 s. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 4)

Mises, Richard v. Vorlesungen aus dem Gebiete der angewandten Mathematik. Bd. 1. Leipzig, Deuticke, 1931. 574 s.
 Inh.: - Wahrscheinlichkeitsrechnung und ihre Anwendung in der Statistik und theoretischen Physik.

51 (05) 逐次刊行書

- 日本數學物理學會記事 (Proceedings of the Physico-mathematical society of Japan)
- 日本數學物理學會誌
- 日本數學報 (Japanese journal of mathematics) (學術研究會誌)
- 東北數學雜誌 (Tohoku mathematical journal) (東北帝國大學理學部)
- Acta mathematica. Kopenhagen.
- American journal of mathematics. Baltimore.
- Annali di matematica pura ed applicata. Bologna.

Anal. of mathematics. Princeton.
 Commentarii mathematici helvetici. Zürich.
 Compositio mathematica. Groningen.
 Fundamenta mathematicae. Warszawa.
 Journal de mathématique pures et appliquées. Paris.
 Journal für die reine und angewandte Mathematik. Berlin.
 Journal of mathematics and physics. Cambridge(Mass.).
 Matematicheskii sbornik (Revue mathématique). Moskva.
 Mathematische Annalen. Berlin.
 Mathematische Zeitschrift. Berlin.
 Nachrichten von der Gesellschaft der Wissenschaften zu Göttingen. Mathematisch-physikalische Klasse.
 Proceedings of the London mathematical society.
 Quarterly journal of mathematics (Oxford series). Oxford.
 Rendiconti del Circolo matematico di Palermo.
 Sitzungsberichte der Preussischen Akademie der Wissenschaften. Physikalisch-mathematische Klasse. Berlin.
 Transactions of the American mathematical society. New York.
 Zeitschrift für angewandte Mathematik und Mechanik. Berlin.

51 (08) 全集・叢書

最近高等数学講座 共立社 昭和4-6

内容:一数学概論(梶島二郎), 東西数学史(三上 義夫), 数学教授法(阿部八代太郎), 数学概論(高木貞治), 算術(藤野有祐), 高等代数学(阿部八代太郎), 数论初步(岡枝元治), 群论初步(竹内端三), 集合论初步(辻正治), 方程式論(渡邊秀雄), 行列式(田中正夫), 無限級数論(岡枝元治), 確率論及其応用(徳田豊治明), 平面立體幾何学(秋山武太郎), 平面球面三角法(關口雷三), 平面立體解析幾何学(坂井英太郎), 近世綜合幾何学(高須龍三郎) 書法幾何(秋山武太郎), 微分幾何学初步(河口高次), 微分積分学(渡邊孫一郎), 微分方程式初步(坂井英太郎), 函数論初步(竹内端三), 實變函数論初步(吉田洋一), 工業数学(梶島二郎), 力学通論(深美正), 算録

最近高等数学講座 共立社 昭和5-6

内容:一近世数学史(高木貞治), 最近数学(高木貞治), 数论及代数学(三上義一), 平面代数学(西内貞吉), グラフ理論(河口高次), 高等解析学(坂井英太郎), 常微分方程式(吉江麻兒), 變分法(吉江麻兒), 力学の原理に就て(桑木誠雄), 複素變数論(辻正治), 實變数(末山國藏), 積層論(岡枝元治), オペレータ論(中山若枝), 積分方程式(竹内端三), 幾何学通論: 非ユークリッド幾何学(高須龍三郎), 非ユークリッド幾何学(高須龍三郎), 立體解析幾何学(中川益吉), 微分幾何学(河口高次), 球面天文学(朝見尚文), 保險数学(徳田豊治明), 算録

最近高等数学講座 共立社 昭和7-10

内容:一代数学(荒又秀夫), 算数及複素数ノ性質(徳代清), 集合論(徳代清), 抽象代数学(岡正造), 多元数論(正田健次郎), 不變式論(竹田清), 代数的数論(高木貞治), 解析的数論(末綱一郎), 連分數論(柴田寛), 七をふんたす近似論(森本清吾), 右側群論(竹田清), 連續群論(吉田耕作), 平面球面三角法(矢崎信一), 初等幾何学作問問題(柳原吉次), 幾何学基礎論(藤永昌吉), 位相幾何学(中村幸四郎), 次元論(近藤基吉), 代数幾何学(市田健次郎), 解析幾何学(中村幸四郎), 代数幾何学特論: 空間三次曲線論(岡田一男), 平面, 三次及四次曲線論(高見隆), 三次曲面論(市田健次郎), 球面分幾何学(高見隆), 小島健二, 岡田一男, 自然幾何学(本間均), 無限微分幾何学(岡田一男, 高見隆, 小島健二), 射影幾何学(加藤謙吉), 微分幾何学(藤田忠彦), 非ユークリッド幾何学(西内貞吉), 非ユークリッド幾何学(河口高次), 非ユークリッド幾何学(河口

高次), 射影微分幾何学(渡谷兼資), 實變函数論(吉田洋一), ユークリッド幾何学(近藤基吉), 複素函数論(河野伊三郎), 無限多變数函数論(藤原松三郎), 抽象空間論(功刀金二郎), 量子論(潮池正士), 解析函数(高木貞治), 級数論(岡田良知), 複素函数論(藤原松三郎), 多変数變数函数論(辻正次), 代数函数論(竹内端三), 積層函数論(竹内端三), 調和函数論(辻正次), 輪流函数論(清水辰次郎), 保型函数ノ一展望(清水辰次郎), 等角寫像論(吉田洋一), 常微分方程式論(藤原端三郎), 偏微分方程式論(藤原端三郎), 積分方程式論(掛谷宗一), 變分学(南五道夫), はてしあるまで(小平吉男), 連續物理力学(小谷正雄), 解析力学(山内基彦), 球面天文学(鈴木敬信), 確率論(成實清松), 数理統計学(成實清松), 保險数学(鈴木敬一), 経済学への数学應用(渡邊孫一郎, 久武雅夫), 計算法及そのよそよそ(小倉金之助), 算項22頁

Dedekind, Richard. Gesammelte mathematische Werke. Hrsg. v. Robert Fricke, Emmy Noether & Oystein Ore. Braunschweig, Vieweg, 1930-32. 5 Bde.

Dirichlet, Peter Gustav Lejeune. G. L. Dirichlet's Werke. Hrsg. auf Veranlass. d. Kgl. pr. Akad. d. Wiss. v. L. Kronecker. Berlin, D. G. Reimer, 1889-97. 2 Bde.

Enzyklopädie der mathematischen Wissenschaften mit Einschluß ihrer Anwendungen. Leipzig, Teubner, 1900-35. 6 Bde.

Inh.: Bd. 1. Arithmetik und Algebra, redig. v. W. Fr. Meyer. - 2. Analysis, redig. v. H. Burkhardt u.a. - 3. Geometrie, redig. v. W. Fr. Meyer & H. Mohrmann. - 4. Mechanik, redig. v. Felix Klein u. Conr. Müller. - 5. Physik, redig. v. A. Sommerfeld u. a. - 6. Geodäsie und Geophysik, redig. v. Ph. Furtwängler u. E. Wiechert. - Astronomie, redig. v. K. Schwarzschild u. S. Oppenheim.

3. Aufl. Hrsg. v. H. Hasse u. E. Hecke. Bd. 1, Tl. 1. 1939.

Inh.: Bd. 1. Algebra und Zahlentheorie, Tl. 1, A. Grundlagen, B. Algebra.

Ergebnisse der Mathematik und ihrer Grenzgebiete. Hrsg. v. d. Schriftleitung d. "Zentralblatt für Mathematik". Berlin, Springer, 1932-38. 5 Bde. in 24.

Inh.: Bd. 1, Hft. 1. Reidenmeister, K. Knotentheorie. 1932. 74 s. - Hft. 2. Federhofer, Karl. Graphische Kinematik und Kinetostatik. 1932. 112 s. - Hft. 3. Strutt, M. J. O. Lamésche, Mathiesche und verwandte Funktionen in Physik und Technik. 1932. 116 s. - Hft. 4. Hohenemser, K. Die Methoden zur angenäherten Lösung von Eigenwertproblemen in der Elastostatik. 1932. 89 s. - Hft. 5. Bohr, Harold. Fast-periodische Funktionen. 1932. 96 s. - Bd. 2, Hft. 1. Veblen, O. Projektive Relativitätstheorie. 1933. 73 s. - Hft. 2. Radó, Tibor. On the problem of Plateau. 1933. 109 s. - Hft. 3. Kolmogoroff, A. Grundbegriffe der Wahrscheinlichkeitsrechnung. 1933. 62 s. - Hft. 4. Kunitzschine, A. Asymptotische Gesetze der Wahrscheinlichkeitsrechnung. 1933. 77 s. - Hft. 5. MacDuffee, C. C. The theory of matrices. 1933. 110 s. - Bd. 3, Hft. 1. Bonnesen, T. & Fenchel, W. Theorie der konvexen Körper. 1934. 164 s. - Hft. 2. Struik, D. J. Theory of linear connections. 1934. 68 s. - Hft. 3. Behnke, H. & Thullen, P. Theorie der Funktionen mehrerer komplexer Veränderlichen. 1934. 115 s. - Hft. 4. Heyting, A. Mathematische Grundlagenforschung, Intuitionismus, Beweistheorie. 1934. 73 s. - Hft. 5. Zariski, O. Algebraic surfaces. 1935. 198 s. - Bd. 4, Hft. 1. Deuring, Max. Algebren. 1935. 143 s. - Hft. 2.

Waerden, B. L. van der. Gruppen von linearen Transformationen. 1935. 91 s. - Hft. 3. Krull, W. Idealtheorie. 1935. 152 s. - Hft. 4. Koksma, J. P. Diophantische Approximationen. 1936. 157 s. - Hft. 5. Carathéory, C. Geometrische Optik. 1937. 104 s. - Bd. 5, Hft. 1. Radó, Tibor. Subharmonic functions. 1937. 56 p. - Hft. 2. Hopf, Eberhard. Ergodentheorie. 1937. 93 s. - Hft. 3. Ertel, H. Methoden und Probleme der dynamischen Meteorologie. 1938. 122 s. - Hft. 4. Skolem, Th. Diophantische Gleichungen. 1938. 130 s.

Gauss, Carl Friedrich. Werke. Hrg. v. d. k. Ges. d. Wiss. z. Göttingen. Bd. 1-12. Berlin, Springer, 1870-1933.

Hilbert, David. Gesammelte Abhandlungen. Berlin, Springer, 1932-35. 3 Bde. Inh.: - Bd. 1. Zahlentheorie. 1932. - 2. Algebra, Invariantentheorie, Geometrie, 1933. - 3. Analysis, Grundlagen d. der Mathematik, Physik, Verschiedenes, nebst einer Lebensgeschichte. 1935.

Klein, Felix. Gesammelte mathematische Abhandlungen.

Berlin, Springer, 1921-23. 3 Bde.

Lie, Sophus. Gesammelte Abhandlungen. Auf Grund einer Bewilligung a. d. norweg. Forschungsfonds v. 1919 m. Unterstützung d. Videnskapsakad. z. Oslo u. d. Akad. d. Wiss. zu Leipzig; hrg. v. d. Norweg. Math. Ver. durch F. Engel u. P. Heegaard. Bd. 1-3, nebst Anmerkungen z. 1, 2, 4 u. 6 Bde. Leipzig & Oslo, Teubner & Aschenhourg, 1922-37.

Riemann, Bernhard. Gesammelte mathematische Werke und wissenschaftlicher Nachlass. Hrg. v. H. Weber. 2. Aufl. Nachträge. Leipzig, Teubner, 1892-1902. 2 Bde.

Weierstrass, Karl. Mathematische Werke. Hrg. v. d. Preus. Akad. d. Wiss. eingeg. Commission. Leipzig, Mayer & Müller, 1894-1927. 7 Bde.

Inh.: - Bd. 1-3. Abhandlungen - 4. Vorlesungen über die Theorie der Abelschen Transcendenten. - 5. Vorlesungen über die Theorie der elliptischen Funktionen. - 6. Vorlesungen über Anwendungen der elliptischen Funktionen. - 7. Vorlesungen über Variationsrechnung.

511 数 論

高木 貞治 初等数論講義 共立社 昭和16 500頁

Bachmann, Paul. Grundlehren der neueren Zahlentheorie. 3. Aufl. Berlin, de Gruyter, 1931. 252 s.

Hasse, Helmut. Bericht über neuer Untersuchungen und Probleme aus der Theorie der algebraischen Zahlkörper. Leipzig & Berlin, Teubner, 1930. 2 Bde. (Sond.dr. a. d. Jahresber. d. Deutschen Mathematiker Vereinigung. Bd. 35-36 u. Ergbd. 6)

Koksma, J. P. Diophantische Approximationen. Berlin, Springer, 1936. 157 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 4, Hft. 4)

Landau, Edmund. Handbuch der Lehr von der Verteilung der Primzahlen. Leipzig & Berlin, Teubner, 1909. 2 Bde.

— Vorlesungen über Zahlentheorie. Leipzig, Hirzel, 1927. 3 Bde.

512 代 数 學

藤原松三郎 代数学 1-2巻 内田老鶴圃 昭和9-19 2冊 (1巻 増訂5版)

正田建太郎 抽象代数学 岩波 昭和7 428頁 (高等数学表)

— 代数学提要 共立社 昭和19 121頁

高木 貞治 代数学講義 共立社 昭和16 460頁
吉田 幹作 素数論 岩波 昭和14 48頁 (大阪南大数学講義集 4)

Deuring, Max. Algebra. Berlin, Springer, 1935. 143 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 4, Hft. 1)

Frazer, R. A. &c. Elementary matrices, and some applications to dynamics and differential equations; by R. A. Frazer, W. J. Duncan and A. R. Collar. Cambridge, Univ. pr., 1938.

MacDuffee, Cyrus Colton. The theory of matrices. Berlin, Springer, 1933. 110 p. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 2, Hft. 5)

Nörlund, N.-E. Lecons sur les séries d'interpolation. Rédig. par René Lagrange. Paris, Gauthier-Villars, 1926. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Schreier, Otto, & Sperner, Emanuel. Vorlesungen über Matrizen. Leipzig, Teubner, 1932. 133 s. (Hamburger mathematische Einzelschriften, Hft. 12)

Skolem, Thoraf Albert. Diophantische Gleichungen. Berlin, Springer, 1938. 130 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 5, Hft. 4)

Steffensen, J. F. Interpolation. Baltimore, William & Wilkins, 1927.

Tiele, T. N. Interpolationsrechnung. Leipzig, 1909.

Waerden, Bartel Leendert van der. *Moderne Algebra*. Tl. 1-2. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1937-40. 2 Bde. (Die Grundlagen der Unter Benutzung d. Vorlesungen v. E. Artin u. E. Noether. Mathemati-

schen Wissenschaften, Bd. 33-34)

Weber, Heinrich. *Lehrbuch der Algebra*. 2. Aufl. Braunschweig, Vieweg, 1898-1908. 3 Bde.

5129 高次の複素数の一般理論

(四元数・ベクトル解析・等)

三村 征雄 一般ウーリッ空間ノ作用素 學術研究會講 昭和18

山西 善彦 代數學及幾何學 河出 昭和18 264頁 (應用數學1卷)

吉田 健作 線型作用素 岩波 昭和18 (現代數學叢書)

Baker, A. L. *Quaternions as the result of algebraic operations*. New York, 1911.

Banach, Stefan. *Théorie des opérations linéaires*. Warszawa, Lwów, 1932. 254 p. (Monografie matematyczne, t.1)

Gibbs, Josiah Willard. *Vector analysis; founded upon the lectures of J. W. Gibbs by Edwin Bidwell Wilson*. New Haven, Yale univ. pr., 1925.

Lagally, Max. *Vorlesungen über Vektor-Rechnung*. 2. Aufl. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1934. 361 s. (Mathematik und ihre Anwendungen in Monographien und Lehrbüchern, Bd. 2)

Levi-Civita, Tullio. *Der absolute Differentialkalkül und seine Anwendungen in Geometrie und Physik*. Dtsch. Ausg. v. A. Duschek. Berlin, Springer, 1928. (Die Grundlagen der mathematischen Wissenschaften, Bd. 28)

Weatherburn, Charles Ernest. *Advanced vector analysis, with application to mathematical physics*. London, Bell, 1937.

513 幾何學

窪田 忠彦 微分幾何學 岩波 昭和18 47頁 (高等數學叢書)

矢野健太郎 リーマン幾何學ノ概要ト最近ノ微分幾何學 岩波 昭和15 155頁 (大阪帝國大學數學講義集5)

—— 初等リーマン幾何學 考へ方研究社 昭和17 178頁

Alexandroff, Paul & Hopf, Heinz. *Topologie*. Bd. 1. Berlin, Springer, 1935. 636 s. (Die Grundlagen der mathematischen Wissenschaften, Bd. 45)

Blaschke, Wilhelm. *Vorlesungen über Differentialgeometrie und geometrische Grundlagen von Einsteins Relativitätstheorie*. 1.-3. Aufl. Berlin, Springer, 1923-30. 3 Bde. (Die Grundlagen der mathematischen Wissenschaften, Bd. 1, 7, 29) Inh.:- Bd. 1. Elementare Differentialgeometrie, 3. Aufl. 1930. - 2. Affine Differentialgeometrie, 1.-2. Aufl. 1923. - 3. Differentialgeometrie der Kreise

und Kugeln, 1939.

Bonnesen, T. & Fenchel, W. *Theorie der konvexen Körper*. Berlin, Springer, 1934. 164 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 3, Hft. 1)

Bonola, Roberto. *Die nicht-euklidische Geometrie*. Deutsche Ausgabe v. H. Liebmann. 2. Aufl. Leipzig, Teubner, 1919. (Wissenschaft und Hypothese, 4)

Carathéodory, C. *Geometrische Optik*. Berlin, Springer, 1937. 104 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 4, Hft. 5)

Cartan, Elie. *Leçons sur la géométrie des espaces de Riemann*. Paris, Gauthier-Villars, 1928. 273 p. (Cahiers scientifiques, fasc. 2)

—— *Leçons sur la géométrie projective complexe*. Paris, Gauthier-Villars, 1931. 325 p. (Cahiers scientifiques, fasc. 10)

—— *Leçons sur la théorie des espaces à connexion projective*. Rédig. par P. Vincensini. Paris, Gauthier-Villars, 1937. 308 p. (Cahiers scientifiques, fasc. 17)

—— *Leçons sur les invariants intégraux*. Paris, Hermann, 1922. 210 p.

Eisenhart, Luther Pfahler. *A treatise on the differential geometry of curves and surfaces*. Boston, &c. Ginn, 1909.

Hilbert, David. *Grundlagen der Geometrie*. 7. Aufl. Leipzig, Teubner, 1930. 326 s. (Wissenschaft und Hypothese, 7)

—— & Cohn-Vossen, Stefan. *Anschauliche Geometrie*. Berlin, Springer, 1932. 310 s. (Die Grundlagen der mathematischen Wissenschaften, Bd. 37)

Klein, Felix. *Vorlesungen über höhere Geometrie*. 3. Aufl. hrsg. v. W. Blaschke. Berlin, Springer, 1926. 400 s. (Die Grundlagen der mathematischen Wissenschaften, Bd. 22)

—— *Vorlesungen über Nicht-Euklidische Geometrie*. Neubearb. v. W. Rosenmann. Berlin, Springer, 1928. 326 s. (Die Grundlagen der mathematischen Wissenschaften, Bd. 26)

Kommerell, Viktor & Kommerell, Karl. *Theorie der Raumkurven und krummen Flächen*. 4. Aufl. Tl. 1-2. Berlin, de Gruyter, 1931. 2 Bde. (Göschens Lehrbücherei, Gruppe 1, Bd. 20-21) Inh.:- Tl. 1. Krümmung der Raumkurven und Flächen. - 2. Kurven auf Flächen. - Spezielle Flächen. - Theorie der Strahlensystem.

Lefschetz, D. *L'analysis situs et la géométrie algébrique*. Paris, Gauthier-Villars, 1924. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Radó, Tibor. *On the problem of Plateau*. Berlin, Springer, 1933. 109 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 2, Hft. 2)

Reidemeister, Kurt. *Einführung in die kombinatorische Topologie*. Braunschweig, Vieweg, 1932. 209 s.

—— *Knotentheorie*. Berlin, Springer, 1932. 74 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 1, Hft. 1)

Topologie der Polyeder und kombinatorische Topologie der Komplexe. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1938. 196 s. (Mathematik und ihre Anwendungen in Monographien und Lehrbüchern, Bd. 17)

Schouten, Jan Arnoldus. Der Ricci-Kalkül: eine Einführung in die neueren Methoden und Probleme der mehrdimensionalen Differentialgeometrie. Berlin, Springer, 1924. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 10)

& Struik, Dick Jan. Einführung in die neueren Methoden der Differentialgeometrie. 2. Aufl. Bd. 1. Groningen, Noordhoff, 1935. 202 s. Inb.: Algebra und Übertragungslehre, v. J. A. Schouten.

Seifert, Herbert & Threlfall, William. Lehrbuch der Topologie. Leipzig & Berlin, Teubner, 1934. 353 s.

Struik, Dick Jan. Theory of linear connections. Berlin, Springer, 1934. 68 p. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 3, Hft. 2)

Thomas, Tracy Yerkes. The differential invariants of generalized spaces. Cambridge, Univ. pr., 1934. 241 p.

Veblen, Oswald. Projektive Relativitätstheorie. Berlin, Springer, 1933. 73 s. (Ergebnisse der Ma-

thematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 2, Hft. 1)

& Whitehead, John Henry Constantine. The foundations of differential geometry. London, Macmillan, 1932. 98 p. (Cambridge tracts in mathematics and mathematical physics, no. 29)

& Young, J. W. Projective geometry. Boston & Ginn, 1910.

Waerden, B. L. van der. Einführung in die algebraische Geometrie. Berlin, Springer, 1939. 247 s. (Die Grundlehren der mathematische Wissenschaften, Bd. 51)

Weatherburn, Charles Ernest. Differential geometry of three dimensions. London, Macmillan, 1930-31. 2 v.

Weyl, Hermann. Die Idee der Riemannschen Fläche. 2. Aufl. Leipzig & Berlin, Teubner, 1923. (Mathematische Vorlesungen an der Universität Göttingen, 5)

Mathematische Analyse des Raumproblems: Vorlesungen gehalten in Barcelona und Madrid. Berlin, 1923.

Raum, Zeit, Materie: Vorlesungen über allgemeine Relativitätstheorie. 5. Aufl. Berlin, Springer, 1923. 300 s.

Zariski, O. Algebraic surface. Berlin, Springer, 1935. 198 p. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 3, Hft. 5)

515/516 畫法幾何學解析幾何學

窪田 北彦 解析幾何學 1-2卷 內田老鶴編 昭和 17 2冊

中村幸四郎 解析幾何學 岩波 昭和 16 (野波全書)

Salmon, G. 解析幾何學 小倉金之助譯註 訂正5版 山海堂 昭和 2

Hessenberg, Gerhard. Vorlesungen über darstellende Geometrie. Hrg. v. E. Salzkowski. Leipzig, Akad. Verlagsges. 1929. 274 s. (Mathematik und ihre Anwendungen in Monographien und Lehrbüchern, Bd. 3A)

Schreier, Otto & Sperner, Emanuel, hrg. Einführung

in die analytische Geometrie und Algebra. Leipzig, Teubner, 1931-35. 2 Ede. (Hamburger mathematische Einzelschriften, Hft. 10, 19)

Sommerville, Duncan M'Laren Young. Analytical geometry of three dimensions. Cambridge, Univ. pr., 1934. 416 p.

An introduction to the geometry of n dimensions. London, Methuen, 1929. 196 p.

517 解 析

橋本 敏三 微分・積分の演習 (線形・連環・積分・微分・複素論) 富山房 昭和 15 458頁

高木 貞治 解析幾何 (微分積分法及初等微分幾何) 岩波 昭和 13 600頁

Goursat, Edouard. Cours d'analyse mathématique. 4.-5. éd. Paris, Gauthier-Villars, 1927-29. 3 v. (Cours de la Faculté des sciences de Paris)

Hadamard, J. Cours d'analyse. Paris, Hermann, 1925-30. 2 v. Cont. t. 1. Compléments de calcul différentiel. - Principes du calcul intégral. - Propriétés des intégrales. - Applications géométriques, 1925. - 2. Potentiel. - Calcul des variations. - Fonctions analytiques. - Equations différentielles et aux dérivées partielles. - Calcul des probabilités, 1930.

Jordan, C. Cours d'analyse de l'École polytechnique. 3. éd. Paris, Gauthier-Villars, 1909-15. 3 v.

Cont.: t. 1. Calcul différentiel, 1909. - 2. Calcul intégral, 1913. - 3. Equations différentielles, 1915.

Julia, Gaston. Principes géométriques d'analyse; leçons faites à la Sorbonne. Pt. 1-2. Paris, Gauthier-Villars, 1930-32. 2 v. (Cahiers scientifiques, fasc. 6, 11)

Picard, Emile. Traité d'analyse. 3. éd. Paris, Gauthier-Villars, 1922-26. 3 v. (Cours de la Faculté des sciences de Paris)

Polya, Gaston & Szegő, G. Aufgaben und Lehrsätze aus der Analysis. Berlin, Springer, 1925. 2 Bde. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 19-20) Inb.: Bd. 1. Reihen. - Integralrechnung. - Funktionentheorie. - 2. Funktionentheorie. - Nullstellen. - Polynome. - Determination. - Zahlentheorie.

Whittaker, Edmund Taylor & Watson, G. N. A course of modern analysis: an introduction to the general theory of infinite processes

and of analytic functions, with an account of the principal transcendental functions. 4. ed. Cambridge, Univ. pr., 1935. 608 p.

517.2/.4 微分積分学・微分及積分作用素

藤原松三郎 微分積分学 1-2巻 内田老鶴圃 昭和15-16 2冊(数学解析1編)

横谷 宗一 微分学 岩波 昭和8 260頁(岩波全书)

—— 積分学 岩波 昭和19 228頁(岩波全书)

三村 信雄 一般のくりつと空間の作用素 学術研究會論 昭和18

竹内 嗣三 高等微分学 増訂改版 裳華房 昭和8 366頁

—— 高等積分学 増訂改版 裳華房 昭和18

吉田 伊三 微分作用素 岩波 昭和18(現代数学叢書)

Banach, Stefan. Théorie des opérations linéaires. Warszawa, Lwów, 1932. 254 p. (Monografie matematyczne, t.1)

Courant, Richard. Vorlesungen über Differential- und Integralrechnung. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1930-31. 2 Bde.

Davis, Harold Thayer. The theory of linear operators from the standpoint of differential equations of infinite order. Bloomington, Principia pr., 1936. 528 p. (Indiana university. Waterman institute for scientific research.

Contributions, no. 72)

Jeffreys, Harold. Operational methods in mathematical physics. 2. ed. Cambridge, Univ. pr., 1931. 120 p. (Cambridge tracts in mathematics and mathematical physics, no. 23)

La Vallée Poussin, Ch.-J. de. Cours d'analyse infinitésimale. t.1-2. 6.-7. éd. Paris, Gauthier-Villars, 1928-30. 2 v.

McLachlan, N. W. Complex variable and operational calculus with technical applications. Cambridge, Univ. pr., 1939.

Volterra, Vito & Hostinsky, Bohuslav. Opérations infinitésimales linéaires; applications aux équations différentielles et fonctionnelles. Paris, Gauthier-Villars, 1938. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Wagner, Karl Willy. Operatorenrechnung nebst Anwendungen in Physik und Technik. Leipzig, Barth, 1940. 448 s.

517.5/.8 函 数 論

藤 建 功 三角級数論 岩波 昭和5(高等数学叢書)

廣田 友義 複素函数論 裳華房 昭和18 284頁(工業数学叢書)

池田 秀郎 Fourierの級数とLegendre並にBesselの函数(應用数学)特殊微分方程式の解法, 波動及振動の問題への應用 訂正3版 内田老鶴圃 昭和16 326頁

泉 信一 微分論 岩波 昭和12(大阪帝國大學数学演習集2)

横谷 宗一 微分論 岩波 昭和16 600頁(高等数学叢書)

置谷 栄彦 應用函数論 丸善 昭和18 303頁

松本 敏三 一次函数論 富山房 昭和2 127頁

宮本 慶巳 二次元問題 株式会社 昭和13 224頁(工業数学叢書)

能代 清基 最近の函数論 岩波 昭和16 101頁(大阪帝國大學数学演習集7)

岡田 良知 級数論 岩波 昭和18 617頁(高等数学叢書)

佐々木達次郎 等角位線の應用 富山房 昭和18 296頁

Severi, Francesco. 多變数解析函数論講義 清水昌吉 譯 岩波 昭和11 96頁(科学文献抄13)

竹内 嗣三 複素函数論 岩波 昭和11 250頁(岩波全书74)

—— 函数論 増訂改版 上・下巻 裳華房 昭和16 2冊

友近 晋 複素函数論 河出 昭和17 513頁(應用数学6巻)

吉田 洋一 函数論 岩波 昭和13 327頁(岩波全书88)

吉川 實夫 級数論 富山房 昭和11

Behnke, H. & Thullen, P. Theorie der Funktionen mehrerer Komplexer Veränderlichen. Berlin, Springer, 1934. 115 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 3, Hft. 3)

Bernstein, Serge. Leçons sur les propriétés extrémales et la meilleure approximation des fonctions analytiques d'une variable réelle. Paris, Gauthier-Villars, 1926. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Bieberbach, Ludwig. Lehrbuch der Funktionentheorie. Bd. 1-2. 2.-4. Aufl. Leipzig & Berlin, Teubner, 1931-34. 2 Bde.

Blumenthal, Otto. Principes de la théorie des fonctions entières d'ordre infini.

Paris, Gauthier-Villars, 1910. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Bk inner, Salomon. Vorlesungen über Fouriersche Integrale. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1932. 227 s. (Mathematik und ihre Anwendungen in Monographien und Lehrbüchern, Bd. 12)

Bohr, Harold. Fastperiodische Funktionen. Berlin, Springer, 1932. 96 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 1, Hft. 5)

Borel, Emile. Leçons sur la théorie de la croissance. Recueillies et rédig. par Arnaud Denjoy. Paris, Gauthier-Villars, 1910. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

—— Leçons sur la théorie des fonctions (éléments et principes de la théorie des ensembles, applications à la théorie des fonctions). 3. éd. Paris, Gauthier-Villars, 1928. 293 p. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

—— Leçons sur les fonctions de variables réelles et les développements en séries de polynomes. Avec des notes par Paul Painlevé et Henri Lebesgue. 2. éd. Paris, Gauthier-Villars, 1928. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

—— Leçons sur les fonctions entières. 2. éd., revue et augmentée d'une note de M. G. Valiron. Paris, Gauthier-Villars, 1921. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

—— Leçons sur les fonctions méromorphes. Paris, Gauthier-Villars, 1903.

- (Nouvelles leçons sur la théorie des fonctions)
- Leçons sur les fonctions monogènes uniformes d'une variable complexe. Rédig. par Gaston Julia. Paris, Gauthier-Villars, 1917. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)
- Méthodes et problèmes de théorie des fonctions. Paris, Gauthier-Villars, 1922. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)
- Bromwich, T. J. I a. An introduction to the theory of infinite series. 2. ed. London, Macmillan, 1931. 535 p.
- Burckhardt, Heinrich. Funktionentheoretische Vorlesungen. Neu hrsg. v. Georg Faber. Bd. 1-2. 3.-5. Aufl. Berlin & Leipzig, Teubner, 1920-21. 2 Bde. in 3.
- Byerly, William Elwood. An elementary treatise on Fourier's series, and spherical, cylindrical, and ellipsoidal harmonics, with applications to problems in mathematical physics. Boston, Ginn, 1893.
- Carathéodory, Constantin. Reelle Funktionen I. Leipzig & Berlin, Teubner, 1939. 184 s.
- Carleman, T. Les fonctions quasi analytiques. Paris, Gauthier-Villars, 1926. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)
- Carlsaw, Horatio Scott. Introduction to the theory of Fourier's series and integrals. 3. ed. London, Macmillan, 1930. 368 p.
- Doetsch, Gustav. Theorie und Anwendung der Laplace-Transformation. Berlin, Springer, 1937. 436 s. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 47)
- Ford, Lester R. Automorphic functions. New York, McGraw-Hill, 1929. 333 p.
- Forsyth, A. R. Theory of functions of a complex variable. 3. ed. Cambridge, Univ. pr., 1918.
- Fricke, Robert & Klein, Felix. Vorlesungen über die Theorie der automorphen Funktionen. Bd. 1-2. 2. Aufl. Leipzig & Berlin, Teubner, 1926. 2 Bde.
- Fubini, Guido. Introduzione alla teoria dei gruppi discontinui e delle funzioni automorfe. Pisa, 1908.
- Giraud, Georges. Leçons sur les fonctions automorphes: fonctions automorphes de n variables, fonctions de Poincaré. Paris, Gauthier-Villars, 1920. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)
- Gray, A. & Mathews, G. B. A treatise on Bessel functions and their applications to physics. 2. ed. by A. Gray and T. M. MacRobert. London, Macmillan, 1931.
- Greenhill, Alfred George. The application of elliptic functions. London, 1892.
- Gunther, N. M. La théorie du potentiel et ses applications aux problèmes fondamentaux de la physique mathématique. Paris, Gauthier-Villars, 1934. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)
- Hahn, Hans. Reelle Funktionen. Tl. 1. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1932. 415 s. (Mathematik und ihre Anwendungen, Bd. 13)
Inh.:— Punktfunktionen.

- Theorie der reellen Funktionen. Bd. 1. Berlin, Springer, 1921. 600 s.
- Halphen, G.-H. Traité des fonctions elliptiques et de leurs applications. pt. 1-3. Paris, Gauthier-Villars, 1886-91. 3 v.
- Hardy, Godfrey Harold & Riesz, M. The general theory of Dirichlet's series. Cambridge, Univ. pr., 1915. (Cambridge tracts in mathematics and mathematical physics, no. 18)
- Harnack, Axel. Die Grundlagen der Theorie des logarithmischen Potentials und der eindeutigen Potentialfunktion in der Ebene. Leipzig, Teubner, 1887.
- Hobson, Ernest William. The theory of a real variable and the theory of Fourier's series. Cambridge, Univ. pr., 1926-27. 2 v.
- The theory of spherical and ellipsoidal harmonics. Cambridge, Univ. pr., 1931. 500 p.
- Hurwitz, Adolf. Vorlesungen über allgemeine Funktionentheorie und elliptische Funktionen. Hrsg. u. erg. durch einen Abschnitt über geometrische Funktionentheorie, v. R. Courant. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1929. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 3)
- Jolley, L. B. W. Summation of series. London, Chapman & Hall, 1925.
- Julia, Gaston. Leçons sur la représentation conforme des aires multiplement connexes. Paris, Gauthier-Villars, 1934. (Cahiers scientifiques, fasc. 14)
- Leçons sur la représentation conforme des aires simplement connexes, Paris, Gauthier-Villars, 1931. (Cahiers scientifiques, fasc. 8)
- Leçon sur les fonctions uniformes à point singulier essentiel isolé. Rédig. par P. Flamant. Paris, Gauthier-Villars, 1923. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)
- Klein, Felix. Vorlesungen über die Theorie der elliptischen Modulfunktionen; v. R. Fricke. Bd. 1-2. Leipzig, Teubner, 1890-92. 2 Bde.
- Vorlesungen über hergeometrische Funktionen; gehalten an der Universität Göttingen im Wintersemester 1893/94. Ausgearb. v. Ernst Ritter, hrsg. u. m. Anmerkungen versehen v. Otto Haupt. Berlin, Springer, 1933. 344 s. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften. Bd. 39)
- Knopp, Konrad. Theorie und Anwendung der unendlichen Reihen. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1931. 582 s. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 2)
- Landau, Edmund. Darstellung und Begründung einiger neuerer Ergebnisse der Funktionentheorie. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1929. 122 s.
- La Vallée Poussin, C. de. Intégrale de Lebesgue, fonctions d'ensemble, classes de Baire. 2. éd. Paris, Gauthier-Villars, 1934. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)
- Leçons sur l'approximation des fonctions d'une variable réelle. Paris,

Gauthier-Villars, 1919. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Lebesgue, Henri. Leçons sur l'intégration et la recherche des fonctions primitives. 2. éd. Paris, Gauthier-Villars, 1928. 342 p. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Lévy, Paul. Leçons d'analyse fonctionnelle. Paris, Gauthier-Villars, 1922. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Mandelbroit, S. Séries de Fourier et classes quasi-analytiques de fonctions. Paris, Gauthier-Villars, 1935. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Montel, Paul. Leçons sur les familles normales de fonctions analytiques et leurs applications. Recueillies et rédig. par J. Barbotta. Paris, Gauthier-Villars, 1927. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

———. Leçons sur les fonctions univalentes ou multivalentes, professées à la Sorbonne. Recueillies et rédig. par F. Marty, avec une note de Henri Cartan. Paris, Gauthier-Villars, 1933. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

———. Leçons sur les séries de polynômes à une variable complexe. Paris, Gauthier-Villars, 1910. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Nevanlinna, Rolf. Eindeutige analytische Funktionen. Berlin, Springer, 1936. 353s. (Die Grundlagen der mathematischen Wissenschaften, Bd. 46)

———. Le théorème de Picard-Borel et la théorie des fonctions méromorphes. Paris, Gauthier-Villars, 1929. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Nielsen, Niels. Handbuch der Theorie der Zylinderfunktionen. Leipzig, Teubner, 1904.

Osgood, William Fogg. Lehrbuch der Funktionentheorie. Bd. 1-2. 1.-5. Aufl. Leipzig, Teubner, 1929-32. 2 Bde. in 3. (Teubners Sammlung von Lehrbüchern auf dem Gebiete der mathematischen Wissenschaften, Bd. 20)

Radó, Tibor. Subharmonic functions. Berlin, Springer, 1937. 56 p. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 5, Hft. 1)

Riesz, Frédéric. Les systèmes d'équations linéaires à une infinité d'inconnues. Paris, Gauthier-Villars, 1913. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Saks, Stanislaw. Theory of the integral. Tr. by L. C. Young. 2. ed. Warszawa, Lwów, 1937. 347 p. (Monografie matematyczne, t.7)

Schlesinger, Ludwig. Automorphe Funktionen. Berlin, de Gruyter, 1924. (Börschers Lehrbücherei, Gruppe 1, Bd. 5)

Stoilow, S. Leçons sur les principes topologiques de la théorie des fonctions analytiques. Paris, Gauthier-Villars, 1938. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Stone, Marshall Harvey. Linear transformations in Hilbert space and their applications to analysis. New York,

Amer. math. soc., 1932. 523 p. (American mathematical society colloquium publications, v.15)

Strutt, M. J. O. Lamésche-, Mathiesche und verwandte Funktionen in Physik und Technik. Berlin, Springer, 1932. 116 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 1, Hft. 3)

Tannery, J. & Molk, J. Element de la théorie des fonctions elliptiques. Paris, 1893-1902. 4 v.

Titchmarsh, E. C. Introduction to the theory of Fourier integrals. Oxford, Univ. pr., 1937. 390 p.

———. The theory of functions. Oxford, Univ. pr., 1932. 454 p.

Valiron, Georges. Lectures on the general theory of integral functions. Tr. by E. F. Collingwood. Toulouse, Privat, 1923. 204 p.

Vivanti, G. Les fonctions polyédrique et modulaires. Tr. par Armand Cahen. Paris, 1910.

Volterra, Vito. Leçons sur les fonctions de lignes. Recueillies et rédig. par Joseph

Pérès. Paris, Gauthier-Villars, 1913. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

——— & Pérès, Joseph. Leçons sur la composition et les fonctions permutable. Paris, Gauthier-Villars, 1913. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Watson, G. N. A treatise on the theory of Bessel functions. Cambridge, Univ. pr., 1922.

Weyl, Hermann. Die Idee der Riemannschen Fläche. 2. Aufl. Leipzig & Berlin, Teubner, 1923. (Mathematische Vorlesungen an der Universität Göttingen, 5)

Weyrich, Rudolf. Die Zylinderfunktionen und ihre Anwendungen. Leipzig & Berlin, Teubner, 1937. 137 s.

Wiener, Norbert. The Fourier integral and certain of its applications. Cambridge, Univ. pr., 1933. 202 p.

Zygmund, Antoni. Trigonometrical series. Warszawa, Lwów, 1935. 331 p. (Monografie matematyczne, t.5)

517.9 微分方程式・積分方程式・函数方程式
定差方程式

藤原松三郎 常微分方程式論 岩波 昭和12 429頁 (高等数学叢書)	帆足 竹治 微分方程式 華英社 昭和18 363頁
藤原滿州郎 常微分方程式ノ解法 2 岩波 昭和17 133頁 (解析数学叢書)	栗谷 兼重 微分方程式要論 丸善 昭和17 264頁
内容: 線型ノ部	水宮 健夫 微分方程式論 河出 昭和16 286頁 (應用数学 2卷)
日高 孝次 應用積分方程式論 河出 昭和18 412頁	榮田和三郎 常微分方程式ノ微分解法 岩波 昭和17 167頁 (解析数学叢書)
——— 積分方程式論 附, 二次ノ境界値問題の 數値解法 河出 昭和16 387頁 (應用数学 3卷)	吉江 藤兒 初等常微分方程式 華英社 昭和18 412頁

- Bateman, Hary. Partial differential equations of mathematical physics. Cambridge, Univ. Pr., 1932. 522 p.
- Bieberbach, Ludwig. - Theorie der Differentialgleichungen. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1930. 399 s. (Die Grundlagen der mathematischen Wissenschaften, Bd. 6)
- Bôcher, Maxime. Leçon sur les méthodes de Sturm dans la théorie des équations différentielles linéaires et leurs développements modernes. Recueillies et rédigées par Gaston Julia. Paris, Gauthier-Villars, 1917. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)
- Boutroux, Pierre. Leçons sur les fonctions définies par les équations différentielles du premier ordre; avec une note de Paul Painlevé. Paris, Gauthier-Villars, 1908. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)
- Carathéodory, Constantin. Variationsrechnung und partielle Differentialgleichungen erster Ordnung. Leipzig & Berlin, Teubner, 1935. 407 s.
- Davis, Harold Thayer. The theory of linear operators from the standpoint of differential equations of infinite order. Bloomington, Principia pr., 1936. 628 p. (Indiana university, Waterman institute for scientific research. Contribution, no. 72)
- Forsyth, Andrew Russell. Theory of differential equations. Cambridge, Univ. pr., 1890-1906. 4 pts. in 6. Cont.:- pt. 1. Exact equations and Pfaff's problem, 1890. - 2. Ordinary equations not linear. 1900. - 3. Or-

dinary linear equations. 1902. - 4. Partial differential equations. 1906.

A treatise on differential equations. 6. ed. London, Macmillan, 1933. 583 p.

Frank, Philipp & Mises, Richard v., hrag. Die Differential- und Integralrechnungen der Mechanik und Physik. 2. Aufl. (zugl. 8. Aufl. v. Riemann-Webers Partiiellen Differentialgleichungen der mathematischen Physik). Braunschweig, Vieweg, 1930-35. 2 Bde. Inh.:- Tl. 1. Mathematischer Teil. - 2. Physikalischer Teil.

Goursat, Édouard. Leçons sur le problème de Pfaff. Paris, Hermann, 1922. 387 p.

Leçons sur l'intégration des équations aux dérivées partielles du premier ordre. 2. éd. Paris, Hermann, 1921. 459 p.

Leçons sur l'intégration des équations aux dérivées partielles du second ordre à deux variables indépendantes. Paris, Hermann, 1896-1926. 2 v.

Hilbert, David. Grundzüge einer allgemeinen Theorie der linearen Integralgleichungen. 2. Aufl. Leipzig & Berlin, Teubner, 1924. (Fortschritte der mathematischen Wissenschaften in Monographien, Hft. 3)

Horn, Jakob. Gewöhnliche Differentialgleichungen. 3. Aufl. Berlin, de Gruyter, 1937. 196 s. (Göschens Lehrbücherei, Gruppe 1, Bd. 10)

Partielle Differentialgleichungen. 2. Aufl. Berlin, de Gruyter, 1929. 228 s. (Göschens Lehrbücherei, Gruppe 1, Bd. 14)

Ince, E. L. Ordinary differential equations. London, Longmans, 1927.

Kamke, Erich. Differentialgleichungen reeller Funktionen. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1930. 436 s. (Mathematik und ihre Anwendungen in Monographien und Lehrbüchern, Bd. 7)

Kneser, Adolf. Die Integralgleichungen und ihre Anwendungen in der mathematischen Physik. 2. Aufl. Braunschweig, Vieweg, 1922.

Kowalewski, Gerhard. Integralgleichungen. Berlin, de Gruyter, 1930. 302 s. (Göschens Lehrbücherei, Gruppe 1, Bd. 18)

Integrationsmethoden der Lieschen Theorie. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1933. 221 s. (Mathematik und ihre Anwendungen in Monographien und Lehrbüchern, Bd. 15)

Kryloff, Nicholas. Les méthodes de solution approchée des problèmes de la physique mathématique. Paris, Gauthier-Villars, 1931. (Memorial des sciences mathématiques, fasc. 49)

Levy, Hyman & Baggott, E. A. Numerical studies in differential equations. v. 1. London, Watts, 1934. 248 p.

Markoff, A. A. Differenzenrechnung. Uebers. v. T. Friesendorff u. E. Prüm. Leipzig, 1896.

Milne-Thomson, Louis Melville. The calculus of finite differences. London, Macmillan, 1933. 558 p.

Nörlund, N.-E. Leçons sur les équations linéaires aux différences finies. Redig. par René Lagrange. Paris, Gauthier-Villars, 1929.

(Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

Vorlesungen über Differenzenrechnung. Berlin, Springer, 1924. (Die Grundlagen der mathematischen Wissenschaften, Bd. 13)

Painlevé, P. Leçons sur la théorie analytique des équations différentielles. Paris, 1897.

Piaggio, Henry Thomas Herbert. An elementary treatise on differential equations and their applications. 7. ed. London, Bell, 1928. 284 p. (Bell's mathematical series, advanced section)

Schlesinger, Ludwig. Einführung in die Theorie der gewöhnlichen Differentialgleichungen auf funktionentheoretischer Grundlage. 3. Aufl. Berlin & Leipzig, de Gruyter, 1922.

Handbuch der Theorie der linearen Differentialgleichungen. Leipzig, Teubner, 1895-98. 2 Bde.

Volterra, Vito. Leçons sur les équations intégrales et les équations intégro-différentielles. Pub. par M. Tomassetti et F.-S. Zarlatti. Paris, Gauthier-Villars, 1913. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

& Hostinsky, Bohuslav. Opérations infinitésimales linéaires: applications aux équations différentielles et fonctionnelles. Paris, Gauthier-Villars, 1938. (Collection de monographies sur la théorie des fonctions)

& Péréz, Joseph. Théorie générale des fonctionnelles. t. 1. Paris, Gauthier-Villars, 1938. (Collection de monographies)

sur la theorie des fonctions)

Webster, Arthur Gordon. Partial differential equations of mathematical physics. E. by Samuel J. Plimpton.

2. ed. New York & Leipzig, Teubner, 1933. 440 s. (Teubners Sammlung von Lehrbüchern auf dem Gebiete der mathematischen Wissenschaften, Bd. 42)

518 圖表計算·數值計算·數學表·圖式解法·機械的計算

林 桂一 數值計算 岩波 昭和16 383頁

日高 幸次 數值積分法 上 下卷 岩波 昭和17-18 2冊

松井元太郎 工業化學數值計算概論 改訂增補2版 誠文堂新光社 昭和13 466頁

小倉金之助 計算圖表 岩波 昭和15 171頁 (算術叢書99)

Saunders, Horst van. 實用解析學 數值計算, 圖計算, 機械計算, 小倉金之助及近藤嘉祥譯註增訂 山海堂 昭和17 407頁

芝 敏吉等 最小自乘法(芝 敏吉)·數值積分法(柴田和三郎)·數值計算法(明宮敏夫) 河出 昭和18 495頁 (應用數學9卷)

李野 利歐 數值計算論 岩波 昭和16 90頁 (解析數學叢書)

Mehrnke, Rudolf. Leitfaden zum graphischen Rechnen. 2. Aufl. Wien, Deuticke, 1924.

Ocagne, Maurice. Calcul graphique et nomographie. 3. éd. Paris, Doin, 1924.

Traité de nomographie. 2. éd. Paris, Gauthier-Villars, 1921.

Runge, C. Graphische Methoden. 3. Aufl. Leipzig & Berlin, Teubner, 1928. (Sammlung mathematisch-physikalischer

Lehrbücher, 18)

Praxis der Gleichungen. 2. Aufl. Berlin, de Gruyter, 1921. (Göschens Lehrbücherei, Gruppe 1, Bd. 2)

& König, H. Vorlesungen über numerisches Rechnen. Berlin, Springer, 1924. 371 s. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 11)

Stumpff, Karl. Tafeln und Aufgaben zur harmonischen Analyse und Periodogrammrechnung. Berlin, Springer, 1939. 174 s.

Willers, Fr. A. Graphische Integration. Berlin, de Gruyter, 1920. (Sammlung Göschens, Nr. 801)

Methoden der praktischen Analysis. Berlin, de Gruyter, 1928. (Göschens Lehrbücherei, Gruppe 1, Bd. 12)

Numerische Integration. Berlin, de Gruyter, 1923. (Sammlung Göschens, Nr. 864)

518.2 數 學 表

林 桂一 圖式及數值圖表 岩波 昭和16 186頁
—— 高等圖表 岩波 昭和16 222頁

Barlow, Peter. Tables of squares, cubes, square roots, cube roots and reciprocals of all integer numbers up to 10,000. 3. ed. by L. J. Comrie. London, Spon, 1935. 208 p.

Bauschinger, Julius & Peters, Jean. Logarithmisch-trigonometrische Tafeln mit acht Dezimalstellen, enthaltend die Logarithmen aller Zahlen von 1 bis 200,000 und die Logarithmen der trigonometrischen Funktionen für jede Sexagesimalsekunde des Quadranten. 2. Aufl. Bd. 1-2. Leipzig, Engelmann, 1936. 2 Bde.

British association for the advancement of science. Mathematical tables. v. 1-7. Cambridge, Univ. pr., 1931. 39. 7 v.

Chamber's seven-figure mathematical tables; ed. by James Pryde. New ed. by Walter F. Robinson. London & Edinburgh, Chambers, 1937. 454 p.

Crelle, August Leopold. Rechentafeln; welche alles Multiplizieren und Dividieren mit Zahlen unter Tausend ersparen, bei grösseren Zahlen aber die Rechnung erleichtern und sicherer machen. Neue Ausgabe, besorgt v. O. Seeliger. Berlin, de Gruyter, 1930. 501 s.

Davis, Harold Thayer. Tables of the higher mathematical functions. Bloomington, Principia pr., 1933-35. 2 v. (Indiana University. Waterman institute for scientific research. Contributions, no. 72)

Haam, D. Bierrens de. Nouvelles tables d'integrales définies. Tokyo, Iwanami, 1938. 727 p. (Reprint)

Hayashi, Keiichi. Fünfstellige Funktionentafeln kreis-, zyklometrische, Exponential-, Hyperbel-, Kugel- Besselsche elliptische Funktionen, Thecanullwerte, natürlicher Logarithmus, Gammafunktion u. a. m. nebst einigen häufig vorkommenden Zahlenwerten. Berlin, Springer, 1930. 176 s.

Fünfstellige Tafeln der Kreis- und Hyperbelfunktionen sowie der Funktionen e^x und e^{-x} mit den natürlichen Zahlen als Argument. Berlin & Leipzig, de Gruyter, 1938. 182 s.

Jahnke, Eugen & Emde, Fritz. Funktionentafeln mit Formeln und Kurven. 3. Aufl. Leipzig & Berlin, Teubner, 1939. 330 s.

& ——— Tables of functions with formulae and curves. 2. ed. Leipzig & Berlin, Teubner, 1939. 330 s.

Kennelly, A. E. Tables of complex hyperbolic and circular functions. 2. ed. Cambridge, Univ. pr., 1927. 240 p.

Küster, Friedrich Wilhelm. Logarithmische Rechentafeln für Chemiker, Pharmazeuten, Mediziner und Physiker. 41-45. Aufl. Berlin & Leipzig, de Gruyter, 1935. 216 s.

Milne-Thomson, Louis Melville. Die elliptischen Funktionen von Jacobi: fünfstellige Tafeln mit Differenzen, von sn u, cn u, dn u, mit den natürlichen Zahlen als Argument, nach Werten von m(=k^2) rangiert, nebst Formeln und Kurven. Berlin,

Springer, 1931. 69 s.

Standard table of square roots: the square roots to eight significant figures of all four-figure numbers, with printed differences. London, Bell, 1929. 91 p.

Nagaoka, Hantaro & Sakurai, Sadazo. Tables of three-functions, elliptic integrals K & E and associated coefficients in the numerical calculation of elliptic functions. Tokyo, Rikagaku-kenkyusho, 1922. (Scientific papers of the Institute of physical and chemical research. Table, no. 1)

Peters, Jean. Siebenstellige Logarithmentafel der trigonometrischen Funktionen für jede Bogensekunde des Quadranten. Leipzig, Engelmann, 1911.

Smithsonian institution. Smithsonian mathematical formulae and tables of elliptic functions. Washington, the Institution, 1922.

Thompson, Alexander John. Logarithmica britannica; being a standard table of logarithms to twenty decimal places. Pt. 1, 3-9. Cambridge, Univ. pr., 1924.

519 確率論, 数理統計學・變分法・一般群論,

一般イテアル論・集合論

519.2 確率論・数理統計學

伏見 康治 確率論及統計論 河出 昭和18 484頁 (應用數學 3卷)

小倉金之助 統計的研究法 社會・經濟・人口・生物・醫學・心理・教育其他, 統計の本質・立場・統計法・概念・加算・統計學 訂正2版 積善館 昭和17

佐藤良一郎 数理統計學 培風館 昭和15 522頁
末綱 想一 確率論 岩波 昭和16 187頁 (岩波全書 103)

統計科學研究會 統計數值表 I 河出 昭和18 341頁 (統計科學叢書)

Cramér, Harald. Random variables and probability distributions. Cambridge, Univ. pr., 1937. 121 p. (Cambridge tracts in mathematics and mathematical physics, no. 36)

Czuber, Emanuel. Wahrscheinlichkeitsrechnung und ihre Anwendung auf Fehlerausgleichung, Statistik und Lebensversicherung.

Bd. 1-2. 4. Aufl. Leipzig & Berlin, Teubner 1932-38. 2 Bde. (Teubners Sammlung von Lehrbüchern auf dem Gebiete der mathematischen Wissenschaften, Bd. 9, 1-2)

Deltheil, R. Erreurs et moindres carrés. Paris, Gauthier-Villars, 1930. (Traité de calcul des probabilités et de ses applications, t. 1, fasc.2)

Elderton, W. Palin. Frequency-curves and correlation. London, 1906.

Fisher, Ronald Aylmer. The design of experiments. 2. ed. Edinburgh, Oliver & Boyd, 1937. 260 p.

Statistical methods for research workers. 6. ed. Edinburgh, Oliver & Boyd, 1936. 329 p. (Biolo-

gical monographs and manuals, no. 5)

Fréchet, M. Recherches théoriques modernes sur le calcul des probabilités. 1-2. Paris, Gauthier-Villars, 1938. 2 v.

Fry, Thornton Carl. Probability and its engineering uses. London, Van Nostrand, 1928, 476 p.

Goulden, Cyril Harold. Methods of statistical analysis. New York, Burgess, 1938. 165 p. (Mimeographed)

Hopf, Eberhard. Ergodentheorie. Berlin, Springer, 1937. 83 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 5, Hft. 2)

Jeffreys, Harold. Theory of probability. Oxford, Oxf. univ. pr., 1939. (The international series of monographs on physics)

Kenney, John F. Mathematics of statistics. pt. 1-2. New York, Nostrand, 1939. 202 p.

Khintchine, A. Asymptotische Gesetze der Wahrscheinlichkeitsrechnung. Berlin, Springer, 1933. 77 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 2, Hft. 4)

Kolunogoroff, A. Grundbegriffe der Wahrscheinlichkeitsrechnung. Berlin, Springer, 1933. 62 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 2, Hft. 3)

Lévy, Paul. Théorie de l'addition des variables aléatoires. Paris, Gauthier-Villars, 1937. (Monographies des probabilités, fasc. 1)

Merriman, Mansfield. A text-book on the method of least

squares. 8. ed. New York, 1913.

Mises, Richard von. Wahrscheinlichkeiten, Statistik und Wahrheit: Einführung in die Wahrscheinlichkeitslehre und ihre Anwendung. 2. Aufl. Wien, Springer, 1936. 282 s. (Schriften zur wissenschaftlichen Weltanschauung, Bd. 3)

Pearson, Karl, ed. Tables for statisticians and biometricians. 3. ed. London, Univ. col. of London, 1930-31. 2 v.

Running, Theodore R. Empirical formulas. New York Wiley, 1917. (Mathematical monographs, no. 19)

Tornier, Erhard. Wahrscheinlichkeits-Rechnung und allgemeine Integrationstheorie. Leipzig & Berlin, Teubner, 1936. 160 s.

Whittaker, Edmund Taylor & Robinson, George. The calculus of observations: a treatise on numerical mathematics. 2. ed. London, Blackie, 1932. 395 p.

Yule, George Udny. An introduction to the theory of statistics. 10. ed. London. Griffin, 1932. 434 p.

519.2 (05) 逐次刊行書

Annals of mathematical statistics. Ann Arbor.

Biometrika: a journal for the statistical study of biological problems. Cambridge.

Giornale dell'Istituto italiano degli attuari. Roma.

Metron: rivista internazionale di statistica. Roma.

Skandinavisk aktuarietidskrift. Uppsala.

519.3 變分法

Bolza, Oskar. Vorlesungen über Variationsrechnung. Umgearb. u. stark verm. deutsche Ausgabe der "Lecture on the calculus of variations" desselben Verfassers. Leipzig, Koehler, 1933. 705 s.

Carathéodory, Constantin. Variationsrechnung und partielle Differentialgleichungen erster Ordnung. Leipzig & Berlin, Teubner, 1935, 407 s.

Hadamard, J. Leçons sur le calcul des variations. t. 1.

Paris, Hermann, 1910. (Cours du Collège de France)

Kneser, Adolf. Lehrbuch der Variationsrechnung. 2. Aufl. Braunschweig, Vieweg, 1925.

Morse, Marston. The calculus of variations in the large. New York, Amer. math. soc., 1934. 368 p. (American mathematical society colloquium publications, v.18)

Tonelli, Leonida. Fondamenti di calcolo delle variazioni. Bologna, 1921. 2 v.

519.4 一般群論・一般イデアル論

彌永 昌吉 自由群論 岩波 昭和16 60頁 (大阪帝國大學數學講義集 6)

Weyl, Hermann. 群論と量子力学 山内恭彦譯 裳華房 昭和7 392頁

Eiserhart, Luther Phaler. Continuous groups of transformations. Princeton, Princeton univ. pr., 1933. 301 p.

Kowalewski, Gerhard. Einführung in die Theorie der kontinuierlichen Gruppen. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1931. 396 s. (Mathematik und ihre Anwendungen in Monographien und Lehrbüchern, Bd. 9)

Krull, Wolfgang. Idealtheorie. Berlin, Springer, 1935. 152 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 4, Hft. 3)

Pontrjagin, L. Topological groups. Tr. from the Russian by Emma Lehmer. Princeton, Princeton univ. pr., 1939. 299 p.

Speiser, Andreas. Die Theorie der Gruppen von endlicher Ordnung; mit Anwendung auf algebraische Zahlen und Gleichungen sowie auf die Krystallographie. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1932. 262 s. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften in Einzeldarstellungen, Bd. 5)

Waerden, Bartel Leendert van der. Gruppen von linearen Transformationen. Berlin, Springer, 1935. 91 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 4, Hft. 2)

Die gruppentheoretische Methode in der Quantenmechanik. Berlin, Springer, 1932. 157 s. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften in Einzeldarstellungen, Bd. 36)

Weyl, Hermann. Classical groups. Princeton, Princeton univ. pr., 1939. 302 p.

Gruppentheorie und Quantenmechanik. 2. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1931. 366 s.

Zassenhaus, Hans. Lehrbuch der

Gruppentheorie. Bd. 1. Leipzig & Berlin, Teubner, 1937. 151 s. (Hamburger mathematische Einzelschriften, Hft. 21)

519.5 集合論

近藤 基吉 解析集合論 岩波 昭和13 101頁 (大阪帝國大學數學講義集 3)

Fraenkel, Adolf. Einleitung in die Mengenlehre. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1928. 424 s. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 9)

Hausdorff, Felix. Mengenlehre.

3. Aufl. Berlin, de Gruyter, 1935. 307 s. (Göschens Lehrbücherei, Gruppe 1, Bd. 7)

Lusin, Nicolas. Leçons sur le ensembles analytiques et leur applications. Avec une note de M. Sierpinski. Paris, Gauthier-Villars, 1930. (Collection de monographies sur la theorie des fonctions)

52 天文學・測地學

平山 清次 一般天文學 共立社 昭和6 310頁
 フッセル 天文學 鈴木敬信譯 岩波 昭和7
 關口顯吉, 鈴木敬信 天文學通論 地人書館 昭和10
 山本一清, 村上忠敬 天文學辭典 厚生閣 昭和18
 山本一清 標準天文學 天文同好會 昭和5
 Bruggencate, Ten. Fortschritte der Astronomie. Bd. 1. Leipzig, 1938.
 Fath, Edward Arthur. The elements of astronomy. 3. ed. New York & London, McGraw-Hill, 1934.
 Jeans, James H. Astronomy and cosmogony. Cambridge, Univ. pr., 1929.
 Jones, H. Spencer. General astronomy. London, Arnold, 1923.
 Russell, Henry Norris &c. Astronomy: a revision of Young's manual of astronomy. Boston, 1936.

Seeliger, Hugo v. Probleme der Astronomie. Berlin, Springer, 1924.
 Strömgren, Ellis. Die Hauptprobleme der modernen Astronomie; Übers. v. W. E. Bernheimer. Berlin, Springer, 1925.

52 (05) 逐次刊行書

天 界 (東京天文協會)
 天文日報 (東京天文會)
 天文年報 (明星社)
 Japanese journal of astronomy and geo-physics. Tokyo.
 Monthly notices of the Royal Astronomical
 Monthly notices of the Royal astronomical society. London.

521 理論天文學

Brown, E. W. An introductory treatises on the lunar theory. Cambridge, Univ. pr., 1896.
 Leuschner, A. O. Celestial mechanics. Washington, 1922. 73 p.
 Plummer, H. C. An introductory treatise on dynamical astro-

nomiy. 1918.
 Poincaré, H. Lecons de mécanique céleste. Paris, Gauthier-Villars, 1905-1910. 4 v.
 Winter, Aurel. The analytical foundations of celestial mechanics. Princeton, Univ. pr., 1941.

522 實地天文學

日下部四郎太, 菊田善三 球面天文學 內田老鶴編 昭和9 260頁
 中村 要 天文寫真術 厚生閣 昭和7 220頁
 Brunt, David. The combination of observations. 2. ed. Cambridge, Univ. pr., 1931.
 Doolittle, C. L. A treatise on practical astronomy as applied to geodesy and navigation. 1885.
 König, A. Die Fernrohre und Entfernungsmesser. 1923.

Krudy & Brunn. Das Spiegelteleskop in der Astronomie. 1930.
 Smart, W. M. Textbook of spherical astronomy. 1931.
 Stroobant, P. Les observatoires astronomique et les astronomes. Tournai & Paris, Casterman, 1931.

522 (05) 逐次刊行書

朝鮮總督府觀測所年報

523.03 天體物理學

Dingle, Herbert. Modern astrophysics. London, Collins, 1924.
 Eberhard, G. &c., Hrg. Handbuch der Astrophysik; hrg. v. G. Eberhard, A. Kohlschütter und H. Ludendorf. Bd. 1-6 u. Ergbd. Berlin, Springer, 1929-36.
 Graff, Kasimir. Grundriss der Astrophysik. Leipzig & Berlin, 1928.
 Rosseland, Svein. Astrophysik

auf atomtheoretischer Grundlage. Berlin, Springer, 1931.
 Theoretical astrophysics. Oxford, 1936.
 Unsöld, A. Physik der Sternatmosphären. Berlin, 1938.

523.03 (05) 逐次刊行書

Astrophysiker Nowegica.

523.1 宇 宙

松隈 健彦 宇 宙 岩波 昭和13 (岩波全書)
 新城 新藏 宇宙大觀 岩波 昭和8 388頁
 鈴木 敬信 宇 宙 厚生閣 昭和10 590頁
 Coudere, Paul. Discussion sur évolution de l'univers. Paris, Gauthier-Villars, 1930.

Eddington, A. S. Stellar movements and the structure of the universe. London, Macmillan, 1914.
 The expanding universe. Cambridge, Univ. pr., 1933.

Hubble, Edwin. The observational approach to cosmology. Oxford, 1937.

McVittie, G. C. Cosmological theory. London, 1937.

Véronnet, A. Constitution et

évolution de l'univers. Paris, 1927.

523.1 (05) 逐次刊行書

Universo. Firenze.

523.2 太陽系 (惑星系)

平山 清次 小惑星 岩波 昭和10 194頁 (岩波全書 46)

ラッセル 太陽系の起源 鈴木敬信, 高橋篤子譯 厚生閣 昭和13

Russell, H. N. The solar system and its origin. New York, 1935.

523.8 恒 星

川畑 幸夫 球面星學 地人書館 昭和15 202頁

Altken, R. G. The binary stars. New York, McMurtrie, 1918.

Bok, Bart J. The distribution of the stars in space. Chicago, 1937.

Boss, Benjamin. General catalogue of 33342 stars for the epoch 1950. Washington, 1936-37. 5 v.

Brill, Alfred. Neue Methoden in der Stellarstatistik. Berlin, 1937-39. 2 Bde.

Bruggencate, P. Ten. Sternhaufen. Berlin, 1927.

Chandrasekhar, S. An introduction to the study of stellar structure. Chicago, 1939.

Doig, Peter. An outline of stellar astronomy. London, 1927.

Eddington, A. S. Stars and

atoms. Oxford, 1927.

The internal constitution of the stars. Cambridge, Univ. pr., 1930.

Hagen, G. & Stein, J. Die veränderliche Sterne. 1921-24.

Hubble, E. The realm of the nebulae. New York, 1936.

Kobold, H. Stellarastronomie. Leipzig & Berlin, 1926.

Pagne-Gaposchkin. Variable stars. 1938.

Payne, Cecilia H. Stellar atmospheres. Mass., 1925.

Rosseland, Svein. On the internal constitution of the stars. Oslo, 1925. 72 p.

Smart, W. M. Stellar dynamics. Cambridge, Univ. pr., 1938.

Unsöld, A. Physik der Sternatmosphären. Berlin, 1938.

525 地 球

Daly, Reginald Aldworth. Architecture of the earth. New York & London, 1938.

Gutenberg, B. Der Aufbau der Erde. Berlin, Borntraeger, 1925.

Jeffreys, Harold. The earth: its origin, history and physical constitution. 2. ed. Cambridge, Univ. pr., 1929.

Joly, John. The surface-history of the earth. 2. ed. Oxford, Clarendon pr., 1930.

Köber, Leopold. Der Bau der Erde. Berlin, Borntraeger, 1921.

Machatschek, Fritz. Das Relief der Erde. Bd. 1-2. Berlin, 1938-40.

Pickles, Herbert. The surface of the earth. Cambridge, Univ. pr., 1925.

Wegemann, Georg. Grundzüge der mathematischen Erdkunde. Berlin, Gebrüder, 1926.

525 (05) 逐次刊行書

地 球

525.6 潮 汐

中野 穰人 潮汐學 古今書院 昭和15
ダーウィン 潮 汐 中野穰人譯 古今書院 昭和17

600頁
潮 汐 表 水路部編

526 測 地 學

太田誠一郎 天體測量と三角測量 丸善 昭和18

Greenly, E. & Williams, H. Methods in geological surveying. London, Murby,

1930.
Tardi, P. Traité de géodésie. Paris, 1934. 2 v.

527.6 航 空 天 文 學

レオグ 航空天文航法 宮本晃男譯 墨水書房 昭和19

Allan, W. J. D. Air navigation. London, 1940.

Logg, P. H. An introduction to astronomical navigation. London, 1939.

528 天 體 曆

The Nautical almanacs and astronomical ephemeris. London, Royal observatory.

The American ephemeris and nautical almanac. Washington, U. S. Naval observatory.

529 年代學・測地學・曆法

平山 清次 曆法及時法 厚生閣 昭和18
新城 新藏 こよみと天文 弘文堂 昭和7 353頁
渡邊 俊夫 曆 厚生閣 昭和15 300頁

Ginzler, F. K. Handbuch der

mathematischen und technischen Chronologie. 3 Bde. 1906-14.

Neugebauer, P. V. Astronomische Chronologie. Berlin & Leipzig, 1929. 2 Bde.

53 物 理 學

物理實驗學 中村清二監修 河出 昭和14-15 13冊

內容: -1卷 物理實驗總論 442頁-2卷 一般物理實驗 496頁-3卷 基礎的技術 488頁-4卷 彈性及び管響 439頁-5卷 熱學及び光學機械 564頁-6卷 光學 634頁-7卷 電磁學 555頁-8卷 原子物理學 412頁-10卷 原子核物理學 524頁-11卷 氣象學及び地球物理學 391頁-12卷 地球物理學及び天文學 396頁-別卷 總索引

藤岡 由夫 現代の物理學 岩波 昭和18 330頁

福島 浩 物理學に於ける統計的現象 岩波 昭和17 85頁 (科學文庫抄15)

本多光太郎 物理學通論 増訂18版 内田老鶴閣 昭和15 500頁

石原 純 物理學概論 岩波 昭和16 274頁 (岩波全書102)

岩波 標準 物理學 岩波 昭和13-16

內容: 一 物理學概論 (石原純), 物理學と哲學 (田邊元), 物理學と數學 (小倉金之助), 物理學史 (菅井準一), 歴史年表 (菅井準一, 湯淺光朝) 學者傳記 1: Niels Bohr (仁科芳雄); 2: Michael Faraday (矢島祐利); 3: Isaac Newton (菅井準一); 4: James Clerk Maxwell (矢島祐利); 5: Hermann von Helmholtz (矢島祐利); 6: Kelvin 卿 (矢島祐利), 數值計算 (日高孝次), 境界値問題 (小平吉男), 應用偏微分方程式論 (大井維郎), 群論の應用 (大井維郎), 實驗測定法 (中谷宇吉郎), 基本單位 (渡邊巖), 基本常數 (芝館吉), 物質常數表 (芝館吉), 一般力學 (山内滋彦), 流體力學 (友近晋), 彈性論 (松澤武雄), 可塑論 (谷安正), 材料力學 (山口昇, 登上武雄), 板壳力學 (寺澤寛一, 今井功), 應用流體力學 (谷一郎), 界面現象 (玉島文一), 音響學 (佐藤孝二), 實驗聲學 (谷安正), 熱力學 (芝館吉), 統計力學 (坂井卓三), 物理學に於ける統計現象 (福島浩), 熱輻射 (坂井卓三), エルゴードの問題 (伏見康治), 電解質の理論 (岡小夫), 熱現象 (真島正市等), 低溫現象 (青山新一), 熱機論 (藤部一雄), 光學 (木内政藏), 分光學 (木村正路), 相對性理論 (落合銀一郎), 統一場理論 (矢野龍太郎), 電磁氣學測定法 (岡田富三郎, 奥田毅), 電氣機械 (山下英男), 電池及び蓄電池 (堀山直人), 電子管 (星合正治), 光電管 (岡尾正一郎), 光學機械 (八木實之), 量子力學 (仁科芳雄等), 前期量子論

(藤岡由夫), 原子スペクトル (藤岡由夫), 分子スペクトル (藤岡由夫), 原子間及び分子間の力 (大井維郎, 小谷正雄), 化學反應論 (堀内壽郎), 分子構造論 (水島三一郎), 光化學 (佐々木中二), 固體論 (武藤俊之助), 原子核及び宇宙線の理論 (湯川秀樹, 坂田昌一), 衝突の理論 (梅田勉), 原子核に關する分光學的研究 (堀健夫), 原子核理論 (菊池正士), 原子核實驗裝置 (坂崎根道吉), 宇宙線 (仁科芳雄等), 放射線 (藤原健一), X線 (西川正治等), 大氣物理學 (岡田武敏), 大氣力學 (小平吉男), 大氣熱力學 (荒川秀俊), 氣象音響學 (正野重方), 氣象光學 (藤原俊平, 北岡龍海), 地球物理學 (坪井忠二), 海洋物理學 (日高孝次), 地球磁氣學 (今道周一), 地電流 (島山久尙), 空中電氣學 (島山久尙), 天體物理學 (瀧口善吉), 天體力學 (松澤健彦), 宇宙構造論 (鈴木政敏).

真島 正市等 應用物理學實驗 内田老鶴閣 昭和17 379頁

中村 清二 物理實驗法 岩波 昭和19 248頁 (岩波全書23)

芝 館 吉 編 物理常數表 岩波 昭和19 346頁

Boltzmann, Ludwig. Wissenschaftliche Abhandlungen (1865-1905), hrag. v. Fritz Hasenöhrl. Leipzig, Barth, 1909. 3 Bde.

Courant, Richard & Hilbert, David. Methoden der mathematischen Physik. 1-2. Aufl. Berlin, Springer, 1931-37. 2 Bde (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 12, 48)

Einstein, Albert & Infeld, Leopold. The evolution of Physics: the growth of ideas from early concepts to relativity and quanta. New York, Simon & Schuster, 1938. 319 p.

Fowle, Frederick E. Smithsonian physical tables. 8. ed. Washington, Smithsonian inst. 1933. 682 p. (Smithsonian miscellaneous collections, v. 88)

Fürth, Reinhold. Schwankungserscheinungen in der Physik. Braunschweig, Vieweg, 1920. (Sammlung Vieweg, Hft. 48)

Gelhoff, Georg, Hrg. Lehrbuch der technischen Physik für fortgeschrittene Studenten und Ingenieure. Leipzig, Barth, 1924-29. 3 Bde. Inh.: - Bd. 1. Masse und Messen, Mechanik, Akustik und Thermodynamik, 1924. - 2. Optik, Elektrik, 1926. - 3. Physik der Stoffe, 1929.

Glazebrook, Richard, ed. A dictionary of applied physics. London, Macmillan, 1922-23. 5 v. Cont.: - v. 1. Mechanics, engineering, heat, 1922. - 2. Electricity, 1922. - 3. Meteorology, metrology and measuring apparatus, 1923. - 4. Light, sound, radiology, 1923. - 5. Aeronautics, metallurgy. - General index 1923.

Handbuch der Experimental-Physik; hrg. v. W. Wien u. F. Harms. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1926-37. 26 Bde. nebst 2 Ergwke in 46. Inh.: Bd. 1. Mess-Methoden und Mess-Technik, v. Ludwig Horborn. - Technik des Experiments, v. Ernst von Angerer, 1926. - 2. Mechanik der Massenpunkte und der starren Körper, v. Arthur Haas, 1926. - 3. Mechanik, Tl. 2. Technische Mechanik, v. Ludwig Föppl, 1929. - 4. Hydro- und Aerodynamik, Tl. 1. Strömungslehre und allgemeine Versuchstechnik, hrg. v. Ludwig Schiller, bearb. v. J. Ackeret und andern, 1931. - Tl. 2. Widerstand und Auftrieb, hrg. v. Ludwig Schiller, bearb. v. A. Betz und andern, 1932. - Tl. 3. Technische Anwendungen, hrg. v. Ludwig Schiller, bearb. v. O. V. Eberhard und andern, 1930.

- Tl. 4. Rohre, offene Gerinne, Zähigkeit, hrg. v. Ludwig Schiller, bearb. v. L. Schiller und andern, 1932. - 5. Plastische Verformung, v. Georg Sachs. - Die technischen Verfahren zur Untersuchung der Metalle und Legierungen, v. P. Goerens u. R. Mailänder, 1930. - 6. Kapillarität und Oberflächenspannung, v. G. Bakker, 1928. - 7. Tl. 1. Krystallographische und strukturtheoretische Grundbegriffe, v. P. Niggli, 1928. Tl. 2. Strukturbestimmung mit Röntgeninterferenzen, v. H. Otto. - Gittertheorie der festen Körper, v. K. F. Herzfeld, 1928. - 8. Tl. 1. Energie- und Wärmeinhalt, bearb. v. A. Eucken, 1929. - Tl. 2. Wärmeausdehnung, Zustandsgrößen und Theorien der Wärme, bearb. v. S. Valentiner und andern, 1929. - 9. Tl. 1. Hohe und tiefe Temperaturen, v. H. von Wartenberg. - Gasverflüssigung und ihre thermodynamischen Grundlagen, v. H. Lenz. - Wärmeleitung, v. Osc. Knoblauch u. H. Reiher. - Wärmestrahlung, v. W. Wien u. C. Müller, 1929. - Tl. 2. Wärmekraft- und Wärmearbeits-Maschinen, v. A. Loschge, 1929. - 10. Elektrostatik, v. Gerhard Hoffmann. - Hochspannungstechnik, v. Winfried O. Schumann, 1930. - 11. Tl. 1. Elektrodynamik, v. Gustav Mie, 1932. - Tl. 2. Elektronenleitung. - Galvanomagnetische thermoelektrische und verwandte Effekte, v. W. Meissner, 1935. - Tl. 3. Elektrische Beleuchtung, v. Helmuth Schering. - Schwachstromtechnik, v. K. Kumpf Müller, 1931. - 12. Elektrochemie, hrg. v. K. Fajans. - Tl. 1. Leitfähigkeit und Ueberführungszahlen in flüssigen und festen Elektrolyten, v. L. Ebert u. C. Tabandt, 1932. - Tl. 2.

Elektromotobische Kräfte. - Polarisationserscheinungen. - Elektrochemie der Phasengrenzen, hrg. v. K. Fajans u. E. Schwartz, 1933. - 13. Tl. 1. Die Ionenleitung in Gasen, v. E. Schweidler. - Die elektrischen Eigenschaften der Flamme, v. A. Becker, 1929. - Tl. 2. Physik der Glühelktroden, v. W. Schottky u. H. Rothe. Herstellung der Glühelktroden, v. H. Simon. - Technische Elektronenröhren und ihre Verwendung, v. H. Rothe 1928. - Tl. 3. Allgemeine Eigenschaften der selbständigen Entladungen. - Die Bogenentladung, v. R. Seeliger. - Townsendentladungen. - Die Glimmentladung, v. G. Mierdel, 1929. - 14. Kathodenstrahlen, v. P. Lenard u. A. Becker. - Kanalstrahlen, v. Wilhelm Wien, 1927. - 15. Radioaktivität, v. K. W. F. Kohlrusch, 1928. - 16. Tl. 1. Magneto-optik (ohne Zeeman-Effekt), 1936. - 17. Tl. 1. Schwingungs- und Wellenlehre. - Ultraschallwellen, bearb. v. E. Grossmann und andern, 1934. - Tl. 2. Technische Akustik, Tl. 2, hrg. v. E. Waetzmann, bearb. v. F. A. Fischer und andern, 1934. - Tl. 3. Technische Akustik, Tl. 2, hrg. v. E. Waetzmann, bearb. v. H. Backhaus und andern, 1934. - 18. Wellenoptik und Polarisation, bearb. v. K. F. Bottlinger und andern. - Photochemie, v. E. Warburg, 1928. - 19. Dispersion und Absorption, v. George Jaffé Medien mit veränderlichem Brechungsindex und Lichtzerstreuung, v. Richard Gans, 1928. - 20. Tl. 1. Physiologische Optik, v. A. König, 1929. - Tl. 2. Geometrische Optik, v. A. König, 1929. - 21. Anregung der Spektoren. - Spektroskopische Apparate, v. Georg Joos u. Ernst v. Angerer. - Starkoeffekt, v. Johannes Stark, 1927. -

22. Zeemaneffekt, v. E. Back. - Ergebnisse und Anwendungen der Spektroskopie. - Ramaneffekt, v. G. Joos, 1929. - 23. Tl. 1. Phosphoreszenz und Fluoreszenz. Tl. 1. v. P. Lenard und andern, 1928. - Tl. 2. Phosphoreszenz und Fluoreszenz. Tl. 2. v. P. Lenard und andern. - Lichtelektrische Wirkung, v. P. Lenard u. A. Becker, 1928. - 24. Tl. 1. Allgemeine Physik der Röntgenspektroskopie, v. Axel E. Lindh, 1930. - 25. Geophysik, Tl. 1. unter der Redaktion v. G. Angenheister, bearb. v. G. Angenheister und andern, 1928. - Tl. 2. Physik des festen Erdkörpers und des Meeres, unter der Redaktion v. G. Angenheister, bearb. v. A. Defant und andern, 1931. - Tl. 3. Angewandte Geophysik, unter der Redaktion v. G. Angenheister, bearb. v. H. Haslck und andern, 1930. - 26. Astrophysik, hrg. v. B. Strömgen, bearb. v. J. Hellerich und andern, 1937. - Ergs-wke, Bd. 1. Bandenspektren, v. W. Weizel, 1931. - 2. Beugungsversuche mit Materiewellen. - Einführung in die Quantenmechanik, v. E. Fues, 1935.

Handbuch der Physik, hrg. v. H. Geiger u. Karl Scheel. 1-2. Aufl. Berlin, Springer, 1926-33. 24 Bde. in 27. Inh.: - Bd. 1. Geschichte der Physik. - Vorlesungstechnik, bearb. v. E. Hoppé u. a., redig. v. Karl Scheel, 1926. 404 s. - 2. Elementare Einheiten und ihre Messung, bearb. v. A. Berroth u. a., redig. v. Karl Scheel, 1926. 552 s. - 3. Mathematische Hilfsmittel in der Physik, bearb. v. A. Duschek u. a., redig. v. H. Thirring, 1928. 647 s. - 4. Allgemeine Grundlagen der Physik, bearb. v. G. Beck u. a., redig. v. H. Thirring, 1929. 667 s. - 5. Grundlagen der Mechanik. -

Mechanik der Punkte und starren Körper, bearb. v. H. Alt u. a., redig. v. R. Grammel, 1927. 623 s. - 6. Mechanik der elastischen Körper, bearb. v. G. Angenheister u. a., redig. v. R. Grammel, 1928. 632 s. - 7. Mechanik der flüssigen und gasförmigen Körper, bearb. v. J. Ackeret u. a., redig. v. R. Grammel, 1927. 413 s. - 8. Akustik, bearb. v. H. Backhaus u. a., redig. v. F. Trendelenburg, 1927. 712 s. - 9. Theorien der Wärme, bearb. v. K. Bannwitz u. a. redig. v. F. Henning, 1926. 616 s. - 10. Thermische Eigenschaften der Stoffe, bearb. v. C. Drucker u. a., redig. v. F. Henning, 1926. 486 s. - 11. Anwendung der Thermodynamik, bearb. v. E. Freundlich u. a., redig. v. F. Henning, 1926. 454 s. - 12. Theorie der Elektrizität - Elektrostatik, bearb. v. A. Güntherschulze u. a., redig. v. W. Westphal, 1927. 564 s. - 13. Elektrizitätsbewegung in festen und flüssigen Körpern, bearb. v. E. Baars u. a., redig. v. W. Westphal, 1928. 672 s. - 14. Elektrizitätsbewegung in Gasen, bearb. v. G. Angenheister u. a., redig. v. W. Westphal, 1927. 444 s. - 15. Magnetismus. - Elektromagnetisches Feld, bearb. v. E. Alberti u. a., redig. v. W. Westphal, 1927. 532 s. - 16. Apparate und Messmethoden für Elektrizität und Magnetismus, bearb. v. E. Alberti, redig. v. W. Westphal, 1927. 801 s. - 17. Elektrotechnik, bearb. v. H. Behnken u. a., redig. v. W. Westphal, 1926. 392 s. - 18. Geometrische Optik. - Optische Konstante. - Optische Instrumente, bearb. v. H. Boegehold u. a., redig. v. H. Konen, 1927. 865 s. - 19. Herstellung und Messung des Lichts, bearb. v. H. Behnken u. a., redig. v. H. Konen, 1928. 995 s. - 20.

Licht als Wellenbewegung, bearb. v. L. Grebe u. a., redig. v. H. Konen, 1928. 967 s. - 21. Licht und Materie, bearb. v. T. Dreisch u. a., redig. v. H. Konen, 1929. 968 s. - 22. Tl. 1. Elektronen, Atome, Ionen, redig. v. H. Geiger. 2. Aufl. 492 s. - Tl. 2. Negative und positive Strahlen, redig. v. H. Geiger. 2. Aufl. 364 s. - 23. Tl. 1. Quantenhafte Ausstrahlung, redig. v. H. Geiger. 2. Aufl. 373 s. - Tl. 2. Röntgenstrahlung, ausschliesslich Röntgenoptik, redig. v. H. Geiger. 2. Aufl. 541 s. - 24. Tl. 1. Quantentheorie, redig. v. A. Smekal. 2. Aufl. 653 s. - Tl. 2. Aufbau der zusammenhängenden Materie, redig. v. A. Smekal. 2. Aufl. 1203 s.

Joos, Georg. Lehrbuch der theoretischen Physik. 2. Aufl. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1934. 676 s.

Kohlrausch, Friedrich. Praktische Physik zum Gebrauch für Unterricht, Forschung und Technik. 17. Aufl. unter Mitarb. v. E. Brodhun u. a. Hrg. v. Fritz Henning. Leipzig & Berlin. Teubner, 1935. 958 s.

Landau, L. & Lifshitz, E. Statistical physics. tr. from the Russian by D. Schoenberg. Oxford, Univ. pr., 1938. 242 p.

Maxwell, James Clerk. The scientific papers of James Clerk Maxwell. Ed. by W. D. Niven. Cambridge, Univ. pr., 1927. 2 v.

Millikan, Robert Andrews, &c. Mechanics, molecular physics, heat and sound; by R. A. Millikan, D. E. Roller & E. C. Watson. Boston, Ginn, 1937. 498 p.

Müller, Johann Heinrich Jakob, & Pouillet, Claude Servais

Mathias. Lehrbuch der Physik. 11. Aufl. unter Mitwirkung zahlreicher Gelehrter, Hrg. v. Arnold Eucken, Otto Lummer, & E. Waetzmann. Braunschweig, Vieweg, 1928-34. 5 Bde. Inh.: - Bd. 1. Mechanik und Akustik, Tl. 1. Mechanik punktförmiger Massen und starrer Körper, 1929. - Tl. 2. Elastizität und Mechanik der Flüssigkeiten und Gase, 1929. - Tl. 3. Akustik, 1929. - 2. Lehre von der strahlenden Energie (Optik), Hft. 2. Tl. 1, 1929. - Tl. 2. n. d. - 3. Wärmelehre, Hft. 1. Physikalische, chemische und technische Thermodynamik (einschl. Wärmeleitung). 1926. - Hft. 2. Kinetische Theorie der Wärme, 1925. - 4. Elektrizität und Magnetismus, Tl. 1. Grundlagen der Lehre von der Elektrizität und dem Magnetismus, 1932. - Tl. 2. Technische Anwendung der Elektrizitätslehre (Elektrische Maschinen, Kraftübertragung, Telegraphie), 1932. - Tl. 3. Elektrische Eigenschaften und Wirkungen der Elementarteilchen der Materie, 1933. - Tl. 4. Elektrische Eigenschaften der Metalle und Elektrolyte. - Magnetische Eigenschaften der Materie, 1934. - 5. Physik der Erde und des Kosmos, Hft. 1. Physik der Erde, 1928. - Hft. 2. Physik des Kosmos. 1928.

Schaefer, Clemens. Einführung in die theoretische Physik. Berlin, de Gruyter, 1929-37. 3 Bde. in 4. Inh.: - Bd. 1. Mechanik materieller Punkte, Mechanik starrer Körper und Mechanik der Kontinua (Elastizität und Hydrodynamik), 3. Aufl. 1929. - 2. Theorie der Wärme Molekularkinetische Theorie der Materie, 2. Aufl. 1929. - 3. Tl. 1. Elektrodynamik und Optik, 1932. - Tl. 2. Quantentheo-

rie, 1937.

Slater, John Clarke, & Frank, Nathaniel H. Introduction to theoretical physics. New York, McGraw-Hill, 1933. 576 p. (International series in physics)

Sommerfeld, Arnold. Probleme der modernen Physik: Arnold Sommerfeld zum 50. Geburtstage gewidmet von seinen Schülern. Leipzig. 1928.

Strong, John, &c. Procedures in experimental physics. New York, Prentice-Hall, 1938. 642 p. (Prentice-Hall physics series)

Watson, William. A text-book of practical physics. 3. ed., rev. by H. Moss. London, Longmans, 1936.

Westphal, Wilhelm. Physikalisches Praktikum. Braunschweig, Vieweg, 1928. 335 s.

53 (05) 遞次刊行書

物理學講演集 (學術研究會誌)

科學叢書 (科學叢書學會)

日本物理學報 (Japanese journal of physics) (學術研究會誌)

日本數學物理學會記事 (Proceedings of the Physico-mathematical society of Japan)

日本數學物理學會誌

應用物理 (應用物理談話會)

Annalen der Physik. Leipzig.

Annales de physique. Paris.

ATM, Archiv für technisches Messen. München.

Indian journal of physics and proceedings of the Indian association for the cultivation of science. Calcutta.

Journal of applied physics. New York.

Journal of mathematics and physics. Cambridge (Mass.)

Journal of physics. Leningrad. (Formerly: Technical physics of the USSR)

Journal of scientific instruments. London.

Mathematisk-fysiske meddelelser udgivne af det Kgl. danske videnskabernes selskab. København.

Physica. Hague.

Physical review. New York.

Physik. Leipzig.

Physikalische Berichte. Braunschweig.

Physikalische Zeitschrift.

Leipzig.

Physikalische Zeitschrift der Sowjetunion. Charkow.

Proceedings of the Physical society. London.

Reports on progress in physics (Physical society). London.

Review of scientific instruments. New York.

Review of modern physics. New York.

Zeitschrift für Instrumentenkunde. Berlin.

Zeitschrift für Physik. Berlin.

Zeitschrift für technische Physik. Leipzig.

530.1 物理學の基礎理論

(相對性原理・量子論・波動力學等)

菊池正士 量子力學 岩波 昭和8 252頁 (科學叢書B編)

量子物理學 仁科芳雄編 共立社 昭和13-15

内容: 一 量子力學概論(仁科芳雄, 富山小太郎, 朝永振一郎), 量子力學各論(仁科芳雄, 小林登, 玉木定彦), 原子スペクトル(藤岡山夫, 荒木源太郎, 田中善雄), 分子スペクトル(藤岡山夫, 荒木源太郎, 田中善雄), 量子化學: 化學反應の理論(小谷正雄), 原子核の理論(小谷正雄), 分子構造論(水島三一郎), 固體論(武田俊之助), 磁性體論(茅誠司), 衝突現象(堀健夫), X線(仁田勇), 放射能(菊池正士), 同位元素(堀健夫), 原子核物理學實驗(林浦義郎), 宇宙線(仁科芳雄), 重水(千谷利三), 新粒子論(湯川秀樹), 量子物理學と天文學(一柳謙一)

Weyl, Hermann. 群論と量子力學 山内義彦譯 裳華房 昭和7 392頁

Bohr, Niels. On the application of the quantum theory of atomic structure. Pt. 1. Cambridge, Univ. Pr., 1924.

(Proceedings of the Cambridge philosophical society, supplement)

Born, Max. Die Relativitätstheorie Einsteins und ihre physikalischen Grundlagen. 3. Aufl. Berlin, 1920. (Naturwissenschaftliche Monographien und Lehrbüchern Bd. 3)

& Jordan, Pascual. Elementare Quantenmechanik (Zweiter Band der Vorlesungen über Atommechanik) Berlin, Springer, 1930. 434 s. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 9)

Brillouin, Léon. Les statistiques quantiques et leurs applications (La théorie des quanta, 2. éd.) Paris, 1930. 2 v. (Recueil des conféren-

ces-rapports de documentation sur la physique, v. 18)

Die Quantenstatistik und ihre Anwendung auf die Elektronentheorie der Metalle. Aus dem Französischen Übers. v. E. Rabinowitsch, Berlin, Springer, 1931. 530 s. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 13)

Brinkman, H. C. Zur Quantenmechanik der Multipolstrahlung. Groningen, 1932.

Brogie, Louis de. Introduction à l'étude de la mécanique ondulatoire. Paris, 1930.

Diacac, Paul Adrian Maurice. The principles of quantum mechanics. 2. ed. Oxford, Oxf. univ. pr., 1935. 300 p. (International series of monographs on physics)

Flügge, S. & Krebs, A. Experimentelle Grundlagen der Wellenmechanik. Dresden & Leipzig, Steinkopff, 1936. 238 s.

Frenkel, J. Wave mechanics; Advanced general theory. Oxford, Oxf. univ. pr., 1934. 524 p. (International series of monographs on physics)

Wave mechanics; elementary theory. 2. ed. Oxford, Oxf. univ. pr., 1936. 312 p. (International series of monographs on physics)

Heisenberg, Werner. Die Physikalischen Prinzipien der Quantentheorie. Leipzig, Hirzel, 1930. 117 s.

Heitler, Walter. The quantum theory of radiation. Oxford, Oxf. univ. pr., 1936. 252 p. (International series of monographs on physics)

Jordan, Pasual. Anschauliche Quantentheorie: eine Ein-

führung in die moderne Auffassung der Quantenerscheinungen. Berlin, Springer, 1936. 320 s.

Statistische Mechanik auf quantentheoretischer Grundlage. Braunschweig, Vieweg, 1935. 110 s. (Die Wissenschaft, Bd. 87)

Kemble, Edwin Crawford. Fundamental principles of quantum mechanics with elementary applications. New York, McGraw-Hill, 1937. 611 p. (International series in physics)

Kramers, Hendrik Anthony. Die Grundlagen der Quantentheorie des Elektrons und der Strahlung. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1938. 502 s. (Hand- und Jahrbuch der chemischen Physik, Bd. 1, Abschn. 1-2)

Laue, M. von. Die Relativitätstheorie. 2.-4. Aufl. Braunschweig, Vieweg, 1921-23. 2 Bde. (Die Wissenschaft, Bd. 36, 68)

Lorentz, Hendrik Antoon &c. Das Relativitätsprinzip: eine Sammlung von Abhandlungen. 3. Aufl. Leipzig & Berlin, Teubner, 1920. (Fortschritte der mathematischen Wissenschaften, Hft. 2)

Neumann, Johann v. Mathematische Grundlagen der Quantenmechanik. Berlin, Springer, 1932. 262 s. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 38)

Pauli, W., jun. Relativitätstheorie. Leipzig & Berlin, Teubner, 1921. 775 s.

Pauling, Linus Carl & Wilson, E. Bright. Introduction to quantum mechanics with applications to chemistry. New York, McGraw-Hill, 1935. 468 p.

Schrödinger, Erwin. Abhandlungen zur Wellenmechanik. 2. Aufl. Leipzig, Barth, 1928.

Smekal, Adolf. Allgemeine Grundlagen der Quantenstatistik und Quantentheorie. Leipzig, Teubner, 1926. (Sonderausgabe aus der Enzyklopädie der mathematischen Wissenschaften)

Thomson, George Paget. The wave mechanics of free electrons. New York, McGraw-Hill, 1930. 170 p. (The George Fisher Baker non-resident lectureship in chemistry at Cornell University)

Waerden, B. L. van der. Die gruppentheoretische Methode in der Quantenmechanik. Berlin, Springer, 1932.

157 s. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften, Bd. 36)

Weyl, Hermann. Gruppentheorie und Quantenmechanik. 2. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1931. 366 s.

Raum, Zeit, Materie: Vorlesungen über allgemeine Relativitätstheorie. 5. Aufl. Berlin, Springer, 1923. 300 s.

Wigner, Eugen. Gruppentheorie und ihre Anwendung auf die Quantenmechanik der Atomspektren. Braunschweig, Vieweg, 1931. 332 s. (Die Wissenschaft. Bd. 85)

530.1 (05) 逐次刊行書

量子物理学の進歩

531/534 力 學

Appell, Paul. Traité de mécanique rationnelle. 1-5. éd. Paris, 1926-33. 5 v. (Cours de mécanique de la Faculté des sciences)

Auerbach, F. & Hort, W., Hrg. Handbuch der physikalischen und technischen Mechanik. Bearb. v. K. Andress, u. a. Leipzig, Barth, 1927-31. 7 Bde. in 8. Inh.: - Bd. 1-2. Technische und physikalische Mechanik starrer Systeme, 1929-30. - 3-4. Hft. 1. Statik und Dynamik elastischer Körper nebst Anwendungsgebieten, 1927-31. - 4. Hft. 2. Technische Physik der festen Körper, 1931. - 5. Mechanik der Flüssigkeiten nebst technischen Anwendungsgebieten, 1931. - 6. Mechanik der Gase und Dämpfe nebst technischen Anwendungs-

gebieten, 1928. - 7. Grenzgebiete der technischen und physikalische Mechanik, 1931.

Berndt, G. Technische Winkelmessungen. Berlin, Springer, 1925. 75 s.

Föppl, August. Vorlesungen über technische Mechanik. 4-11. Aufl. München, Oldenbourg, 1921-39. 6 Bde. Inh.: - Bd. 1. Einführung in die Mechanik. 8. Aufl. 1925. - 2. Graphische Statik. 8. Aufl. 1939. - 3. Festigkeitslehre, 11. Aufl. 1938. - 4. Dynamik, 8. Aufl. bearb. v. A. Busemann und andern, 1933. - 5. Die wichtigsten Lehren der höheren Elastizitätstheorie, 4. Aufl. 1922. - 6. Die wichtigsten Lehren der höheren Dynamik, 4. Aufl. 1921.

Föppl, Ludwig. Aufgaben aus technischer Mechanik. 1-2. Aufl. München, Oldenbourg, 1932-39. 2 Bde.

Lamb, Horace. Statics, including hydrostatics and the elements of the theory of elasticity. 3. ed. Cambridge, Univ. pr., 1928. 357 p.

Pöschl, Theodor. Lehrbuch der technischen Mechanik für Ingenieur und Physiker. 1-2. Aufl. Berlin, Springer, 1930-36. 2 Bde.

Thomson, William (Lord Kelvin) & Tait, Peter Guthrie. Treatise on natural philosophy. Pt. 1-2. Cambridge, Univ. pr., 1923. 2 v.

V. D. I. Prüfen und Messen. Berlin, VDI-Verlag. 1937. 199 s.

Webster, Arthur Gordon. The dynamics of particles and of rigid, elastic and fluid bodies; being lectures on mathematical physics. 3. ed. Leipzig, Teubner, 1925. (Teubners Lehrbücher der mathematischen Wissenschaften. 11)

531/534 (05) 逐次刊行書

Zeitschrift für angewandte Mathematik und Mechanik. Berlin.

Zentralblatt für Mechanik. Berlin.

531 一般力学 (統計力学を含む)・固体の力学

剛体の力学

原島 静 一般力学 河出 昭和 19 305頁 (高等物理学)

Planck, Max. 一般力学 寺澤寛一, 久末啓一郎 修正版 実業社 昭和 16 331頁 (理論物理学 汎論1巻)

佐藤 瑞穂 力学汎論 内田老鶴圃 昭和 15 486頁
玉城喜十郎 質點の力学 内田老鶴圃 昭和 17 380頁

寺澤 寛一 力学通論 修正版 実業社 昭和 13 300頁

山田 光雄 力学 内田老鶴圃 昭和 15 451頁 (物理学叢書)

山内 泰彦 一般力学 岩波 昭和 16 313頁

Biezono, Cornelio Benjamin & Grammel, Richard. Technische Dynamik. Berlin, Springer, 1939. 1056 s.

Cranz, Karl. Lehrbuch der Ballistik. Pt. 1-3 nebst Ergzbd. 1-3. Aufl. Berlin, Springer, 1925-36. 4 Bde.

Inh.: - Bd. 1. Aeußere Ballistik. - 2. Innere Ballistik. - 3. Experimentelle Ballistik.

Federhofer, Karl. Graphische Kinematik und Kinetostatik. Berlin, Springer, 1932. 112 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 1, Hft. 2)

Föppl, August. Graphische Statik. 8. Aufl. München, Oldenbourg, 1939. 404 s. (Vorlesungen über technische Mechanik, v. A. Föppl, Bd. 2)

Fowler, Ralph Howard. Statistical mechanics; the theory of the properties of matter in equilibrium. 2. ed. London, Macmillan, 1936. 864 p.

Gray, Andrew. A treatise on gyrostatics and rotational

motion; theory and applications. London, Macmillan, 1918. 524 p.

Kellogg, Oliver Dimon. Foundations of potential theory. Berlin, Springer, 1929. 384 p. (Die Grundlehren der mathematischen Wissenschaften. Bd. 31)

Kirchhoff, Gustav. Vorlesungen über Mechanik. 4. Aufl., hrsg. v. W. Wien. Leipzig, Teubner, 1897. (Vorlesungen über mathematische Physik, v. G. Kirchhoff, Bd. 1)

Kritzinger, Hans-Hermann, & Stuhlmann, Friedrich. Artillerie und Ballistik in Stickworten. Berlin, Springer, 1939. 394 s.

Lamb, Horace. Higher mechanics 2. ed. Cambridge, Univ. pr. 1929.

Loney, S. L. An elementary treatise on the dynamics of a particle and of rigid bodies. Cambridge, Univ. pr. 1930.

Mayer, Joseph Edward & Mayer, Maria Goeppert. Statistical mechanics. New York, Wiley. 1940.

Moulton, Forest Ray. New methods in exterior ballistics. Chicago, 1926.

Planck, Max. Einführung in die allgemeine Mechanik, zum Gebrauch bei Vorträgen sowie zum Selbstunterricht. 5. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1937. 226 s. (Einführung in die theoretische Physik. Bd. 1)

Poincaré, Henri. Théorie du potentiel newtonien. Rédig. par E. Le Roy and G. Vincent. Paris, Carré et Naud, 1899. 366 p.

Routh, Edward John. The advanced part of a treatise on the dynamics of a system of rigid bodies. 6. ed. London, Macmillan, 1930. 484 p.

Tamaru, Takuro. Rikigaku. 1-2. Tokyo, Iwanami, 1935-37. 2 satsu.

Tolman, Richard C. Statistical mechanics with applications to physics and chemistry. New York, Vhem. cat. co., 1927. (American chemical society monograph series, no. 32)

Whittaker, Edmund Taylor. A treatise on the analytical dynamics of particles and rigid bodies, with an introduction to the problem of three bodies. 4. ed. Cambridge, Univ. pr., 1937. 456 p.

532 液體の力學・流體力學

藤本武之助 應用流體力學 丸善 昭和18 540頁

本間 仁 水理學提要 山海堂 昭和18 139頁

—— 高等水理學 工業圖書 昭和17 331頁 (日本工學全集)

池田芳郎, 加藤誠郎 流體力學と翼面に水力機の理論 内田老鶴圃 昭和4 289頁

伊藤 剛 水理學 フォクス 昭和16 344頁

物部 長雄 水理學 改訂版 岩波 昭和16 581頁

沖 龍 水力学 岩波 昭和19 552頁

友坂 晋 流體力學 共立出版 昭和19 351頁

Besant, William Henry, & Ramsey, Arthur Stanley. A treatise on hydromechanics, Pt. 1-2. London, Bell, 1934-35. 2 v. 135; 416 p.

Cont.:— Pt. 1. Hydrostatics, by W. H. Besant. Rev. ed. 1934. — 2. Hydrodynamics, by A. S. Ramsey. 4. ed. 1935.

Bjerknes, V. &c. Physikalische Hydrodynamik mit Anwendung auf die dynamische Meteorologie; v. V. Bjerknes, J. Bjerknes, H. Solberg u. T. Bergeron. Berlin, Springer, 1933. 797 s.

Boussinesq, J. Essai sur la théorie des eaux courantes. Paris, 1872. 680 p. (Mém. à l'Acad. d. sci. d. l'Inst. nat. d. France, t. 23, no.1)

Drysdale, Charles Vickery, &c. The mechanical properties of fluids: a collective work. 2. ed. London & Glasgow, Blackie, 1936. 382 p. (Applied physics series)

Forchheimer, Philipp. Hydraulik. 3. Aufl. Leipzig & Berlin, Teubner, 1930. 596 s.

Gebelein, Hans. Turbulenz: physikalische Statistik und Hydrodynamik. Berlin, Springer, 1935. 177 s.

Goldstein, S., ed. Modern development in fluid dynamics: an account of theory and experiment relating to boundary layers, turbulent motion and waves. Composed by the French motion panel of aeronautical research committee and others. Oxford, Univ. pr., 1938. 2 v. 702 p. (Oxford engineering series)

Green, Stanley Lawson. Hydro- and aero-dynamics: a theoretical textbook for advanced students of aeronautics, hydraulics, physics and mathematics. London, Pitman, 1937. 166 p.

Kármán, Th. v. & Levi-Civita, T., Hrg. Vorträge aus dem Gebiete der Hydro- und Aerodynamik (Innsbruck 1928), gehalten v. A. Ct. v. Baumhauer u. a. Berlin, Springer, 1924.

Lamb, Horace. Hydrodynamics. 6. éd. Cambridge, Univ. pr., 1932. 738 p.

Milne-Thomson, L. M. Theoretical hydrodynamics. London, Macmillan, 1938. 552 p.

Müller, Wilhelm. Einführung in die Theorie der zähen Flüssigkeiten. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1932. 367 s. (Mathematik und ihre Anwendungen in Monographien und Lehrbüchern, Bd. 10)

—— 数学的 Strömungslehre. Berlin, Springer, 1928.

Oseen, C. W. Neuere Methoden und Ergebnisse in der Hydrodynamik. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1927. 337 s. (Mathematik und ihre Anwendungen in Monographien und Lehrbüchern, Bd. 1)

Planck, Max. Einführung in die Mechanik deformierbarer Körper, zum Gebrauch bei Vorträgen sowie zum Selbstunterricht. 3. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1931. 193 s. (Einführung in die theoretische Physik, Bd. 2)

Prandtl, Ludwig. Abriss der Strömungslehre. 2. Aufl. Braunschweig, Vieweg, 1935. 223 s.

—— Applied hydro- and aeromechanics; based on lectures of L. Prandtl by O. G. Tietjens. Tr. by J. P. Den Hartog. New York, McGraw-Hill, 1934. 311 p. (Engineering societies monographs)

—— Fundamentals of hydro- and aeromechanics; based on lectures of L. Prandtl by O. G. Tietjens. Tr. by L. Rosenhead. New York, McGraw-Hill, 1934. 270 p. (Engineering societies monographs)

Hydro- und Aerodynamik; nach Vorlesungen v. L. Prandtl v. O. G. Tietjens. Berlin, Springer, 1929-31; 2 Bde.

& Betz, A. Vier Abhandlungen zur Hydrodynamik und Aerodynamik (Flüssigkeit mit kleiner Reibung. - Tragflügeltheorie, 1. u. 2. Mitteilung. - Schraubenpropeller mit geringstem Energieverlust). Göttingen, K. Wilhelm Inst. f. Strömungsforschung, 1927.

Rouse, Hubert. Fluid resistance for hydraulic engineers. New York, McGraw-Hill, 1938. 422 p. (Engineering societies monographs)

Ubbelohde, Leo. Zur Viskosimetrie. 3. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1940. 54 s.

532 (05) 逐次刊行書

流體工學研究所報告 (編輯)

533 氣體の力學・航空力學

(真空・氣體論を含む)

Baird, Leonard. Applied aerodynamics. 2. ed. London, Longmans, 1939. 808 p.

Boltzmann, Ludwig. Vorlesungen über Gastheorie. Tl. 1-2. 3. Aufl. Leipzig, 1923. 2 Bde.

Chapman, Sydney & Cowling, T. G. The mathematical theory of nonuniform gases: an introduction of the kinetic theory of viscosity, thermal conduction, and diffusion in gases. Cambridge, Univ. pr., 1939.

Durand, William Frederick, ed. Aerodynamic theory: a general review of progress under a grant of the Guggenheim fund for the promotion of aeronautics. Vol. 1-6. Berlin, Springer, 1934-36. 6 v. Cont.: - 1. Div. A. Mathematical aids, by W. F. Durand. - B. Fluid mechanics, pt. 1. by W. F. Durand. - C. Fluid mechanics, pt. 2, by Max M. Munk. - D. Historical sketch by R. Giacomelli, 1934. - 2. E. General aerodynamic theory - Perfect fluids, by Th. v. Karman and J.M. Burge

rs, 1935. - 3. F. The theory of single bubbling, by C. Witoszynski and M. J. Thompson. - G. The mechanics of compressible fluids, by G. I. Taylors and J. W. Maccoll. - I. Experimental methods - Wind tunnels, by A. Toussaint and Eastman Jacobs, 1935. - 4. J. Applied airfoil theory, by A. Betz. - K. Airplane body (nonlifting system) drag and influence on lifting system, by C. Wieselsberger. - L. Airplane propellers, by H. Glauert. - M. Influence of the propeller on other parts of the airplane structure, by C. König, 1935. 5. N. Dynamics of the airplane, by Melvill Jones. - O. Performance of airplane, by L. V. Karber, 1936. - 6. P. Airplane as a whole - General view of mutual interactions among constituent systems by M. Durand. - Q. Aerodynamics of airships, by K. Arntstein and W. Klempner. - S. Hydrodynamics of boats and floats, by E. G. Barrillon. - T. Aerodynamics of cooling, by H. L. Dryden, 1936.

Pucks, Richard & Co. Aerodynamik: v. R. Pucks, L. Hopf u. Fr. Seewald. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1934-35. 2 Bde.

Goetz, Alexander. Physik und Technik des Hochvakuums. 2. Aufl. Braunschweig, Vieweg, 1926.

Jeanes, J. H. The dynamical theory of gases. 4. ed.

Cambridge, Univ. pr., 1925.

Kaye, G. W. C. High vacua. London, Longmans, 1927.

Kennard, Earle Hease. Kinetic theory of gases; with an introduction to statistical mechanics. New York, McGraw-Hill, 1938. 483 p. (International series in physics)

534 音響的振動學・音響・振動學

林部 克雄 振動學 昭和12 816頁 (工業物理學叢書)

栗原 嘉吉, 小幡 重一 音響理論及音響測定法 河出 昭和17 172頁

小幡 重一 音響學 昭和11 205頁

—— 實驗音響學 河出 昭和11 341頁

Floubergh, S. 工業振動學 谷下 昭和17 394頁

坪井 忠二 振動論 河出 昭和19 512頁 (應用數學 16卷)

八木 秀次編 音響科學 オーム社 昭和14 444頁

內容: - 音響科學概論 (田口 三郎), 理論音響學 (岡小次), 實驗音響學 (山下 敬治), 電氣音響學 (林 龍雄), 超音波 (藤山 三郎), 建築音響學 (伊東 和治), 音響生理學 (菅川 久吾), 音響心理學 (今田 憲), トーナメント (田口 三郎), 騒音 (守田 榮)

Bergmann, Ludwig. Der Ultraschall und seine Anwendung in Wissenschaft und Technik. 2. Aufl. Berlin, VDI-Verlag, 1939. 358 s.

Ultranics and their scientific and technical applications. Tr. by H. Stafford Hatfield. London, Bell, 1938. 264 p.

Bouasse, H. Acoustique générale. Paris, Delagrave, 1926. (Bibliothèque scientifique de l'ingénieur et du physicien)

Brown, Ernest William. Elements of the theory of resonance, illustrated by the motion of a pendulum. Cambridge, Univ. pr., 1932. 60 p.

Crandall, Irving B. Theory of vibrating systems and sound. London, Macmillan, 1927.

Davis, Alfred Horace. Modern acoustics. London, Bell, 1934. 345 p.

Den Hartog, Jacob Pieter. Mechanical vibrations. 2. ed. New York, McGraw-Hill, 1940. 390 p.

Duffing, Georg. Erzwungene Schwingungen bei veränderlicher Eigenfrequenz und ihre technische Bedeutung. Braunschweig, Vieweg, 1918. (Sammlung Vieweg, Hft. 41/42)

Fletcher, Harvey. Speech and hearing. New York, Van Nostrand, 1936. 331 p.

Föppl, Otto. Aufschaukelung und Dämpfung von schwingungen. Berlin, Springer, 1936. 121 s. (2. Bd. zu Grundzüge der technischen Schwingungslehre)

—— Grundzüge der technischen Schwingungslehre.

2. Aufl. Berlin, Springer, 1931. 212 s.

Seiger, J. Mechanische Schwingungen und ihre Messung. Berlin, Springer, 1927.

Hiedemann, Egon. Grundlagen und Ergebnisse der Ultraschallforschung. Berlin, de Gruyter, 1939. 287 s.

Hohenemser, Kurt Heinrich. Die Methoden zur angenäherten Lösung von Eigenwertproblemen in der Elastokinetik. Berlin, Springer, 1932. 89 s. (Ergebnisse der Mathematik und ihre Grenzgebiete, Bd. 1, 4)

Prager, W. Dynamik der Stäbe: eine Schwingungslehre für Bauingenieure. Berlin, Springer, 1933. 387 s.

Mort, Wilhelm. Technische Schwingungslehre: ein Handbuch für Ingenieure, Physiker und Mathematiker bei der Untersuchung der in der Technik angewandten periodischen Vorgänge. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1922.

Kalähne, Alfred. Grundzüge der mathematische physikalischen Akustik. Leipzig & Berlin, Teubner, 1910-13. 2 Bde. (Math.-phys. Schriften f. Ingenieure u. Studierende, 11)

Klotter, Karl. Einführung in die technische Schwingungslehre. Bd. 1. Berlin, Springer, 1938. 208 s.

Lamb, Horace. The dynamical theory of sound. 2. ed. London, Arnold, 1931.

Lehr, Ernst. Schwingstechnik: ein Handbuch für Ingenieure. Bd. 1-2. Berlin, Springer, 1930-34. 2 Bde.

Möller, Hans Georg. Behandlung

von Schwingungsaufgaben mit komplexen Amplituden und mit Vektoren. 2. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1937. 147 s.

Morse, Philip McCord. Vibration and sound. New York, McGraw-Hill, 1938. 351 p. (International series in physics)

Rayleigh, John William Strutt. Scientific papers. Cambridge, Univ. pr., 1899-1920. 6 v.

The theory of sound. 2. ed. London, Macmillan, 1929-37. 2. v.

Schneider, Erich. Mathematische Schwingungslehre: Theorie der gewöhnlichen Differentialgleichungen mit konstanten Koeffizienten sowie einige über partielle Differentialgleichungen und Differenzgleichungen. Berlin, Springer, 1924.

Späth, Wilhelm. Theorie und Praxis der Schwingungsprüfmaschinen: Anleitung zur Ausführung und Auswertung dynamischer Untersuchungen mit Hilfe künstlicher Erschütterungen. Berlin, Springer, 1934. 98 s.

Studing, Hermann. Messung mechanischer Schwingungen. Unter Mitw. v. Studing, hrg. im Auftrage des Schwingungsausschusses des Vereins deutscher Ingenieure v. Wilhelm Mort. Berlin, VDI-Verlag, 1928.

Stevens, Stanley Smith & Davis, Hallowell. Hearing, its psychology and physiology. New York, Wiley, 1938. 489 p.

Stewart, George Walter & Lindsay, Robert Bruce. Acoustics: a text on theory

and applications. New York, Van Nostrand, 1930. 358 p.

Temple, G. F. J. & Bickley, W. G. Rayleigh's principle and its applications to engineering. Oxford, Oxford Univ. pr., 1939. 156 p.

Timoshenko, Stephan. Vibration problems in engineering. 2. ed. New York, Van Nostrand, 1937. 470 p.

Trendelenburg, Ferdinand. Einführung in die Akustik. Berlin, Springer, 1939. 277 s.

Wilson, William Ker. Practical solution of torsional vibration problems, with examples from marine, electrical and automobile

engineering practice. London, Chapman, 1935. 438 p.

Wood, Albert Beaumont. A textbook of sound; being an account of the physics of vibrations with special reference to recent theoretical and technical developments. London, Bell, 1937. 519 p.

534 (05) 逐次刊行書
日本音響學會誌
Akustische Zeitschrift. Leipzig.
Journal of the Acoustical Society of America. Chicago.

534.8 應用音響學

電氣學會編 電氣音響學及其應用 電氣學會 昭和7 377頁

小林野一郎 電氣音響學 共立社 昭和14 156頁 (無線工學叢書)

McLachlan, N. W. 振盪器 1-3卷 中井啓一郎 共立社 昭和10 445頁

守田 榮 音響 昭和12 218頁

中井 啓一 音響 共立社 昭和14 98頁 (無線工學叢書)

丹羽保太郎 音響工學 共立社 昭和17 254頁

Olson, Harry F. & Massey, Frank 應用音響學 標準譯語 1-3卷 共立社 昭和10-11 433頁

高田 實 音響學 共立社 昭和16 214頁 (電氣音響學叢書)

Bryson, H. Conway. Gramophone records. London, Benn, 1935. 236 p.

Davis, A. H. & Egan, G. W. C. The acoustics of building. London, Bell, 1932. 216 p.

Eason, Alec B. The prevention of vibration and noise. Oxford, Oxford Univ. pr., 1923. (Oxford technical publication)

Knudsen, Vern Oliver. Architectural acoustics. New York, Wiley, 1932. 817 p.

McLachlan, Norman William. Loud speakers; theory, performance, testing and design. Oxford, Oxford Univ. pr., 1934. 399 p. (The Oxford engineering science series)

Meyer, Erwin. Electro-acoustics. London, Bell, 1939.

Neumann, Georg & Co. Elektroakustische Taschenbuch. Bearb. v. Erich Rickmann u. Hans Hysa. 2. Aufl. Berlin, VDI-Verlag, 1940.

Olson, Harry F. Elements of acoustical engineering.

New York, Van Nostrand, 1940.

— & Massa, Frank. Applied acoustics. 2. ed. Philadelphia, Blackiston, c. 1939.

Sabine, Paul Earle. Acoustics and architecture. New York, McGraw-Hill, 1932, 327 p.

Trendelenburg, Ferdinand. Klänge und Geräusche: Me-

thoden und Ergebnisse der Klangforschung, Schallwahrnehmung, grundlegende Fragen der Klangübertragung. Berlin, Springer, 1935. 255 s.

Watson, Floyd Rowe. Acoustics of buildings, including acoustics of auditoriums and soundproofing of rooms. 2. ed. New York, Wiley, 1930. 155 p.

535 光 學

木内 政藏 光 学 附 録 昭和 10 290 頁 (附 録 全 書 66)
杉浦 徳雄 光 学 工 業 圖 書 昭和 11-15 2 冊
(日本 工 學 全 書)

内容: — 1. 普通 光 学 — 2. 量子 光 学

山田 幸五郎 編 理 学 光 学 論 文 集 1-2 大 冊
7-8 2 冊 (科 学 名 著 叢 8-9 冊)

Abbe, Ernst. Gesammelte Abhandlungen. Bd. 1-3. Jena, 1904-06. 3 Bde.

Back, E. & Lande, A. Zeeman-effekt und Multiplettstruktur der Spektrallinien. Berlin, Springer, 1925. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen. 1)

Baly, Edward Charles Cyril. Spectroscopy. 3. ed. London, Longmans, 1927-29. 3 v. (Textbooks of physical chemistry)

Berek, Max. Grundlagen der praktischen Optik: Analyse und Synthese optischer Systeme. Berlin, de Gruyter, 1930. 152 s.

Boske, Hans. Vakuumspektroskopie. Leipzig, Barth, 1937. 248 s.

Born, Max. Optik: ein Lehrbuch der elektromagnetischen

Lichttheorie. Berlin, Springer, 1933. 591 s.

Bruhat, G. Cours d'optique. Paris, Masson, 1931. 756 p.

Coker, Ernst George & Filon, L. N. G. A treatise on photoelasticity. Cambridge, Univ. pr., 1931. 720 p.

Condon, Edward Uhler & Shortley, George Hiram. Theory of atomic spectra. Cambridge, Univ. pr., 1935. 441 p.

Czapski, Siegfried & Epstein, Otto. Grundzüge der Theorie der optischen Instrumente nach Abbe. 3. Aufl. bearb. v. H. Boegehold u. a., hrsg. v. H. Erfle u. H. Boegehold. Leipzig, Barth, 1924. 747 s.

Drude, Paul. Lehrbuch der Optik. 3. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1912. 548 s.

Forsythe, W. E., ed. Measurement of radiant energy (National research council. Division of physical sciences. Committee on methods of measurement of radiation). New York, McGraw-Hill, 1937.

Gehrcke, E., Hrg. Handbuch der physikalischen Optik. Bearb. v. P. Auerbach u. a. Bd. 1-2. Leipzig, Barth, 1927-28. 2 Bde.

Grottrian, W. Graphische Darstellung der Spektren von Atomen und Ionen mit ein, zwei und drei Valenzelektronen. Bd. 1-2. Berlin, Springer, 1928. 2 Bde. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 7)

Gudden, Bernhard. Lichtelektrische Erscheinungen. Berlin, Springer, 1928. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 8)

Hardy, Arthur Cobb & Perrin, Fred H. The principles of optics. New York, McGraw-Hill, 1932. 632 p. (International series in physics)

Heath, R. S. A treatise on geometrical optics. 2. ed. Cambridge, Univ. pr., 1895.

Herzberger, Max. Strahlenoptik. Berlin, Springer, 1931. 196 s. (Grundlehren der mathematischen Wissenschaften in Einzeldarstellungen, Bd. 35)

Hughes, Arthur Llewelyn. Photo-electricity. Cambridge, Univ. pr., 1914. (Cambridge physical series)

— & DuBridge, L. A. Photoelectric phenomena. New York, McGraw-Hill, 1932. 531 p. (International series in physics)

Jevons, Wilfred. Report on band-spectra of diatomic molecules. London, Physical society, 1932. 308 p.

Kayser, H. Tabelle der Hauptlinien der Linienspektren aller Elemente nach Wellenlänge geordnet. Berlin, Springer, 1925. 198 s.

König, Albert. Die Fernröhre und Entfernungsmesser. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1937. 242 s.

Kohlrausch, Karl Wilhelm Frits. Der Smekal-Raman-Effekt. Nebst Ergäbd. 1931-1937. Berlin, Springer, 1931-38. 2 Bde. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 12, 19)

Kronig, Ralph de Laer. Band spectra and molecular structure. Cambridge, Univ. pr., 1930. 163 p.

Mach, Ernst. Die Prinzipien der physikalischen Optik. Leipzig, 1921.

Massachusetts institute of technology. Wavelength tables; with intensities in arc, spark, or discharge tube of more than 100,000 spectrum lines most strongly emitted by the atomic elements under normal conditions of excitation between 10,000 Å and 2000 Å. arranged in order of decreasing wavelengths. New York, Wiley, 1939.

Pauling, Linus Carl & Goudsmit, Samuel. The structure of line spectra. New York, McGraw-Hill, 1930. 263 p. (International series in physics)

Planck, Max. Einführung in die theoretische Optik zum Gebrauch bei Vorlesungen, sowie zum Selbstunterricht. 2. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1931. 184 s. (Einführung in die theoretischen Physik, Bd. 4)

Preiss, Otto. Geometrische Optik. Göttingen, Vandenhoeck & Ruprecht, 1931. 80 s.

Preston, Thomas. The theory of light. 3. ed. London, Macmillan, 1901.

Pringsheim, Peter. Fluorescenz und phosphorescenz im Lichte der neueren Atomtheorie. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1928. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 6)

Richter, M. Grundriss der Farbenlehre der Gegenwart. Berlin, Springer, 1940.

Siegbahn, M. Spektroskopie der Röntgenstrahlen.

Southall, James P. C. Mirrors, prisms and lenses: a text-book of geometrical optics. 3. ed. New York, Macmillan, 1939.

Sponer, Hertha. Molekülspektren und ihre Anwendung auf chemische Probleme. Berlin, Springer, 1935-36. 2 Bde. (Struktur und Eigenschaften der Materie, 15-16)

Sutherland, G. B. B. M. Infra-red and Raman spectra. London, Methuen, 1935.

112 p. (Mithen's monographs on physical subjects)

Walsh, John W. T. Photometry. London, Constable, 1926.

White Harvey Elliott. Introduction to atomic spectra. New York, McGraw-Hill, 1934. 457 p. (International series in physics)

Whittaker, E. T. The theory of optical instruments. Cambridge, Univ. pr., 1907. (Cambridge tracts in mathematics and mathematical physics, no. 7)

Wood, Robert Williams. Physical optics. 3. ed. New York, Macmillan, 1936. 846 p.

535 (05) 逐次刊行書

Journal of the Optical society of America. New York.

536 熱學・熱力學

Bosch, M. 蒸氣機の工電機熱學 高橋安人譯 コマ
+社 昭和17 345頁

伊藤之助 工業熱學 熱傳導及換熱 工業圖書
昭和12 298頁 (日本工學會書)

川下 新介 熱傳導論 5版 河出 昭和19 433頁
(應用熱學21卷)

小林 明 應用熱力學 上・下巻 養賢堂 昭和15
2冊 644頁

大貫 義二 蒸氣熱力學講義 北原 昭和19 392頁

—— 熱力學と熱機論サイエンス論 再訂版
岩波 昭和10 596頁

栗村 省三 熱力學 共立社 昭和17 420頁

大石 二郎 蒸氣機論 工業圖書 昭和15 235頁
(日本工學會書)

杉田 元文 熱力學新編 培人堂 昭和17 326頁

American institute of physics. Temperature, its measurement and control in science and industry. New York, Reinhold, 1941. 1352 p.

Bosch, Mauritzten. Die Wärmeübertragung: ein Lehr- und Nachschlagebuch für den praktischen Gebrauch. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1936. 282 s.

Carlaw, H. S. Introduction to the mathematical theory of the conduction of heat in solids. 2. ed. London, Mcmillan, 1921. 266 p.

Fermi, Enrico. Thermodynamics.

New York, Prentice-Hall, 1937. 160 p.

Fowler, Ralph Howard & Guggenheim Edward Armand. Statistical thermodynamics. Cambridge, Univ. pr., 1938.

Gröber, Heinrich & Erk, Siegmund. Die Grundgesetze der Wärmeübertragung. Zugl. 2. Aufl. v. H. Gröber, Die Grundgesetze der Wärmeleitung und des Wärmeüberganges. Berlin, Springer, 1933. 259 s.

Guggenheim, Edward Armand. Modern thermodynamics by the methods of Willard Gibbs. London, Methuen, 1933. 206 p. (Monographs on physical subjects)

Justi, Eduard. Spezifische Wärme, Enthalpie, Entropie und Dissoziation technischer Gases. Berlin, Springer, 1938. 157 s.

Le Chatelier, H. & Boudouard, D. High-temperature measurements. Tr. and additions by G. K. Burgess. 2. ed. New York, Wiley, 1912.

Planck, Max. Einführung in die Theorie der Wärme, zum Gebrauch bei Vorträgen sowie zum Selbstunterricht. Leipzig, Hirzel, 1930. 251 s. (Einführung in die theoretische Physik, Bd. 5)

Vorlesungen über die Theorie der Wärmestrahlung. 5. Aufl. Leipzig, Berth, 1923.

Vorlesungen über Thermodynamik. 9. Aufl. Berlin, de Gruyter, 1930. 287 s.

Royds, R. Heat transmission by radiation, conduction and convection. London, Constable, 1921.

Ruhemann, M. & Ruhemann, B. Low temperature physics. Cambridge, Univ. pr., 1937. 314 p.

Saha, M. N. & Srivastava, B. N. A text-book of heat, including kinetic theory of matter, thermodynamics, statistical mechanics, and theories of thermal ionisation. Allahabad, Indiana pr., 1931.

Schack, Alfred. Der industrielle Wärmeübertragung für Praxis und Studium mit grundlegenden Zahlenbeispielen. Düsseldorf, Stahlisen, 1940.

Schottky, Walter. Thermodynamik: die Lehre von den Kreisprozessen den physikalischen und chemischen Veränderungen und Gleichgewichten. In Gemeinschaft mit H. Ulich u. C. Wagner. Berlin, Springer, 1929. 619 s.

537/538 電氣磁氣學

參照 電氣磁氣測定 621.317

志川康三郎 電磁學論 誠文堂新光社 昭和11 454
頁 (日本工學會書)

真島 正市編 電氣物理實驗法 共立社 昭和16
115頁
內容: 一 弱電測定法 (地通電刀), 高電壓實驗
法 (木下實博), 電磁及磁極線・オゾン・オゾン
(笠井定), 電氣物理實驗法 (渡邊俊平), 真空管及

其應用 (大野拓治)

水野敏之丞 理學電氣學 1-5 大巻 大正6-昭和
12 5冊

披山 平一 電磁學 1巻 訂正版 丸善 昭和12
524頁

竹山 隆三 電磁學現象論 丸善 昭和19 304頁

Abraham, Max. Theorie der Elektrizität. Neubearb. v. Richard Becker. Bd. 1-2. 5.-8. Aufl. Berlin, Teubner, 1930-33. 2 Bde.

Graetz, L., hrsg. Handbuch der Elektrizität und Magnetismus. Bearb. v. F. Auerback u. a. Leipzig, Barth, 1918-28. 5 Bde.

Inh.: - Bd. 1. Elektrizitäts-erregung und Elektrostatik, 1918. - 2. Stationäre ströme, 1921. - 3. Elektronen und Ionen, 1923. - 4. Magnetismus und Elektromagnetismus, 1920. - 5. Zeitliche Vorgänge.- Technik, 1928.

Harnwell, Gaylord Probasco. Principles of electricity and electromagnetism. New York, McGraw-Hill, 1938. 619 p. (International series in physics)

Jean, James. The mathematical theory of electricity and magnetism. 5. ed. Cambridge, Univ. pr., 1933.

Maxwell, James Clerk. A treatise on electricity and magnetism. Vol. 1-2. 3. ed. Oxford, Oxf. Univ. pr., 1904. 2 v.

Mie, Gustav. Lehrbuch der Elektrizität und des Magnetismus: eine Experimentalphysik des Weltäthers für Physiker, Chemiker, Elektrotechniker. 2. Aufl. Stuttgart, Enke, 1941. 638 s.

Planck, Max. Einführung in die Theorie der Elektrizität und des Magnetismus, zum Gebrauch bei Vortragen sowie zum Selbstunterricht. 3. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1937. 206 s. (Einführung in die theoretischen Physik, Bd. 3)

Pohl, R. W. Einführung in die Elektrizitätslehre. Berlin, Springer, 1927.

Symthe, William R. Static and dynamic electricity. New York, McGraw-Hill, 1939. (International series in physics)

Thomson, J. J. Elements of the mathematical theory of electricity and magnetism. 5. ed. Cambridge, Univ. pr., 1921.

Notes on recent researches in electricity and magnetism. Oxford, Oxford univ. pr., 1893.

537 電 氣 學

本多 俊士 高電壓現象 オーム社 昭和11-12 2冊 252頁 (新興基礎電氣工學講座4)

古賀 逸策 高電氣と高周波 オーム社 昭和13 272頁 (新興基礎電氣工學講座10)

松村 定雄 ビュー電氣と其應用 共立社 昭和16 115頁 (無線工學叢書)

三枝 彦雄 新電子論 増訂2版 内田老鶴閣 昭和15 350頁 (物理學叢書)

林浦 龍野 電子物理學 共立社 昭和15 380頁 (電子工學叢書)

谷 安正 靜電場 河出 昭和17 354頁 (應用數學20卷)

鳥山 四男 電氣絶縁論 共立社 昭和10 254頁

Bouwers, A. Elektrische Höchstspannungen. Berlin, Springer, 1939. 333 s. (Technische Physik in Einzeldarstellungen, 1)

Lorentz, H. A. The theory of electrons and its applications to the phenomena of light and radiant heat: a course of lectures delivered in Columbia University, New York, 1906. New York, Stechert, 1923.

Nordheim, Lothar. Die Theorie der thermoelektrischen Effekte: Legierungen, unvollständige Ketten, Benedicks-effekt. Paris, Hermann, 1934. 23 s. (Actualités scientifiques et industrielles, 131)

Ollendorff, Franz. Potentialfelder der Elektrotechnik. Berlin, Springer, 1932. 395 s.

Peek, F. W. Dielectric pheno-

mena in high-voltage engineering. 3. ed. New York, McGraw-Hill, 1929.

Scheibe, Adolf. Piezoelektrizität des Quarzes. Dresden & Leipzig, Steinkopf, 1938. 236 s. (Wissenschaftliche Forschungsberichte, Naturwissenschaftliche Reihe, Bd. 45)

Strigel, R. Elektrische Stoeefestigkeit. Berlin, Springer, 1939. 317 s.

537.5 放電・電氣の輻射・電氣の放射線

(電子光學を含む)

参照 電子工學 621.38

關戸 隆太郎 宇宙線 河出 昭和19 240頁 (科學叢書52)

杉田 光正 放射線及誘電率の概説 電氣學會 昭和6 105頁

鈴木 重夫 電子現象 有斐堂 昭和18 252頁

高橋 喜久雄 X線物理實驗法 丸善 昭和16 610頁

Boer, Jan Hendrik de. Electron emission and absorption phenomena. Tr. from the manuscript by H. E. Teves-Acly. Cambridge, Univ. pr., 1935. 398 p. (Cambridge series of physical chemistry)

Brüche, Ernst & Scherzer, O. Geometrische Elektronenoptik: Grundlagen und Anwendungen. Berlin, Springer, 1934. 332 s.

Busch, Hans & Brüche, Ernst, Hrsg. Beiträge zur Elektronenoptik: Vorträge von der Physikertagung 1936 sowie ergänzende Beiträge. Leipzig, Barth, 1937. 156 s.

Chaffee, E. Leon. Theory of thermionic vacuum tubes; fundamentals, amplifiers, detectors. New York, McGraw-

Hill, 1933. 652 p.

Compton, Arthur Holly & Allison, S. K. X-rays in theory and experiment. 2. ed. of x-rays and electrons by A. H. Compton. New York, Van Nostrand, 1935. 828 p.

Crowther, James Arnold. Ions, electrons and ionizing radiations. 7. ed. London, Arnold, 1938. 356 p.

Engel, A. v. & Steenbeck, M. Elektrische Gasentladungen, ihre Physik und Technik. Bd. 1-2. Berlin, Springer, 1932-34. 2 Bde.

Handbuch der Radiologie. Untermitw. v. A. Bestelmeyer und andern, hrsg. v. Erich Marx. Leipzig, 1913-34. 6 Bde. in 9. Inh.: - Bd. 1. Die Ionisation der Gase, v. J. S. Townsend. - Die Radioaktivität der Erde und der Atmosphäre, v. H. Geitel, 1920. - 2. Radioaktive Substanzen und ihre Strahlen, v. E. Rutherford, 1913. - 3. Glimmentladung, v. E. Gehecke.

- Die positive Säule, v. R. Seeliger. - Die Lichtelektrizität, v. W. Hallwachs. Mit einem Anhang: die Entwicklung der Lichtelektrizität von Jan. 1914 bis Okt. 1915, v. E. Marx, 1916. - 4, Tl. 1. Kanalstrahlen, v. W. Wien, 2. Aufl. 1923. - Tl. 2. Der elektrische Lichtbogen, 2. Aufl. 1924. - Tl. 3. Glühelktroden, v. O. W. Richardson. - Technische Anwendung der Glühelktroden v. H. Rukop. - Flammenleitung, v. E. Marx, 2. Aufl. 1927. - 5. Kathodenstrahlen und Röntgenstrahlen, v. A. Bestelmeyer, H. Starke u. E. Marx, 1919. - 6. Quantenmechanik der Materie und Strahlung, bearb. v. G. Beck und andern, Tl. 1. Atome und Elektronen, 2. Aufl. 1933. - Tl. 2. Moleküle, 2. Aufl. 1934.

Klemperer, Otto. Einführung in die Elektronik: die Experimentalphysik des freien Elektrons im Lichte der klassischen Theorie und der Wellenmechanik. Berlin, Springer, 1933. 303 s.

Knoll, Max, &c. Gasentladungstabellen: Tabellen, Formeln und Kurven zur Physik und Technik der Elektronen und Ionen; v. M. Knoll, Fritz Ollendorff u. G. Robert Rompe, unter Mitarb. v. A. Roggen-dorf. Berlin, Springer, 1935. 171 s.

Laue, Max von. Die Interferenzen von Röntgen- und Elektronenstrahlen: 5 Vorträge. Berlin, Springer, 1935. 46 s.

Loeb, Leonard Benedict. Fundamental processes of electrical discharge in gases. New York, Wiley, 1939. 717p.

— The nature of a gas. New York, Wiley, 1931. 153 p. (National research council, Committee on electrical insulation, Monog-

raph, no. 1)

McArthur, Elmer D. Electronics and electron tubes. New York, Wiley, 1936. 173 p.

Mitchell, Allan C. G. & Zeman-sky, Marx W. Resonance radiation and excited atoms. Cambridge, Univ. pr., 1934. 338 p. (Cambridge series of physical chemistry)

Nichols, Edward Leamington, &c. Cathode-luminescence and the luminescence of incandescent solids; by E. L. Nichols, H. L. Howes and D. T. Wilber. Washington, Carnegie institute, 1928. 350 p. (Carnegie institute of Washington. Publications, no. 384)

Okabe, Kinjiro. Magetron oscillations of ultrashort wavelengths and electron-oscillations in general. Tokyo, Shokendo, 1937. 57 p.

Picht, Johannes. Einführung in die Theorie der Elektro-nenoptik. Leipzig, Barth, 1939. 197 s.

Reimann, Arnold L. Thermionic emission. London, Chapman & Hall, 1934. 324 p.

Seeliger, Rudolf. Einführung in die Physik der Gasent-ladungen. 2. Aufl. Leipzig, Barth, 1934. 563 s.

Siegbahn, Manne. Spektroskopie der Röntgenstrahlen. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1931. 575 s.

Thomson, G. P. & Cochrane, W. Theory and practice of elec-tron diffraction. London, Macmillan, 1939. 334 p.

Thomson, J. J. & Thomson, G. P. Conduction of electricity through gases. Vol. 1-2. 3. ed. Cambridge, Univ. pr., 1929-33. 2 v.

538 磁氣學・電磁氣學

本多光太郎 磁氣と物質 裳華館 大正6
 茅 誠司 強磁性結晶論 朝日 昭和19 69頁
 (科學文庫4)
 村川 繁 強磁性材料 工業圖書 昭和19 273頁
 (日本工學全集)
 武藤俊之助 強磁性の量子理論 岩波 昭和11 72頁
 (科學文庫抄)
 仁科 存 磁性材料 コロナ社 昭和16 100頁

Back, E. & Landé, A. Zeeman-effekt und Multiplettstruktur der Spektrallinien. Berlin, Springer, 1925. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 1)

Bates, L. P. Modern magnetism. Cambridge, Univ. pr., 1939. 340 p.

Becker, Richard, hrg. Probleme der technischen Magnetisierungskurve: Vorträge gehalten in Göttingen in Okt. 1937. Berlin, Springer,

1938. 172 s.

— & Döring, Werner. Ferromagnetismus. Berlin, Springer, 1939. 440 s.

Bitter, Francis. Introduction to ferromagnetism. New York, McGraw-Hill, 1937. 314 p. (International series in physics)

Spooner, Thomas. Properties and testing of magnetic materials. New York, McGraw-Hill, 1927.

Stoner, Edmund Clifton. Magnetism and matter. London, Methuen, 1934. 575 p.

Van Vleck, John Hasbrouck. The theory of electric and magnetic susceptibilities. Oxford, Oxford univ. pr., 1932. 384 p. (International series of monographs on physics)

538.3/5 電磁氣・電氣力學

電磁誘導・交流理論・電氣振動・電磁波

廣田 友雄 電氣振動論 培文社 昭和18 294頁 (工業數學叢書)

風 美太郎 時動, 振動及電氣 丸善 大正12 (風氏交流工學理論叢書3編)

— 交流理論 丸善 昭和7 185頁 (風氏交流工學理論叢書1編)

帆足 竹治 電氣回路 培文社 昭和17 436頁

田川敏三郎 電氣過渡現象論 工業圖書 昭和17 309頁

— 電氣交流現象論 工業圖書 昭和17 380頁

藤井 信吾 電氣回路理論 共立社 昭和14 81頁 (無線工學叢書)

— 前田重一 電氣回路 訂正版 コロナ社

昭和15 330頁

丹羽保太郎 特殊電氣回路 オーム社 昭和12 299頁 (新興基礎電氣工學講座12)

橋田 敏 電氣過渡現象 培文社 昭和15 377頁

三枝 香雄 電氣論 內田老鶴園 昭和15 355頁 (物理學叢書)

Bartlett, Albert Charles. The theory of electrical artificial lines and filters. London, Chapman & Hall, 1930. 155 p.

Bateman, H. The mathematical analysis of electrical and optical wave motion on the basis of Maxwell's equations. Cambridge, Univ. pr.,

1915.

Bush, Vannevar. Operational circuit analysis: with an appendix by Norbert Wiener. New York, Wiley, 1929. 392 p.

Carson, John R. Electric circuit theory and the operational calculus. New York, McGraw-Hill, 1926.

Cauer, Wilhelm. Theorie der linearen Wechselstrom-Schaltungen. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1940. 614 s.

Fraenkel, Alfred. Theorie der Wechselströme. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1930. 260 s.

Frenkel, J. Lehrbuch der Elektrodynamik. Bd. 1-2. Berlin, 1926-28. 2 Bde.

Gewertz, Charles Manson. Network synthesis: synthesis of finite four-terminal network from its prescribed drivingpoint functions and transfer function. Baltimore, Williams & Wilkins, 1933. 257 p.

Heaviside, Oliver. Electromagnetic theory. Vol. 1-3. London, Bann, 1925. 3 v.

Hund, August. Phenomena in high-frequency systems. New York, McGraw-Hill, 1936. 491 p. (International series in physics)

Kron, Gabriel. Tensor analysis of networks. New York, Wiley, 1939. 635 p.

Moullin, G. B. Spontaneous fluctuations of voltage. Oxford, Oxford Univ. pr., 1938.

Page, Leigh & Adams, N. I. Electrodynamics. New York, 1940. 501 p.

Pedersen, P. O. The propagation of radio waves along the surface of the earth and in the atmosphere. Copenhagen, 1927. 2 v. (Denmarks naturvidenskabelige samfund. A. nr.15)

Rüdenberg, Reinhold. Elektrische Schaltvorgänge und verwandte Störungserscheinungen in Starkstromanlagen. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1933. 634 s.

Shea, T. E. Transmission networks and wave filters. New York, Van Nostrand, c.1929.

Starr, A. T. Electric circuits and wave filters. 2. ed. London, Pitman, 1938.

Stratton, J. A. Electromagnetic theory. New York, McGraw-Hill, 1941. (International series in physics)

539 分子物理學・原子物理學

Curie, Mme. P. 放射能 上・下巻 柳川理, 杉本朝雄, 三七郎雄譯 白水社 昭和17-18 2冊

菊池 正士 原子物理學 2版 河出 昭和19 263頁 (高等物理學)

—— 原子物理學概論 岩波 昭和10 202頁 (岩波全書50)

——, 湯川秀樹 原子核及び元素の人工轉換

上・下巻 岩波 昭和13-15 2冊 (上巻, 菊池著)

水島三一郎 分子構造論の諸問題 岩波 昭和16 311頁

仁田 勇 分子構造論 岩波 昭和11 226頁 (岩波全書77)

湯川 秀樹 放射能の理論 岩波 昭和11 66

II (科學文獻抄)

—— 奥田昌一 原子核及び宇宙線の理論 岩波 昭和17 223頁

Aston, Francis William. Mass-spectra and isotopes (Wales, Univ. college. Aberystwyth lectures foundation, session 1931-1932). London, Arnold, 1933. 248 p. (Revised ed. of the author's Isotopes, 1924)

Bohr, Niels. Atomic theory and the description of nature. 1. Cambridge, Univ. pr., 1934. 119 p.

—— Atomtheorie und Naturbeschreibung. Berlin, Springer, 1931. 77 s.

—— On the application of the quantum theory to atomic structure. Pt. 1. Cambridge, Univ. pr., 1924. (Proceedings of the Cambridge philosophical society, supplement)

Born, Max. Atomic physics. Tr. by John Dougall. London, Blackie, 1935. 352 p.

——, hrg. Vorlesungen über Atommechanik. Bd. 1-2. Berlin, Springer, 1925-30. 2 Bde. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 2, 9)

Bragg, William Lawrence. Atomic structure of minerals. New York, Cornell Univ. pr., 1937. 292 p. (The George Fisher Baker non-president lectureship in chemistry at Cornell university, v.15)

Bretschler, Egon. hrg. Kernphysik: Vorträge, gehalten am Physik. Inst. d. Eidgen. Techn. Hochschule Zürich. 1936. Berlin, Springer, 1936. 141 s.

Briegleb, Günther. Zwischenmolekulare Kräfte und Molekülstruktur. Stuttgart,

Enke, 1937. 308 s. (Sammlung chemischer und chemisch-technischer Vorträge, N.F. Hft. 37)

Brillouin, Léon. Die Quantenstatistik und ihre Anwendung auf die Elektronentheorie der Metalle. Aus dem Französischen übers. v. E. Rabinowitsch. Berlin, Springer, 1931. 530 s. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 13)

Debye, Peter, hrg. Molekülstruktur. Leipzig, Hirzel, 1931. 197 s. (Leipziger Vorträge, 4)

—— Polar molecules. New York, Chem. cat. co., 1939. 172 p.

—— Polare Molekeln. Leipzig, Hirzel, 1929. 200 s.

—— Struktur der Materie; 4 Vorträge. Leipzig, Hirzel, 1933. 50 s.

Diebner, Kurt & Grassmann, Eberhard. Künstliche Radioaktivität. experimentelle Ergebnisse. Leipzig, Hirzel, 1939. 87 s.

Eddington, Arthur Stanley. Relativity theory of protons and electrons. Cambridge, Univ. pr., 1936. 336 p.

Fajans, K. Radioaktivität und die neueste Entwicklung der Lehre von den chemischen Elementen. 4. Aufl. Braunschweig, Vieweg, 1922. (Sammlung Vieweg, Hft. 45)

Paraday society, London. Structure and molecular forces in (a) pure liquids and (b) solutions (65th general discussion of the society). London, Gurney, 1937. 282p.

Feather, Norman. An introduction to nuclear physics. Cambridge, Univ. pr., 1936. 214 p.

Fermi, Enrico. *Le molecole.* 1934.

Gamow, George. *Structure of atomic nuclei and nuclear transmissions; being 2. ed. of constitution of atomic nuclei and radioactivity.* Oxford, Oxford univ. pr., 1937. 270 p.

Herzberg, Gerhard. *Molekülspektren und Molekülstruktur.* 1. Dresden, Steinkopf, 1939. 404 s. (Wissenschaftliche Forschungsberichte. Naturwiss. Reihe, 50)

Hevesy, George von & Paneth, Fritz. *Lehrbuch der Radioaktivität.* Leipzig, Barth, 1923.

——— & ———. *Manual of radioactivity.* Tr. by Robert W. Lawson. 2. ed. Oxford, Oxford Univ. pr., 1938. 306 p.

Hund, Friedrich. *Linienpektren und periodische System der Elemente.* Berlin, Springer, 1927. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 4)

Kopfermann, H. *Kernmomente.* Leipzig, Akad. Verlagsges., 1940. (Physik und Chemie und ihre Anwendungen in Einzeldarstellungen, 4)

Mott, Nevill Francis & Massey, H. S. W. *Theory of atomic collisions.* Oxford, Oxford univ. pr., 1933. 285 p. (International series of monographs on physics)

Ohio state university. *The nucleus of the atom and its*

structure. Columbus, Univ. pr., 1933. (Reprinted from the Ohio journal of science, vol. 35, no. 5)

Paris. *Institut internationale de physique Solvay. Noyaux atomiques.* Paris, Gauthier-Villars, 1934.

Prizibram, Karl. *Radioaktivität.* Berlin, de Gruyter, 1932. 142 s. (Sammlung Göschen, Bd. 317)

Rasetti, Franco. *Elements of nuclear physics.* New York, Frantice-Hall, 1936. 327 p. (Prentice-Hall physics series)

Rutherford, Ernest, &c. *Radiations from radioactive substances; by R. Rutherford, James Chadwick and C. D. Ellis.* Cambridge, Univ. pr., 84 p.

Sommerfeld, Arnold. *Atombau und Spektrallinien.* 2-5. Aufl. Bd. 1-2. Braunschweig, Vieweg, 1931-39. 2 Bde.

Stuart, Herbert A. *Molekülstruktur: Bestimmung von Molekülstrukturen mit physikalischen Methoden.* Berlin, Springer, 1934. 388 s. (Struktur und Eigenschaften der Materie in Einzeldarstellungen, 14)

Weizsäcker, Karl Friedrich v. *Die Atomkerne: Grundlagen u. Anwendungen ihrer Theorie.* Leipzig, Akad. Verlagsges., 1937. 214 s. (Physik und Chemie und ihre Anwendungen in Einzeldarstellungen, 2)

539.2/.5 分子系の構造, 特性・材料強弱論

参照 材料試験 620.1

小野 富正 材料力学 丸善 昭和17 600頁

玉城高十郎 弾性体の力学 内田老鶴閣 昭和14 241頁

Timoshenko, S. 弾性体の力学 井坂富士雄, 江崎伸吉, 森徳謙 コロナ社 昭和17 350頁

Timoshenko, S. 材料力学 仲威雄等譯 コロナ社 昭和16 373頁

湯淺 敏一 材料力学 山海堂 昭和17 616頁

Beilby, George Thomas. *Aggregation and flow of solids; being the record of an experimental study of the micro-structure and physical properties of solids in various states of aggregation, 1900-21.* London, Macmillan, 1921.

Bridgman, Percy William. *Physics of high pressure.* London, Bell, 1931. 398 p. (International text-books of exact science)

Houwink, H. *Elasticity, plasticity and structure of matter, with a chapter on the plasticity of crystals.* Cambridge, Univ. pr., 1937. 376 p.

Love, Augustus Edward Hough. *A treatise on the mathematical theory of elasticity.* 4. ed. Cambridge, Univ. pr., 1934. 643 p.

Morley, Arthur. *Strength of materials.* 8. ed. London, Longmans, 1935. 569 p.

Müller-Breslau, Heinrich. *Die neueren Methoden der Festigkeitslehre und der Statik der Baukonstruktionen.* 5. Aufl. Leipzig, Kröner, 1924. 484 s.

Nadai, Arpad. *Die elastischen Platten. die Grundlagen und Verfahren zur Berechnung*

ihrer Formänderungen und Spannungen, sowie die Anwendung der Theorie der ebenen Zweidimensionalen elastischen System auf praktische Aufgaben. Berlin, Springer, 1925.

——— *Plasticity: a mechanics of the plastic state of matter.* Rev. and enl. From the first German edition by A. M. Wahl. New York, McGraw-Hill, 1931. 349 p. (Engineering societies monographs)

Neuber, Heinz. *Kerbspannungslehre: Grundlagen für genaue Spannungsberechnung.* Berlin, Springer, 1937. 160 s.

Physikalische Gesellschaft Zürich. *Der feste Körper: Vorträge an der Tagung der physikalischen Gesellschaft Zürich anlässlich der Feier ihres 50 jährigen Bestehens.* Leipzig, 1933.

Planck, Max. *Einführung in die Mechanik deformierbarer Körper, zum Gebrauch bei Vorträgen sowie zum Selbstunterricht.* 3. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1931. 193 s. (Einführung in die theoretische Physik, Bd. 2)

Schmid, Erich & Boas, Walter. *Kristallplastizität, mit besonderer Berücksichtigung der Metalle.* Berlin, Springer, 1935. 373 s. (Struktur und Eigenschaften der Materie, 17)

Seitz, Frederick. *The modern theory of solids.* New York, McGraw-Hill, 1940. 698 p. (International series in physics)

Timoshenko, Stephen. *Strength*

of materials. New York, Van Nostrand, 1940. 2 v.

Theory of elastic stability. New York, McGraw-Hill, 1936. 518 p. (Engineering societies monographs)

Theory of elasticity. New York, McGraw-Hill, 1934. 419 p.

& Lessells, J. N. Applied elasticity. London, Constable, 1928. 544 p.

539.3 (05) 逐次刊行書

彈性工學研究所報告 (九州帝國大學同所)
流體工學研究所報告 (九州帝國大學同所)

54 化學

參照 天體化學 523; 結晶化學 548.3; 礦物 549
地球化學 550; 生物化學 577; 植物化學
581; 動物化學 591; 醫化學 612; 藥學
615; 農業化學 631; 化學工業 66;

物化學同好會 化學加數表 廣川書店 昭和16 416
頁
實驗化學便覽編纂委員會 實驗化學便覽 共立社
工業化學會 實用化學便覽 化學工業時報社 昭和13
1650 頁
森 元七 高等化學理論 內田老鶴園 昭和11-17
4卷
日本化學會 化學叢書 內田老鶴園 昭和13 380 頁
柴田 榮一 柴田週期律活用圖表 養賢堂 昭和13
續

American chemical society mono-
graph series. New York,
75 v.

1. Falk, K. George. The chemistry of enzyme actions. 2 ed. 1924.
2. Lind, S. C. The chemical effects of alpha particles and electrons. 2. ed. 1928.
3. Whitmore, Frank C. Organic compounds of mercury. 1921.
4. Taylor, H. S. Industrial hydrogen. 1921.
5. Venable, Francis P. Zirconium and its compounds. 1922.
6. Sherman, H. C. & Smith, S. L. The vitamins. 2. ed. 1931.
7. Kraus, Charles A. The properties of electrically conducting systems. 1922.
8. Foote, P. D. & Mohler, F. L. The origin of spectra. 1922.
9. Palmer, L. S. Carotinoids and related pigments: the chromo-lipoids. 1922.
10. Tuttle, J. B. The analysis of rubber. 1922.
11. Alexander, Jerome. Glue and gelatin. 1923.
12. Wilson, John Arthur. The

- chemistry of leather manufacture. 2. ed. 1929.
13. Hawley, L. F. Wood distillation. 1923.
14. Lewis, G. N. Valence and the structure of atoms and molecules. 1923.
15. Raiziss, G. W. & Gavron, J. L. Organic arsenical compounds. 1925.
16. Svedberg. Colloid chemistry. 1924.
17. Hildebrand, J. H. Solubility of nonelectrolytes. 2. ed. 1936.
18. Porter, H. C. Coal carbonization. 1924.
19. Wyckoff, R. W. G. The structure of crystals. 2. ed. 1935.
20. Burrell, George A. The recovery of gasoline from natural gas. 1925.
21. Wells, H. G. Chemical aspects of immunity.
22. Gillett, H. W. & Mack, E. L. Molybdenum, cerium and related alloy steels. 1925.
23. Armsby, H. P. & Moulton, C. R. Animal as a converter of matter and energy.
24. Christiansen, Walter G. Organic derivatives of antimony. 1925.
25. McKee, Ralph H. &c. Shale oil. 1925.
26. Bailey, C. H. Chemistry of wheat flour.
27. Da Noiiy, P. Lecomte. Surface equilibria of biological and organic colloids. 1926.
28. Hawley, L. F. & Wise, L. E. Chemistry of wood.
29. Speehr, H. A. Photosynthesis. 1926.
30. Sutermeister, Edwin & Browne, F. L. Casein and its industrial appli-

- cations. 2. ed. 1939.
31. Blasdale, W. C. Equilibria in saturated salt solutions. 1927.
 32. Tolman, R. C. Statistical mechanical mechanics with applications to physics and chemistry. 1927.
 33. Thornton, William M. Titanium. 1927.
 34. Waggaman, Wm. H. Phosphoric acid, phosphates and phosphatic fertilizers. 1927.
 35. Henderson, Yandell & Haggard, H. W. Noxious gases. 1927.
 36. Laury, N. A. Hydrochloric acid and sodium sulfate. 1927.
 37. Sosman, Robert E. The properties of silica. 1927.
 38. Buswell, A. M. Chemistry of water and sewage treatment.
 39. Rice, F. O. The mechanism of homogeneous organic reactions from the physical chemical standpoint. 1928.
 40. Rawdon, H. S. Protective metallic coatings. 1928.
 41. Rogers, Lore A. Fundamentals of dairy science. 2. ed. 1935.
 42. White, W. P. The modern calorimeter. 1928.
 43. Kistiakowsky, G. B. Photochemical processes. 1928.
 44. Lowrie, J. W. Glycerol and the glycols.
 45. Porter, C. W. Molecular rearrangements.
 46. Vail, James G. Soluble silicates in industry. 1928.
 47. Mitchell, H. H. & Hamilton, T. S. The biochemistry of the amino acids. 1929.
 48. Mitchell, H. H. & Hamilton, T. S. Biochemistry of the amino acid.
 49. Teeple, J. E. Industrial development of Searles Lake brines, with equilibrium data.
 50. Hurd, C. D. Pyrolysis of carbon compounds.
 51. Mantell, C. L. Tin. 1929.
 52. Calvert, R. P. Diatomaceous earth.
 53. Corse, W. M. Bearing metals and bearings.
 54. Chittenden, R. H. Development of physiological chemistry in the United States.
 55. Symth, C. P. Dielectric constant and molecular structure. 1931.
 56. Levene, P. A. & Bass, L. W. Nucleic acids. 1931.
 57. Kassel, L. S. The kinetics of homogeneous gas reactions. 1932.
 58. Jamieson, G. S. Vegetable fats and oils.
 59. Curtis, Harry A., ed. Fixed nitrogen. 1932.
 60. Parks, G. S. & Huffman, H. M. The free energies of some organic compounds. 1932.
 61. Marek, L. P. & Hahn, Dorothy A. The catalytic oxidation of organic compounds in the vapor phase. 1932.
 62. Laurens, H. The physiological effects of radiant energy. 1933.
 63. Kalichevsky, Vladimir A. & Stagner, B. A. Chemical refining of petroleum. 1933.
 64. Oettingen, W. F. von. The therapeutic agents of the quinoline group. 1933.
 65. Hou, Te-Pang. Manufacture of soda with special reference to the ammonia process. 1933.
 66. Abramson, H. A. Electrokinetic phenomena and their application to biology and medicine. 1934.
 67. Gregg, J. L. Arsenical and argentiferous copper.
 68. Franklin, E. C. The nitrogen system of compounds. 1935.
 69. Fairlie, Andrew M.

- Sulfuric acid manufacture. 1936.
70. Fieser, L. F. Chemistry of natural products related to phenanthrene.
 71. McKay, R. J. & Worthington, R. Corrosion resistance of metals and alloys.
 72. Quinn, E. L. & Jones, C. L. Carbon dioxide. 1936.
 73. Egloff, G. The reactions of pure hydrocarbons. 1937.
 74. Davis, C. C. & Blake, J. T. Chemistry and technology of rubber.
 75. Burk, Robert E. &c. Polymerization and its applications in the field of rubber, synthetic resins, and petroleum. 1937
 - " Egloff, G. Physical constants of hydrocarbons. v. 2. 1940.
- Bailey, Dorothy & Bailey, Kenneth C. An etymological dictionary of chemistry and mineralogy. London, Arnold, 1929. 307 p.
- Bayley, Thomas. A pocket book for chemists. 9. ed. London, Spön, 1934. 559 p.
- Chemie in Einzeldarstellungen. Hrg. v. Julius Schmidt. Stuttgart. 17 Bde.
1. Staudinger, H. Die Kettene. 1912.
 2. Skita, A. Über katalyt. Reduktionen organ. Verbindungen. 1912.
 3. Eisenlohr, P. Spektrochemie organischer Verbindungen. 1912.
 4. Schmidlin, J. Das Triphenylmethyl. 1914.
 5. Wieland, H. Die Hydrazine. 1913.
 6. Willgerodt, C. Die org. Verbindungen m. mehrwert. Tod. 1914.
 7. Simonis, H. Die Cumarine. 1916.
 8. Fourcort, Ewald. Das Ozon. 1916.
9. Kauffmann, Hugo. Beziehungen zwischen physikalischen Eigenschaften und chemischer Konstitution. 1920.
10. Pfeiffer, P. Organischer Molekülverbindungen. 2. Aufl. 1927.
 11. Onamm, Helm. Gerbstoffe und Gerbmittel.
 12. Wagner, Hans. Die Körperfarben. 1928.
 13. Scheiber, J. & Sändig, K. Die künstlichen Harze. 1929.
 14. Stager, H. Elektrotechnische Isoliermaterialien. 1931.
 15. Runge, Franz & Schmidt, J. Organo-Metallverbindungen. Tl. 1. 1932.
 16. Runge, Franz & Schmidt, J. Organo-Metallverbindungen. Tl. 2. 1934.
- Comey, Arthur M. & Hahn, Dorothy A. Dictionary of chemical solubilities: inorganic. 2. ed. New York, Macmillan, 1921. 1141 p.
- Duval, Clément, Duval R. & Dolique, R. Dictionnaire de la chimie et des ses applications. Paris, Bibliothecaire de Form, 1935. 747 p.
- International chemical series. Ed. by J. F. Norris. New York & London, McGraw-Hill, 1912-38. 26 v.
- Adkins, H. B. & McElvain, S. M. Introduction to the practice of organic chemistry. 2. ed.
- Bancroft, Wilder D. Applied colloidchemistry. 3. ed. 1932.
- Bingham, E. C. Fluidity and plasticity. 1922.
- Rogue, R. H. The theory and application of colloidal behavior. 1924. 2 v.
- Briscoe, H. T. The structure and properties of matter. 1935.
- Burrell, R. C. Chemistry for students of agricul-

- ture and home economics.
Cady, Hamilton P. Inorganic chemistry. 1912.
- Coghill, R. De W. & Sturtevant, J. M. Introduction to the preparation and identification of organic compounds.
- Daniels, F. &c. Experimental physical chemistry. 2. ed. 1929.
- Desha, L. J. Organic chemistry. 1936.
- Dole, M. Principles of experimental and theoretical electrochemistry. 1935.
- Eucken, A. Fundamentals of physical chemistry. 1925.
- Gillespie, L. J. Physical chemistry. 1931.
- Hall, W. T. & Williams, R. S. The chemical and metallographic examination of iron, steel and brass. 1921.
- Hamilton, L. F. & Simpson, S. G. Calculations of quantitative chemical analysis. 2. ed. 1927.
- Hammett, L. P. Solutions of electrolytes, with particular application to qualitative analysis. 2. ed.
- Henderson, W. E. & Fernelius, W. C. Course in organic preparations.
- Leighou, R. B. Chemistry of engineering materials. 3. ed.
- Lewis, H. F. Fundamentals of organic chemistry.
- Long, J. S. & Anderson, H. V. Chemical calculations. 3. ed.
- Mahin, E. G. Introduction to quantitative analysis.
- Mahin, E. G. Quantitative analysis.
- Mellon, M. G. Chemical publications: their nature and use. 1928.
- Millard, E. B. Physical chemistry for colleges. 4. ed.
- Moore, F. J. History of chemistry. 2. ed.
- Morton, A. A. Laboratory technique in organic chemistry. 1938.
- Norris, J. F. Experimental organic chemistry. 1915.
- Parr, S. W. Analysis of fuel, gas, water and lubricants. 4. ed.
- Reedy, J. H. Elementary qualitative analysis for college students. 2. ed.
- Rieman, W. & Neuss, J. D. Quantitative analysis.
- Robinson, C. S. The elements of fractional distillation. 1930.
- Schmidt, C. L. A. & Allen, F. W. Fundamentals of biochemistry with laboratory experiments. 1938.
- Shorger, A. W. The chemistry of cellulose and wood. 1926.
- Smith, D. P. & Miller. An introduction to qualitative chemical analysis and the related chemical principles. 1928.
- Stillwell, Charles W. Crystal chemistry. 1938.
- Stock, A. E. & Stahler, A. Quantitative chemical analysis.
- Stone, H. W. & Dunn, M. S. Experiments in general chemistry.
- Thomas, A. W. Colloid chemistry.
- Timm, J. A. An introduction to chemistry. 1930.
- Timm, J. A. & Schupp, O. E. Laboratory exercises in general chemistry.
- Weiser, Harry Boyer. The colloidal salts. 1928.
- White, Alfred H. Technical gas and fuel analysis. 1913.
- Wilkinson, J. A. Calculations in quantitative chemical analysis.
- Williams, R. S. & Homberg, V. O. Principles of metallography. 2. ed. 1928.
- Woodman, A. G. Food analysis. 1931.

- Kopel, I. Chemiker-Taschenbuch. 58. Aufl. Berlin, Springer, 1937. 1454 s.
- Lange, Norbert Adolph. Handbook of chemistry. 2. ed. Ohio, Handbook pub. co., 1937. 543 p.
- Miall, Stephen. A new dictionary of chemistry. New York, Longmans, 1940. 575 p.
- Muir, M. M. Pattison & Morley, H. Forster. Watt's dictionary of applied chemistry. London, Longmans, 1918-20. 4 v.
- Patterson, Austin M. A French-English dictionary for chemists. New York, Wiley, 1921.
- German-English dictionary for chemists. New York, Wiley, 1940. 411 p.
- Sammlung chemischer und chemisch-technischer Vorträge. Stuttgart, 1898-1939. 42 Bde.
Neu Folge.
1. Neuburger, M. C. Röntgenographie der Metalle und ihrer Legierungen. 1929.
 2. Donath, Ed. & Leopold, H. Der Braunstein und seine Anwendung. 1929.
 3. Stumper, Rob. Physik.-Chemie der Kieselsteinbildung in ihrer Verhütung.
 4. Euler, H. von. Biokatalysatoren. 1930.
 5. Heller, Gust. Ueber Isatin, Isatyd Dioxindol und Indophenin.
 6. Franck, H. Heinrich, &c. Der Kalkstickstoff in Wissenschaft, Technik und Wirtschaft. 1931.
 7. Piatti, Luigi. Dampfdrucke binärer Gemische und ihre Bedeutung für die Absorption flüchtiger Stoffe.
8. Walden, Paul. Mass, Zahl und Gewicht in d. Chemie d. Vergangenheit.
 9. Knoop, F. Oxidationen im Tierkörper. 1931.
 10. Kortüm, G. Neuere Forschungen über die optische Aktivität chemischer Moleküle. 1932.
 11. Schröter, Wilhelm. Das Rhenium.
 12. Weidenhagen, R. Chemische Konstitution und enzymatische Hydrolyse der Kohlenhydrate. 1932.
 13. Thilo, Erich. Valenz d. Metalle Fe Co Ni Cu und ihre Verbindungen mit Dioximen.
 14. Robinson, Rob. Versuche. Elektronentheorie organ.-chem. Reaktionen.
 15. Rupe, H. Adolf von Baeyer als Lehrer und Forscher.
 16. Salmony, Alfr. Ueber d. Trockeneis.
 17. Neuburger, M. C. Kristallchemie der anorganischen Verbindungen. 1933.
 18. Nord, Frdr. Frz. Mechanismus d. Enzymwirkg. unt. bes. Berücks. d. Kryolyse.
 19. Schönberg, Alexdr. Thioketone, Thioacetale und Aethylensulfide.
 20. Peters, Gerh. Blausäure zur Schädlingsbekämpfung.
 21. Jancke, E. Ueber heterogene Gleichgewichte chemischer Stoffe in Wissenschaft, Natur und Technik. 1934.
 22. Willstädt, Harry. Carotinoide, Bakterien- und Pilzfarbstoffe. 1934.
 23. Appel, Herbert. Die Dreikohlenstoffzucker und ihre biologische Bedeutung. 1934.
 24. Winkel, A. & Jander, G. Schwefelstoffe in Gasen. 1934.
 25. Kränlein, Gg. Werden, Sein und Vergehen der künstliche organische Farbstoffe.
 26. Kortüm, G. Das optische

Verhalten gelöster Elektrolyte. 1936.

27. Rosendahl, E. Motoren-Benzol. 1936.

28. Bockemüller, W. Organische Fluorverbindungen. 1936.

29. Lettré, H. & Inoffen, H. H. Ueber Sterine, Gallensäuren und verwandte Naturstoffe, Herzgifte, Hormone, Saponine und Vitamin D. 1936.

30. Neuburger, M. C. Die Allotropie der chemischen Elemente und die Ergebnisse der Röntgenographie. 1936.

36. Wóhrzek, O. Die aktivierten Entfärbungskohlen. 1937.

37. Briegelb, Günther. Zwischenmolekulare Kräfte und Molekülstruktur. 1937.

39. Sulfriam, Betriebs- und gesamtwirtschaftliche Probleme der chemischen Produktion.

40. Eisert, B. Tautomerie und Mesomerie; Gleichgewicht und "Resonanz". 1938.

42. Vogel, H. Die Technik der Bierhefe-Verwertung. 1939.

54 (05) 選次刊行書

化學評論 (化學評論社)

化學研究所學術報告 (京都帝大化學研究所)

化學研究所講演集 (京都帝大化學研究所)

化學新報 (學術研究會編)

日本化學會誌

日本化學雜誌 (Japanese journal of chemistry) (學術研究會編)

日本化學雜誌 (仙臺 日本化學研究會)

Annales de chimie. Paris.

Annual report on the progress

of chemistry. London.

Berichte der deutschen chemischen Gesellschaft. Berlin.

British chemical abstracts. London.

A. Pure chemistry.

B. Applied chemistry.

British chemical and physiological abstracts. London.

Bulletin de la société chimique de France. Paris.

Bulletins of the chemical society of Japan. Tokyo.

Chemical abstracts. Easton.

Chemical reviews. Baltimore.

Chemisches Zentralblatt. Leipzig & Berlin.

Chemist's year book. Atack & Whingates. London.

Gazzetta chimica Italiana. Roma.

Helvetica chimica acta. Basel.

Journal für praktische Chemie. Leipzig.

Journal of the American chemical society. Washington.

Journal of the chemical society. London.

(Justus) Liebig's Annalen der Chemie. Leipzig.

Mikrochemie. Zeitschrift für das Gesamtgebiete der Mikrochemie und Mikrophysik. Wien.

Monatshefte für Chemie und verwandte Teile anderer Wissenschaften. Wien.

541/541.1 理論化學·物理化學

千谷 利三 一般物理學 訂正3版 內田老鶴編 昭和16 953頁

片山 正夫 化學本論 內田老鶴編 昭和15 200頁

松野 吉松 理論化學實驗法 5版 山海堂 昭和18 341頁

鮫島實三郎 物理化學實驗法 美華房 昭和18 496頁

坂本 義之 化學と統計力學 美華房 昭和10 147頁

Arndt, Kurt. Handbuch der physikalisch-chemischen Technik. 2. Aufl. Stuttgart, Enke, 1923. 886 p.

The Cambridge series of physical chemistry, ed. by E. D. Rideal. Cambridge, Univ. pr., 1929-35.

Boer, J. H. de. Electron emission and absorption phenomena. 1935.

Parkas, Adalbert. Orthohydrogen, parahydrogen and heavy hydrogen. 1935.

Fraser, Ronald G. J. Molecular rays. 1931.

Kronig, R. de L. The optical basis of the theory of valency. 1935.

Mitchell, A. C. G. & Zemansky, M. W. Resonance, radiation and excited atoms.

Rawlins, P. I. G. & Taylor, A. M. Infra-red analysis of molecular structure. 1929.

Eggert, John. Lehrbuch der physikalischen Chemie in elementarer Darstellungen. 4. Aufl. Leipzig, Hirzel, 1937. 681 s.

Eucken, Arnold. Fundamentals of physical chemistry for students of chemistry and related sciences. Tr. by Eric R. Jette and Victor K. LaMer. New York, McGraw-Hill,

1925. 699 p. (International series)

Lehrbuch der chemischen Physik, zugleich 3. Aufl. des Grundriss der physikalische Chemie. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1930. 1037 s.

& Wolf, K. L. Hand- und Jahrbuch der chemischen Physik. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1932-40. 15 Bde.

Fajans, K. & Wüst, J. Physikalisch-chemisches Praktikum. 2. Aufl. Leipzig, 1935.

Findlay, Alexander. Introduction to physical chemistry. London, Longmans, 1933. 492 p.

Practical physical chemistry. 6. ed. New York, Longmans, 1939. 312 p.

Friend, J. Newton. Physical chemistry. Philadelphia, Lippincott, 1934-35. 2 v.

Glasstone, Samuel. Textbook of physical chemistry. New York, Van Nostrand, 1940. 1289 p.

Jellinek, Karl. Lehrbuch der physikalischen Chemie. 1-2. Aufl. Stuttgart, Enke, 1928-37. 5 Bde. Inh.: - Bd. 1-2. Die Lehre von der Aggregatzuständen, 1928. 3-4. Die Lehre von der Statik chemischer Reaktionen in verdünnten Mischungen, 1-2. Aufl. 1930-33. - 5. Grenzflächenerscheinungen, chemische Kinetik, Elektrolyse, 1-2. Aufl. 1935-37.

Lewis, William C. McC. A system of physical chemistry. London, Longmans, 1924-29. 3 v. (Textbook of physical chemistry)

MacGougall, Frank H. Physical chemistry. New York, Macmillan, 1936. 721 p.

Moelwyn-Hughes, E. A. Physical chemistry. Cambridge, Univ. pr., 1940. 660 p.

Noyes, A. A. & Sherrill, M. S. Advanced course of instruction in chemical principles. London, Macmillan, 1922. 310 p.

Ostwald, Wilhelm & Drucker, Carl. Handbuch der allgemeinen Chemie. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1919-37. 10 Bde.

1. Die chemische Literatur und die Organisation der Wissenschaft. 1919.
2. Die Edelgase. 1918.
3. Die Eigenschaften der Gase. 1919.
4. Das Leitvermögen der Lösungen. 1924.
5. Mechanischen Eigenschaften flüssiger Stoffe. 1928.
6. Chemische Valenz- und Bindungslehre. 1928.
7. Thermochemie. 1928.
8. Elektromotorische Kräfte, Elektrolyse und Elektromotorische Kräfte, Elektrolyse und Polarisation. 2. Tl. 1930-31.
9. Hydroxyde und Oxyhydrate.

Ostwald, W. & Luther, R. Hand- und Hilfsbuch zur Ausführung physiko-chemischer Messung. 5. Aufl. Hrsg. v. C. Drucker, Leipzig, Akad. Verlagsges., 1931. 979 p.

Reilly, J. & Rae, W. V. Physico-chemical methods. 2. ed. New York, Van Nostrand, 1940. 2 v.

Slater, J. G. Introduction to

chemical physics. New York & London, McGraw-Hill, 1939. 521 p. (International series in physics)

Taylor, Hugh S. A treatise on physical chemistry. 2. ed. New York, Van Nostrand, 1930-31. 2 v.

Urbain, Georges, &c. Traité de chimie générale. Paris, 1939.

541/541.1 (05) 逐次刊行書

物理化學の進歩 (日本物理化學研究會)

Acta physicochimica. Moscow.

Journal de chimie physique. Paris.

Journal of chemical physics. New York.

Journal of physical chemistry. New York.

Journal of the Russian physical-chemical society. Moscow.

Transactions of the Faraday society. London.

Zeitschrift für physikalische Chemie. Leipzig.

Zeitschrift für anorganische und allgemeine Chemie. Leipzig.

Zeitschrift für physikalische Chemie.

Abt. A: Chemische Thermodynamik, Kinetik, Elektrochemie, Eigenschaftlehre. Abt. B: Chemie der elementar Prozesse.

541.11 熱化學及化學熱力學

參照 熱力學 536.7 熱學 536

— 酒田信, 倉橋治助 化學熱力學 裝華屋 昭和6 433頁

Bichowsky, Francis Russell & Rossini, Fred. The thermochemistry of the chemical substances. New York, Reinhold, 1936. 460 p.

Lewis, Gilbert Newton & Randall, Merle. Thermodynamics and the free energy of chemical substances. New York, McGraw-Hill, 1923. 653 p.

—— & —— Thermodynamik und die freie Energie

der chemischen Substanzen; Übers. v. Otto Redlich. Wien, Springer, 1927. 598 s.

Sackur, Otto. Lehrbuch der Thermochemie und Thermodynamik. 2. Aufl. v. Cl. v. Simeon. Berlin, Springer, 1928. 347 s.

Ulrich, Hermann. Chemische Thermodynamik: Einführung in die Lehre von den chemischen Affinitäten und Gleichgewichten. Dresden, Steinkopf, 1930. 353 s.

541.12 化學力學

參照 氣體論 533.7

千谷 利三 化學反應 岩波 昭和12 262頁

箕作 新六 化學平衡論 共立社 昭和6 430頁

岡山 鏡雄 化學平衡論, 瓦斯反應論 工政會 昭和10 400頁

Blassdale, Walter Charles. Equilibria in saturated salt solutions. New York, Chemical cat. co., 1927. 197 p. (American chemical society monograph series, no. 31)

Parkas, Adalbert & Melville, H. W. Experimental methods in gas reactions. London, Macmillan, 1939. 389 p.

Findlay, Alexander. The phase rule and its applications. 7. ed. New York, Longmans, 1931. 326 p.

Hedvalle, J. Arvid. Reaktionsförmighet fester Stoffe. Leipzig, 1938.

Hinshelwood, C. N. The kinetics of chemical change in gaseous systems. 3. ed. Oxford, Oxford univ. pr., 1940. 274 p.

Kassel, Levis S. The kinetics of homogeneous gas reactions. New York, Chemical cat. co., 1932. 330 p. (American chemical society monograph series, no. 57)

Lewis, Gilbert Newton & Randall, Merle. Thermodynamics and free energy of chemical substances. New York, McGraw-Hill, 1923. 653 p.

—— Thermodynamik und die freie Energie der chemische Substanzen. Wien, 1927.

Moelwyn-Hughes, E. A. The kinetics of reactions in solution. Oxford, Oxford

univ. pr., 1933. 313 p.

Rooseboom, H. W. Bakhuis. Die heterogenen Gleichgewichte vom Standpunkte der Phasenlehre. Braunschweig, Vieweg, 1901-13. 3 Hft. in 2.

Semenov, Nikolai Nikolaevich. Chemical kinetics and chain reaction. Oxford, Clarendon pr., 1935. 480 p.

Tammann, Gustav. Aggregatzustände: die Zustandsänderungen der Materie in Abhängigkeit von Druck und Temperatur. 2. Aufl. Leipzig, Voss, 1923. 294 s.

Volmer, Max. Kinetik der Phasenbildung. Dresden, 1939. (Die chemische Reaktion, Bd. 4)

541.128 觸媒反應

日本學術振興會 我國ニ於ケル觸媒作用ノ研究 日本學術振興會 昭和11-17 2冊

Sabatier, P. 有機化學に於ける接觸反應論 久保田勉之助, 柏木一三郎 明文堂 昭和17 508頁

觸媒化學 4版 修政社 昭和17 7冊

1. 觸媒作用の理論
2. 有機化學に於ける觸媒反應, 接觸反應に於ける工業的諸問題
3. 硫酸製造法, アセチレン誘導體, 有機體化學製品
4. アンモニア合成, ノタノール合成, フォルマリン合成, アンモニア鹽化法
5. 合成石油, 水性瓦斯反應, 硬化油
6. 石炭液化, タール水素添加
7. 辭書

Adkins, Homer. Reactions of hydrogen with organic compound over copper-chromium oxides and nickel catalysis. Wisconsin, Wisc. univ. pr., 1940. 178 p.

Bailey, Kenneth C. The retardation of chemical reactions. London, Arnold, 1937. 479 p.

Berkman, Morrell & Egloff. Catalysis inorganic and organic compounds. New York, Reinhold. 1940. 1130 p.

Brücker, Horst. Katalytische Reaktionen in der organischen Industrie. Dresden. Steinkopf, 1930. 168 s. (Technische Fortschritts-

berichte. Fortschritte der chemischen Technologie in Einzeldarstellungen, Bd. 22)

Frankenburg, W. Katalytische Umsetzungen in homogenen und enzymatischen Systemen. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1937. 444 s.

Griffith, Roland. The mechanism of contact catalysis. Oxford, Oxford univ. pr. 1936. 208 p.

Hilditch, Thomas P. & Hall, C. C. Catalytic process in applied chemistry. London, Chapman & Hall, 1937. 478 p.

Ipatiev, Vladimir N. Catalytic reactions at high pressure and high temperatures. New York, Macmillan, 1936. 786 p.

Kröger, Martin. Grenzflächen-Katalyse. Leipzig, Hirzel, 1933. 387 s.

Mittasch, Alwin. Ueber Katalyse und Katalysatoren in Chemie und Biologie. Berlin, Springer, 1936. 65 s.

Riedel, E. K. & Taylor, H. S. Catalysis in theory and practice. 2. ed. London, Macmillan, 1928. 516 p.

Schwab, Georg-Maria. Handbuch der Katalyse. Wien, Springer, 1940. 2 Bde.

&c. Catalysis from the standpoint of chemical kinetics. New York, Van Nostrand, 1937. 357 p.

541.13 電氣化學

參照 動電氣 537.3 電氣化學工業 621.35
電氣化學的製品製造 661

電氣化學協會 電氣化學便覽 岩波 昭和17 1049頁

龜山 直人 電氣化學の理論と應用 丸善 昭和11 2冊

金子 清次 強電解質論 昭見堂 昭和15 246頁

田中正三郎 電氣化學實驗法 内田老鶴園 昭和15 166頁

——— 電氣化學測定法及試験法 修政社 昭和15 166頁

Britton, Hubbert T. S. Hydrogen ions: their determination and importance in pure and industrial chemistry. London, Chapman & Hall, 1932. 589 p. (A series of monographs on applied chemistry, v. 3)

Davis, C. W. Conductivity of solutions. 2. ed. New York, Wiley, 1933. 281 p.

Foerster, Fritz. Elektrochemie wässriger Lösungen. 4. Aufl. Leipzig, Barth, 1923. 900 s.

Fulkenhagen, H. Elektrolyte. Leipzig, Hirzel, 1923. 346 p.

Glasstone, S. Electrochemistry of solutions. 2. ed. London, Methuen, 1937. 551 p.

Gurney, Ronald W. Ions in solution. Cambridge, Univ. pr., 1936. 206 p.

Mactness, Duncan Arthur. The principles of electrochemistry. New York, Reinhold, 1939. 478 p.

McKenna, N. A. Theoretical electrochemistry. London, Macmillan, 1939. 469 p.

Michaelis, Leonor. Die Wasserstoffionenkonzentration. Berlin, Springer, 1922. 262 s.

Müller, Robert. Allgemeine und technische Elektrochemie nichtmetallischer Stoffe. Wien, 1937.

Thompson, Maurice de Kay. Theoretical and applied electrochemistry. Rev. ed. New York, Macmillan, 1925. 551 p.

541.13 (05) 逐次刊行書

電氣化學 (電氣化學協會)

電氣化學の進歩 (電氣化學協會)

Transactions of the American electrochemical society. New York.

Zeitschrift für Elektrochemie und angewandte physikalische Chemie. Leipzig.

541.14 光化學・分光化學

参照 光學 636 写真 77

有賀 輝 光化學 山海堂 昭和17 457頁
 尾形輝太郎 感光色素 山海堂 昭和8 260頁
 柴田雄次郎 分光化學 裳華房 昭和19 2冊
 田宮 博 光合成の機作 岩波 昭和18 246頁
 富永 齊 光化學實驗法 共立社 昭和 404頁
 植村 琢 分光化學實驗法 共立社 昭和 404頁

Bonhoeffer, K. P. & Harteck, P. Grundlagen der Photochemie. Dresden & Leipzig, Steinkopf, 1933. 295 s. (Chemischen Reaktion, Bd. 1)

Brode, W. R. Chemical spectroscopy. New York, Wiley, 1939. 494 p.

Faraday society. London. Photochemical reactions in liquids and gases. London, Univ. pr., 1926. 437-658 p.

Lehmann & Noddack. Photochemie und photographische Chemie. Union deutsche Verlagsges., 1926. 4 Bde.

Möhler, H. Lösungsspektoren mit Spektren der Vitamine,

Hormone des Lignins und der chemischen Kampfstoffe und Einführung in die Adsorptionsspektrophotographie. Jena, Fischer, 1937. 92 s.

Plotonikow, J. Allgemeine Photochemie. 2. Aufl. Berlin & Leipzig, de Gruyter, 1936. 308 s.

Rollefson, Gerhard K. & Burton, Milton. Photochemistry and the mechanism of chemical reactions. New York, Prentice-Hall, 1939. 445 p.

Weigert, Fritz. Optische Methoden der Chemie. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1927. 632 s.

541.14 (05) 逐次刊行書

Spectrochimica acta.

541.18 膠 質 化 學

参照 工業的應用 661

有井英己郎 膠體による氣體の吸着 内田老鶴閣 昭和15 331頁

松島實三郎 膠質學 上・下 裳華房 昭和18 2冊

Smithel. 金屬とガス 若林良一譯 修政社 昭和15 198頁

田所哲太郎 有機生物應用膠質化學 丸善 大正14 655頁

玉島 文一 膠質化學 岩波 昭和14 268頁(岩波全書)

Adam, Neil Kensington. The physics and chemistry of

surfaces. 2. ed. Oxford, Oxford univ. pr., 1938. 402 p.

Alexander, Jerome. Colloid chemistry, theoretical and applied. 4. ed. New York, Van Nostrand, 1937. 505 p.

Bancroft, Wilder D. Applied colloid chemistry. 3. ed. New York, McGraw-Hill, 1932. 544 p. (International chemical series)

Berkmann, Sophia & Egloff, Gustav. Emulsions and foams. New York, Reinhold, 1941. 591 p.

Buzágh, A. von. Kolloidik: eine Einführung in die Probleme der modernen Kolloidwissenschaft. Dresden & Leipzig, Steinkopf, 1936. 323 s.

Clayton William. The theory of emulsion and their technical treatment. 3. ed. London, Churchill, 1935. 458 p.

Freundlich, H. & Bickerman, J. Kapillar Chemie. 4. Aufl. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1930-32. 2 Bde.

Hartman, Robert J. Colloid chemistry. Boston, Mifflin, 1939. 556 p.

Hauser, Ernst. A colloidal phenomena. New York, McGraw-Hill, 1939. 294 p.

Holmes, Harry N. Laboratory manual of colloid chemistry. 3. ed. New York, Chapman & Hall, 1934. 229 p.

Krcjil, Franz. Technische Adsorptionsstoffe in der Kontakt-Katalyse. Leipzig, 1938.

Kuhn, Alfred, Hrag. Kolloid-chemisches Taschenbuch. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1935. 369 s.

Wörterbuch der Kolloidchemie. Dresden, Steinkopf, 1932. 179 s.

McBain, James William. The sorption of gases and vapours by solids. London, Routledge, 1932. 590 p. (Twenty century chemistry, 4)

Moulton, Forest Ray. Recent advances in surface chemistry and chemical physics. Lancaster, Science pr., 1939.

Ostwald, Wolfgang. Kleines Praktikum der Kolloidchemie. 7. Aufl. Dresden & Leipzig, Steinkopf, 1930. 174 s.

Pauli, Wolfgang. Elektrochemie der Kolloide. Wien, Springer, 1929. 647 s.

Rideul, Eric Keightly. An introduction to surface chemistry. 2. ed. Cambridge, Univ. pr., 1939. 459 p.

Roberts, J. K. Some problems in adsorption. London, 1939.

Thomas, Arthur W. Colloid chemistry. New York & London, McGraw-Hill, 1934. 512 p. (International chemical series)

Weiser, Harry Bayer. Inorganic colloid chemistry. New York, Wiley, 1935-38. 3 v.

541.18 (05) 逐次刊行書

Kolloid-Beihefte Dresden & Leipzig. (Erg.-Hefte z. Kolloid-Zeitschrift)

Kolloid-Zeitschrift. Dresden & Leipzig.

541.4 化合・化合物の型

井上 敏 錯鹽實驗法 共立社 昭和15 348頁
 Dede, Lewis. Komplexchemie. Berlin, de Gruyter, 1928. 116 s.

Thomas, W. Complex salts. London, Van Nostrand, 1924. 133 p.

541.5 原子價・結合・親和力

Pauling, Linus. 化學綜合論 小泉正夫譯 共立社 昭和17 481頁
 柴田 榮一 無機化學原論, 結晶化學論 養賢堂 昭和14 578頁

Arkel, A. Evan & Boer, J. H. de. La valence et l'electrostatique. Paris, Alkan, 1936. 405 p.

Briegleb, Günther. Atome und Ionen. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1940. 404 s. (Hand- und Jahrbuch der chem. Physik, Bd. 2, Abt. 1, A)

Flexiner, L. B. Oxidation-reduction potentials; tr. by L. Michaelis. Philadelphia, Lippincott, 1930. 199 p.

Heitler, W. Quantentheorie und homöopolare chemische Bindung. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1934. 458-586 s.

Hellmann, Hans. Einführung in die Quanten-Chemie. Leipzig & Wien, Deuticke, 1937. 350 s.

Kronig, R. de L. The optical basis of the theory of valency. Cambridge, Univ. pr., 1935. 246 p.

Pauling, Linus. The nature of the chemical bond and the structure of molecules and crystals. New York, Cornell, 1940. 450 p.

Speckmann, J. C. An introduction to the modern theory of valency. London, Arnold, 1935. 157 p.

Wieland, Heinrich. On the mechanism of oxidation. Yale Univ. pr., 1932. 124 p.

541.6 化學構造・一般

参照 分子構造 539.2

水島三一郎 量子化學 岩波 昭和15 192頁(岩波全書 97)
 分子構造論の諸問題 岩波 昭和15 339頁

Aston, F. W. Isotopes. 2. ed. London, Arnold, 1931. 182 p.

Briegleb, Günther. Zwischenmolekulare Kräfte und Molekülstruktur. Stuttgart, Enke, 1937. 308 s. (Sammlung chemischer und chemisch-technischer Vorträge. N.F. Hft. 37)

Curie, Mme. Marie. L'isotopie et les éléments isotopes. Paris, Société J. de physique, 1924. 210 p.

Faraday society. London. Structure and molecular forces in (a) pure liquids and (B) solutions. London, Gurney, 1937. 282 p.

Freundenberg, Karl Johan. Stereochemie. Leipzig, Deuticke, 1933. 150 s.

Goldschmidt, Stephan. Stereochemie. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1933. 311 s.

Hibben, James H. The Raman effect and its chemical applications. New York, Reinhold, 1939. 544 p.

542 實驗化學

参照 分析化學 543/545: 無機化學 546, 有機化學 547 化學工業 66.02

實驗化學講座 共立社 昭和7-9 18冊

- A. 基礎化學編
 1. 有機化學實驗法, 天然色素實驗法
 2. 有機化合物合成法, フルカロイド研究法
 3. 化學講義實驗法, 無機化學實驗法
 4. 分析化學實驗法
 5. 有機微量分析法, 實用比色分析法, 藥品試驗法
 6. 物理化學實驗法
 7. 低溫化學實驗法, コロイド化學實驗法, 錯鹽化合物實驗法
 8. 光化學實驗法, 分光化學實驗法, X線化學實驗法

- B. 應用化學編
 1. 染料化學實驗法, 工業工業實驗法, 燃料化學實驗法, 火藥學實驗法
 2. 工業化學實驗法
 3. 工業分析化學實驗法, 工業化學測定法
 4. 工業電氣化學實驗法
 5. 物理冶金實驗法
 6. 化學用ガラス, 膠質化學實驗法, 香粧品化學實驗法

- C. 應用生物化學編
 1. 生物物理化學實驗法, 酵素化學實驗法, 蛋白質化學實驗法
 2. A. 動物飼育試驗法, ヴィタミン化學實驗法, 營養化學實驗法
 - B. 食品化學實驗法, 畜產化學實驗法
 3. A. 發酵化學實驗法, 菌液試驗法
 - B. 土壤及肥料化學實驗法, 醫藥化學實驗法
 4. 飲料化學實驗法, コルモン化學實驗法, 細菌化學實驗法, 臨床化學實驗法

化學實驗法 河出 昭和15- 22冊

第一部 物理化學, 無機化學, 分析化學

- 第1 化學實驗法總論
- 第2-6 物理化學
- 第7-8 無機化學
- 第9-10 分析化學
- 第12 放射化學

第二部 有機化學 生物化學

- 第1 有機化學總論
- 第2-3 基本操作篇
- 第4-5 反應篇
- 第6-8 合成篇
- 第9 天然物取用法

柴田 勉 溶劑 丸善 昭和15 390頁
 緒方 章, 近藤 禮 化學實驗法 南江堂 昭和17 436頁
 李 庚 天 實驗用ガラス製造法 修教社 昭和25 4頁

Arendt, Rudolf. Technik der Experimentalchemie. 5. Aufl. Leipzig, Voss, 1925. 732 s.

Bader, Walter. Die Technik der chemischen Operationen. Basel, Wepf, 1934. 416 s.

Burk, Robert E. Ac. Polymerization and its applications in fields of rubber, synthetic resins and petroleum. New York, Reinhold, 1937. 312 p.

Durraus, F. H. & Merz, O. Neuere Lösungsmittel und Weichmachungsmittel. Halle, Knapp, 1933. 234 s.

Paraday society, London. The phenomena of polymerization and condensation. London, Gurney & Jackson, 1936. 412 p.

Jordan, Otto. Chemische Technologie der Lösungsmittel. Berlin, Springer, 1932. 322 s.

Klemenc, Alfons. Die Behandlung und Reindarstellung von Gasen. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1938. 218 s.

Moser, Ludwig. Die Reindarstellung von Gasen: ein Hilfsbuch für das Arbeiten in Laboratorium. Stuttgart, Enke, 1920. 173 s.

Svedberg, Th. & Pedersen, K. O. Die Ultrazentrifuge. Dresden & Leipzig, Steinkopf, 1940. 433 s.

Weissberger & Proskauer. Organic solvents; tr. by R. G. A. New, Oxford, Oxford univ. pr., 1935. 212 p.

Zechmeister, L. & Cholnosky, L. Die chromatographische Adsorptionsmethoden. Wien, Springer, 1937. 231 s.

543 分 析 化 學

参照 工業分析, 化學工業試驗法 66

青木廣徳, 小川義一 金屬迅速分析法 徳教社 昭和 15 400 頁

A. S. T. M. 金屬化學分析法 鹿島次郎譯 共立社 昭和 18 310 頁

藤田 謙 有機分析 カマヤ 昭和 10 255 頁

鈴木 基三 有機物工業分析法 富山房 昭和 16 670 頁

原田宇治郎 詳解有機物分析法 共立社 昭和 16 642 頁

角倉 邦彦 分析化學概論 上・下 養賢堂 昭和 9 2冊

西村 文一 分析化學本論 昭光堂 昭和 17 430 頁

木村健二郎 分析化學實驗法 共立社 昭和 450 頁

宮道 悦男 植物成分研究法 科學書院 昭和 16 680 頁

松井 元興 分析化學 裳華房 昭和 5 512 頁

向井參之丸 化學分析の理論と計算 裳華房 昭和 10 352 頁

永南佐一郎 分析化學の研究 內田老鶴園 昭和 17 760 頁

藤田 經二 分析化學原理 丸善 昭和 8 249 頁

内田 宗義 實用分析化學便覽 工業圖書 昭和 15 258 頁

太田 康元 (無機) 分析化學 昭和 18

Boettger, Wilhelm Carl. Physikalische Methoden der analytischen Chemie. 1-3. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1933-39. 3 Bde.

Glassen, A. Handbuch der analytischen Chemie. 8.-9. Aufl. Stuttgart, 1922-24. 2 Bde.

Fresenius, R. & Tander, G. Handbuch der analytischen Chemie. Berlin, Springer, 1940. 4 Bde.

Gregory, Edwin & Stevenson, Walter. Chemical analysis of metals and alloys. London, Blackie, 1937. 375 p.

Groves, A. W. Silicate analysis. London & Glasgow, Murby, 1937. 230 p.

Hillebrand. The analysis of silicate and carbonate rocks.

Hopkin & Williams. Organic reagents for metals. 2, ed. London, 1934. 107 p.

Klein, Gustav. Handbuch der Pflanzenanalyse. Wien, Springer, 1931. 4 Bde. in 6.

Lunge, George. Technical methods of chemical analysis. Ed. by Charles A. Keane & P. C. L. Thorne. New York, Van Nostrand, 1924-31. 3 v.

Margosches, B. M. Die chemische Analyse. Stuttgart, Enke, 1907-39.

1. Schmidt, J. Die Anwendung der Hydrazine in der analytischen Chemie. 1907.

2. Missenson, H. Die Untersuchungsmethoden der Zinks. 1907.

3. Herz, W. Physikalische Chemie als Grundlage der analytischen Chemie. 3. Aufl. 1930.

4-5. Fischer, J. A. Elektroanalytische Schnellmethoden. 1908.

6. Hinrichsen, F. W. Die Untersuchung von Eisen-gallustinten. 1909.

7. Birckenbach, L. Die Untersuchungsmethoden des Wasserstoffperoxyds. 1909.

8-9. Teichert, Kurt. Methoden zur Untersuchung von Milch und Molkeerprodukten. 1909.

10. Moser, L. Die Bestimmungsmethoden des Wisnits und seine Trennung von den anderen Elementen. 1909.

11-12. Woker, Gertrud. Die Katalyse. Tl. 1. 1910.

13. Böttger, Wilhelm. Stand und Wege der analytische Chemie. 1911.

14-15. Meyer, R. J. & Hauser, O. Die Analyse der seltenen Erden und der Erdsäuren. 1912.

16. Grossmann, H. Die Bestimmungsmethoden des Nickels und Kobalts und ihre

Trennung von den anderen Elementen. 1913.

17-18. Wölbling, H. Die Bestimmungsmethoden des Arsens, Antimons und Zinns und ihre Trennung von anderen Elementen. 1914.

19-20. Rosenthaler, L. Der Nachweis organischer Verbindungen. 2. Aufl. 1923.

21-22. Woker, G. Die Katalyse. 1915.

23-24. Woker, Gertrud. Die Katalyse.

25. Margosches, B. M. Die Jodzahlschnellmethode und die Ueberjodzähl der Fette. 1927.

26. Jander, G. & Pfundt, O. Leitfähigkeitstirationen und Leitfähigkeitsmessungen. 2. Aufl. 1931.

27-28. Woker, G. Die Katalyse. Tl. 2. 1931.

29. Winkler, Ludw. W. Ausgewählte untersuchungsverfahren für die chemischen Laboratorium.

30. Liesche, Otto. Rechenverfahren und Rechenhilfsmittel mit Anwendungen auf dem analytische Chemie.

31. Kassler, J. Untersuchungsmethoden für Roheisen, Stahl und Ferrolegierungen. 1932.

32. Eckert, Lad. Erkennung organ. Verbindungen im bes. v. Arzneimitteln.

33. Brennecke, E. &c. Neuere massanalytischen Methoden. 1937.

34. Berg, R. Das O-Oxychinidin "Oxin". 1935.

35. Winkler, L. W. Ausgewählte Untersuchungsverfahren für das chemische Laboratorium. N.F. Tl. 2. 1936.

36. Wogrinz, Alfred. Analytische Chemie der Edelmetalle. 1936.

37. Prodinger, W. Organische Fällungsmittel in der quantitativen Analyse. 2. Aufl. 1939.

Mason, W. & Buswell. Examination of water; chemical and bacteriological. 6. ed. New York, Wiley, 1931. 224 p.

Mellan, I. Organic reagents in inorganic analysis. Philadelphia, 1941.

Merck, E. Prüfung der chemischen Reagentzien auf Reinheit. 4. Aufl. Darmstadt, Wittch., 1931.

Merck's Reagenzien-Verzeichnis, enthaltend die gebräuchlichen Reagenzien und Reaktionen geordnet nach Autorennamen. 6. Aufl. Darmstadt, Wittch., 1929. 656 s.

Newth, G. S. A manual of chemical analysis qualitative and quantitative. London, Longmans, 1930. 476 p.

Nieuwenburg, C. J. Van, &c. Table of reagents for inorganic analysis. Amsterdam, Centen, 1938. 409 p.

Rudisile, A. Nachweis, Bestimmung und Trennung der chemischen Elemente, mit Nachtrags. Bd. 1. Berlin, Akad. Verlagsges., 1913-36. 8 Bde.

Schoeller, W. R. The analytical chemistry of tantalum and niobium. London, Chapman, 1937, 198 p.

—— & Powell, A. R. The analysis of the minerals and ores of the rarer elements. Lippincott, Griffen, 1919. 250 p.

Scott, Wilfred W. Standard methods of chemical analysis. 5. ed. New York, Van Nostrand, 1939. 2 v.

Washington, Henry S. Chemical analysis of rocks. New York, Wiley, 1930. 296 p.

543 (05) 逐次刊行書

分析化學の進歩 (共立社)
Analyst. London.

Annales de chimie analytique et de chimie appliquees et revue de chimie analytique réunies. Paris.

Industrial and engineering chemistry: analytical edition.

Zeitschrift für analytische Chemie. Wiesbaden & München.

544 定性分析

石橋 精義 定性分析實驗指針 九三六 昭和17 160頁

—— 定性分析化學 上 裳華房 昭和16 573頁

木村健二郎 簡便定性分析 共立社 昭和17 270頁

Noyes, A. A. 分析基本定性化學分析書 加藤與五郎譯 丸善 262頁

高木 誠司 定性分析化學 13版 日本藥學社 昭和18 2冊

玉置 俊彦 化學試驗純度試驗法 丸善 昭和15 406頁

四方 登一 氣體分析化學 山田家 昭和7 284頁

Böttger, Wilhelm. Qualitative Analyse und ihre wissenschaftliche Begründung. 4.-7. Aufl. Leipzig, Engelmann, 1925. 824 s.

Dennis, L. M. & Nichols, M. Gas analysis. 2. ed. New York, Macmillan, 1929. 434 p.

Feigl, Fritz. Specific and special reactions for use in quantitative analysis, with particular reference to spot test analysis. Tr. by Oesper E. Ralph. New York, Elsevier, 1940. 192 p.

Gutbier, A. Lehrbuch der qualitativen Analyse. Stuttgart, Wittwer, 1921. 592 s.

Haldane, J. S. & Graham J. Ivon. Methods of air analysis. 4. ed. London, 1935. 176 p.

Lieber, Robert & Vortmann, Georg. Qualitative chemische Analyse nach dem Schwefelnatriumgang. Wien, Halm, 1933. 184 s.

Noyes, A. A. Qualitative che-

mical analysis. London, Macmillan, 1929. 190 p.

—— & Bray, W. C. A system of qualitative analysis for the rare elements. New York, Macmillan, 1927. 536 p.

Rosin, J. Reagent chemicals and standards. New York, Van Nostrand, 1937. 530 p.

Treadwell, F. P. Kurzes Lehrbuch der analytischen Chemie. Bd. 1. Leipzig & Wien, Deuticke, 1922.

—— & Hall, W. T. Analytical chemistry. v. 7. New York, Wiley, 1939. 1468 p.

Van Nieuwenburg, C. J. & Dulfer, G. Short manual of systematic qualitative analysis. Amsterdam, Centen, 1936. 96 p.

544.5/8 各種定性分析

福田 昌雄 有機微量分析法 共立社 昭和 372頁

岩村 新 定性定量分光化學分析 裳華房 昭和6 223頁

松井 元朗 電解分析 裳華房 昭和7 238頁

中西古太郎 微量分析化學 丸善 昭和3 174頁

植村 琢 分光化學分析法要説 德教社 昭和13 94頁

太田 康光 發光分光化學分析法 裳華房 昭和14 235頁

Brode, W. R. Chemical spectroscopy. New York, Wiley, 1939. 494 p.

Chamot, E. M. & Mason, C. W. Handbook of chemical microscopy. New York, Wiley, 1930-31. 2 v.

Dankwortt, P. W. Lumineszenz-Analyse. 3. Aufl. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1934.

Emich, Friedrich. Lehrbuch der Mikrochemie. 2. Aufl. München, Bergmann, 1926. 273 s.

—— Microchemical laboratory manual, with a section on spot analysis; by F. Feigl. Tr. by P. Schneider. New York, Wiley, 1932. 180 p.

—— Mikrochemisches Praktikum, mit einem Abschnitt über Tüpfelanalyse; v. F. Feigl. München, 1931.

Engelder, Carl J. Semi-micro

qualitative analysis; by C. H. Engelder, T. H. Dunkelberger, & W. J. Shillier. 2. ed. New York, Wiley, 1940. 305 p.

Feigl, Fritz. Qualitative Analyse mit Hilfe von Tüpfelreaktionen. 2. Aufl. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1935. 554 s.

Gerlach, W. Hrsg. Die chemischen Emissions-Spektralanalyse. Leipzig, Voss, 1930-36. 3 Bde.

Hattinger, Max. Die Fluoreszenzanalyse in der Mikrochemie. Leipzig & Wien, Halm, 1937. 198 s.

Henrici, A. & Scheibe, G. Chemische Spektralanalyse. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1939. 138 s.

Hevesy, G. V. Chemical analysis by x-rays and its applications. New York, McGraw-Hill, 1932. 333 p.

— & Alexander, E. Praktikum der chemischen Analyse mit Röntgenstrahlen. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1933. 80 p.

Kelsey, Diethisb. Fundamentals of semimicroqualitative analysis.

Radley, J. A. & Grant, J. Fluorescence analysis in ultra-violet light. 3. ed. London, Chapman & Hall, 1939. 424 p.

Seith, W. & Ruthardt, K. Chemische Spektralanalyse. Berlin, Springer, 1938. 103 p.

Zechmeister, L. & Cholnosky, L. V. Die chromatographische Absorptionmethode. Wien, Springer, 1937. 231 s.

545 定 量 分 析

石橋 維義 定量分析實驗指針 カニヤ 昭和16 320頁

—— 容量分析指針 カニヤ 昭和16 320頁

加藤 虎郎 標準定量分析法 丸善 昭和17 927頁

Kolthoff, I. M. 容量分析の理論 高木誠司譯 共立社 昭和5 213頁

岡井三之允 電氣分析 丸善 昭和4 505頁

落合英二, 津田恭介 有機微量小量定量分析法 科學書院 昭和17 323頁

内田 宗義 無機容量分析の基礎 工政會 昭和10 245頁

Brennecke, E. Neuere massanalytische Methoden. 2. Aufl. Stuttgart, Enke, 1937. 234 s. (Die chemische Analyse, Bd. 33)

Britton, Hubert T. S. Conductometric analysis: principles, technique, applications. London, Chapman & Hall, 1934. 178 p. (A series of monographs on applied chemistry, v. 8)

Classen, Alexander. Quantitative Analyse durch Elektrolyse. 7. Aufl. Berlin, Springer, 1927. 399 p.

—— Theorie und Praxis der Massanalyse. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1912. 772 s.

Hohn, H. Chemische Analysen mit dem Polarographen. Berlin, Springer, 1937. 102 p.

Jander, G. & Jahr, K. F. Massanalyse. Berlin, de Gruyter, 1935. 2 Bde.

tr. by S. Holmes. New York, Elsevier, 1940. 203 p.

Organische Fällungsmittel in der quantitative Analyse. 2. Aufl. Stuttgart, Enke, 1939. 163 s. (Die chemische Analyse, Bd. 37)

Rieman, W. & Neuss, J. D. Quantitative analysis. New York, McGraw-Hill, 1937. 425 p.

Sutton, Francis. A systematic handbook of volumetric analysis. 12. ed., rev. by A. D. Mitchell. Philadelphia, Blakiston, 1935. 631 p.

Treadwell, F. P. Kurzes Lehrbuch der analytischen Chemie. 11-14. Aufl. Ed. 2. Leipzig & Wien, Deuticke, 1930.

—— & Hall, William T. Analytical chemistry. 8.-9. ed. based on the text of F. P. Treadwell; tr., enlarged and revised by W. T. Hall. Vol. 2. New York, 1940.

Treadwell, W. D. Tabellen und Vortschritten zur quantitativen Analyse. Leipzig & Wien, Deuticke, 1938. 284 s.

Kolthoff, I. M. Die Massanalyse. 2. Aufl. Unter Mitwirkung v. E. Menzel. Berlin, Springer, 1930-31.

—— & Sandel, E. B. Textbook of quantitative inorganic analysis. New York, Mcmillan, 1936. 749 p.

—— & Fischgold. Säure-Basen-Indikatoren: ihr Anwendung bei der colorimetrischen Bestimmung der Wasserstoffkonzentration. Berlin, Springer, 1937. 193 s.

Mellor, J. W. & Thompson, H. V. A treatise on the quantitative inorganic analysis, with special reference to the analysis of clays, silicates and related minerals; being vol. 7 of a treatise on the ceramic industries. 2. ed. London, Griffin, 1938.

Pariselle, M. H. Polarimétrie et chimie. Paris, Gauthier-Villars, 1936. 62 p. (Mémoires des sciences physiques, fasc. 32)

Prodinger, Wilhelm. Organic reagents used in quantitative inorganic analysis;

545.8 各種定量分析

參照 各性定性分析 544

教野 吉松 實用比色分析 共立社 昭和 372頁

吉村壽人, 正路倫之助 PH の理論と測定法 丸善 昭和15 873頁

Britton, Hubert P. S. Hydrogen ions: their determination and importance in pure and industrial chemistry. London, Chapman & Hall, 1932. 589 p. (A series of monographs on applied chemistry, v. 3)

Clark, W. M. The determination of hydrogen ions. 3. ed. Baltimore, Williams & Wilkins, 1928. 717 p.

Emich, F. & Feigl, F. Microchemical laboratory manual; tr. by F. Schneider. New York, 1932. 180 p.

Hecht, P. & Donan, J. Anorganische Mikrogewichts-

analyse.

Revesy, Georg V. & Faessler, A. Quantitative röntgenspektroskopische Analyse mit Sekundärstrahlen.

Kolthoff, I. M. Colorimetric and potentiometric determination of pH: outline of electrometric titrations. New York, Wiley, 1931. 167 p.

Lundegårdh, Henrik G. Die quantitative Spektralanalyse der Elemente. Jena, Fischer, 1929-34. 2 Bde.

Pregl, Fritz. Die quantitative

organische Mikroanalyse. 4. Aufl., bearb. v. Hubert Roth. Berlin, Springer, 1935. 256 s.

Snell, Foster Doe & Snell, Cornelia T. Colorimetric methods of analysis, including some turbidimetric and nephelometric methods. New York, Van Nostrand, 1936-37. 2 v.

Yoe, John H. Photometric chemical analysis (colorimetry and nephelometry). New York, Wiley, 1928-29, 2 v.

546 無機化學

千谷 利三 無機物理化學 上・下 工業圖書 昭和17 2冊 (日本工學會)

石川 總雄 詳解無機化學 內田老鶴編 昭和16 320頁

龜高徳平, 櫻本竹治 理論應用無機化學 文叢 昭和14 962頁

金九 最新 高分子化學 基礎編 德教社 昭和19 391頁

基礎編: 第1高分子生成論 第2高分子構造論 水谷佐一郎 高等教育無機化學の基礎 內田老鶴編 昭和17 380頁

佐々木中二 無機化學實驗法 共立社 昭和14 420頁

柴田 雄次 無機化學 第1巻 昭和11-15 2冊

柴田 雄次 無機化學概要 東京堂 昭和17 396頁

富永 興 無機化學

Abegg, R. &c., Hrsrg. Handbuch der anorganischen Chemie, Hrsrg. v. R. A. Abegg, Fr. Auerbach u. J. Koppel. Leipzig, Hirzel, 1905. 4 Bde. in 8.

Biltz, H. & Biltz, W. Laboratory methods of inorganic chemistry; adapted from the German by W. T. Hall & A. A. Blanchard. 2. ed. New York, Wiley, 1928. 261 p.

Caven, Robert M. & Lande, G. Systematic inorganic chemistry. London, Blackie, 1930. 510 p.

Emeléus, H. J. & Anderson, J. S. Modern aspects of inorganic chemistry. Oxford, Van Nostrand, 1939.

Ephraim, Fritz. Anorganische Chemie. 5. Aufl. Dresden & Leipzig, Steinkopf, 1934. 841 p.

Friend, J. Newton, ed. Text-book of inorganic chemistry. London, Griffen, 1914-37. 14 v.

Cont.: v.1, pt. 1. An introduction to modern inorganic chemistry. pt. 2. The inert gases, 1914. - 2. The alkalimetals and their congeners, 1924. - 3, pt. 1. The alkaline earth metals, 1925. pt. 2. Berllium and its congeners, 1926. - 4. Aluminum and its congeners, incl. the rare earth metals, 1917. - 5. Carbon and its allies, 1917. - 6, pt.1. Nitrogen, 1928. pt. 2. phosphorus, 1934. pt. 3. Vanadi-

um, niodium and tantalum, 1929. pt. 5. Antimony and bismuth, 1936. - 7. pt. 1. Oxygen, 1924. pt. 3. Chromium and its congeners, 1926. pt. 8. Sulphur, selenium and telurium, 1931. - 8. The halogens and their allies, 1915. - 9, pt. 1. Cobalt, nickel and the elements of the platinium group, 1920. pt. 2. Iron and its compounds, 1925. - 10. Metal-amines. - 11. Organometallic compounds. pt. 1-4.

Gmelins Handbuch der anorganischen Chemie; Hrsrg. v. der deutschen chemischen Gesellschaft. 8. Aufl. Berlin, Springer, 1924-40.

Inh.: - Nr. 1. Edelgase, 1926. - 2. Wasserstoff, 1927. - 4. Stickstoff, 1936. - 5. Fluor, 1926. - 6. Chlor, 1927. - 7. Brom, 1931. - 8. Jod, 1933. - 11. Tellur, 1940. - 13. Bor, 1926. - 19. Wismut und radioaktive Isotope, 1927. - 20. Lithium, 1927. - 21. Natrium, 1928. - 22. Kalium, Lfg. 1-7, 1936-38. - 23. Ammonium, Lfg. 1-2, 1936. - 25. Caesium, Lfg. 1-2, 1938. - 26. Beryllium, 1930. - 27. Magnesium, Tl. A. Lfg. 1-2; B, 1-4. 1937-39. - 29. Strontium, 1931. - 30. Barium, 1932. - 32. Zink, 1924. - 33. Cadmium, 1925. - 35. Aluminum, Tl. A, Lfg. 1-6; B. 1930-39. - 36. Gallium, 1936. - 37. Indium, 1936. - 38. Thallium, Lfg. 1-3, 1939-40. - 39. Seltene Erden, Lfg. 1, 1938. - 45. Germanium, 1931. - 53. Molybdän, 1935. - 54. Wolfram, 1933. - 55. Uran und Isotope, 1936. - 58. Kobalt, Tl. A. Lfg. 1-2; B. 1930-32. - 59. Eisen, Tl. A; B; C, Lfg. 1-2; D; F; I; FII, 1-2, 1929-39. - 63. Ruthenium, 1938. - 64. Rhodium, 1938. - 66. Osmium, 1939. - 67. Iridium, 1939. - 68. Platin, Tl. A. Lfg. 1-4; B. 1-3; C, 1-3, 1938-40.

Gmelin & Kraut's Handbuch der anorganischen Chemie. 7. Aufl., Hrsrg. v. C. Friedheim u. F. Peters. Heidelberg, Winter's Univ., Verlagsges., 1907-32. 6 Bde in 14.

Hoffman, M. K. Lexikon der anorganischen Verbindungen. Leipzig, Barth, 1910-19. 3 Bde. in 4.

Hollemann, A. F. Lehrbuch der anorganischen Chemie. 20. Aufl. Berlin, de Gruyter, 1930. 491 s.

Hückel, Walter. Lehrbuch der Chemie: Bd. 1. Anorganische Chemie. Berlin, Akad. Verlagsges., 1936. 657 s.

Klüber, Harald von. Das Vorkommen der chemischen Elemente in Kosmos. Leipzig, Barth, 1931. 170 s.

Latimer, Wendell M. & Hildebrand, Joel H. Reference book of inorganic chemistry. New York, Macmillan, 1929. 442 p.

Mellor, J. W. A comprehensive treatise on inorganic and theoretical chemistry. London, Longmans, 1927-37. 16 v. Cont.: - v.1. H, O. - 2. F, Cl, Br, I, Li, Na, K, NH4, Rb, Cs. - 3. Cu, Ag, Au, Ca, Sr, Ba. - 4. Ra and Ac families, Be, Mg, Zn, Cd, Hg. - 5. B, Al, Ga, In, Tl, Sc, Ce and rare earth metals, C (Pt.1). - 6. C (Pt.2), Si, Silicates. - 7. Ti, Zr, Hf, Th, Ge, Sn, Pb, Inert gases. - 8. N, P. - 9. As, Sb, Bi, V, Sb, Ta. - 10. S, Se. - 11. Te, Cr, Mo, W. - 12. U, Mn, Ba, Re, Fe (Pt.1). - 13. Fe (Pt.2). - 14. Fe (Pt.3). Co. - 15. Ni, Au, Ph, Pd, Os, Ir. - 16. Pt.

Meyer, K. H. & Mark, H. Hochpolymere Chemie. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1940. 2 Bde.

Morgan, Gilbert T. & Burstall, Francis Herward. Inorganic chemistry. Cambridge, Heffer, 1938. 462 p.

Ostwald, Wilhelm. Grundlinien der anorganischen Chemie. 5. Aufl. Dresden & Leipzig, Engelmann, 1922. 860 s.

Partington, J. R. Textbook of inorganic chemistry for university students. 4. ed. New York, Macmillan, 1937. 1062 p.

Remy, Heinrich. Lehrbuch der anorganischen Chemie. 2. Aufl. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1939.

Riesenfeld, E. H. Anorganisch-chemischer Praktikum: qualitative Analyse und anorganische Präparate. 11. Aufl. Leipzig, Hirzfeld, 1933. 414 s.

Roscoe, Henry E. & Schorlemmer, C. Treatise on chemistry. New York, Macmillan, 1894-1895. 3 v.
Cont.: v.1. The non-metallic elements. 3. ed. 1894.
2. Metals, 1894-95. 2 v.

Segerblom, Wilhelm. Properties of inorganic substances, a second revised and enlargement of tables of properties of over 1,500 common inorganic substances. New York, Chem. cat. co., 1927. 226 p.

Seidell, Atherton. Solubilities of inorganic and metal organic compounds. 3. ed. New York, Van Nostrand, 1940. 1698 p.

Stähler, Arthur. Handbuch der Arbeitsmethoden in der anorganischen Chemie. Berlin, de Gruyter, 1913-26. 4 Bde. in 7.
Inh.: Bd. 1. Das anorganisch-chemische Laboratorium und seine Ausstattung. - Mechanische Operationen. - 2. Physikalische und chemische Operationen, Hft. 1. Physikalische Operationen allgemeine Art. Hft. 2. Physikalische und chemische Operationen besonderer Art. - 3. Physikochemische Bestimmungen, Hft. 1-2. - 4. Ausgewählte Kapitel der präparative Chemie.

Taylor, Frank S. Inorganic and theoretical chemistry. 3. ed. London, Heilmann, 1935. 818 p.

Vanino, L. Handbuch der präparative Chemie. Bd. 1. 3. Aufl. Stuttgart, Enke, 1925. 812 s.

Werner, A. Neuere Anschauungen auf den Gebiete der anorganischen Chemie, hrsg. v. Paul Pfeiffer. 5. Aufl. Berlin, Vieweg, 1923. 292 s. (Die Wissenschaft, Bd. 8)

546 (05) 逐次刊行書

無機化学の進歩 (共立社)
Zeitschrift für anorganische und allgemeine Chemie. Leipzig.

546.1/2 非 金 屬

千谷 利三 書き換へられた重水素と重水 養正房 昭和10 398頁
—— 重水素と重水 養正房 昭和11
小坂 捨藏 水 昭光社 昭和15 409頁

Eitel, Wilhelm. Physikalische Chemie der Silikate. Leipzig, Barth, 1941. 776 s.

Farkas, Adalbert. Orthohydrogen, parahydrogen and heavy hydrogen. Cambridge, Univ. pr. 1935. 215 p. (Cambridge series of physical chemistry)

Franklin, Edward Curtis. The nitrogen system of compound. New York, Reinhold, 1935. 339 p.

Hartmann, J. U. Schwerers Wasser, schwerer Wasserstoff und Schwerkraft. Versuch einer Synthese vom Standpunkt der Aethertheorie. 2. Aufl. O.O. 1934.

Machn, Wiley. Das Wasserstoffperoxyd und der Perverbindungen. Wien, Springer, 1937. 403 s.

Quinn, Elton L. & Jones, C. L. Carbon dioxide. New York, Reinhold, 1936. 294 p. (American chemical society monograph series, no. 72)

Ruff, Otto. Die Chemie des Fluors. Berlin, Springer, 1920. 136 s.

Stock, Alfred E. Hydrides of boron and silicon. London, Oxford univ. pr. 1933. 250 p. (George Fisher Baker non-resident lectureship in chemistry at Cornell University, v. 12)

Travers, Morris W. The discovery of the rare gas. London, Longmans, 1938. 128 p.

546.3/9 金 屬

濱住松二郎 金屬 内田老鶴園 昭和17 440頁
今泉 美夫 稀有金屬の化学 太陽堂 昭和17 241頁
今泉洋一郎, 中富慶介 マグネシウム 共立社 昭和17 180頁
小久保定次郎 アルミニウムの性質及用途 内田老鶴園 昭和13 277頁

Arkel, A. E. van. Hrg. Reine Metalle: Herstellung, Eigenschaften, Verwendung. Berlin, Springer, 1939. 574 s.

Pajans, Kasimir. Radioelements and isotopes: chemical forces and optical properties of substances. New York, McGraw-Hill, 1931. 125 p.

Hahn, Otto. Applied radiochemistry. New York, Cornell Univ. pr., 1936. 278 p.

Hevesy, G. Das Element Radium. Berlin, Springer, 1927. 49 s.

—— Die seltenen Erden von Standpunkte des Atombaues. Berlin, Springer, 1927. 140 s. (Struktur der Materie in Einzeldarstellungen, 5)

Soddy, Frederick. The chemistry of the radioelements. 2. ed. London, Longman, 1914. 2 v.

547 有機化學

- 後藤 精次 合成有機化學 昭和 13 926 頁
 —— 反應有機化學 昭和 17 672 頁
 —— 構造有機化學 昭和 16 634 頁
 邦譯 Organic syntheses. 朝比奈泰彦, 柴田康次編
 兎井書店 昭和 17 628 頁
 Huntress, Ernest Hamlin. パイルロニエイン要典
 永井芳男, 増田桂男譯 白水社 昭和 19 91 頁
 龜高徳平, 櫻本竹治 理論應用有機化學 丸善 昭和
 10 824 頁
 久保田勉之助 基學有機化學 雲華房 昭和 5 626
 頁
 小竹源二郎 有機化學 上・下 共立社 昭和 15 13
 —— 有機化學實驗法 山陽堂 昭和 17 513
 頁
 山口誠太郎 實驗有機化學 南山堂 昭和 17 890 頁
 Beilsteins Handbuch der organi-
 schen Chemie; hrsg. v. Deu-
 tschen chemischen Gesellsch-
 aft. 4. Aufl. Berlin, Spring-
 er, 1918-39. 41 Bde.
 Cohen, Julius B. Practical
 organic chemistry. London,
 Longmans, 1937.
 Cumming, William M. Systema-
 tic organic chemistry; by
 W. M. Cumming & I. W. Hop-
 per. 3. ed. London, Van
 Nostrand, 1937. 548 p.
 Gattermann, Ludwig & Wieland, H.
 Die Praxis des organischen
 Chemikers. 28. Aufl. Berlin,
 de Gruyter, 1939. 428 s.
 Gibson, Charles S. Essential
 principles of organic che-
 mistry. Cambridge, Univ. pr.
 1937. 548 p.
 Gilman, Henry. Organic chemi-
 stry: an advanced treatise.
 New York, 1938. 2 v.
 Grignard Victor, pub. Traité
 de chimie organique.
 Tom. 1-3. Paris, Masson,
 1935. 2 v.

Groggins, Philip H. Unit pro-
 cess in organic syntheses.
 New York, McGraw-Hill, 1938,
 689 p.

Heilbron, I. M. Dictionary of
 organic compounds. New York,
 Eyre & Spott, 1934-38. 3 v.

Hickinbottom, Wilfred John.
 Reactions of organic compo-
 unds. London, Longmans,
 1936. 449 p.

Holleman, A. F. Lehrbuch der
 organischen Chemie. 19. Aufl.
 Berlin, 1930.

Houben, J. Die Methoden der
 organischen Chemie. 3. Aufl.
 Leipzig, Thieme, 1925-29.
 4 Bde.
 Inh.:— Bd. 1. Allgemeine Teil,
 3. Aufl. 1925. — 2. Spezie-
 ller Teil, 3. Aufl. 1925. —
 3. Spezieller Teil, 3. Aufl.
 1930. — 4. Spezieller Teil:
 Stickstoffhaltige Gruppen
 und Organometall-Verbindun-
 gen. 2. Aufl. 1924.

Hückel, Walter. Lehrbuch der
 Chemie. Bd. 2. Berlin, Akad.
 Verlagsges., 1937. 662 s.

—— Theoretische Grund-
 lagen der organischen Che-
 mie. 2. Aufl. Leipzig, Akad.
 Verlagsges., 1934-35.
 2 Bde.

Karrer, Paul. Lehrbuch der or-
 ganischen Chemie. 6. Aufl.
 Leipzig, Thieme, 1939.
 989 s.

Kempf, Richard & Kütter, Fritz.
 Schmelzpunktstabellen zur
 organischen Molekular Ana-
 lyse. Braunschweig, Vieweg,
 1928. (Zugleich, 2. Aufl.
 der "Tabelle der wichtig-
 sten organischen Verbin-
 dungen, geordnet nach stei-
 genden Schmelzpunkten" v. R.
 Kempf.)

Kränzlein, G. Aluminium chlorid
 in der organischen Chemie.
 2. Aufl. Berlin, Verlag
 Chemie, 1939. 281 s.

Lasser-Cohn. Arbeitsmethoden
 für organisch-chemischen
 Laboratoren; 5. Aufl.
 Leipzig, 1923. 2 Bde.

Meyer, Hans. Lehrbuch der
 Organisch-chemischen Metho-
 dik. Berlin, Springer, 1933-
 40. 3 Bde. in 5.
 Inh.:— Bd. 1. Analyse und
 Konstitutionsermittlung;
 organischer Verbindungen.
 6. Aufl. 1938. — 2. Nachwei-
 se und Bestimmung organi-
 scher Verbindungen. 1933.
 — 3. Synthese der Kohlen-
 stoffverbindungen. Tl. 1.
 Offene Ketten und Isocyclen.
 1938. 2 Bde. — Tl. 2.
 Heterocyclen. 1940. 2 Bde.

Meyer, V. & Jacobson, P.
 Lehrbuch der organischen
 Chemie. 1.-2. Aufl. Berlin,
 de Gruyter, 1922-29.
 2 Bde. in 7.

Morton, Avery Adrien. Labora-
 tory technique in organic
 chemistry. New York,
 McGraw-Hill, 1938. 261 p.
 (International chemical
 series)

Organic syntheses: an annual
 publication of satisfactory
 methods for preparation of
 organic chemicals; ed. by
 Roger Adams and others.
 New York, Wiley, 1921-40.
 20 v.

Richter & Anschütz. Chemie der
 Kohlenstoffverbindungen.
 12. Aufl. hrsg. v. Richard
 Anschütz. Leipzig, Akad.
 Verlagsges., 1928-35. 3 Bde.
 in 6.

Richter, M. M. Lexikon der
 Kohlenstoffverbindungen.
 3. Aufl. Hamburg & Leipzig,
 Voss, 1910-12. 4 Bde.

Schlenk, W. & Bergmann, E.

Ausführliche Lehrbuch der
 organischen Chemie. 1.-2.
 Aufl. Leipzig, Deuticke,
 1932.

Schmidt, Julius. Kurzes Lehr-
 buch der organischen Chemie.
 4. Aufl. Stuttgart, 1929.
 896 s.

Seidell, A. Solubilities of
 inorganic and metal organic
 compounds. 2. ed. Supple-
 ment. New York, Van Nostrand,
 1918. 2 v.

Shriner, Ralph Lloyd & Fuson, R.
 G. Systematic identificati-
 on of organic compounds.
 New York, Wiley, 1935.
 195 p.

Stelzner, Robert. Literatur-
 Register der organischen
 Chemie, geordnet nach M. M.
 Richters Formelsystem; hrsg
 v. d. Dtsch. chem. Ges.
 Bd. 1. (1910-11) — 5. (1919-21)
 Braunschweig, Vieweg, 1931-
 36. 5 Bde.

Vanino, Ludwig. Handbuch der
 präparativen Chemie. Bd. 2.
 3. Aufl. Stuttgart, Enke,
 1937. 887 s.

Waters, William A. Physical
 aspects of organic chemistry.
 London, Van Nostrand, 1936.
 501 p.

Watson, H. B. Modern theories
 of organic chemistry.
 Oxford, 1937. 218 p.

Weygand, Conrad. Organische
 chemische Experimentalkunst.
 Leipzig, 1938. 772 s.

547 (05) 逐次刊行書

有機合成化學協會誌

有機化學の進歩 (共立社)

(Justus) Liebig's Annalen der
 Chemie. Leipzig.

547.1-8 鎖状, 環状, 異種環状化合物

Bockemüller, Wilhelm. Organische Fluorverbindungen. Stuttgart, Enke, 1936. 100 s. (Sammlung chemische und chemisch-technischer Vorträge. N.F.Hft. 28)

Borgstmann, Bost & Brown. Bibliography of organic sulfur compounds. New York, Amer. petroleum inst., 1930.

Brooks, Benjamin T. The chemistry of the non-benzoid hydrocarbons and their simple derivatives. New York, Chem. cat. co., 1922.

Egloff, Gustav. The reactions of pure hydrocarbons. New York, Reinhold, 1937. 897 p. (American chemical society monograph series no. 73)

Physical constants of hydrocarbons. New York, Reinhold, 1940. 2 v. (American chemical society monograph series, no. 75)

Fischer, Hans & Orth, Hans. Die Chemie des Pyrrols. Leipzig, 1934-40. 2 Bde in 3. Inh.: - Bd. 1. Pyrrol und seine Derivate. - 2. Pyrrol farbstoffe, 1937-40. 2 Bde.

Houben, J. Das Anthracen und die Anthrachinone mit den zugehörigen vielkernigen System. Unter Mitarb. v. Walter Fischer. Leipzig, Thieme, 1929. 890 s.

Krause, Erich & Grosse, Aristid. Die Chemie der Metallorganischen Verbindungen. Berlin, Borntraeger, 1937. 926 s.

Maier-Bode, H. & Altpeter, J. Das Pyridin und seine Derivate in Wissenschaft und Technik. Halle, Knapp, 1934. 351 s. (Monographien über chemisch-technische Fabrikations Methoden. Bd. 54)

Rice, P. O. & Rice, K. The alipatic free radicals. Baltimore, Hopkins, 1935. 204 p.

Rieche, Alfred. Die Bedeutung der organischen Peroxyde für die chemische Wissenschaft und Technik. Stuttgart, Enke, 1936. 72 s.

Sidgwick, N. V. The organic chemistry of nitrogen. New ed. by T. W. J. Taylor and Wilson Baker. Oxford, Clarendon pr., 1937. 590 p.

547.9 自然ニ存スル物質, 構造不明物質

547.91-3 炭化水素, 油脂, 蠟, ゴム, 炭水化物
グルコレド, ステリン

平尾子之吉 日本精油化学 薬学房 昭和 564頁
加藤 均三 タルペン 上 共立社 昭和14 420頁

三宅 健 炭水化物概論 岩波 昭和14 412頁
小野 基七 糖質及合成糖質 理化学書院 昭和14 241頁

田所賢太郎 多環質化学 總・各論 丸善 昭和17-19 2冊

田所賢太郎 油質=コイル化学 丸善 昭和7 325頁
武居 三吉 炭水化物化学 朝倉書店 昭和16 307頁

比本 滿丸 日本植物油論 丸善

Brooks, Benjamin T. The chemistry of the non-benzoid hydrocarbons and their simple derivatives. New York, Chem. cat. c., 1922.

Burk, Robert E. Polymerization and its applications in the fields of rubber, synthetic resins and petroleum. New York, Reinhold, 1937. 312 p. (American chemical society monograph series, no. 75)

Dorée, Charles. The methods of cellulose chemistry. London, Van Nostrand, 1933. 499 p.

Freundenberg, Karl. Tannin-Cellulose-Lignin. Zugleich 2. Aufl. der Chemie der natürlichen Gerbstoffe, Berlin, Springer, 1933. 165 s.

Gildmeister, E. & Hoffman, F. Die ätherischen Öle. 2. Aufl. V.E. Gildmeister. Leipzig, Staackmann, 1913-33. 3 Bde.

Haar, A. W. van der. Anleitung zum Nachweis zur Trennung und Bestimmung der reinen und aus Glukosiden usw. erhaltenen Monosaccharide und Aldehydsäuren. Berlin, Borntraeger, 1920. 345 s.

Howorth, Walter Norman. Die Konstitution der Kohlenhydrate, Übers. v. Werner Ed. Hagenbach. Dresden & Leipzig, Steinkopf, 1932. 104 s. (Wissenschaft, Forschungsberichte, Natur. Reihe. Bd. 29)

Lettré, H. & Inhoffen, H. H. Ueber Sterine, Gallensäuren und verwandte Naturstoffe:

Herzgifte, Hormone, Saponine und Vitamin D. Stuttgart, Enke, 1936. 320 s. (Sammlung chemischer und chemisch-technischer Vorträge. N.F. Hft. 29)

Marsh, J. T. & Wood, F. C. An introduction to the chemistry of cellulose. Oxford, Van Nostrand, 1938. 431 p.

Meyer, K. H. & Mark, H. Der Aufbau der hochpolymeren organischen Naturstoffe auf Grund molekular-morphologischer Betrachtung. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1930. 264 s.

Micheel, Fritz. Chemie der Zucker und Poly-Saccharide. Leipzig, 1939.

Rijin, J. J. L. V. Die Glykoside: chemische Monographie der Pflanzenglykoside nebst systematischer Darstellung der künstlicher Glykoside. 2. Aufl. Berlin, Borntraeger, 1931. 620 s.

Saechtling, Hansjürgen. Hochpolymere organische Naturstoffe: der Feinbau pflanzlicher und tierischer Grünsbstanz und des Kautschuks. Braunschweig, Vieweg, 1935. 124 s. (Sammlung Vieweg. Hft. 3)

Semmler, F. W. Die ätherischen Öle nach ihren chemischen Bestandteilen unter Berücksichtigung der geschichtlichen Entwicklung. Berlin, de Gruyter, 1906-07. 4 Bde.

Simonsen, J. L. The terpenes. New York, Macmillan, 1931-32. 2 v. Cont.: - v.1. The simpler acyclic and monocyclic terpenes and their derivatives, 1931. - 2. The dicyclic terpenes, sesquiterpenes and their derivatives, 1932.

Sobotka, Harry. The chemistry of the sterides. Oxford,

Wood, 1938. 634 p.
 Stadinger, Hermann, Die hochmolekularen organischen Verbindungen: Kautschule und Cellulose. Berlin, Springer, 1932. 540 s.
 Tollens, B. Kurzes Handbuch der Kohlenhydrate. 4. Aufl. v. Horst Elsner. Leipzig, Barth, 1935. 816 s.
 Ulmann, Max. Molekülgrößen-Bestimmungen hochpolymerer Naturstoffe. Dresden & Leipzig, 1936. (Wissenschaftliche Forschungsberichte. Naturw. Reihe. Bd. 39)

Vogel, H. & Georg, A. Tabelle der Zucker und ihrer Derivate. Berlin, Springer, 1931. 663 s.
 Zechmeister, L., Hrg. Fortschritte der Chemie organischer Naturstoffe: eine Sammlung von zusammenfassenden Berichten. Wien, 1938-39. 2 Bde.

547.94/.99 アルカロイド, 蛋白, 色素
 タンニン 其他

原部 静夫 植物色素 岩波 昭和11 618頁
 Smoll, Lydon. 阿片アルカロイド化学 高木隆二郎 南江堂 昭和12 300頁
 田所智太郎 蛋白質化学 丸善 昭和2 2册
 津田泰介, 宮本 明 植物色素 廣川書店 昭和15 320頁
 Henry, Thomas A. The plant alkaloids. 3. ed. 3. ed. Churchill, 1939. 689 p.
 Mayer, Gabriel. Alcaloides et glucosides. Paris, Beranger, 1934. 71 p.
 Nierenstein, M. Natural organic tannins. London, Churchill, 1934. 319 p.
 Pauli, Wolfgang & Valko, E. Kolloidchemie der Eiweißkörper. 2. Aufl. Dresden &

Leipzig, Steinkopf, 1933. 353 s. (Handbuch der Kolloidwissenschaft in Einzeldarstellungen. Bd. 6)
 Ripa, Rudolf. Die Pektinstoffe: Einführung mit besonderen Hinblick auf die Obstkonserven-Industrie. Braunschweig, Serger & Kempel, 1937. 404 s.
 Winterstein, E. & Trier, G. Die Alkaloide: eine Monographie der natürlichen Bearb. v. Georg Trier. 2. Aufl. Berlin, Borntraeger, 1931. 2 Bde.
 Wolffenstein, Richard. Die Pflanzen-Alkaloide. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1922. 506 s.

548 結 晶 學

Barker, T. V. Graphical and tabular methods in crystallography. London, Murby 1922.

Bragg, William H. An introduction to crystal analysis. London, Bell, 1928.

Bragg, W. H. & Bragg, W. L. The crystalline state. v. 1. London, Bell, 1933.
 Linck, Gottlob. Grundriss der Kristallographie. 5. Aufl. Jena, Fischer, 1923.
 Rinne, Friedrich. Crystals and the fine-structure of matter; tr. by Walter S. Stiles. London, Methuen, 1924.
 Einführung in die kristallographische Formenlehre und elementare Anleitung zu kristallographisch-optischen sowie röntgenographischen Untersuchung. 4-5. Aufl. Leipzig, Jänecke, 1922.

tution. London, Macmillan, 1926.
 Crystallography and practical crystal measurement. London, Macmillan, 1922.
 The natural history of crystals. London, Paul, 1924.
 Wooster, W. A. A text-book on crystal physics. Cambridge, Univ. pr., 1936.

548 (05) 逐次刊行書

Dutton, A. E. H. Crystalline form and chemical consti-

Zeitschrift für Kristallographie, Mineralogie und Petrographie. Leipzig.

548.0:53 結 晶 物 理 學

Groth, Paul. Elemente der physikalischen und chemischen Kristallographie. München & Berlin, Oldenbourg, 1921.
 Joffé, Abram F. The physics of

crystals; ed. by L. B. Loeb. New York, McGraw-Hill, 1928.
 Voigt, Lehrbuch der Kristallphysik. Leipzig & Berlin, Teubner, 1928.

548.1 數 理 結 晶 圖 學

Barker, T. V. Systematic crystallography. London,

Murby, 1930.

548.3 結 晶 化 學

Halla, F. Kristallchemie und Kristallphysik metallischer Werkstoffe. Leipzig, Barth, 1939. 308 s.
 Mott & Gurney. Electric processes in ionic crystals.

Oxford, Univ. pr., 1940. 275 p.
 Vorländer, D. Chemische Kristallographie der Flüssigkeiten. Leipzig, Akad. Verlagsges. 1924.

548.7 結晶ノ微細構造

Bragg, W. L. Atomic structure of minerals. New York, Cornell univ. pr., 1937. 292 p.

Davey, Wheeler, P. A study of crystal structure and its applications. New York & London, McGraw-Hill, 1934.

Schoenflies, Arthur. Theorie

der Kristallstruktur. Berlin, Borntraeger, 1923.

Wolff, Ferdinand von. Einführung in die Kristallstrukturlehre. Leipzig, 1928.

Wyckoff, R. W. G. The structure of crystals. 2. ed. New York, Chem. cat. co., 1935. 240 p.

548.73 レントゲン構造

吉田卯三郎, 田中重三 X線結晶學 2版-三卷堂 昭和18 355頁

Bragg, Sir W. H. & Bragg, W. L. X-rays and crystal structure. 4. ed. London, Bell, 1924.

Ewald, P. P. Kristalle und Röntgenstrahlen. Berlin, Springer, 1923.

Halla, F. & Mark, H. Leitfaden für die röntgenographische Untersuchung von Kristallen. Leipzig, Barth, 1937.

Schleede, A. & Schneider, E. Röntgenspektroskopie und Kristallstrukturanalyse. Berlin & Leipzig, de Gruyter, 1929. 2 Bde.

549 鑛物學

伊藤 貞市 日本鑛物圖誌 大地書院 昭和 12-16 岩崎 重三 應用鑛物學 內田老鶴閣 昭和14 350頁

木下龜城, 青山信雄 最近鑛物學 改訂版 尚井一進堂 昭和7 682頁

片山 信夫 鑛物資源調査 大地書院 昭和12 399頁

大橋 良一 鑛物岩石鑑定便覽 太陽堂 200頁 綜合科學出版協會編 鑛物辭典 同會 昭和6 鈴木三九 元素原料鑛物 明光堂

Berek, M. Mikroskopische Mineralbestimmung. Berlin, 1924.

Bragg, W. L. Atomic structure of minerals. London, 1937.

Brauns, Reinhard. Das Mineralreich. Esslingen & München, Schreiber, 1923.

Crook, Thomas. Economic mineralogy, a practical guide to the study of useful minerals. London, Longmans, 1921.

Dana, Edward Salisbury. A text book of mineralogy, with an extended treatise on crystallography and physical mineralogy. 4. ed. rev. by W. S. Ford. New York, Wiley, 1932.

Dana, James Dwight. The system

of mineralogy: descriptive mineralogy. 6. ed. by E. S. Dana New York, Wiley, 1920.

Eitel, Wilhelm. Physikalisch-chemische Mineralogie und Petrologie. Dresden & Leipzig, Steinkopf, 1925.

Fedorowski, N. M. Anleitung zur Bestimmung von Mineralien; Übers. d. 2. russ. Aufl. Berlin, Springer, 1926.

Fuchs, C. W. C. Anleitung zum Bestimmung der Mineralien. 7. Aufl. neubearb. v. R. Brauns. Giessen, Töpelmann, 1921.

Gaudin, A. M. Principles of mineral dressing. New York & London, McGraw-Hill, 1939.

Iddings, J. P. Rock minerals. New York, Wiley, 1911. 617 p.

Klockman, F. Lehrbuch der Mineralogie. Stuttgart, Enke, 1936. 625 s.

Kraus, Edward Henry, and others. Mineralogy. 3. ed. New York, 1936.

Lindgren, Waldemar. Mineral deposits. 4. ed. New York & London, 1933.

Mehmel, Martin. Nomogramme zum Mineralbestimmen mit Rönt-

genstrahlen. Berlin, 1939.

Miers, Henry A. Mineralogy; rev. by H. L. Bowman. 2. ed. London, Macmillan, 1929.

Niggli, Paul. Tabellen zur allgemeinen und speziellen Mineralogie. Berlin, Borntraeger, 1927.

Philipps, Alexander Hamilton. Mineralogy. New York, Macmillan, 1921.

Rosebusch, H. Mikroskopische Physiographie der Mineralien und Gesteine. 5. Aufl. v. E. A. Wulffing. Stuttgart, 1924-27.

Schneiderhöhn, H. & Ramdohr, P. Lehrbuch der Erzmikroskopie. Berlin, Borntraeger, 1931. 714 s.

Seam, W. A. Mineral classification according to cleavage and crystal habit. 4. ed. Houghton, 1935. 51 p.

Weisbach, Albin. Tabellen zur Bestimmung der Mineralien durch äussere Kennzeichen. 11. Aufl. Leipzig, 1921.

Winchell, Alexander N. Elements of optical mineralogy. 5. ed. New York, 1937.

549:54 鑛物化學

原田宗治郎 鑛物分析法 共立社 昭和16

須藤 俊男 鑛物化學 共立社 昭和18

Doelter, C. Handbuch der Mineralchemie. Dresden & Leipzig Steinkopf.

549 (05) 逐次刊行書

海外鑛物調査報告 (地質調査所)

鑛物調査報告 (地學協會)

鑛物及地質調査報告 (臺灣總督府地質調査所)

工業原料用鑛物調査報告 (農商務省)

American mineralogist. Lancaster.

Bulletin de la société française de minéralogie. Paris.

Centralblatt für Mineralogie,

Geologie und Paläontologie.
Stuttgart.

Fortsschritte der Mineralogie,
Kristallographie und Petro-
graphie. Jena.

Mineral magazine and journal
of the mineralogical society.
London.

Mitteilungen aus dem Mineralo-
gisch-geologischen Staats-

institut in Hamburg.

Mitteilungen aus dem Museum für
Mineralogie, Geologie und
Vorgeschichte zu Dresden.

Neues Jahrbuch für Mineralogie,
Geologie und Paläontologie.
Stuttgart.

Tschermak's mineralogische
und petrographische Mittei-
lungen. Wien.

549.8 有機礦物

小林 久平 草炭 徳教社 昭和12 379頁
岩崎 重三 石炭 内田老鶴園 昭和12 481頁

岡 新六 石炭 共立社 昭和14 694頁

55 地質學

地學叢書 古今書院

朝鮮總督府地質調査所 朝鮮地質圖 京城河所

藤本 治義 關東ノ地質

—— 日本地質文獻目錄

北海道地質調査會 北海道地質に關する文獻目錄

岩波地質學及古生物學 岩波

臺灣總督府地質調査所 臺灣地質圖及說明書

東京地學協會 地質圖編並說明書 七萬五千分一 東
京 同會

—— 地質圖編並說明書 二十萬分一 東京
同會

—— 油田地質及地形圖並說明書 東京 同會

渡邊 實等編 地學辭典 古今書院 昭和10

Andrée, K. Geologie in Tabel-
len. Berlin, Bornträger,
1922.

Born, A. Allgemeine Geologie
und Stratigraphie. Dresden
& Leipzig, 1921.

Bubnoff, Serge von. Grundpro-
bleme der Geologie. Berlin,
Bornträger, 1931.

Chamberlin, T. C. & Salisbury,
R. D. Geology, processes
and their results. 2. ed.
London, Murray, 1921.

Cloos, Hans. Einführung in die
Geologie. Berlin, 1936.

Geikie, Archibald. Text-book
of geology. 4. ed. London,
Macmillan, 1924. 2 v.

Grabau, Amadeus W. A text-book
of geology. London, Harrap,
1920. 2 v.

Huebner, Walther. Geology and
allied sciences. Pt. 1.
New York, 1939.

Lahee, Frederic H. Field geo-
logy. 4. ed. New York &
London, McGraw-Hill, 1941.

Launay, L. de. La science géo-
logique. Paris, Colin, 1922.

Leith, C. K. Structural geolo-
gy. Rev. ed. New York, Holt,
1923.

Nevin, Charles Merrick. Prin-
ciples of structural geo-
logy. New York, Wiley, 1931.

Pirsson, L. V. & Schuchert, C.
A text-book of geology.
2. ed. New York, Wiley, 1920.

Salomon, W. Grundzüge der Geo-
logie. Stuttgart, Schweizer-
barth, 1924-26.

Schmidt, C. W. Wörterbuch der
Geologie, Mineralogie und
Paläontologie. Berlin &
Leipzig, de Gruyter, 1928.

Smith, Warren D. Geology and
mineral resources of the
Philippine Islands. Manila,
1924.

Sokol, Rudolf. Geologisches
Praktikum. Berlin, Bornträ-
ger, 1927.

South Manchuria railway co.
The geology and mineral
resources of South Manchuria.
Dairen, 1926.

Stiny, Josef. Technische Geo-
logie. Stuttgart, Enke, 1922.

Willis, B. & Willis, R. Geo-
logic structures. 3. ed.
New York & London, 1934.

55 (05) 逐次刊行書

地學叢書

地學雜誌 (東京地學協會)

地 球 (京都 地球學園)

地質調査所報告 (東京 大陸科學院)

地質調査報告 (地質調査所)

地質調査所彙報 (東京 滿洲帝國地質調査所)

地質調査所彙報 (地質調査所)

地質學雜誌 (日本地質學會)

地質彙報
地質專報
地質要報 (地學協會)
朝鮮總督府地質調查所報
朝鮮地質調查要報 (朝鮮總督府地質調查所)
中國地質學會誌 (南京)
中國地質彙報 (南京 地質調查所圖書誌)
九州帝國大學理學部地質學教室研究報告 (九州帝國大學)
東北帝國大學地質學古生物學教室研究報告 (東北帝國大學)
東京地質調查報告
Abhandlungen der Preussischen geologischen Landesanstalt. Berlin.
Bollettino del R. Ufficio geologico d'Italia. Roma.
Bollettino della Società geologica italiana. Roma.
Bulletin de la Société géologique de France. Paris.
Bulletin du service geologique de l'Indochine. Hanoi.
Bulletin of the Geological society of America. New York.
Bulletin of the Geological society of China. Peking.
Bulletins de Comité géologique. Leningrad.
Bulletin de la Commission géologique de la Finlande. Helsingfors.
Comptes rendus sommaire des séances de la Société géologique de France. Paris.
Geological magazine. London.
Geologische Rundschau. Berlin.
Geologische und paläontologische Abhandlungen. Jena.
Geologisches Archiv. Königsberg
Geologisches Zentralblatt. Leipzig.

Jahrbuch der Geologischen Bundesanstalt. Wien.
Jahrbuch der Preussischen geologischen Landesanstalt zu Berlin. Berlin.
Japanese journal of geology and geography. Tokyo.
Journal of geology. Chicago.
Mémoires de la Société géologique de France. Paris.
Mémoires de Service géologique de l'Indochine. Hanoi.
Memoirs of the Geological survey of China. Peking.
Memoirs of the Geological survey of India. Calcutta.
Mitteilungen aus den Preussischen geologischen Landesanstalt. Berlin.
Mitteilungen der Geologischen Gesellschaft in Wien. Wien.
Pan-American geologist. Des Moines.
Quarterly journal of the Geological society of London. London.
Record of the Geological survey of India. Calcutta.
Science reports of the Tohoku imperial university, Sendai. Ser. II (Geology).
Travaux de Musée geologique. Académie des sciences de l'Union des Républiques Socialistes. Leningrad.
Verhandlungen der Geologischen Bundesanstalt. Wien.
Zeitschrift der Gesellschaft für Erdkunde zu Berlin. Berlin.
Zeitschrift für praktische Geologie. Berlin.

55.03 Geophysik · 地球物理學

中央氣象臺文獻會 地球物理學文獻抄 同會
松澤 武雄 地球物理學 古今書院 昭和3
中村左衛門太郎 地球物理學新編 昭和18
Ambronn, Richard. Elements of geophysics; tr. by M. C. Cobb. New York, McGraw-Hill, 1928.
—— Methoden der angewandte Geophysik. Dresden & Leipzig, Steinkopf, 1926.
Edge, A. B. B. & Laby, T. H. ed. The principles and practice of geophysical prospecting. Cambridge, Univ. pr., 1931.
Eve, A. S. & Keys, D. A. Applied geophysics in the search for minerals. Cambridge, Univ. pr., 1929.
Gutenberg, B., Hrg. Handbuch der Geophysik. Berlin, Bornträger, 1931-36.
Haslck, Hans. Die magnetischen Verfahren der angewandten Geophysik. Berlin, Gebrüder, 1927.
Jakosky, J. J. Exploration geophysics. Los Angeles, 1940
Joyce, J. Wallace. Manual on geophysical prospecting with the magnetometer. Washington, 1937.
National research council. Physics of the earth. III. Washington, 1931.

Nettleton, L. L. Geophysical prospecting for oil. 1940.
Nippoldt, A. &c. Einführung in die Geophysik. Berlin, Springer, 1929.
Prey, A. &c. Einführung in die Geophysik. Berlin, Springer 1922.
Sieberg, August. Geologische Einführung in die Geophysik. Jena, Fischer, 1927.

55.03 (05) 遞次刊行書

Annales de l'Institut de physique du globe. Paris.
Beiträge zur angewandten Geophysik. Leipzig.
Geofysiske publikasjoner. Oslo.
Geophysical magazine. Tokyo.
Geophysical memoirs. London.
Geophysics.
Gerlands Beiträge zur Geophysik. Berlin.
Veröffentlichungen. Geophysikalisches Institut der Universität zu Leipzig.
Zeitschrift für Geophysik. Braunschweig.

55.034 地 震 學

萩原 篤禮 地震計 岩波
 本多 弘吉 地震學概要 岩波 昭和18
 本多 弘吉 地震波動 岩波 昭和17 206頁
 石本仁四郎 地震とその研究 古今書院 昭和10
 336頁
 小栗島 果 日本災異志 明治27
 山下部四郎太 地震學汎論 内田老鶴閣 昭和2
 300頁
 中村左衛門太郎 一般地震學 恒星社 昭和9
 Angenheister, G. Seismik. 1928.
 (Handbuch der Physik, Bd. 6)
 Ballorè, Comte de Montessus de.
 La géologie séismologique.
 Paris, Colin, 1924.
 Bouasse, H. Séismes et séismo-
 graphes. 1927.
 Davison, Charles. A manual of
 seismology. Cambridge, Univ.
 pr., 1921.
 Galitzin. Vorlesungen über
 Seismometrie. 1914.
 Gutenberg, B. Grundlagen der
 Erdbebenkunde. Berlin,
 Bornträger, 1927.
 Heck, Nicholas Hunter. Earth-
 quakes. London, 1936.
 Jeffreys, Harold. Earthquakes
 and mountains. London, 1935.
 Leet, L. D. Practical seismo-
 logy and seismic prospec-
 ting. New York & London,
 1938.

Macelwane, J. B. & Schon, F. W.
 Introduction to theoretical
 seismology. pt. 1. New York,
 1936.
 Mainka, Carl. Physik der Erd-
 bebenwellen. Berlin, Born-
 träger, 1923.
 Sieberg, August. Geologische,
 physikalische und angewandte
 Erdbebenkunde. Jena, Fischer,
 1923.

55.034 (05) 逐次刊行書

地 震 (日本地震學會)
 地震研究所彙報
 地震時報 (中央氣象臺)
 震災豫防調査會報告
 Bollettino della Società sismo-
 logica italiana. Modena &
 Roma.
 Bulletin of the Earthquake re-
 search institute.
 Bulletin of the Imperial earth-
 quake investigation commi-
 tee. Tokyo.
 Bulletin of the Seismological
 society of America.
 Imperial earthquake investiga-
 tion committee. Seismologi-
 cal notes. Tokyo.

55.035 地球の輻射及放射能

Kirsch, Georhard. Geologie und
 Radioaktivität. Wien & Ber-
 lin, Springer, 1928.

55.038 地 球 磁 氣 學

Chapman, Sydney & Bartels,
 Julius. Geomagnetism.
 Oxford, Oxford Univ. pr.,
 1940.
 Fleming, J. A. Terrestrial
 magnetism and electricity.
 New York & London, McGraw-
 Hill, 1939.
 Goldie, A. H. R. & Joyce, J. W.
 Association of terrestrial
 magnetism and electricity,
 International union of geo-

desy and geophysics.
 Edinburgh, Neill, 1940.
 556 p.

55.038 (05) 逐次刊行書

地球地磁氣觀測所彙報 (中央氣象臺)
 Terrestrial magnetism and atmo-
 spheric electricity.
 Baltimore.

55.04 地 球 化 學

グエル+ドスキー 地球化學 高橋純一譯 内田老鶴
 閣 昭和8
 Behrend, P. & Berg, G. Chemi-
 sche Geologie. Stuttgart,
 Erke, 1927.
 Clarke, Frank Wigglesworth.
 The data of geochemistry.

5. ed. Washington, Geol.
 Survey, 1924.

Rastall, R. H. Physico-chemi-
 cal geology. London, Arnold,
 1927.

Vernadsky, W. La géochimie.
 Paris, 1924.

55.07 地 球 生 物 學

55.07 (05) 逐次刊行書

日本生物地理學會報 (同會)

551 一般地質學

渡邊 貫 地質現象の新解析法 古今書院 昭和13
294頁
—— 地質工學試驗法及計算法 古今書院 昭
和10 268頁

Longwell, Chester R. Outline
of physical geology. New
York, Wiley, 1930.

Macelwane, J. B. Geodynamics.
1936.

551.1 地球構造一般

大塚彌之助 日本の地質構造 同文書院 昭和17
290頁
Gutenberg, Beno. Internal con-
stitution of the earth.
New York & London, 1939.

Jeffreys, Harold. The earth,
its origin, history and phy-
sical constitution.
Cambridge, Univ. pr., 1924.

551.2 內的地球動力學

Kirsch, Gerhard. Geomechanik:
Entwurf zu einer Physik der
Erdgeschichte. Leipzig, 1938.

Love, A. E. H. Some problems
of geodynamics. Cambridge,
Univ. pr., 1926.

551.21 火山

Becker, Hans. Gebirgsbildung
und Vulkanismus. Berlin,
1939.

Wolff, F. V. Der Vulkanismus.
Stuttgart, Enke, 1929.

Rittmann, A. Vulkane und ihre
Tätigkeit. Stuttgart, 1936.

551.21 (05) 逐次刊行書

Soley, John C. Sources of vol-
canic energy. New York &
London, Putman, 1924.

Zeitschrift für Vulkanologie.
Berlin.

551.24 構造各論

Stille, H. Grundfragen der
vergleichenden Tektonik.

Berlin, Bornträger, 1924.

551.25 變 成

Goldschmidt, Die Kontaktmeta-
morphose im Kristianiage-
biete. Kristiania, 1914.

metamorphose. Berlin,
Bornträger, 1924.

Grübenman & Niggli. Gesteins-

Harker, Alfred. Metamorphism.
London, Methuen, 1932.

551.3.051 成形及成層

Twenhofel, William H. Prin-
ciples of sedimentation.
New York & London, 1939.

—— Treatise on sedimen-
tation. 2 ed. Baltimore,
Williams & Wilkins, 1926.

551.4 地表・地貌學

三野 興吉 地形學論 古今書院 昭和17 571頁

比村 太郎 斷層地形論考 古今書院 昭和17 403
頁

—— 日本地形誌 古今書院 昭和4 455頁

Lobeck, A. K. Geomorphology.
New York & London, McGraw-
Hill, 1939.

7. Aufl. Berlin & Leipzig,
Gruyter, 1927.

Worcester, Philip G. A text-
book of geomorphology.
New York, 1939.

Supan, Alexander. Grundzüge
der physischen Erdkunde.

551.4 (05) 逐次刊行書
Zeitschrift für Geomorphologie.
Leipzig.

551.41 陸 地

Arlt, Theodor. Die Entwick-
lung der Kontinente und ihr-
er Lebewelt. Berlin, 1938.

ng der Kontinente und Ozeane.
3. Aufl. Braunschweig,
Vieweg, 1922.

Lahee, Frederic H. Field geo-
logy. 4. ed. New York &
London, McGraw-Hill, 1941.

—— The origin of contine-
nts and oceans; tr. from
the 3. German ed. London,
Methuen, 1924.

Wegener, Alfred. Die Entstehung

551.46 海 洋 學

海洋氣象彙編 海洋觀測法並常用表 改訂版 昭和15
須田 玩次 海洋科學 古今書院 昭和8 726頁

Jekins, J. T. A textbook of oceanography. London, Constable, 1921.

Johnstone, James. A study of the oceans. London, Arnold, 1926.

— An introduction to oceanography with special reference to geography and geophysics. London, 1923.

Schott, Gerhard. Geographie des indischen und stillen Ozeans. Hamburg, 1935.

551.46 (05) 逐次刊行書

海洋氣象彙編

海洋調查要報

海と空 (海洋學會)

Aus dem Archiv der Deutschen Seewarte. Hamburg.

Jahresbericht über die Tätigkeit der Deutschen Seewarte. Hamburg.

Marine observer. London.

Memoirs of the Imperial marine observatory. Kobe.

Papers in physical oceanography and meteorology. Woods Hole.

551.48 水 路 學

若島 八郎 地下水 丸善 昭和9 461頁 (河海工學第二編)

野島 隆治 河川學 地人書館 昭和18

吉村 信吉 湖沼學 三省堂 昭和14 536頁

Brehm, V. Einführung in die Limnologie. Berlin, Springer, 1930.

Bülow, Kurd v., hrag. Handbuch der Moorkunde. Bd. 1. Berlin, Bornträger, 1929.

Fowler, G. H. & Allen, E. J. Science of the sea. Oxford, Clarendon pr., 1928.

Halbfass, W. Grundzüge einer vergleichenden Seenkunde. Berlin, Bornträger, 1923.

Lundqvist, G. Bodenablagerungen und Entwicklungstypen der Seen. Stuttgart, 1927.

Maucha, Rezsö. Hydrochemische Methoden in der Limnologie. Stuttgart, 1932.

Naumann, Einar. Einführung in die Bodenkunde der Seen. Stuttgart, 1930.

— Grundzüge der regionalen Limnologie. Stuttgart, Schweizerbarth, 1932.

Schaffernak. Hydrographie. Berlin, Springer, 1935.

Welch, P. S. Limnology. New York & London, McGraw-Hill, 1935.

551.48 (05) 逐次刊行書

水路要報

Annalen der Hydrographie und maritimen Meteorologie. Berlin.

551.5 氣 象 學

荒川 秀俊 氣象學力學 岩波 昭和17 129頁

— 氣象力學 增訂版 岩波 昭和17

— 日本氣象學文獻目錄 日本氣象學會 昭和15

— 戰爭と氣象 岩波 昭和19

— 天氣分析 上 地人書館 昭和18 (氣象學叢書一)

中央氣象彙編 氣象觀測法 大日本氣象學會 昭和16

中村左衛門太郎 補訂 東亞氣象學 恒星社 昭和17 254頁

日本氣象學會 氣象常用表 同會

西川直琴, 吉川一郎 日本國史考 昭和11

岡田 武松 氣象學 上・下 二版 岩波 昭和10 二冊

— 氣象學講話 岩波 昭和17 307頁

— 理論氣象學 岩波 昭和18

— 氣象器械學 岩波 昭和17

— 航空氣象學 岩波 昭和17 138頁

田口 龍雄 日本氣象史料 中央氣象臺 昭和14

Abercromby. Weather. London, 1934.

Albright. Physical meteorology. 1941.

Angot. Traité d'élémentaire de météorologie. Paris.

Baur. Einführung in die Grosswetterforschung. Berlin, 1937.

Brooks, C. F. & c. Eclipse meteorology. 1941.

Braut, David. Physical and dynamical meteorology. 2. ed. Cambridge, 1939.

Byers, H. R. Synoptic and aeronautical meteorology. New York & London, McGraw-Hill, 1937.

Chronov, S. P. Einführung in die synoptische Wetteranalyse. 1940.

Clayton. World weather records. Washington, 1927-34.

Ertel, H. Methoden und Probleme der dynamischen Meteorologie. Berlin, 1938.

Exner, Felix M. Dynamische Meteorologie. 2. Aufl. Wien, Springer, 1925.

Ferrel. Recent advance in meteorology. Washington, 1886.

Georgii. Flugmeteorologie. Leipzig, 1927.

Gregg. Aeronautical meteorology. New York, 1930.

Grosse, W. Wetterkunde. Berlin, Stilke, 1928.

Hahn-Süring, J. Lehrbuch der Meteorologie. 5. Aufl. Leipzig, Tauchnitz, 1938.

Haurwitz, Bernhard. Dynamic meteorology. 1942.

Hildebrandsson-Teisserenc de Bort. Les bases de la météorologie dynamique. Paris, 1898-1907.

Kleinschmidt, &c. Handbuch der meteorologischen Instrumente. Berlin, 1935.

Köschnieder, H. Dynamische Meteorologie. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1933.

Linke, F., Hrag. Meteorologisches Taschenbuch. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1939.

Meteorological Office. The computer's handbook. 1915.

— Meteorological glossary. London, 1930.

The meteorological observer's handbook. 1934.

The weather map. 1930.

Middleton, W. E. K. Visibility in meteorology. Univ. of Toronto, 1935.

Pernter, J. M. & Exner, F. M. Meteorological Optik. Leipzig, Braumüller, 1922.

Petterassen, Sverre. Introduction to meteorology. 1941, 42.

Weather analysis and forecasting. New York & London, McGraw-Hill, 1940.

Robitzsch, M. Die Beobachtungsmethoden des modernen Meteorologen. Berlin, Bornträger, 1925.

Royal meteorological society. Some problems of modern meteorology. London, 1935.

Shaw, Napier. Forecasting weather. London, 1923.

Manual of meteorology. Cambridge, Univ. pr., 1926-31.

Smithonian institution. Smithonian meteorological tables. Washington, 1918.

Sprung, A. Lehrbuch der Meteorologie, 1933.

Süring, Reinhard. Leitfaden der Meteorologie. Leipzig, Tauchnitz, 1927.

Taylor, G. F. Aeronautical meteorology. New York, 1930.

551.5 (05) 逐次刊行書

中央氣象月報
中央氣象週報
中央氣象年報
海洋氣象季報

氣象學誌 (日本氣象學會)
氣象要覽
氣象概論 (中央氣象臺)
高層氣象要報
高層氣象報告
高層氣象氣象概報
産業氣象調查報告 (中央氣象臺)
天氣と氣候
Annual report of the Meteorological and the seismological observatory of Mizusawa.
Beiträge zur Physik der freien Atmosphäre. Strasburg.
Bulletin of the American meteorological society. Easton.
Bulletin of the Central meteorological observatory of Japan. Tokyo.
Deutsches meteorologisches Jahrbuch. Hamburg.
Memoirs of the Indian meteorological department. Simla.
Memoirs of the Royal meteorological society. London.
Météorological magazine. London.
Météorologie. Paris.
Meteorologische Zeitschrift. Wien.
Monthly weather review. Toronto.
Quarterly journal of the Royal meteorological society. London.
Scientific notes. Indian meteorological department. Calcutta.
Wissenschaftliche Abhandlungen. Reichsamt für Wetterdienst Deutschlands.
Zeitschrift für angewandte Meteorologie "Das Wetter". Leipzig.

551.51 大氣圈の構造及力學

内田 隆 成層圏: 成層圏と成層圏以上の大氣
三省堂 昭和12 128頁

Abbe, C. Mechanics of the earth's atmosphere. Washington, Smithsonian inst., 1891. 2 v.

Boldit. Les routes aériennes de l'atlantique. Paris, 1928.

Prillouin. Mémoires originaux sur la circulation générale de l'atmosphère. Paris, 1900.

Humphreys, W. J. Physics of the air. 3. ed. New York, McGraw-Hill, 1940.

Maguire. Aerology. New York, 1931.

Namias, J. Air mass and isentropic analysis. Milton, 1940.

&c. An introduction to the study of air mass analysis. 1928.

Stüve, G. Thermodynamik der Atmosphäre, Dynamik der Atmosphäre, die atmosphärischen Zirkulationen. Berlin, 1937.

Wegener, A. Physik der Atmosphäre. 1935.

Thermodynamik der Atmosphäre, Leipzig, -1911.

& Wegener, K. Vorlesungen über Physik der Atmosphäre. Leipzig, Barth, 1935.

Wigand & Schmauss. Atmosphäre als Kolloid. Braunschweig, Vieweg.

551.51 (05) 逐次刊行書

Beiträge zur Physik der freien Atmosphäre. Leipzig.

551.515 氣團の形成と擾亂

日本氣象學會譯 太平洋の熱帯低氣壓 長門屋 昭和19

大谷 東平 暴風雨 岩波

Algué. Cyclones of the Far East. Manila, 1904.

Cline, Isaac Monroe. Tropical cyclones. New York, 1926.

Newnham. Hurricanes. London,

1922.

Schubart, Kapitän L. Praktische Orkankunde. Berlin, Mittler, 1934.

Tannenhill. Hurricanes. Princeton, 1938.

Visher. Tropical cyclones of the pacific. Honolulu, 1925.

551.54 氣 壓

Petterssen. Kinematical and dynamical properties of the field of pressure. Oslo, 1933.

551.57 大氣中の水蒸氣, 水分

藤原 映平 雲 2版 岩波 昭和4 67頁
Cave, C. J. P. Clouds and weather phenomena. Cambridge, Univ. pr., 1926.

International meteorological committee. International atlas of clouds and of satellites of the sky. 1930.

Clark. Clouds. London, 1920.

Süring, R. Die Wolken. Leipzig, 1936.

Humphreys, W. J. Fogs and clouds. Baltimore, Williams & Wilkins, 1926.

U. S. Weather Bureau. Cloud forms. Washington, Govt. print. off., 1938.

551.578 降 水 各 論

岡田 武松 雨 大正5
Seligman. Snow structure and ski fields. London, 1936.

551.578 (05) 逐次刊行書
雲 氷 (日本雪氷協會)

551.58 氣 候 學

荒川 秀俊 大東亞の氣候 朝日新聞社 昭和17 209頁

Oxford, 1938.

福井英一郎 氣候學 古今書院 昭和13 566頁

The climates of the continents. 2. ed. Oxford, Clarendon pr., 1927.

南方部の氣候 東京堂 昭和17 325頁

岡田 武松 氣候學 岩波 昭和13

Köppen, W. & Geiter, R. Handbuch der Klimatologie. Berlin, Bornträger, 1932-36.

Brooks, C. E. P. The evolution of climate. London, 1922.

Grundriss der Klimakunde. Berlin, 1931.

Conrad, V. Fundamental of physical climatology. 1941.

Okada, Takematsu. Climate of Japan. Tokyo.

Hann, Julius von. Handbuch der Klimatologie. Stuttgart, 1932. 3 Bde.

Wagner, Arthur. Klimaänderungen und Klimaschwankungen. Braunschweig, 1940.

Kendrew, W. G. Climate.

551.7 地層學 (層位學)

Diener, C. Grundzüge der Biostratigraphie. Leipzig & Wien, Deuticke, 1925.

Haughton, A. H., ed. Lexicon de stratigraphie. v. 1. London, 1938.

Gregory, J. W. & Barrett, B. H. General stratigraphy. London, Methuen, 1931.

Kayser, Emanuel. Abriss der allgemeinen und stratigraphischen Geologie. 3. Aufl. Stuttgart, Enke, 1922.

551.8 古 地 理 學

早坂 一郎 日本地史の研究 内田老鶴園 大正15

Kossmat, Franz. Paläogeographie und Technik. Berlin, 1936.

Arltdt, Theodor. Handbuch der Paläogeographie. Leipzig, Bornträger, 1922.

Scupin, H. Paläogeographie; hrsg. v. K. Beyer. Stuttgart, 1940.

552 岩 石 學

木下 龜城 岩石礦物及鑛床の顯微鏡的研究 目黒
佐藤 傳藏 岩石地質學 増訂改版 荻原屋文館 昭和6 300頁

Emmons, W. H. Geology of petroleum. New York, McGraw-Hill, 1931.

坪井誠太郎 岩石學 岩波 2冊

Erdmannsdörffer, O. H. Grundlagen der Petrographie. Stuttgart, Enke, 1924.

Alling, Harold Lattimore. Interpretative petrology of the igneous rocks. New York & London, 1936.

Grout, Frank P. Petrography and petrology. New York & London, 1932.

Barth, Eskola & Correns. Die Entstehung der Gesteine. Berlin, Springer, 1939.

Holmes, Arthur. Petrographic methods and calculations. London, Murby, 1930.

Bocke, H. E. Grundlagen der physikalisch-chemischen Petrographie. 2. Aufl. bearb. v. W. Titel. Berlin, Bornträger, 1923.

The nomenclature of petrology. 2. ed. London, Murby, 1928.

Bowen, N. L. The evolution of the igneous rocks. Princeton, Univ. pr., 1928.

Iddings, J. P. Igneous rocks. New York, Wiley, 1913. 2 v.

Daly, R. A. Igneous rocks and the depth of the earth. New York, McGraw-Hill, 1933.

Kemp, James Furman. A handbook of rocks. 5. ed. New York, Van Nostrand, 1934.

Knopf, E. B. & Ingersoll

Structural petrology. Washington, 1923.

Lapparent, Jacques de. Leçons de pétrographie. Paris, Masson, 1923.

Linck, G. Tabellen zur Gesteinkunde für Geologen, Mineralogen, Bergleute, Chemiker, Landwirte und Techniker. 5. Aufl. Jena, Fischer, 1921.

Pirsson, Louis V. Rocks and rock minerals. 2. ed. by A. Knopf. New York, Wiley, 1926.

Potonié, Robert. Einführung in die allgemeine Kohlenpetrographie. Berlin, Bornträger, 1924.

Rinne, Friedrich. Gesteinskunde. Leipzig, 1923.

Rosenbusch, H. Elemente der Gesteinslehre; v. A. Osann. 4. Aufl. Stuttgart, Schweizerbarth, 1923.

Sander, Brune. Gefügekunde der Gesteine. Wien, 1930.

Shand, S. J. The study of rocks. London, 1931.

Stach, Erich. Kohlenpetrographisches Praktikum. Berlin, Bornträger, 1928.

Twenhofel. Principles of sedimentation. New York, McGraw-Hill, 1939.

Tyrrell, G. W. The principles of petrology. London, Methuen, 1926.

Washington, Henry S. The chemical analysis of rocks. 4. ed. New York, Wiley, 1930.

552 (05) 逐次刊行書

岩石礦物學雜誌
岩石礦物學 (日本岩石礦物學會)
Science reports of the Tohoku imperial university, Sendai. Ser. III (Petrology, Mineralogy, mineral deposits).

553 應用地質學

岩崎 重三 日本礦床學 內田忠助編 昭和11 590頁
加藤 武夫 新編礦床地質學 富山房 昭和12 804頁
木下 龜城 礦床學 工業圖書 昭和15 (日本工業全書)
ランドグレン 礦床學 照井武夫譯 工光社 昭和18
岡部 龍一 非金屬礦床學 共立出版 昭和18
Gregory, J. W. The elements of economic geology. London, Methuen, 1928.
Krusch, P. Die Untersuchung und Bewertung von Erzlagerstätten. 3. Aufl. Stuttgart, Enke, 1920.
Leith, C. K. The economic

aspects of geology. London, Constable, 1922.
Lilley, Ernest R. Economic geology of mineral deposits. New York, 1936.
Lindgren, W. Mineral deposits. 4. ed. New York, McGraw-Hill, 1933.
Schneiderhöhn, Hans. Erzlagerstättenkunde. Jena, Fischer, 1941.

553 (05) 逐次刊行書

朝鮮礦床調査要報 朝鮮總督府地質調査所
臺灣礦床調査報告 臺灣總督府地質調査所
Economic geology. New Haven.

553.9 油田及炭田

大日本油田圖說明書 東京地學協會
大村 一藏 石油地質學通論 岩波 昭和9
南洋の油田 古今書院 昭和17
Blumer, Ernst. Die Erdöllagerstätten und übrigen Kohlenwasserstoffvorkommen der Erdrinde; Grundlagen der Petroleum-Geologie. Stuttgart, Enke, 1923.
Cox, G. H. &c. Field methods in petroleum geology; by G. H. Cox, C. L. Dake, and G. A. Muclenburg. New York, McGraw-Hill; 1921.

Emmons, William Harvey. Geology of petroleum. New York, McGraw-Hill, 1931.
Kreijel-Graf, K. Grundlagen der Ölgeologie. Stuttgart, Enke, 1930.

Lilley, Ernest Raymond. The geology of petroleum and natural gas. New York, Van Nostrand, 1928.
Macovei, G. Gisements de pétrole. Paris, Masson, 1938.
Osgood, W. Increasing the recovery of petroleum. New York, McGraw-Hill, 1930.

553.9 (05) 逐次刊行書

朝鮮炭田調査報告
Bulletin of the American association of petroleum geologists. Chicago.

56 古生物學

横山又次郎 古生物學綱要 早稻田大學出版部
大正9 657頁

Boule, M. & Piveteau, J. Les Fossiles: éléments de paléontologie. Paris, 1935.

Dacqué, Edgar. Organische Morphologie und Paläontologie. Berlin, 1935.

Neaverson, E. Stratigraphical palaeontology. London, Macmillan, 1928.

Schindewolf, O. H., hrsg. Fortschritte der Paläontologie. Bd. 1-2. Berlin, 1937-39. 2 Bde.

Schmidt, Hermann. Einführung in die Paläontologie. Stuttgart, 1935.

Seitz, O. & Gethan, W. Paläontologisches Praktikum. Berlin, 1928.

Zittel, Karl A. von. Grundzüge der Paläontologie. München & Berlin, Oldenbourg, 1923-24. 2 Bde.

Textbook of palaeontology. London, Macmillan, 1939. 3 v.

56 (05) 逐次刊行書

古生物學會報告紀事

Abhandlungen der Schweizerischen paläontologischen Gesellschaft. Basel & Genf.

Annales de paléontologie. Paris.

Bulletins of American paleontology. Ithaca.

Fortschritte der Geologie und Paläontologie. Berlin.

Journal of paleontology. Menasha.

Paläontologie. Stuttgart.

Palaeontologia sinica. Peking.

Palaeontologische Zeitschrift. Berlin.

561 古生植物學

Arber, E. A. Nowell. Devonian floras: a study of the origin of cormophyta. Cambridge, Univ. pr., 1921.

Darrah, William C. Textbook of paleobotany. New York & London, 1939.

Gothan, W. Paläobiologische Betrachtungen über die fossile Pflanzenwelt. Berlin, Bornträger, 1924.

Hofmann, Elise. Paläohistologie der Pflanze. Wien, 1934.

Hirmer, Max. Handbuch der Paläobotanik. München & Berlin, Oldenbourg, 1927.

Seward. Fossil plants. Cambridge, Univ. pr., 1898-1919. 4 v.

562/569 古生動物學

米澤正四郎 第三紀高等有孔蟲の研究 大正 昭和18

Abel, Othenio. Geschichte und Methode der Rekonstruktion vorzeitlicher Wirbeltiere. Jena, Fischer, 1925.

Lebensbilder aus der Tierwelt der Vorzeit. 2. Aufl. Jena, Fischer, 1927.

Vorzeitliche Lebensspuren. Jena, Fischer, 1935.

Cushman, Joseph A. Foraminifera, their classification

and economic use. Sharon, 1928.

Davis, J. W. Tertiary faunas. London, Murby, 1935. 2 v.

Hawkins, Herbert Leader. Invertebrate palaeontology. London, 1920.

Kuhn, Oskar. Paläozoologie in Tabellen. Jena, Fischer, 1940.

Schindewolf, O. H. Handbuch der Paläozoologie. Berlin, 1938-40.

57 生物科學

岩波 生物學 東京 岩波			
井上 清恒 生物學	内田忠雄編	昭和 18	
小久保清治 海洋生物學	費賢堂	昭和 13	
大島 正滿 生物學通論	富山房	昭和 3	540 頁
松田 壽松 日本生物地理	古今書院	昭和 16	201 頁
上野 益三 陸水生物學概論	費賢堂	昭和 10	276 頁

Abderhalden, Emil, hrsg. Handbuch der biologischen Arbeitsmethoden. Berlin & Wien, Urban, 1920-39.

- Inh.:
 Abt. I. Chemische Methoden.
 Tl. 1. Allgemeine chemische Methoden.
 Tl. 2, Hft. 1. Allgemeine chemische Methoden.
 Hft. 2. Allgemeine chemische Methoden.
 Tl. 3. Allgemeine analytische Methoden.
 Tl. 4. Die stickstofffreien Grundsubstanzen und Bausteine.
 Tl. 5. Kohlenhydrate.
 Tl. 6. Lipide, Sauren, Cyclosen.
 Tl. 7. Eiweissabbauprodukte und verwandte Verbindungen.
 Tl. 8. Eiweissstoffe, Proteide und Proteine.
 Tl. 9. Alkaloide.
 Tl. 10. Verbindungen der Pflanzenwelt.
 Tl. 11. Verbindungen der Pflanzenwelt.
 Tl. 12. Katalytisch-organische Arbeitsmethoden.
 Abt. II. Physikalische Methoden.
 Tl. 1. Physikalische Methoden.
 Tl. 2. Physikalische Methoden.
 Tl. 3. Physikalische Methoden.
 Abt. III. Physikalisch-chemische Methoden.
 Tl. A. Allgemeine und spe-

- zielle Methoden zur Untersuchung des Verhaltens gelöster Stoffe.
 Tl. B. Methoden der Kolloidforschung.
 Abt. IV. Angewandte chemische physikalische Methoden.
 Tl. 1. Methoden der Fermentforschung.
 Tl. 2. Methoden der Fermentforschung.
 Tl. 3. Untersuchungen des Blutes und der Lymphe.
 Tl. 4. Untersuchungen des Blutes und der Lymphe.
 Tl. 5, Hft. 1. Methoden zur Untersuchung des Harnes.
 Hft. 2. Methoden zur Untersuchung des Harnapparates.
 Tl. 6. Methoden zur Untersuchung der Funktion des Verdauungsapparates.
 Tl. 7 A. Chemische und physikalische Untersuchungsmethoden der Pharmakologie und Toxikologie.
 Tl. 7 B. Chemische und physikalische Untersuchungsmethoden der Pharmakologie und Toxikologie.
 Tl. 7 C. Untersuchung- und Forschungsmethoden der Pharmazie.
 Tl. 8. Nahrungs- und Genussmittel. Ihre Untersuchung.
 Tl. 9. Methoden zur quantitativen Bestimmung des Stoffwechsels des Gesamtorganismus von Organen und Zellen.
 Tl. 10. Gasstoffwechsel und Calorimetrie.
 Tl. 11. Hygiene.
 Tl. 12. Methoden der gerichtliche Medizin und Kriminalistik.
 Tl. 13. Quantitative Stoffwechseluntersuchung.
 Tl. 14. Allgemeine Methoden zur Untersuchung der Nahrungs- und Genussmittel.
 Tl. 15. Untersuchungen des Wassers.
 Tl. 16. Methoden der Arbeitsmedizin.

- Abt. V. Methoden zum Studium der Funktionen der einzelnen Organe des tierischen Organismus.
 Tl. 1. Allgemeine Methoden.
 Tl. 2. Methoden der allgemeinen vergleichenden Physiologie.
 Tl. 3 A. Methodik der Entwicklungsmechanik.
 Tl. 3 B. Inkretionsorgane, Hormone, Vitamine, Auxine.
 Tl. 3 C. Die operative Technik des Tierexperimentes mit anatomischen Bemerkungen.
 Tl. 4. Funktionen des Kreislauf- und Atmungsapparates.
 Tl. 5 A. Methoden der Muskel- und Nervenphysiologie.
 Tl. 5 B. Funktionen des Zentralnervensystems.
 Tl. 6. Methoden zur Untersuchung der Sinnesorgane (Lichtsinn und Auge).
 Tl. 7. Methoden zur Untersuchung der Sinnesorgane (Gehörsinn, Hautsinn, Kraftsinn, Geschmack- und Geruchssinn, statischer Sinn, Stimme und Sprache).
 Tl. 8. Funktionen des Kreislauf- und Atmungsapparates.
 Tl. 9. Methoden der Belastungsprüfung.
 Tl. 10. Methoden der allgemeinen vergleichenden Physiologie.
 Abt. VI. Methoden der experimentellen Psychologie.
 Tl. A. Methoden der reinen Psychologie. Individuelle Psychologie.
 Tl. B. Methoden der reinen Psychologie.
 Tl. C. Methoden der angewandten Psychologie.
 Tl. D. Methoden der vergleichenden Tierpsychologie.
 Tl. E. Analyse des Willens.
 Abt. VII. Methoden der vergleichenden morphologischen Forschung.
 Tl. 1. Methoden der vergleichenden morphologischen Forschung.

- Tl. 2. Methoden der vergleichenden morphologischen Forschung.
 Abt. VIII. Methoden der experimentellen morphologischen Forschung.
 Tl. 1. Methoden der experimentellen Morphologie.
 Tl. 2. Methoden der experimentellen Pathologie.
 Abt. IX. Methoden der Erforschung der Leistungen des tierischen Organismus.
 Tl. 1, Hft. 1. Allgemeine Methoden (der Erforschung der Leistungen des tierischen Organismus).
 Tl. 1, Hft. 2. Methoden der Tierhaltung und Tierzucht.
 Tl. 2. Methoden der Süßwasserbiologie.
 Tl. 3. Methoden der Vererbungs-forschung.
 Tl. 4. Methoden der vergleichenden Physiologie mit besonderer Berücksichtigung der Wirbellosen.
 Tl. 5. Methoden der Meerwasserbiologie.
 Tl. 6. Methoden der Meerwasserbiologie.
 Tl. 7. Methoden der Tierhaltung und Tierzucht.
 Tl. 8. Limnologische Terminologie.
 Abt. X. Methoden der Geologie, Mineralogie, Paläontologie und Geographie.
 Abt. XI. Methoden der Erforschung der Leistungen des Pflanzenorganismus.
 Tl. 1. Allgemeine Methoden zur Untersuchung des Pflanzenorganismus.
 Tl. 2. Spezielle Methoden zur Untersuchung der Pflanzen und des Bodens.
 a) Pflanzen.
 Tl. 3. Spezielle Methoden zur Untersuchung der Pflanzen und des Bodens.
 b) Ernährung und Stoffwechsel der Pflanzen.
 Tl. 4, Hft. 1. Spezielle Methoden zur Untersuchung der Pflanzen und des Bodens. b) Ernährung und Stoffwechsel der Pflanzen.
 Tl. 4, Hft. 2. Spezielle

Methoden zur Untersuchung der Pflanzen und des Bodens. b) Ernährung und Stoffwechsel der Pflanzen. Tl. 5. Pflanzengeographische Ökologie. Tl. 6. Pflanzengeographische Ökologie.

Abt. XII. Leistungen der niederen Organismenwelt. Tl. 1. Spezielle Methoden. Tl. 2. Spezielle Methoden.

Abt. XIII. Methoden der experimentellen Therapie und der Immunitätsforschung. Tl. 1. Experimentelle Therapie und Diagnostik der Tierseuchen. Tl. 2. Immunitätsforschung.

Bertalanffy, Ludwig v. Theoretische Biologie. Bd. 1. Berlin, 1932.

Burn, J. H. Biological standardization. London, 1937.

Fowler, Henry W. Contributions to the biology of the Philippine archipelago and adjacent regions. Washington, Smithsonian Inst., 1941.

Hartmann, Max. Allgemeine Biologie: eine Einführung in die Lehre vom Leben. Tl. 1-2. Jena, Fischer, 1925-27.

Hertwig, Oscar. Allgemeine Biologie. 6.-7. Aufl. Jena, Fischer, 1923.

Holmes, S. J. An introduction to general biology. New York, Harcourt, 1926.

Johnstone, James. The essentials of biology. London, Arnold, 1932.

Junk, W. Tabulae biologicae. Den Haag.

Lefèvre, J. Manuel critique de biologie. Paris, 1938.

Pearson, K. Tables for statisticians and biometricians. Cambridge, Univ. pr., 1930-31

2 v.

Pincussen, Ludwig. Photobiologie. Leipzig, Thieme, 1930.

Woodruff, Lorande Loss. Foundations of biology. 4. ed. New York, Macmillan, 1930.

57 (05) 逐次刊行書

American naturalist. New York.

Annals of applied biology. London.

Arbeiten aus der biologischen Reichsanstalt für Land- und Forstwirtschaft. Berlin.

Archives italienne de biologie. Pisa.

Archivio di scienze biologiche. Napoli.

Australian journal of experimental biology and medical science. Adelaide.

Berichte über die wissenschaftliche Biologie. Berlin.

Biologia generalis. Wien.

Biological abstracts. Menasha.

Biological bulletin of the Marine biological laboratory. Woods Hole.

Biological reviews and biological proceedings of the Cambridge philosophical society. Cambridge.

Biologisches Zentralblatt. Leipzig.

Bollettino della Societa italiana di biologia sperimentale. Napoli.

British journal of experimental biology. London.

Bulletin biologique de la France et de Belgique. Paris.

Bulletin. Biological board of Canada. Ottawa.

Comptes rendus hebdomadaires des séances et mémoires de la Société de biologie. Paris.

Ergebnisse der Biologie. Berlin.

Human biology. Baltimore.

Journal of experimental biology. Edinburgh.

Proceedings of the Royal society of London. Ser. B. London.

Proceedings of the Society for experimental biology and medicine. New York.

Quarterly review of biology. Baltimore.

Science reports of the Tohoku imperial university, Sendai. Ser. IV. Biology. Sendai.

Studies from the Tokugawa institute for biological research. Tokyo.

Treubia: recueil de travaux zoologiques, hydrobiologiques et oceanographiques. Buitenzorg.

Verhandlungen der Zoologisch-botanischen Gesellschaft in Wien. Wien.

Zeitschrift für Biologie. München.

571 先 史 學

571 (05) 逐次刊行書

Archaeological journal. London.

Prähistorische Zeitschrift. Berlin.

575 遺傳・變異・種の形成

Hurst, C. C. The mechanism of creative evolution. Cambridge, Univ. pr., 1932.

Keibel, F. Normentafeln zur Entwicklungsgeschichte der Wirbeltiere. Jena, Fischer.

Sewertzoff, A. N. Morphologische Gesetzmässigkeiten der Evolution. Jena, Fischer, 1931.

Shull, A. Franklin. Evolution. New York & London, 1938.

Spemann, Hans. Experimentelle Beiträge zu einer Theorie der Entwicklung. Berlin, 1936.

Weiss, Paul. Principles of development: a text in experimental embryology. New York, 1939.

575 (05) 逐次刊行書

Archiv für Entwicklungsmechanik der Organismen. Leipzig & Berlin.

575.1 遺 傳 學

池野成一郎 實驗遺傳學 東京 裳華房 昭和 2
328 頁

今井 高孝 遺傳學講義 東京 雄山閣 昭和 11
322 頁

木原 均 遺傳學研究法 東京 裳華房 昭和 14

駒井 卓 日本人の遺傳 東京 裳華房 昭和 13
148 頁

松浦 一 遺傳學原理 東京 大隆閣 昭和 2
574 頁

田中 義實 動物育種遺傳學 東京 裳華房 昭和 18
308 頁

—— 遺傳學 東京 裳華房 昭和 15
958 頁

Babcock, E. B. & Clausen, R. E. Genetics in relation to agriculture. New York, McGraw-Hill, 1927. 675 p.

Bateson, W. Mendel's principles of heredity. Cambridge, Univ. pr., 1913. 413 p.

Baur, E. Einführung in die experimentelle Vererbungslehre. Berlin, Bornträger, 1930. 478 s.

—— & Hartmann, M., hrag. Handbuch der Vererbungs-wissenschaft. Berlin, Born-träger, 1930-31. 3 Bde.

Baur, Erwin. Einführung in die Vererbungslehre. 7.-11. Aufl. Berlin, Bornträger, 1930.

Baur-Fischer-Leuz. Grundriss der menschliche Erblichkeits- lehre und Rassenhygiene. Lehmann, 1921. 251 s.

Castle. Genetics and eugenics. Cambridge, 1930. 474 p.

Dobzhansky, Theodosius. Gene- tics and the origin of spec- ies. New York, 1937.

Doncaster, L. Heredity in the light of recent research. Cambridge, Univ. pr., 1912. 160 p.

East, E. M. & Gones, D. P. Inbreeding and outbreeding. Lippincott, 1919. 285 p.

Gohansen, W. Elemente der exakten Erblichkeitslehre. Jena, Fischer, 1913. 723 s.

Goldschmidt, R. Einführung in die Vererbungswissenschaft. Berlin, Springer, 568 s.

—— Physiological genetics. New York & London, McGraw- Hill, 1938. 375 p.

—— Physiologische Theorie der Vererbung. Berlin, Springer, 1927. 247 s.

Harland, S. C. The genetics of cotton. 1939. 193 p.

Hurst, C. C. Heredity and the ascent of man. Cambridge, Univ. pr., 1935.

Jennings, H. S. Genetics. New York, 1935.

Johansen, W. Elemente der exakten Erblichkeitslehre. 3. Aufl. Jena, Fischer, 1926. 735 s.

Kronacher, C. Genetik und Tierzüchtung. Berlin, Born- träger, 1934.

Mainx, Felix. Die Sexualität als Problem der Genetik. Jena, Fischer, 1933. 88 s.

Mather, K. The measurement of linkage in heredity. London, 1938.

Matsuura, H. A bibliographical monograph on plant genetics. Tokyo, Maruzen, 1933. 787 p.

Mohr, Otto L. Heredity and dis- ease. New York, Norton, 1934.

Morgan, Thomas Hunt.

Embryology and genetics. New York, Columbia univ. pr., 1934.

—— Mechanismus of Mende- lian heredity. New York, Holt, m1915. 256 p.

—— Physical basis of he- redity. Lippincott, 1919. 305 p.

—— The theory of the gene. New Haven, Yale univ. pr., 1928. 358 p.

Punnet, R. C. Mendelism. London Macmillan, 1919. 219 p.

Sansome, F. W. & Philip, J. Recent advances in plant ge- netics. 2. ed. London, Churchill, 1939. 428 p.

Sinnot, Edmund W. & Dunn, L. C. Principles of genetics. 3. ed. New York & London, 1939.

Timoféeff-Ressovsky, N. W. Experimentelle Mutations- forschung in der Vererbungs- lehre. Dresden & Leipzig, 1937.

Waddington, C. H. An introduc-

tion to modern genetics. London, Allen & Unwin, 1939.

Winkler, Hans. Die Konversion der Gene. Jena, 1930.

575.1 (05) 逐次刊行書

遺傳學雜誌 (東京 日本遺傳學會)

Bibliographia genetica. S'-Gravenhage.

Genetica. S'-Gravenhage.

Genetics. Princeton.

Hereditas. Lund.

Journal of genetics. Cambridge.

Journal of heredity. Washington.

Resumotio genetica. S'-Graven- hage.

Zeitschrift für induktive Ab- stammungs- und Vererbungs- lehre. Berlin.

Zeitschrift für menschlichen Vererbungs- und Konstitutions- lehre. München.

575.2 變 異

田中 義實 人為突然變異 東京 裳華房 昭和 13
195 頁

Bateson, W. Materials for the study of variation. London, Macmillan, 1894. 597 p.

De Vries. Species and varie- ties, their origin by muta- tion. New York, Open court pub., 1906. 847 p.

Jennings, H. S. Genetic vari- ations in relation to evo- lution. Princeton, 1935.

Weber, Erna. Einführung in die Variations- und Erblichkeits- Statistik. München, 1935.

Wells, H. G., &c. Reproduction, heredity and the development of sex. London, 1935.

576.3 細胞學

細胞學 文獻抄録集 養賢堂 300頁

渡邊 喜人 日本細胞學史 東京 内田老鶴園 昭和7 301頁

田原 正人 細胞學總論 東京 内田老鶴園 昭和3 200頁

山崎 備兵 一般細胞學 東京 養正房 昭和8 661頁

湯澤 明 細胞學 東京 岡文館 昭和17 1006頁

ツイルソン 細胞 上 海峽書人館 内田老鶴園 昭和14

Cowdry, E. B. General cytology. Chicago, Univ. pr., 1924. 754 p.

Darlington, C. D. Recent advances in cytology. 2. ed. London, 1937.

Prey-Wyssling, A. Submikroskopische Morphologie des Protoplasmas und seine Derivate. Berlin, 1938.

Geitler, Lothar. Grundriss der Zytologie. Berlin, Bornträger, 1934.

Gray, G. A text-book of experimental cytology. Cambridge, Univ. pr., 516 p.

Heilbrunn, L. V. The colloid chemistry of protoplasm. Berlin, Bornträger, 1928. 356 p.

Lepeschkin, W. W. Zell-Nekrose und Protoplasma-Tod.

Berlin, 1937.

Lillie, Ralph S. Protoplasmic action and nervous action. Chicago, 1923.

Meyer, Arthur. Morphologische und physiologische Analyse der Zelle der Pflanzen und Tiere. Jena, 1920-21.

Schrader, Franz. Die Geschlechtschromosomen. Berlin, Gebrüder, 1928.

Seifritz, William. Protoplasm. New York & London, 1936.

Sharp, Lester W. Introduction to cytology. 3. ed. New York & London, McGraw-Hill, 1934.

Wilson, Edmund B. The cell in development and heredity. 3. ed. New York, Macmillan, 1937.

576.3 (05) 逐次刊行書

Cytologia. Tokyo.

Protoplasma. Leipzig.

Zeitschrift für Zellforschung und mikroskopische Anatomie. Berlin.

576.7 一般組織學

清野 謙次 生體染色之研究 東京 南江堂 昭和4 671頁

Schabadasch, Arnold. Theoretische und experimentelle Studien zur Methylenblaufärbung des Nervensystems. Gorky, 1935. 244 s.

sohe und experimentelle Studien zur Methylenblaufärbung des Nervensystems. Gorky, 1935. 244 s.

576.8 微生物學・細菌學

傳染病研究 細菌學實驗要 東京 丸善 昭和18 499頁

日野 巖 微生物學概論 東京 養賢堂 昭和6 410頁

木村 慶 細菌學及免疫學 東京 金原 昭和15 371頁

小林 大造 植物病原細菌學 東京 金原 昭和17 826頁

宮崎 重二 應用細菌學 東京 岩波 昭和9 504頁

中村 豐 細菌學血清學検査法 東京 克誠堂 昭和13 1450頁

志賀 原 臨床細菌學及免疫學總論 東京 南山堂 昭和6 692頁

—— 臨床細菌學及免疫學各論 東京 南山堂 昭和6 446頁

竹内依次郎 近代細菌學及免疫學 東京 金原 昭和5-7 2冊

戸田 忠雄 戸田新細菌學 東京 南山堂 昭和16 548頁

Bergey, David H., &c. Bergey's manual of determinative bacteriology. 5. ed. Baltimore, Williams & Wilkins, 1939.

Brumpt, Emil. Précis de parasitologie. 5. ed. Paris, Masson, 1936. 2 v.

Buchanan. Bacteriology. New York, Macmillan, 1938. 548 p.

Buchanan, R. F. & Fulmer, E. I. Physiology and biochemistry of bacteria. Baltimore, Williams & Wilkins, 1928-30. 3 v.

Doerr, R. & Hallaure. Handbuch der Virusforschung. Berlin, Springer, 1938-39. 2 Bde.

Ellis, David. Sulphur bacteria. London, 1932.

Jundel, Max & Schürmann, Walter. Lehrbuch der Mikrobiologie und Immunobiologie. 2. Aufl.

Berlin, Springer, 1939. 456 s.

Halvorson, H. O. & Ziegler, N. R. Quantitative bacteriology. Mineapolis, 1936.

Handbuch der mikrobiologischen Technik; hrsg. v. Rudolf Kraus & Paul Uhlenhuth. Berlin & Wien, Urban, 1923-24. 3 Bde.

Handbuch der pathogenen Mikroorganismen; begr. v. Wilhelm Kolle & August von Wassermann. Bd. 1-10. 3. Aufl. Jena, Fischer, 1928-31.

Handbuch der Viroforschung; hrsg. v. Robert Dörr & Curt Hallauer. Berlin, Hirschwald.

Handbuch der Viruskrankheiten mit besonderer Berücksichtigung ihrer experimentellen Erforschung. Jena, Fischer, 1939. 2 Bde.

Kallós, P., hrsg. Fortschritte der Allergielehre. Basel, Karger.

Kolle, Wilhelm & Hetsch, Heinrich. Experimentelle Bakteriologie und Infektionskrankheiten. 8. Aufl. Berlin, Urban, 1938.

Levanditi, C., &c. Les ultra-virus des maladies humaine. Paris, Maloine, 1938. 1182 p.

Levine, M. & Schönlein, H. W. A compilation of culture media for the cultivation of microorganisms. Baltimore, Williams & Wilkins, 1930.

Löhnis, P. Handbuch der landwirtschaftlichen Bakteriologie. 2. Aufl. Berlin.

Medical research council. A system of bacteriology in

relation to medicine. London, His Majesty's Stat. Off., 1930-31. 9 v.

Stephenson, M. Bacterial metabolism. London, Longmans, 1939. 391 p.

Topley, William, &c. The principles of bacteriology and immunity. 2. ed. London, Arnold, 1936. 1646 p.

White, Benjamin. The biology of pneumococcus. New York, Commonwealth Fund, 1938. 796 p.

576.8 (05) 逐次刊行書

日本微生物學病理學雜誌 (京都 京都帝國大學微生物學教室)

細菌學雜誌 (東京 北里研究所)

Annales de l'Institut Pasteur. Paris.

Annales de parasitologie. Paris.

Archiv für Mikrobiologie. Berlin.

Archiv für Protistenkunde. Jena.

Archiv für Virusforschung.

Bulletin de l'Institut Pasteur. Paris.

Centralblatt für Bakteriologie, Parasitenkunde und Infektionskrankheiten. Jena.

Journal of bacteriology. Baltimore.

Journal of parasitology. Urbana.

Parasitology. Cambridge.

Zeitschrift für Parasitenkunde. Berlin.

577.1 生 化 學

藤井 暢三 生化學實驗法 定量篇 東京 南山堂 昭和 15 306 頁

—— 生化學實驗法 定性篇 東京 南山堂 昭和 14 248 頁

林内 三郎 生化學提要 東京 克誠堂 昭和 15 182 頁

野村 七雄 生物物理化學 東京 共立社 昭和 6 305 頁

左右田徳郎 生化學 東京 共立社 昭和 7 400 頁

須藤 憲三 醫化學實驗法 東京 南山堂 昭和 14 625 頁

鈴木文助, 小橋彌太郎 生物化學 2版 東京 朝倉 昭和 16 876 頁

高橋 豊吉 化學構造と生理作用 9版 京都 カク 昭和 16 1426 頁

Abderhalden, Emil, hrg. Biochemische Handlexikon. Bd. 1-14. Berlin, Springer, 1911-33.

hrsg. Handbuch der biochemische Arbeitsmethoden. Bd. 1-8. Berlin & Wien, Urban, 1910-13. 8 Bde in 10.

Baldwin, Ernest. An introduction to comparative biochemistry. Cambridge, Univ. pr., 1937. 125 p.

Bertho, A. & Grassmann, W. Biochemisches Praktikum. Berlin & Leipzig, 1936.

Bull, Henry B. The biochemistry of the lipids. New York, Wiley, 1937. 169 p.

Cold Spring Harbor symposium on quantitative biology.

Conn, H. J. Biological stains. 1936 276 p.

Dhéré, Ch. La fluorescence en

biochimie. Paris, 1937.

Green, D. Mechanism of biological oxidation. Cambridge, Univ. pr., 1940. 181 p.

Guggenheim, M. Die biogene Amine. 3. Aufl. Basel, 1940.

Heilmeyer, Ludwig. Medizinische Spektrophotometrie. Jena, Fischer, 1933. 274 s.

Kopaczewski, W. Traité de biocolloïdologie. Paris, Gauthier-Villars, 1931.

Komm, E. Eiweissbildung in Tier und Pflanzen. München, Datterer, 1925. 62 s.

Norman, A. G. The biochemistry of cellulose, the polyuronides, lignin etc. Oxford, 1937.

Oppenheimer, Carl. Einführung in die allgemeine Biochemie. Leiden, 1936.

Handbuch der Biochemie des Menschen und der Tiere. Bd. 1-9. 2. Aufl. Jena, Fischer, 1924-27. 9 v.

& Stern, Kurt G. Biological oxidation. Den Haag, Junk, 1939.

Parsons, T. R. Fundamentals of biochemistry in relation to human physiology. 4. ed. Cambridge, Heffer, 1933.

Rons, Peter. Praktikum der physiologischen Chemie. Tl. 1-3. Berlin, Springer, 1931. 700 p.

577.15 酵 素 化 學

田所哲太郎 酵素化學 東京 丸善 昭和 14 227 頁

Amhard, L. & Trautmann, S. Mécanisme des réactions fermentaires. Paris, 1937.

Szent-Györgyi. Studies on biological oxidation. Budapest, 1937.

Thomas, Pierre. Manual de biochimie. Paris, Masson, 1936. 978 p.

Williams, Roger J. An introduction to biochemistry. New York, Van Nostrand, 1931.

Wokes, Frank. A textbook of applied biochemistry. London, 1937.

577.1 (05) 逐次刊行書

日本生化學會+報 (東京 同會)

Annual review of biochemistry.

Biochemical journal. Cambridge.

Biochemische Zeitschrift. Berlin.

Bulletin de la Société de chimie biologique. Paris.

Hoppe-Seyler's Zeitschrift für physiologische Chemie. Leipzig.

Japanese journal of medical sciences. II. Biochemistry. Tokyo.

Journal of biological chemistry. Baltimore.

Journal of biochemistry. Tokyo.

Ammon, Robert & Dirscherl, Wilhelm. Fermente, Hormone, Vitamine und die Beziehungen dieser Wirkstoffe zueinander. Leipzig, Thieme, 1933. 451 s.

Baman, Eugen & Myrbäck, Karl, hrsg. Die Methoden der Fermentforschung. Leipzig, Thieme, 1940-41.

Bornhauer, Konrad. Die oxidativen Gärungen. Berlin, Springer, 1932. 196 s.

—— Gärungsschemisches Praktikum. Berlin, 1936.

Guillarmond. The yeast. London, Chapman & Hall, 1920. 424 p.

Lodder. Die anaskosporogenen Hefe. Amsterdam, 1934. 236 s.

Nord, F. F. & Wiedenhagen, R. R., hrsg. Handbuch der Enzymologie. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1940.

Northrop, John H. Crystalline

enzymes. London, Columbia Univ. pr., 1939. 191 p.

Oppenheimer, Carl. Die Fermente und ihre Wirkungen. 5. Aufl. Leipzig, Thieme, 1925-39. 6 Bde.

Die Methodik der Fermente. Leipzig, Thieme, 1929.

Stelling-Dekker. Die sporogenen Hefe.

577.15 (05) 逐次刊行書

Ergebnisse der Enzymforschung. Leipzig.

Fermentforschung. Berlin.

577.16 ヲイタミン

鈴木梅太郎 改訂 ビタミン 日本評論社 昭和18 630頁

Coward, Katharina H. The biological standardisation of the vitamins. London, 1938.

Gstirner, Fritz. Chemisch-physikalische Vitamin.

2. Aufl. Stuttgart, Enke, 1940. 226 s.

577.16 (05) 逐次刊行書

Ergebnisse der Vitamin-und Hormonforschung.

577.17 ホルモン

鈴木梅太郎 ホルモン 日本評論社

Bomoskov, Christian. Methodik der Hormonforschung. Leipzig, 1937-39, 2 Bde.

Fels, Erich. Das Hormon des corpus luterum. Leipzig & Wien, Deuticke, 1937. 169 s.

Went, P. W. & Thimann, K. V. Phytohormones. New York, 1937.

577.2 生命

Korschelt, E. -Lebensdauer, Altern und Tod. 2. Aufl. Jena, Fischer, 1922.

Osterhout, W. J. V. The nature of life. New York, Holt, 1924.

577.3 生物のエネルギー代謝

Benedict, Francis G. Vital energetics. Washington, 1938.

Rashevsky, Nicolas. Mathematical biophysics. Chicago, 1938.

Burns, David. An introduction to biophysics. 2. ed. London, Churchill, 1929.

Savory, Theodore H. Mechanistic biology and animal behaviour. London, 1936.

Duggar, Benjamin M. Biological effects of radiation. New York & London, 1936. 2 v.

577.3 (05) 逐次刊行書

Lotka, Alfred J. Elements of physical biology. Baltimore, Wilkins, 1925.

Japanese journal of medical sciences. III. Biophysics.

577.7 死

Doflein, Franz. Das Problem des Todes und der Unsterblichkeit bei den Pflanzen und Tieren. Jena, Fischer, 1919.

Pearl, Raymond. The biology of death. London, Lippincott, 1922.

577.8 性

根山 正雄 受精生理學 養賢堂 昭和15 225頁
Goldschmidt, R. Mechanismus

und Physiologie der Geschlechtsbestimmung. Berlin, Bornträger, 1920. 251 s.

577.9 成長と再生

Robertson, T. Brailsford. The chemical basis of growth and

senescence. Philadelphia & London, Lippincott, 1923.

578 生物學に於ける顯微鏡的觀察

Belling, John. The use of the microscope. New York, McGraw-Hill, 1930.

Gatenby, J. Bronte. Biological laboratory technique. London, 1937.

Heim, L. & Skell, F. Anleitung zur Mikrophotographie. Jena, Fischer, 1931. 92 p.

Hind, H. Lloyd & Randles, W. Brough. Handbook of photomicrography. 2. ed. London, Routledge, 1927.

Lee, B. The microtome's vademecum. Philadelphia, Blakiston.

McClung, C. E. Handbook of microscopical technique. New York, Hoeber, 1937. 495 p.

Mayer, P. Einführung in die Mikroskopie. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1922.

Pöschl, Viktor. Technische Mikroskopie. Stuttgart, Enke, 1927.

Romeis, B. Taschenbuch der mikroskopischen Technik. Quarterly journal of microscopical science. London.

578 (05) 逐次刊行書

578.087 生物測定

小倉金之助 統計的研究法 積善館 大正14

上田 常吉 生物統計學 岩波 昭和12 576頁

八木誠政, 小泉清明 兩數生物學 裳華房 昭和5 386頁

定田 檢也 生物測定學 西原刊行會 昭和7 650頁

Davenport & Ekas. Statistical methods in biology. 4. ed. New York, 1936.

Fisher, R. A. Statistical methods for research workers. 7. ed. London, Oliver & Boyd, 1938. 356 p.

Pearson, Karl, ed. Tables for statisticians and biometricians. Cambridge, 1914. 143 p.

Rashevsky, Nicolas. Advances and applications of mathematical biology. Chicago, 1940.

Ringleb, Friedrich. Mathematische Methoden der Biologie. Leipzig & Berlin, 1937.

Snedecor, G. W. Statistical methods applied to experiments in agriculture and biology. 3. ed. 1940. 422 p.

Tippett, L. H. C. The methods of statistics: an introduction mainly for experimentalists. 2. ed. London, 1937.

578.087 (05) 逐次刊行書

Biometrika. Cambridge.

58 植物學

58 (05) 逐次刊行書

植物研究雜誌 (津村研究所出版部)

植物學雜誌 (日本植物學會)

植物及動物 (養賢堂)

American journal of botany. Lancaster.

Annales du jardin botanique de Buitenzorg. Leiden.

Annals of botany. London.

Berichte der deutschen botanischen Gesellschaft. Berlin.

Bibliotheca botanica. Stuttgart.

Botanical gazette. Chicago.

Botanical magazine. London.

Botanical magazine. Tokyo.

Botanical review.

Botanische Jahrbücher für Systematik, Pflanzengeschichte und Pflanzengeographie. Leipzig.

Botanischer Jahresbericht. Leipzig.

Botanisches Zentralblatt. Jena.

Bulletin du jardin botanique de Buitenzorg.

Bulletin of the Torrey botanical club. Lancaster.

Contributions. Boyce Thompson institute for plant research. Yonkers.

Flora. Jena.

Fortschritte der Botanik. Berlin.

Jahrbücher für wissenschaftliche Botanik. Berlin & Leipzig.

Japanese journal of botany. Tokyo.

Journal of the Faculty of science, imperial university of Tokyo. Sec. III (Botany). Tokyo.

New phytologist. London.

Oesterreichische botanische Zeitschrift. Wien.

Planta: Archiv für wissenschaftliche Botanik. Berlin.

Recueil des travaux botaniques Neerlandais. Amsterdam.

University of California publications in botany. Berkley.

Zeitschrift für Botanik. Jena.

581 植物學一般

牧野富太郎 牧野日本植物圖鑑 北隆館 昭和17 1344頁

三好 學 最新植物學 東京 富山房 昭和6 2316頁

田原 正人 一般植物學 裳華房 昭和4 301頁

Fritsch, F. E. & Salisbury, E. J. Plant, form and functions. London, 1938.

Jackson, Benjamin Daydon. A glossary of botanic terms. 4. ed. London, 1939.

Priestley, J. H. & Scott, L. I. An introduction to botany. London, 1938.

Prjanischnikow, D. N. Spezieller Pflanzenbau. Berlin, Springer, 1930.

Schneil, O. Lehrbuch der Botanik. Leipzig, 1934.

Stanford, Ernest Elwood. General and economic botany. New York & London, 1937.

Stern, Kurt. Pflanzen-Thermodynamik. Berlin, Springer, 1933.

Strasburger, E., &c. Lehrbuch der Botanik für Hochschulen. 19. Aufl. Jena, 1936.

Went, P. A. F. C. Lehrbuch der allgemeinen Botanik. Jena, Fischer, 1933.

Wettstein, Fritz von, hrg. Fortschritte der Botanik. Berlin.

581.1 植物生理學

大後 榮保 植物生理學 共立社 昭和18
編纂部 生理植物學 明文堂 昭和6 834頁

中野 治房 植物生理及生理學實驗法 裳華房 昭和18 573頁

パラディン 植物生理學 矢部吉貞, 大賀一郎 譯 內田老鶴 校 昭和10

坂村 謙 植物生理學 裳華房 昭和18 601頁

田宮 博 光合成の機構 岩波 昭和18 246頁

Benecke, W. & Jost, L. Pflanzenphysiologie. 4. Aufl. Jena, Fischer, 1923-24. 2 Bde.

Brauner, L. Das kleine pflanzenphysiologische Praktikum. 5. Aufl. Jena, Fischer, 1932.

Bünning, E., &c. Lehrbuch der Pflanzenphysiologie. Berlin, 1939.

Goebel, K. Organographie der Pflanzen. Jena, Fischer, 1913. 3 Bde.

Haberlandt, G. Physiological plant anatomy. New York, Macmillan, 1914. 777 p.

——— Physiologische Pflanzenanatomie. 6. Aufl. Leipzig, 1924.

Jensen, P. Boysen. Die Elemente der Pflanzenphysiologie.

Jena, 1939.

Jost, Ludwig. Pflanzen Physiologie. Jena, Fischer, 1913. 760 s.

Kostytschew, S. Lehrbuch der Pflanzenphysiologie. Berlin, Springer, 1926-31. 2 Bde.

Loomis, W. E. & Shull, C. A. Methods in plant physiology. New York & London, 1937.

Maximov, Nicolai A. Plant physiology; ed. by R. B. Harvey and A. E. Murneek. 2. ed. New York & London, 1938.

——— The plant in relation to water. London, Alles, 1929.

Merkenschlager, F. Keimungsphysiologische Probleme. München, 1924.

Miller, Edwin C. Plant physiology. 2. ed. New York & London, 1938.

Molisch, Hans. Pflanzenphysiologie als Theorie der Gärtnerei. 6. Aufl. Jena, Fischer, 1930.

Pfeffer, W. Pflanzenphysiologie. 2. Aufl. Leipzig,

1897-1904. 2 Bde.

Seifrizz, William. The physiology of plants. New York, 1938.

Stiles, Walter. An introduction to the principles of plant physiology. London, 1936.

Thomas, Meirion. Plant physio-

logy. London, 1935.

Wright, E. J. Barton. General plant physiology. London, 1937.

581.1 (05) 逐次刊行書

Plant physiology, Lancaster.

581.12 異化・呼吸

Kostytschew, S. Pflanzenatmung. Berlin, Springer, 1924.

Stiles, Walter & Leach, William. Respiration in plant. London, Methuen, 1932.

581.13 同化・營養・代謝

Chibnall, Albert Charles. Protein metabolism in the plant. New Haven, 1939.

Honcamp, F., hrg. Handbuch der Pflanzenernährung und Düngerlehre. Berlin, Springer, 1931.

Kleberger, W. Grundzüge des Pflanzenernährungslehre und Düngerlehre. Hannover, Schaper, 1914-27. 3 Bde.

Lundegardh, Henrik. Die Nährstoffaufnahme der Pflanze. Jena, Fischer, 1932.

Nicol, H. Plant growth substances. London, Hill, 1938. 108 p.

Russell, E. J. Plant nutrition and crop production. Berkeley, Univ. Cal. pr., 1926. 115 p.

581.14 發生・生長

Arrhenius, O. Kalkfrage, Bodenreaktion und Pflanzenwachstum. Leipzig, Akad. Verlagsges., 1926.

Imperial Bureau. Vernalization and phasic development. Aberystwyth & Cambridge, 1933. 151 p.

Jensen, P. Boysen. Die wachstoffsstofftheorie und ihre Bedeutung für die Analyse des Wachstums und den Wachstumsbewegungen der Pflanzen. Jena, Fischer, 1935.

Mevius, Walter. Reaktion des Bodens und Pflanzenwachstum. München, Datterer, 1927.

Ott, Karols. Die Wuchsstoffe im Leben der höheren Pflanze. Braunschweig, 1937.

Rippel, A. Wachstumsgesetze bei höheren und niederen Pflanzen. München, Datterer, 1925. 90 s.

581.17 細胞の生理學

Die Pflanzenzelle. Jena, Fischer, 1935. 672 s.

Müster, Ernst. Die Pflanzenzelle. Jena, 1935.

Guilliermond, A., &c. Traité de cytologie végétale. Paris Le Francois, 1933.

Strugger, Siegfried. Praktikum der Zell- und Gewebephysiologie/der Pflanzen. Berlin, 1933.

581.18 運動・刺激・感應性

Rawitscher, Felix. Der Geotropismus der Pflanzen. Jena, Fischer, 1932.

Fischer, 1932.

581.19 植物の化學的成分

服部 啓夫 植物生理化學實驗 養賢堂 昭和13 408頁

Klein, G., hrsg. Handbuch der Pflanzenanalyse. Wien, 1931-35.

宮道 悦男 植物成分研究法 南山堂 昭和10 707頁

Molisch, Hans. Pflanzenchemie und Pflanzenverwandtschaft. Jena, 1933.

鈴木梅太郎 植物生理化學 朝倉 昭和15 722頁

Scharrer, K. Biochemie der Spurenelemente. Berlin, Parley, 1941. 280 s.

Czapek. Biochemie der Pflanzen. 3. Aufl. Jena, Fischer, 1922-23. 3 Bde.

Spoehy, H. A. Photosynthesis. New York, Chem. cat. co., 1926. 393 p.

Hartig, R. Zersetzungserscheinungen des Holzes der Nadelholzbäume und der Eiche. Berlin, Springer, 1878. 151 s.

Steele, Catherine Cassels. An introduction to plant biochemistry. London, 1934.

Harvey, Rodney Beecher. Plant physiological chemistry. New York & London, Century, 1930.

Thatcher, R. W. The chemistry of plant life. New York, McGraw-Hill, 1921. 268 p.

Hayward, H. E. Structure of economic plants. New York, McGraw-Hill, 1936. 674 p.

Tottingham, W. E. Plant biochemistry. Minneapolis,

Burgess, 1934. 219 p.

Wiesner, J. V. Die Rohstoffe des Pflanzen-Reiches. Leipzig, Engelmann, 1921. 3 Bde.

Tunmann, O. Pflanzenmikrochemie. 2. Aufl. Berlin, Bornträger, 1931.

Wehmer, C. Die Pflanzenstoffe. 2. Aufl. Jena, Fischer, 1931.

581.19 (05) 逐次刊行書

Went, P. W. & Thimann, K. V. Phytohormones. New York, McGraw-Hill, 1937. 294 p.

Acta phytochimica. Tokyo.

581.2 植物病理學

遠藤保太郎 葉病病理學 明文堂 昭和2 312頁

Butler, E. J. Fungi and diseases in plants. Thacker, 1918. 547 p.

逸見 武雄 植物病學概論 養賢堂 昭和13 414頁

Chupp, C. Manual of vegetable garden diseases. New York, Macmillan, 1925. 647 p.

日野 巖 新編植物病理學講義 養賢堂 昭和17 植物病理學大系 第1-2巻 養賢堂 昭和13-16

Dickson. Cereal diseases in North United States.

石山信一 阿 秀夫 植物病原細菌誌 明文堂 昭和17

Elliott, C. Manual of bacterial plant pathogens. New York, William & Wilkins, 1930. 349 p.

出田 新 日本植物病理學 正篇 養賢堂 昭和4 988頁

Fawcett, H. S. Citrus diseases and their control. New York, McGraw-Hill, 1936. 656 p.

—— 續日本植物病理學 養賢堂 昭和10

Gräbner, Paul. Lehrbuch der nichtparasitären Pflanzenkrankheiten. Berlin, Parey, 1930.

北島 野三 植物病學及木材腐朽論 養賢堂 昭和16 533頁

Heald, P. D. Introduction to plant pathology. McGraw-Hill, 1937. 579 p.

中田愛五郎 植物病害圖鑑 養賢堂 昭和16 630頁

—— Manual of plant diseases. New York, McGraw-Hill, 1933. 953 p.

瀧本 清彦 微生物學及植物病理學實驗法 養賢堂 昭和7 390頁

Hubert, E. E. An outline of forest pathology. New York, Wiley, 1931. 543 p.

植浦 誠 植物病原菌類 養賢堂 昭和14 577頁

Kühn, J. Die Krankheiten der Kulturgewächse. 1859. 335 p.

堀内 吉彦 植物病理學通論 誠文堂 昭和17 480頁

Appel, O. Handbuch der Pflanzenkrankheiten. Berlin, Parey.

Bawden, F. C. Plant viruses and virus diseases. Chronica botanica, 1939. 272 p.

Boyce, J. S. Forest pathology. McGraw-Hill, 1936. 600 p.

Brooks, F. T. Plant diseases. London, Univ. pr., 1928.

Küster, Ernst. Pathologie der Pflanzenzelle. Berlin, 1937.

—— Pathologische Pflanzenanatomie. 2. Aufl. Jena, 1916.

Lehmann, N., &c. Der Schwarzrost. Berlin, Lehmann, 584 s.

Möller, A. Hausschwammforschungen. Jena, Fischer, 1907-27. 9 Bde.

Morstatt, H. Einführung in die Pflanzenpathologie. Berlin, Bornträger, 1923.

Neger, F. W. Die Krankheiten unserer Waldbäume und wichtigsten Gartengehölze. Stuttgart, Enke, 1919.

Omens, C. E. Principles of plant pathology. New York, Wiley, 1928. 611 p.

Pathologie der Pflanzenzelle. Berlin, Bornträger, 1929-36.

Petch, T. The diseases of the bush. New York, Macmillan, 1923. 220 p.

—— The diseases and pests of the rubber tree. New York, Macmillan, 1921. 278 p.

Rankin, W. Howard. Manual of tree diseases. New York, Macmillan, 1918.

Riker, A. J. & Riker, R. S. Introduction to research on plant diseases. Swift, 1936. 117 p.

Sharples, A. Diseases and pests of the rubber tree. New York, Macmillan, 1936. 490 p.

Smith, Erwin F. An introduction to bacterial diseases of plants. Philadelphia & London, Saunders, 1920.

—— Bacteria in relation to plant diseases. Carnegie inst., 1905-14. 3 v.

Smith, K. M. Recent advances in the study of plant viruses. London, Churchill, 1933. 423 p.

Sorauer, Paul. Handbuch der Pflanzenkrankheiten. 4. Aufl. Berlin, 1921-39.

Stevens, P. L. The fungi which cause plant disease. New York, Macmillan, 1921.

Taubenhaus, J. J. The culture and diseases of the sweet potato. Dutton, 1923. 286 p.

Text-book of plant virus diseases. London, Churchill, 1937. 613 p.

Tubeuf, Karl von. Pflanzenkrankheiten durch kryptogame Parasiten verursacht. Berlin, Springer, 1895. 612 s.

Ward, H. M. Diseases in plants. New York, Macmillan, 1901. 309 p.

Whetzel, H. H. Laboratory outlines in plant pathology. London, Saunders, 1925. 231 p.

Wolf, F. A. Tobacco diseases and decays. Duck univ. pr., 1935. 454 p.

581.2 (05) 逐次刊行書

日本植物病學會報 (開會)

植物病害研究 (實習會)

Bollettino della R. stazione di patologia vegetale. Firenze.

Medeelingen van het Laboratorium voor Plantenziekten. Batavia.

Phytopathologische Zeitschrift. Berlin.

Phytopathology. Ithaca.

Revue de pathologie végétale et

d'entomologie agricole de France. Paris.

Tijdschrift over plantenziekten. Wageningen.

Zeitschrift für Pflanzenkrankheiten, Pflanzenpathologie und Pflanzenschutz. Stuttgart.

581.3 植物發生學

Souèges, René. L'embryologie

végétale. Paris, 1934. 59 p.

581.4 植物形態學

小倉 謙 植物形態學 發賣家 昭和15 654頁

田原 正人 植物形態學概論 發賣家 大正15

Eames, Arthur J. Morphology of vascular plants. Lower groups (Psilophytales to Filicales). New York & London, 1936.

—— & MacDaniels, L. H. An introduction to plant anatomy. New York, McGraw-Hill, 1925.

Fitting, Hans. Die ökologische Morphologie der Pflanzen. Jena, 1926. 35 s.

Goebel, K. Organographie der Pflanzen. 3. Aufl. Jena, Fischer.

Harberlandt, G. Physiologische

Pflanzenanatomie. 6. Aufl. Leipzig, 1924.

Linsbauer, K., hrsg. Handbuch der Pflanzenanatomie. Berlin, Bornträger.

Molisch, Hans. Anatomie der Pflanzenanatomie

Molisch, Hans. Anatomie der Pflanze. 2. Aufl. Jena, Fischer, 1922.

Scott, Dunkinfield Henry. An introduction to structural botany. 10. ed. London, Black, 1920.

Troll, Wilhelm. Vergleichende Morphologie der höheren Pflanzen. Berlin, 1936-39.

581.5 植物生態學

Bracher, R. Field studies in ecology. Bristol, 1936.

Braun-Blanquet, J. Pflanzensoziologie: Grundsätze der Vegetationskunde. Berlin, Springer, 1926.

Carpenter, J. Richard. An ecological glossary. Norman,

Univ. Oklahoma pr., 1938.

Clements, P. E. & Shelford, V. E. Bio-ecology. New York, 1939.

—— & Goldsmith, G. W. The phytometer method in ecology. Washington, 1924.

Dengler, Alfred. Oekologie des Waldes. Berlin, Springer, 1930.

Drabble, Hilda. Plant ecology. London, 1937.

Lundegardh, Henrik. Environment and plant development. London, Arnold, 1931.

McDougall, W. B. Plant ecology. Philadelphia, Lea & Febiger, 1927.

Mollisch, H. Leuchtende Pflanzen. Jena, Fischer, 1912. 197 s.

Raunkiaer, C. The life forms of plants and statistical plant geography. Oxford,

Clarendon, 1934.

Tansley, A. G. Practical plant ecology. New York, Dodd, 1923.

Towney, James W. Foundations of silviculture upon an ecological basis. 2. ed. New York, 1937.

Weaver, John E. & Clements, Frederic E. Plant ecology. 2. ed. New York & London, 1938.

581.5 (05) 逐次刊行書

Ecology. Brooklyn.

581.6 應用植物學

Cook, Melville Thurston. Applied economic botany. Philadelphia & London, Lippincott, 1919.

Harshberger, John W. Text-book of pastoral and agricultural botany. Philadelphia, Blakiston, 1920.

Hill, Albert F. Economic botany. New York & London, 1937.

Krämer, Henry. Applied and economic botany. 2. ed.

New York, Wiley, 1916.

Martin, John N. Botany with agricultural applications. 2. ed. New York, Wiley, 1920.

581.6 (05) 逐次刊行書

Angewandte Botanik. Berlin.

Journal of applied botany and plant breeding.

581.8 植物組織學

木原 均等 植物染色體数の研究 養賢堂 昭和 14 410頁

Chamberlain, Charles J. Methods in plant histology. 3. ed. Chicago, 1938.

Linsbauer, Handbuch der Pflanzenanatomie. Berlin, Bornträger, 1922. 897 s.

Small, T. Hydrogen-ion concentration in plant cells and tissues. Berlin, Bornträger, 1929. 421 p.

581.9 植物地理學

正宗 殿敏 植物地理學 養賢堂 昭和 14 270頁

Adamovic, L. Die Pflanzengeographische Stellung und Gliederung Italiens. Jena, 1933.

Campbell, Douglas Houghton. An outline of plant geography. New York, Macmillan, 1926.

Ginzberger, A. & Stadlmann, J. Pflanzengeographisches Hilfsbuch. Wien, 1939.

Hardy, M. E. The geography of

plants. Oxford, 1920.

Schimper, A. F. W. Pflanzengeographie auf physiologischer Grundlage. 3. Aufl. Jena, 1935. 2 Bde.

Setchell, William Albert. Essays in geobotany. Berkeley, 1936.

Warming, E. & Gräbner, P. Lehrbuch der Ökologischen Pflanzengeographie. 4. Aufl. Berlin, Bornträger, 1930-35. 5 Bde.

582.2/.9 分類植物學

早田 文藏 植物分類學 內田老鶴齋 昭和 10
池野成一郎 植物系統學 富山房 昭和 5

Engler, Adolf. Syllabus der Pflanzenfamilien. Berlin, Bornträger, 1924. 420 s.

—— & Prantl, K. Die natürlichen Pflanzenfamilien. Leipzig, Engelmann, 1928.

Wettstein, Richard. Handbuch der systematischen Botanik. 4. Aufl. Leipzig & Wien, Deuticke, 1933.

582.21 隱花植物

Lindau, Gustav, hrag. Kryptogamenflora für Anfänger. Berlin, Springer, 1923.

Rabenhorst, L. Kryptogamenflora von Deutschland, Oesterreich und der Schweiz. 2. Aufl. Leipzig, Kummer, 1901-10. 4 Bde

Smith, Gilbert M. Cryptogamic botany. New York & London, 1936. 2 v.

582.21 (05) 逐次刊行書

Hedwigia: Organ für Kryptogamenkunde und Phytopathologie. Dresden.

582.26/27 藻 類

岡村金太郎 藻類系統學 内田老鶴編 昭和 9
560 頁

—— 日本海藻誌 内田老鶴編 昭和 11
990 頁

—— 日本海藻圖說 敬業社 明治 33~35

—— 日本藻類圖譜 著者

Agardh, J. Species genera et ordines algarum.

Bonet & Thuret. Notes algologiques. Paris, Masson, 1876. 206 p.

De Toni. Sylloge algarum.

Harvey, W. H. Phycologia australica. London, Reeve & Beukam, 1858-63. 5 v.

—— Phycologia britannica. London, Reeve & Beukam, 1846-51. 4 v.

Kjellman. Alga of Arctic sea.

Kützifig. Tabulae phycologicae. Nordhausen.

Oltmanns, F. Morphologie und Biologie der Algen. 2. Aufl. Jena, Fischer, 1922-23.

Ruprecht. Tange des Ochotischen Meeres. 1856.

Thuret & Bornet. Etudes phycologiques. Paris, Masson, 1878.

582.28 菌 草

原 清 日本寄菌學 養賢堂 昭和 11 358 頁

廣 江 勇 應用菌草學研究 太陽堂 昭和 9 1259 頁

伊藤 誠哉 大日本菌類誌 養賢堂 昭和 11~14 3冊

川村 清一 日本菌類圖說 大地書院 昭和 11

—— 食菌と毒菌 岩波 昭和 6 172 頁

Bavendam, W. Erkennen, Nachweis und Kultur der Holzverfärbenden und Holzzeretzenden Pilze. Berlin & Wien, Urban, 1936. 208 s.

Buller, A. H. R. Researches on fungi. London, Longmans, 1909-31. 6 v.

Butler, E. J. Fungi and disease in plants. Calcutta, Spink, 1918.

Clements, F. E. & Shear, C. L. The genera of fungi. Minneapolis, Wilson, 1931. 495 p.

Cooke. Illustration of British fungi. 1881-91.

De Bary, A. Untersuchungen über die Brandpilze. 1853.

Fischer, E. & Gäumann, E. Biologie der pflanzenbewohnenden parasitischen Pilze. Jena, Fischer, 1929. 428 s.

Gäumann, E. Vergleichende Morphologie der Pilze. Jena, Fischer, 1925.

Gillet, G. Champignons de France. 1878-79.

Gramberg, E. Pilze der Heimat. 1921.

Grove, B. British stem and leaf fungi. Cambridge, Univ. pr., 1935-37. 2 v.

Konrad, P. & Maublanc, A. Icones selectae fungorum. Paris, Lechevalier, 1924-37.

582.28 (05) 逐次刊行書

Melin, E. Untersuchungen über die Bedeutung der Baummykorrhiza. Jena, Fischer, 1925. 152 s.

Niethammer, A. Die mikroskopischen Boten-Pilze. 1937.

Ricken, A. Die Blätterpilze. 1915.

Saccardo, P. A. Sylloge fungorum. Friedländer, 1882-1931.

Zellner, J. Chemie der höheren Pilze. Engelmann, 1907. 257 s.

Annales mycologici editi in notitiam scientiae mycologicae universalis. Berlin.

Bulletin trimestriel de la Société mycologique de France. Paris.

Mycologia. New York.

Review of applied mycology.

Transactions. British mycological society. London.

582.4/.9 顯 花 植 物

Coutler, J. M. & Chamberlain, C. J. Morphology of gymnosperms. Chicago, 1910.

Hill, A. W., ed. Index kewensis plantarum phanerogamarum. Oxonii, 1926.

Hutchinson, J. The families of flowering plants. 1-2. London, Macmillan, 1926-34.

Kolkwitz, R. Phanerogamen (Blütopflanzen). Jena, 1922. 64 s.

Pool, Raymond J. Flowers and flowering plants. New York, McGraw-Hill, 1929.

Prain, D. Index kewensis plantarum phanerogamarum. Oxonii, Clarendoniano, 1921.

Rendle, Alfred Barton. The classification of flowering plants. Cambridge, Univ. pr., 1925.

Skene, Macgregor. The biology of flowering plants. London, Jackson, 1924.

59 動物學

東京市 複高動物考 三省堂 昭和18
 飯塚 壽年編 日本動物圖鑑 北隆館 昭和19
 2500頁

谷津直秀, 岡田謙一郎 (増設)動物學辭典 岩波 昭
 和12 1344頁

Bresslau, E. & Ziegler, H. E. Zoologisches Wörterbuch. 2. Aufl. Jena, Fischer, 1912.

Bronns, H. G. Klassen und Ordnungen des Tierreichs. Leipzig.

Chidester, F. E. Zoology. New York, Van Nostrand, 1932.

Gilchrist, J. D. F. & Bonde, C. von. Practical zoology. Edinburgh, Livingstone, 1922.

Joubin, L. & Robin, Aug. Les animaux. Paris, Larousse, 1923.

Krumbach, Thilo, hrsg. Handbuch der Zoologie. Berlin & Leipzig, de Gruyter.

Kühn, Alfred. Grundriss der allgemeinen Zoologie für Studierende. 2. Aufl. Leipzig, 1926.

Kükenthal, Willy. Leitfaden für das zoologische Praktikum. 9. Aufl. Jena, Fischer, 1928.

Leunis, J. Synopsis der Tierkunde. 1883.

Linville, H. R. &c. A text-book in general zoology. Boston, Ginn, 1929.

Meek, Alexander. Essentials of zoology. London, Longmans, 1922.

Parker, T. J. & Haswell, W. A. A text-book of zoology. London, Macmillan, 1921.

Perrier, Edmond. Traité de zoologie. Fasc. 1-8. Paris, 1897-1928. 8 v.

Plate, Ludwig. Allgemeine Zoologie und Abstammungslehre. Jena, Fischer, 1922-24.

Simpson, G. G. & Ros, A. Quantitative zoology. New York & London, 1939.

Stempel, Walter. Zoologie im Grundriss. Berlin, Bornträger, 1926.

Thomson, J. Arthur. Outlines of zoology. 7. ed. Edinburgh, Stoughton, 1921.

591 (05) 逐次刊行書

動物學雜誌 (日本動物學會)
 日本動物學彙報 (日本動物學會)
 陸水學雜誌 (陸水學會)

Annales des sciences naturelles. Zoologie. Paris.

Bulletin of the museum of comparative zoology. Cambridge.

Ergebnisse der biologie. Berlin.

Japanese journal of zoology. Tokyo.

Journal of the Faculty of science, imperial university of Tokyo. Sect. IV (Zoology). Tokyo.

Mitteilungen aus dem zoologischen Museum in Berlin. Berlin.

Proceedings of the Zoological society of London. London.

Tierreich. Berlin.

Treubia: recueil de travaux zoologiques, hydrobiologiques et oceanographiques. Batavia.

Zeitschrift für wissenschaftliche Zoologie. Leipzig.

Zoological record. London.

Zoologische Jahrbücher. Jena.

Zoologischer Anzeiger. Leipzig.

591.08 實驗動物學

デュルケン 實驗動物學 德原 雄海 大岡山書局 昭和3

五島清太郎 實驗動物學 金港堂 大正3

Dürken, Bernhard. Lehrbuch der Experimentalzoologie. 2. Aufl. Berlin, Bornträger, 1928.

Haberland, H. F. O. Die operative Technik des Tierexperimentes. Berlin, Springer, 1926.

Morgan, T. H. Experimental

zoology. New York, Macmillan, 1910. 454 p.

Przibram, H. Experimentelle Zoologie. Berlin, Deuticke, 1907-10.

591.08 (05) 逐次刊行書

Archives de zoologie expérimentale et générale.

Journal of experimental zoology. Philadelphia.

591.1 動物生理學

Dakin, H. D. Oxidation and reductions in the animal body. 2. ed. London, Longmans, 1922.

Harvey, E. Newton. The nature of animal light. Philadelphia & London, Lippincott, 1920.

Heidermanns, Curt. Grundzüge der Tierphysiologie. Jena, Fischer, 1933.

Jordan, H. J. Allgemeine vergleichende Physiologie der Tiere. Berlin & Leipzig, de Gruyter, 1929.

Koller, Gottfried. Einführung in die Physiologie des

Menschen. Leipzig, 1934.

Krüger, Paul. Tierphysiologische Übungen. Berlin, Bornträger, 1926.

Portier, Paul. Physiologie des animaux marins. Paris, 1938.

Stempel, W. & Koch, A. Elemente der Tierphysiologie. 2. Aufl. Jena, Fischer, 1923.

Van Slyke, Donald D. Factors affecting the distribution of electrolytes, water, and gases in the animal body. Philadelphia & London, Lippincott, 1926.

591.13 榮 養

Maynard, Leonard A. Animal nutrition. New York & London, 1937.

591.14 分 泌

Wense, Theodor von der. Wirkungen und Vorkommen von Hormonen bei wirbellosen Tieren. Leipzig, 1938. 80 s.

591.15 變 異 · 遺 傳

Borradalle, L. A. The animal and its environment. London, Stoughton, 1923. Crew. Animal genetics. London, Oliver & Boyd, 1925. 420 p.

591.16 生 殖

大綱 哲夫 動物生殖生理學 養賢堂 昭和15 Meisenheimer, Johannes. Geschlechts und Geschlechter im Tierreiche. Bd. 1. Jena, 1921.

591.18 神 經 機 能

鈴木 直吉 動物神經學 (無脊椎動物類) 丸善 昭和14 561頁 Parker, G. H. Color changes of animals in relation to nervous activity. Philadelphia, 1936. ——— Smell, taste and allied senses in the vertebrates. Philadelphia & London, Lippincott, 1922. Pitt, Frances. The intelligence of animals. London, Allen, 1931. Rabaud, E., &c. Conduites, sentiments pensée des animaux. Paris, 1938.

Hanström, Bertil. Vergleichende Anatomie des Nervensystems der wirbellosen Tiere. Berlin Springer, 1928.

Kuhlenbeck, Hartwig. Vorlesungen über das Zentralnervensystem der Wirbeltiere. Jena, Fischer, 1927.

Maier, N. R. F. & Schneirla, T. C. Principles of animal psychology. New York & London, 1935.

591.2 動 物 病 理

Przibram, Hans. Teratologie und Teratogenese. Berlin, 1920.

591.3 動 物 發 生 學

八田 三郎 比較發生學 刀江書院 昭和 6 脊椎動物系統發生學 養賢堂 昭和 7 644頁 高山 久重 動物の發生と環境 中興館 昭和 6 294頁 飯塚 啓 復原動物發生學 博文館 昭和 6 758頁 元村 彰 實驗發生學 養賢堂 昭和 17 大島 廣 發生學汎論 至文堂 昭和 5 462頁 Brachet, A. Traité d'embryologie des vertébrés. Paris, Masson, 1921. Dawydoff, C. Traité d'embryologie comparée des invertebrés. Paris, 1928. Goette, A. Die Entwicklungsgeschichte der Tiere. Berlin & Leipzig, Wiss. Verlag, 1921. Keibel, F., hmsg. Normentafeln zur Entwicklungsgeschichte der Wirbeltiere. Jena, Fischer. Kellicott, William E. Outline of chordate development. New York, Holt, 1927. Korschelt, E. & Heider, K. Vergleichende Entwicklungsgeschichte der Tiere. Jena, 1936. 2 Bde. Nelson, J. A. Embryology to vertebrate embryology. New York, 1935. Shumway, Waldo. Introduction to vertebrate embryology. New York, 1935. Wieman, H. L. An introduction to vertebrate embryology. New York, McGraw-Hill, 1930.

591.4 動 物 器 官 學 · 解 剖 學

森 於菟, 吉岡俊亮 實驗用動物解剖學 註語 金原 昭和 10 225頁 津崎 孝道 實驗用動物解剖學 家見編 金原 昭和 10 335頁 Bergquist, Harry. Zur Morphologie des Zwischenhirns bei niederen Wirbeltieren. Stockholm, 1932. Böker, Hans. Einführung in die vergleichenden biologische Anatomie der Wirbeltiere. Bd. 1. Jena, Fischer, 1935. 228 s. Dacqué, Edgar. Vergleichende biologische Formenkunde der fossilen niederen Tiere. Berlin, Bornträger, 1921. Davidson, Alvin. Mammalian anatomy. 5. ed. Philadelphia, Blakiston, n.d. 311 p. Ellenberger, W. & Baum, H. Handbuch der vergleichenden Anatomie der Haustiere. 15. Aufl. Berlin, Hirschwald, 1921.

Handbuch der vergleichenden Anatomie der Wirbeltiere; hrsg. v. Louis Bolk. Bd. 1-5. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1931-39.

Hanström, Bertil. Vergleichende Anatomie des Nervensystems der wirbellosen Tiere. Berlin, Springer, 1928.

Hyman, Libbie H. A laboratory manual for comparative vertebrate anatomy. Chicago, 1922.

Ihle, J. E. &c. Vergleichende Anatomie der Wirbeltiere. Berlin, Springer, 1927.

Kingsley, J. S. Outline of comparative anatomy of verte-

brates. 3. ed. Philadelphia, Blakiston, 1926.

Klieneberger, Carl. Die Blutmorphologie der Laboratoriumstiere. 2. Aufl. Leipzig, Barth, 1927.

Krause, Rudolf. Mikroskopische Anatomie der Wirbeltiere in Einzeldarstellungen. Berlin & Leipzig, 1921-23.

Luck, J. M. Forced movements, tropisms and animal conduct. Philadelphia & London, Lippincott, 1918. 290 p.

Przibram, Hans. Form and Formel im Tierreiche. Leipzig & Wien, Deuticke, 1922.

591.5 生態學

ラッセル 動物の行動, 環境 水野爲武, 石田周三郎 岩波 昭和12

林 泉 動物生態學 養賢堂 昭和11

Brehm, Alfred. Brehms Tierleben. 4. Aufl. Leipzig, 1922.

Chapman, Royal N. Animal ecology with special reference to insects. New York & London, McGraw-Hill, 1931.

Elton, C. The ecology of ani-

mals. London, 1933.

Elton, Charles. Animal ecology. London, Jackson, 1927.

Fabre, Jean-Henri. Animal life in field and garden; tr. by P. C. Binnell. New York, Century, 1921.

Shelford, Victor E. Laboratory and field ecology. Baltimore, Williams & Wilkins, 1929.

591.6 應用動物學

Dammerman, K. W. The agricultural zoology of the Malay Archipelago. Amsterdam, Bussy, 1929. 473 p.

Osborn, Herbert. Economic zoology. New York, Macmillan, 1919.

591.6 (05) 逐次刊行書

應用動物學雜誌 (應用動物學會)

591.8 動物組織學

Dahlgren, U. & Kepner, W. A. A text-book of the principles of animal histology. New York, Macmillan, 1921.

Guyer, Michael F. Animal microtechnique. Rev. ed. Chicago, 1924.

Hoffmann, Hans. Leitfaden für histologische Untersuchungen an Wirbellosen und Wirbeltieren. Jena, 1931.

Mayer, Paul. Zoomikrotechnik. Berlin, Gebrüder, 1920.

591.9 動物地理學

Baker. Fauna of British India. London, Taylor & Francis, 1928-30.

Dahl, Friedrich. Grundlagen einer ökologischen Tiergeographie. Jena, 1921-23. 12 Tie.

Ekman, Sven. Tiergeographie des

Meeres. Leipzig, 1935.

Hesse, Richard. Tiergeographie auf ökologischer Grundlage. Jena, 1924.

Pearse, A. S. The migration of animals from sea to land. Durham, 1936.

592 無脊椎動物

Borradalle, L. A. &c. The invertebrata. 2. ed. Cambridge, 1935.

Cleave, Harley Jones van. Invertebrate zoology. New York, McGraw-Hill, 1924.

Deegener, Paul. Handbuch für das mikroskopisch-zoologische Praktikum der wirbellosen Tiere. Berlin & Leipzig, de Gruyter, 1923.

Drew, Gilman A. A laboratory manual of invertebrate zoology. 5. ed. Philadelphia & London, 1936.

Galstoff, P. S. &c. Culture methods for invertebrate animals. New York, 1937.

Hanström, B. Hormones in invertebrates. Oxford univ. pr., 1939. 198 p.

Koller, G. Hormonen bei wirbellosen Tiere. 1937.

Korschelt, E. & Heider, K. Lehrbuch der vergleichende Entwicklungsgeschichte der wirbellosen Tiere. Jena, Fischer, 1910. 896 s.

Van Cleave, Harley Jones. Invertebrate zoology. 2. ed. New York & London, McGraw-Hill, 1931.

Wense, Freiherr von der. Wirkungen und Vorkommen von Hormonen bei wirbellosen Tieren. Leipzig, Barth, 1938.

592/599 系統動物學

岡田彌一郎 日本動物分類 三省堂 昭和10
大島 滿, 岡田彌一郎 系統動物學 養賢堂 昭和18
谷津 直秀 動物分類表 丸善 昭和7 517頁

Bronns, H. G. Klassen und Ordnungen des Tierreichs. Leipzig.
Huxley. New systematics. 1940.

593.1 原生動物

Calkins, Gary N. The biology of the protozoa. Philadelphia & New York. Lea & Febiger, 1926.

Dobell, C. & O'Connor, F. W. The intestinal protozoa of man. London, Danielsson, 1921

Handbuch der pathogenen Protozoen; hrsg. v. Stanislaus von Proszek. Bd. 1-5. Leipzig, Barth, 1912-31.

Hartog, M., &c. Protozoa. London, Macmillan, 1922.

Hegner, R. W. & Cort, W. E. Diagnosis of protozoa and worms parasitic in man. Baltimore, 1921. 72 p.

Kisskalt, K. & Hartmann, M. Praktikum der Bakteriologie und Protozoologie. Jena, 1921.

Minchin, E. A. An introduction to the study of the protozoa, London, Arnold, 1922.

Nöller, Wilhelm. Die wichtigsten parasitischen Protozoen des Menschen und der Tiere. Berlin, 1922.

Sandon, H. The composition and distribution of the protozoan fauna of the soil. London, Oliver & Boyd, 1927.

Wenyon, C. M. Protozoology. v. 1-2. London, Bailliere, 1926. 2 v.

594 軟體動物

平瀬信太郎 日本貝類圖譜 三省堂 昭和10 362頁
石川 昌 圓足類 岩波 昭和8
大谷 武夫 軟體動物の化學 厚生閣 昭和9
藤 康 腹足類綱要 岩波 昭和8

Dunker, W. Index molluscorum mar. Tokyo, 1882. 301 p.

Faustino, Leopold A. Summary of Philippine marine and fresh-water mollusks. Manila, 1928.

Küster, H. C. Systematisches Conchlien-Cabinet.

Lischke, C. E. Japanische Meeres Conchylien. 1869-74.

Pilsbry, H. A. Catalogue of marine mollusca Japan. 1895.

Reeve, L. A. & Sowerby, G. B. Conchologia Iconica. 1843-78.

Sowerby, G. B. Thesaurus Conchyliorum. 1874-87.

Thiele, Johannes. Handbuch der systematischen Weichtierkunde Tl. 1. Jena, Fischer, 1929.

Tryon, jr. & Pilsbry, H. A. Manual of conchology. 1874.

Wenz, W. Gastropoda. Berlin, Bornträger, 1938.

594 (05) 逐次刊行書

貝類學雜誌 (日本貝類學會)

介類雜誌

グエナス (日本貝類學會) (貝類學雜誌+改題)

Archiv für Molluskenkunde. Frankfurt.

Journal de conchyliologie. Paris.

Nautilus. Boston.

Proceedings of the Malacological society of London. London.

595.7 昆蟲

フォルツム 昆蟲學 三七恒方 内田南之助譯 明治44

北 隆 簡編 日本昆蟲圖鑑 北隆館 昭和7 2500頁

石田 昌人 昆蟲學概論 丸善 昭和8

桑名伊之吉 日本介殼昆蟲圖說 西ヶ原刊行會 明治44

松村 松平 昆蟲圖解

三七 恒方 昆蟲學概論 養賢堂 大正14 2冊

進士 謙平 日本新昆蟲學 養賢堂 昭和16 1215頁

徳永 雅明 實用昆蟲學 診療と経産社 昭和18 851頁

ウバロフ 昆蟲と氣候 養賢堂 昭和15

Balfour-Browne, Frank. Keys to the orders of insects. Cambridge, 1920. 53 p.

Bouvier, E. L. The psychic life of insects; tr. by L. O. Howard. New York, Century, 1922.

Carpenter, George H. Insect transformation. London, Methuen, 1921.

Christophers. Provisional list of reference catalogue of Anophelini. Central research inst., 1924. 105 p.

Comstock, J. H. & Comstock, A. E. A manual of the study of insects. 17. ed. Ithaca, Comstock, 1923.

—— & Killogg, V. L. Elements of insect anatomy. Ithaca, Comstock, 1916. 145p.

Comstock, John Henry. Insect life. New York & London, Appleton, 1920.

—— An introduction to entomology. 2. ed. Ithaca, Comstock, 1920.

Cousin, G. Etude expérimentale de la diapause des insectes. 1932. 341 p.

Cushman. Foraminifera. 1933. 349 p.

Eltringham, H. The senses of insects. London, 1933.

Escherich, K. Die forstinsekten Mitteleuropas. 1914-31. 3 Bde.

Essig. Insects of Western North America. New York, Macmillan, 1926. 1038 p.

Fabre, Jean-Henri. Fabre's book of insects. New York, Mead, 1921.

—— Social life in the insect world; tr. by B. Miall. London, Fisher, 1922.

Flint, Metcalf. Destructive and useful insects. New York, McGraw-Hill, 1928. 923 p.

Gater. Aides to the identification of Anopheline larvae. 1934. 160 p.

——— Aides to the identification of Anopheline imagines. 1935. 242 p.

Genera insectum.

Hardenburg. Mosquito eradication. McGraw-Hill, 1922. 248 p.

Hering, Martin. Die Oekologie der blattminierenden Insektenlarven. Berlin, 1926.

Herns, William B. Medical and veterinary entomology. 2. ed New York, Macmillan, 1923.

Herrick, Glenn W. Insects injurious to the household and annoying to man. New York, Macmillan, 1921.

——— Insects of economic importance. New York, Macmillan, 1925.

Imms, A. D. A general textbook of entomology. London, Methuen, 1925.

——— Textbook of entomology. London, Methuen, 1930. 709 p.

——— Recent advances in entomology. London, Churchill, 1931. 374 p.

Ishida, Masato. The dictionary of terms used in entomology. Sapporo, 1933.

Kofoed. Termites and their control. California univ., 1934. 795 p.

Lefroy, H. Maxwell. Manual of entomology. New York, Longmans, 1923.

Lindner, Erwin. Die Fliegen der paläarktischen Region.

MacGillivray, A. D. Experimental insect anatomy. 1923.

Marshall, J. F. The British mosquitoes. Trustees of the British museum, 1938. 341 p.

Martini, E. Lehrbuch der medizinischen Entomologie. Jena, Fischer, 1923.

Matheson. Medical entomology: Thomas, 1932. 489 p.

Metcalf, C. L. & Flint, W. P. Destructive and useful insects. New York, McGraw-Hill, 1928. 918 p.

Miall, L. C. The natural history of aquatic insects. London, Macmillan, 1922.

Pachard, A. S. A text-book of entomology. London, Macmillan, 1898. 729 p.

Patton, Walter Scott. Insects, ticks, mites and venomous animals of medical and veterinary importance. Pt. 1-2. Croydon, Grubb, 1929-31. 2 v.

Peterson, Alvah. A manual of entomological equipment and methods. Pt. 1-2. Ann Arbor, 1937. 2 v.

Schönichen, Walther. Praktikum der Insektenkunde nach biologisch-ökologischen Gesichtspunkten. 2. Aufl. Jena, Fischer, 1921.

Schröder, C. Handbuch der Entomologie. Jena, Fischer, 1913.

Sharp, David. Insects. London, Macmillan, 1922.

Snodgrass, R. E. Principles of insect morphology. McGraw-Hill, 1935. 667 p.

Sweetman, Harvey L. The biological control of insects. Ithaca, 1936.

Wardle & Buckle. The principles

of insect control. London, Longmans, 1923. 304 p.

Wardle, R. A. The problems of applied entomology. Manchester univ. pr., 1929. 593 p.

Weber, Hermann. Grundriss der Insektenkunde. Jena, 1938.

——— Lehrbuch der Entomologie. 1933.

Weyer. Die Malaria-Ueberträger. Leipzig, Thieme, 1939. 141 s.

Wheeler, William Morton. Social life among insects. New York, Harcourt, 1923.

Wigglesworth V. B. Insect physiology. London. 1934.

——— The principles of insect physiology. London, Methuen, 1939.

595.7 (05) 逐次刊行書

昆蟲 (日本昆蟲學會)

應用昆蟲 (日本應用昆蟲學會)

Annals of the Entomological Society of America. Columbia.

Bulletin of entomological research. London.

Canadian entomologist. London.

Insecta matsumurana. Sapporo.

Journal of economic entomology. Concord.

Proceedings of the Royal entomological society of London. London.

Transactions of the Royal entomological society of London. London.

Zeitschrift für angewandten Entomologie. Berlin.

596 脊椎動物

Atwood, William Henry. Introduction to vertebrate zoology. St. Louis, 1940.

Bolk, Louis, &c., hrg. Handbuch der vergleichenden Anatomie der Wirbeltiere. Berlin & Wien.

Donaldson, H. H. The rat. Data and reference tables. Wistar inst., 1924.

Goodrich, Edwin S. Studies on the structure and development of vertebrates. London, Macmillan, 1930.

Long, J. A. & Evans, H. M.

The oestrous cycle in the rat and its associated phenomena. Univ. of Ca. pr.,

Newman, Horatio Kackett. Vertebrate zoology. New York, Macmillan, 1921.

Okada, Y. Catalogue of vertebrates of Japan. Tokyo, Maruzen, 1937.

Osborn, Proboacidea. Amer. mus. pr., 1936. 802 p.

Wood, Casey A. An introduction to the literature of vertebrate zoology. London, 1931.

597 魚 類

青柳 兵司 珊瑚礁魚類 丸善 昭和 17
 岡田彌一郎, 松原善代松 日本産魚類検索表 三省堂 昭和 18
 日本産魚類圖説 三省堂 昭和 5
 大谷武夫, 富士川 淳 魚類の化學 厚生閣 昭和 12 504頁
 滋澤 敏三 日本魚名便覽 昭和 16
 田中 茂徳 日本産魚類圖説 丸善
 Dean, Bashford. A bibliography of fishes. v. 1-3. New York, 1916-23.
 Jordan & Snyder. Catalogue of fishes of Japan, 1900.
 Jordan, David Starr. Fishes. New York & London, Appleton, 1925.
 Kyle, Harry M. The biology of fishes. London, Sidgwick & Jackson, 1926.
 Legendere, René. Le poisson. Paris, 1938.

Leiner, Michael. Die Physiologie der Fischatmung. Leipzig, 1938.
 Macfarlane, John Muirhead. The evolution and distribution of fishes. New York, Macmillan, 1923.
 Morgan, Alfred. Tropical fishes and home aquaria. New York, Scribner, 1935.
 Neresheimer, Eugen. Die Fische, Lurche und Kriechtiere. Leipzig, 1922.
 Plehn, M. Praktikum der Fischkrankheiten. Stuttgart, Schweizerbarth, 1924.

597 (05) 逐次刊行書

Bulletin of the United States bureau of fisheries. Washington.

598.1 爬 蟲 類

Ditmars, Raymond L. Reptiles of the world. New York, Mac-

millan, 1922.

598.2 鳥 類

黒田 長禮 雁と鴨 徳教社 昭和 14
 琉球列島の鳥類 昭和 3
 日本鳥學會 日本産鳥類目録 鳥學會 昭和 14
 内田清之助 日本鳥類圖説 警報社 大正 14~昭和 2
 山階 芳壽 日本の鳥類と其の生態 岩波 昭和 13
 Ball, Stanley C. Jungle fowls from Pacific islands. Honolulu, 1933.

Chasen. Hand-list of Malayan birds. 1935. 389 p.
 Delacour, J. & Jabouille, P. Le oiseaux de l Indo-Chine Francaise. Paris, 1931.
 Evans, A. H. Birds. London, Macmillan, 1922.

Hachisuka, Masauji. The birds of the Philippine Islands. London, 1931-35. 4 v.

The birds of the Malay Peninsula. London, 1927-29. 4 v.

Hartert, Ernst & Steinbacher, P Die Vögel der paläarktischen Fauna. Berlin, Friedländer, 1903-38.

Schmid, Bastian. Die Vögel. 2. Aufl. Wiesbaden, 1924.

Kuroda, Nagamichi. A contribution to the knowledge of the Avifauna of the Riu Kiu Islands and the vicinity. 1925 300 p.

Seeborn, H. The birds of the Japanese empire. London, Porter, 1890. 410 p.

A monograph of the pheasants of Japan including Korea and Formosa. 1926. 49 p.

Sharpe, R. B. Catalogue of the birds in the British museum. London, Taylor, 1874-95. 27 v.

Birds of the island of Java. Tokyo, 1933-36. 2 v.

Takatsukasa, Nobusuke. The birds of Nippon. Tokyo, Yokendo, 1932-43.

La Touche, J. D. D. A handbook of the birds of eastern China. London, Taylor, 1925-34. 2 v.

Witherby. Handbook of British birds. 1938.

Mayr, Ernest. New Guinea birds. 1941. 260 p.

598.2 (05) 逐次刊行書

鳥 日本鳥學會

Meyer, A. B. & Wigglesworth. The birds of Celebes and the neighbouring islands. Berlin Friedländer.

The Auk. Lancaster.

Ornithological society of Japan A hand-list of the Japanese birds. Tokyo, 1922.

Bulletin of the British ornithologist's club. London.

Peters. Check-list of birds of the world. Harvard univ., 1931. 4 v.

Condor: a magazin of western ornithology. Santa Clara.

Phillips, J. G. A natural history of the ducks. Cambridge. Houghton, 1922-26. 4 v.

The Ibis: a quarterly journal of ornithology. London.

Robinson, H. C. & Chasen, P. N.

Journal für Ornithologie. Leipzig.

L'oiseaux et la revue française d'ornithologie. Paris.

Ornithologisches Monatsberichte. Berlin.

599 哺 乳 類

黒田 長禮 原色日本哺乳類圖説 三省堂 昭和 15 311頁
 日本産哺乳類目録 黒田長禮 昭和 16

日本産哺乳類圖説 三省堂 昭和 15

Beddard, Frank Evers. Mammalia. London, Macmillan, 1923.

Osborn, Henry Fairfield. The age of mammals in Europe, Asia and North America. New York, Macmillan, 1921.

Weber, Max. Die Säugetiere. Jena, Fischer, 1927-28. 2 Bde

599 (05) 逐次刊行書

Journal of mammalogy. Baltimore.

6 應用科學・技術

西川 榮三 技術者のための研究論文の作り方
披山 平一 學術研究と技術計畫 丸善 昭和18
富塚 清 技術教育 白揚社 昭和18

6 (05) 逐次刊行書

工学研究摘要 (學術研究會議)

Akademische Verein Hütte, hrg. "Hütte" des ingenieurs Taschenbuch. 26 Aufl. Berlin, Ernst, 1936. 4 Bde.

Forschung auf dem Gebiete des Ingenieurwesens.

Journal of scientific instruments. London.

Proceedings of the royal society of London.

Ingenieur Archiv. Berlin.

V.D.I.: Zeitschrift des Vereins deutscher Ingenieure. Berlin.

6 (08374) 規 格

技術院工業品規格統一調査會編 TES 日本標準規格
工業調査協會 昭和16

Die Deutsche Normen. Berlin, Deutsche Normenausschusses.

61 醫 學

安西 安岡 日本信託研究 龍吟社 昭和18 648頁
橋本節齋, 廣瀬 沙 醫學藥學大辭典 9版 金原
昭和11 1530頁
ヒポクラテス ヒポクラテス全集 今 裕洋 茂岩
昭和6 1352頁
富士川 壽 日本醫學史 決定版 日新書院 昭和18
1000頁
藤井 尚久編 醫學文化年表 日新書院 昭和17
424頁
藤波 順一 日本衛生史 日新書院 昭和17 183頁
醫科大學附屬圖書館協議會編
醫科大學共同學術雜誌目錄 3版 昭和17
522頁
木下 良順編 醫學の進歩 第一編 2版 共立出版
昭和18 702頁
古賀十二郎 西洋醫術傳來史 日新書院 昭和17
475頁
滿洲醫科大學中央醫學研究室編
中國醫學書目 星田 昭和6 1030頁
真島 隆輔 西洋醫學史 東京醫事新報局 昭和4
358頁
永井 清 醫學と行學 社風堂 明治40 496頁
中野 操 皇國醫學大年表 南江堂 昭和17
319頁
小川 政修 泰西醫學史 古代中世篇 第一卷附
昭和6 578頁
藤 温仁 支那中世醫學史 カマヤ 昭和7
420頁
鐵門仙樂館編 東京帝國大學醫學部醫學講習科講義錄
(1-6) 編者 昭和10-15 6冊
山崎 正家 肥後醫史 瀨西醫報社 昭和6
2冊
Bieganski, Waldyslaw. Medizi-
nische Logik, ins deutsche
Uebersetzen aus dem russi-
schen von A. Fabian.
Würzburg, Kabitzsch, 1909.
237 s.
Collie, Sir John, ed. Recent
progress in medicine and
surgery, 1919-1933. London,
Lewis, 1933. 368 p.

Comrie, John D. Black's medical
dictionary. 16. ed. London,
Adam & Black, 1941. 1006 p.
Dessauer, Friedrich, hrg.
Zehn Jahre Forschung auf dem
physikalisch-medizinischen
Grenzgebiet. Leipzig,
Thieme, 1931. 404 s.
Die deutsche Klinik; hrg. von
Ernst von Leyden & Felix
Klemperer. Bd. 1-14.
Berlin & Wien, Urban &
Schwarzenberg, 1903-1913.
14 Bde.
Dorland, W. A. Newman. The
American illustrated medical
dictionary. 15. ed.
Philadelphia & London,
Saunders, 1929. 1427 p.
Fischer, I., hrg. Biographi-
sches Lexikon der hervor-
ragenden Aerzte der letzten
fünfzig Jahre. Bd. 1-2.
Berlin & Wien, Urban &
Schwarzenberg, 1932-33.
2 Bde.
Galtier-Boissière. Larousse
médical illustré; nouvelle
édition par Burnier. Paris,
Masson, 1924. 1415 p.
Dictionnaire illustré
de médecine usuelle; nou-
velle édition par Burnier.
Paris, Larousse, 1927. 647 p.
Garrison, Fielding Hudson. An
introduction to the history
of medicine with medical
chronology; a suggestion for
study and bibliographic
data. 4. ed. Philadelphia &
London, Saunders, 1929. 996
p.
Guttmann's medizinische Termi-
nologien: Ableitung und Er-
klärung der gebräuchlichsten

Fachausdrucke aller Zweige
der Medizin und ihrer Hil-
fswissenschaften. 27. Aufl.
Berlin & Wien, Urban &
Schwarzenberg, 1936. 1184 s.
Hippocrates. Hippokrates sämt-
liche Werke, ins deutsche
Uebersetzt und ausführlich
commentiert von Robert
Fuchs aus dem griechischen.
Bd. 1-3. München, Lüneburg,
1895-1900. 3 Bde.
Hirsch, August. Biographisches
Lexikon der hervorragenden
Aerzte aller Zeiten und
Völker. Bd. 1-5, Ergbd.
2. Aufl. Berlin & Wien,
Urban & Schwarzenberg, 1929-
1935. 6 Bde.
Index catalogue of the library
of the Surgeon General's
Office United Army. Ser. 1-
Ser. 4, vol. 4. Washington,
Government Office, 1880-1939.
Kelly, Howard A. & Burrage,
Walter L. Dictionary of
American medical biography.
New York & London, Appleton,
1928. 1364 p.
Klinische Fortbildung; hrg.
von Georg Klemperer.
Jahresband 1-6. Berlin &
Wien, Urban & Schwarzenberg,
1933-1939. 6 Bde.
Logie, H. B., ed. Standard
classified nomenclature of
disease, compiled by the
national conference on
nomenclature of disease.
Chicago, American medical
association, 1938. 870 p.
Marle, Walter. Grundbegriffe
der klinischen Medizin.
2. Aufl. Berlin & Wien,
Urban & Schwarzenberg, 1932.
640 s.
The medical directory. 94 annu-
al issue. London, Churchill,
1938. 2328 p.
Neuburger, Max & Pagel, Julius,
hrsg. Handbuch der Geschichte

der Medizin; begründet von
Theodor Fuschmann. Bd. 1-3.
Jena, Fischer, 1902-1905.
3 Bde.
Neue deutsche Klinik; hrg. von
Georg Klemperer & Felix
Klemperer. Bd. 1-15.
Berlin & Wien, Urban & Sch-
warzenberg, 1928-35. 14 Bde.
Parant, Victor. La morale du
medecin. Paris, Asselin &
Houzeau, 1914. 114 p.
Periodica medica Verzeichnis
und Titelabkürzungen der
wichtigsten Zeitschriften
der Medizin und ihrer Grenz-
gebiete, bearb. von Max
Kuntze, hrg. von Kurt Klaro.
3. Aufl. Leipzig, Thieme,
1937. 84 s.
Real-Enzyklopädie der gesamten
Heilkunde; hrg. von Albert
Eulenburg. Bd. 1-15, Ergbd.
16. Berlin & Wien, Urban &
Schwarzenberg, 1907-1925.
21 Bde.
Rehm, Pierre-Louis, éd.
Nouvelle encyclopédie prati-
que de médecine et d'hygiène.
Tome 1-3. Paris, Masson,
1922. 3 vols.
Roger, G. H., &c. Nouveau
traité de médecine.
Fasc. 1-5. 2. éd. Paris,
Masson, 1924-28. 5 vols.
Roger, Georges Eugene Henri.
Introduction à l'étude de la
médecine. 8. éd. Paris,
Masson, 1926. 813 p.
Stedman, Thomas Lathrop.
A practical medical dic-
tionary. 13. rev. ed.
New York, Wood, 1936.
1291 p.
Sudhoff, Karl. Kurzes Hand-
buch der Geschichte der
Medizin. 3.-4. Aufl.
Berlin, Karger, 1932.
534 s.

Who's who in world medicine ?
1939. London, B.U.E. Ltd.,
1939. 605 p.

Wickersheimer, Ernest.
Dictionnaire biographique
des médecine en France au
moyen age. Paris, Droz,
1936. 868 p.

61 (05) 逐次刊行書

- 軍醫雜誌 (陸軍+醫團)
- グロブノベート (實驗醫報社)
- 北海道醫學雜誌 (北海道醫學會)
- 北越醫學雜誌 (同會)
- 福岡醫學雜誌 (九州帝國大學醫學部)
- 醫學研究 (大造學館)
- 醫學中央雜誌 (同誌社)
- 醫學及藥學研究 (同誌社)
- 南軍+醫會雜誌 (同會)
- 熊本醫學雜誌 (同會)
- 京都府立醫科大學雜誌 (同學+友會)
- 京都醫學雜誌 (京都醫學會)
- 九大醫報 (九州帝國大學醫學部)
- 滿洲醫學雜誌 (滿洲醫學會)
- 長崎醫學雜誌 (同學會)
- 名古屋醫學雜誌 (同學會)
- 新潟醫科大學研究報告 (同學)
- 日本醫事雜誌索引 (日本醫事年報社)
- 日本鐵道醫協會雜誌 (同會)
- 日新醫學 (同誌社)
- 日大醫學雜誌 (日本大學醫學會)
- 岡山醫學雜誌 (同會)
- 岡山醫科大學紀要 (同學)
- 大阪醫學雜誌 (同會)
- 臨床醫學 (日新醫學社)
- 成醫雜誌 (同會)
- 千葉醫學雜誌 (同學會)
- 治療及處方 (同誌社)
- 東北醫學雜誌 (東北醫學會)
- 東京醫學雜誌 (同學會)
- 東京醫事雜誌 (同誌社)
- 朝鮮醫學雜誌 (同學會)
- 中外醫事雜誌 (日本醫史學會)

- 實驗醫學雜誌 (東京帝國大學傳染病研究所)
- 實驗醫報 (同誌社)
- 實地醫家と臨床 (大造學館)
- 十全會雜誌 (金澤醫科大學十全會)
- Acta medica scandinavica.
Stockholm.
- American journal of the
medical sciences. Phila-
delphia.
- Annales de médecine. Paris.
- Annual report of the insti-
tute for medical research,
Kuala Lumpur, Federated
Malay States. Kuala Lumpur.
- Archiv für Geschichte der
Medizin und Naturwissen-
schaften. Leipzig.
- Archives internationales de
médecine expérimentale.
Liège.
- Berliner klinische Wochen-
schrift. Berlin.
- British medical journal.
London.
- Bulletin of the institute of
the history of medicine.
Baltimore.
- Charité-Annalen. Berlin.
- Deutsche medizinische Wochen-
schrift. Leipzig.
- Ergebnisse der gesamten
Medizin. Berlin & Wien.
- Helvetica medica acta. Basel.
- Journal of the American medical
association. Chicago.
- Japanese journal of experimen-
tal medicine. Tokyo.
- Japanese journal of medical
sciences. Tokyo.
- Keizyo journal of medicine.
Keizyo.

- Kitasato archives of experimen-
tal medicine. Tokyo.
- Klinische Wochenschrift.
Berlin & München.
- Lancet. London.
- Medizinische Klinik. Berlin &
Wien.
- Medizinische Welt. Berlin.
- Mitteilungen aus der medizini-
schen Akademie zu Keijo.
Keizyo.
- Mitteilungen aus der medizini-
schen Fakultät der Kaiser-
lichen Kyusyu Universität,
Fukuoka, Japan. Fukuoka.
- Mitteilungen aus der medizini-
schen Fakultät der Kaiser-
lichen Universität zu Tokyo.
Münchener medizinische Wochen-
schrift. München.
- Nagoya journal of medical
science. Nagoya.

- New England journal of medicine.
Baltimore.
- New York medical journal. New York.
- Presse medicale. Paris.
- Proceedings of the Royal society
of medicine. London.
- Proceedings of the society for
experimental biology and me-
dicine. New York.
- Wiener klinische Wochenschrift.
Wien.
- Wiener medizinische Wochen-
schrift. Wien.
- Zeitschrift für Ärztliche Fort-
bildung. Berlin.
- Zeitschrift für die gesamte ex-
perimentelle Medizin. Berlin.
- Zeitschrift für klinische
Medizin. Berlin.

61 (213) 熱帶醫學

- 石井信太郎 東亞の熱帶醫學 大日本出版 昭和 17
278 頁
- 東亞の熱帶病 大日本出版 昭和 17
278 頁
- 南野 謙次 インドネシアの民族醫學 太平洋協會
昭和 18 511 頁
- 宮川 未次 新熱帶病學 南山堂 昭和 19 977 頁
- Douglas, J. N. Health in hot
climates. 2. ed. London,
Bale & Daniel, 1931. 189 p.
- Langen, C. D. de & Lichtenstein,
A. A clinical textbook of
tropical medicine. Done into
English by A. H. Hamilton
from the 3. Dutch edition.
Batavia, Kolff, 1936. 557 p.
- Manson-Bahr, Philip Henry, ed.
Manson's tropical diseases

- a manual of the diseases of
warm climates. 10. ed.
London, Cassell, 1935. 1003 p.
- Rogers, Sir Leonard & Megaw,
Sir John W. D. Tropical
medicine. 3. ed. London,
Churchill, 1939. 544 p.
- Rüge, R., &c. Krankheiten und
Hygiene der warmen Länder:
ein Lehrbuch für die Praxis.
4. Aufl. Leipzig, Thieme,
1938. 562 s.

61 (213) (05) 逐次刊行書

- 熱帶醫學研究 (同所)
- 熱帶醫學 (同學會)

Acta japonica medicine tropi-
calis. Taihoku.
American journal of tropical
medicine. Baltimore.
Annals of tropical medicine and
parasitology. Liverpool.
Archiv für Schiffs-und Tropen-

hygiene, Pathologie und The-
rapie exotischer Krankheiten.
Leipzig.
Journal of tropical medicine
and hygiene. London.
Tropical diseases bulletin.
London.

611 解剖學

平光 吾一 組織學要義 南山堂 昭和10 412頁
二村領次郎 近世解剖學 上・下 17版 金原
昭和17 2冊
石澤 政男 組織學提要 金原 昭和16 247頁
長松 英一 關節運動より見たる筋學 金原 昭和11
455頁
西 成甫 比較解剖學 岩波 昭和10 158頁
大橋 義郎 戸川近太郎 組織標本製作技術 金原
昭和14 228頁
岡島 敬治 解剖學 1-5. 10-12版 吐鳳堂
昭和16-17 5冊
日本解剖學文獻集(貞享3年(1680)-9 昭和8年
(1933)マダ)日本解剖學會 昭和11 358頁
池藤院一, 西 成甫 大澤新編解剖學 1-3 南江堂
昭和14-18 3冊
高木 統三 高木局所解剖學 南山堂 昭和18
373頁
Adachi, Buntaro. Das Arterien-
system der Japaner. Bd. 1, 2.
Kyoto, Kyoto imp. univ.,
1928. 2 Bde.
Das Venensystem der
Japaner. Lfg. 1, 2. Kyoto,
Adachi, 1935-40. 2 Bde.
Arey, Leslie B. Developmental
anatomy: a textbook and la-
boratory manual of embryolo-
gy. 3. ed. Philadelphia,
Saunders, 1934. 593 p.
Berger, Hans. Ueber die Loka-
lisation im Grosshirn: Rede
gehalten bei der akademischen
Preisverteilung zu Jena

am 18. Juni, 1927. Jena,
Fischer, 1927. 36 s.
Bolk, Louis. Handbuch der ver-
gleichenden Anatomie.
Bd. 1-6, Gesamthaltver-
zeichnis. Berlin & Wien,
Urban & Schwarzenberg,
1931-39. 7 Bde.
Bouin, Paul. Elemente d'histo-
logie. Tome 1, 2. Paris,
Alcan, 1929-32. 2 vols.
Buschke, Franz. Röntgenolo-
gische Skelettstudien an
menschlichen Zwillingen und
Mehrlingen. Leipzig, Thieme,
1934. 97 s.
Economo, Constantin von.
Neueres über die Anatomie
und Physiologie des Mittel-
hirns, Zwischenhirns und der
Stammanglien. Wien, Springer,
1925-26. 8 s.
& Koskinas, Georg N.
Die cytoarchitektonik der
Hirnrinde des erwachsenen
Menschen. Text und Atlas.
Berlin, Springer, 1925.
Edinger, Tilly. Die fossilen
Gehirne. Berlin, Springer,
1929. 249 s.
Fuse, Gennosuke & Monakow,
Constantin. Mikroskopischer
Atlas des menschlichen Gehir-
ns. 1. Die medulla oblonga-
ta (das verlängerte Merk).

Zürich, Art Inst. Orell Flüs-
sli, 1916. 7 Tafeln.
Handbuch der Anatomie des Mens-
chen; hrsg. von Karl von
Bardleben. Bd. 1-8. Jena,
Fischer, 1896-1926. 31 Bde.
Handbuch der mikroskopischen
Anatomie des Menschen; hrsg.
von Wilhelm von Möllendorff.
Bd. 1-7. Berlin, Springer,
1929-30. 7 Bde.
Kyrle, J. Vorlesungen über
Histo-Biologie der mensch-
lichen Haut und ihre Er-
krankungen. Bd. 1-2.
Wien & Berlin, Springer,
1925-27. 2 Bde.
Putti, Vittorio. Die Anatomie
der angeborenen Hüftver-
renkung. Ins deutsche Ueber-
tragen aus dem italienischen
von G. A. Wollenberg & H.
Wolff. Stuttgart, Enke,
1937. 230 s.
Sehr, Ernst. Histologie und
Chemie der Lipide der
weissen Blutzellen und ihre
Beziehung zur Oxidationsreakti-
on, sowie über den Stand
der modernen Histologie der
Zelllipide. Leipzig,
Thieme. 53 s.
Spielmeyer, Walter. Technik
der mikroskopischen Unter-
suchung der Nervensystems.
4. Aufl. Berlin, Springer,
1930. 168 s.
Testut, L. Traité d'anatomie
humaine. Ed. par A. Latarjet.
Tome 1-5. 8. éd. Paris,
Doin, 1928-31. 5 v.
Winkler, Cornelis. Cornelis
Winkler opera omnia.
Tome 1-7, avec supplement.
Haarlem, De Erven F. Bohn,
1918-21. 8 v.

Woollard, H. Recent advances
in anatomy. London, Churchill
1927. 302 p.
611 (05) 逐次刊行書
解剖學雜誌 (日本解剖學會)
Allgemeine Zellforschung und
mikroskopischen Anatomie.
Berlin.
American journal of anatomy.
Philadelphia.
Anatomischer Anzeiger. Jena.
Anatomischer Bericht. Jena.
Anatomical record. Philadelphia.
Journal of anatomy. London.
Journal of morphology.
Philadelphia.
Jahresbericht über die Fort-
schritte der Anatomie und
Entwicklungsgeschichte.
Jena.
Morphologisches Jahrbuch.
Leipzig.
Oka-jima's folia anatomica japo-
nica. Tokyo.
Zeitschrift für Anatomie und
Entwicklungsgeschichte.
Berlin.
Zeitschrift für mikroskopisch-
anatomische Forschung.
Leipzig.
Zeitschrift für Morphologie
und Anthropologie. Stuttgart.
Zeitschrift für Zellforschung
und mikroskopische Anatomie.
Berlin.

612 生 理 學

(免疫學, 血清學を含む)

橋田 邦彦 生理學要綱 12版 富倉 昭和17
399頁

林 龍 大綱生理學 三笠書房 昭和19 628頁
加藤 元一 生理學 上・下 14版 南江堂
昭和18

桑原 悟 腦電氣圖 南江堂 昭和17 128頁
森 茂樹 内分泌學 2版 南山堂 昭和16 508頁
日本生理學文獻調查會編 日本生理學文獻 明治6年-
昭和5年 編者 昭和7

越智 真逸 最新生理學 南江堂 昭和16

Favlov, Ivan Petrovitch.

條件反射學 (大綱兩半球の働きに就ての講義)
林 龍 三書堂 昭和12 659頁

正路信之助 實用生理學 上・中 6,5版 南江堂
昭和17 2冊

佐武安太郎, 藤田敏彦 生理學 上 南山堂 昭和18

上野 一孝 生理學 8版 南山堂 昭和18 496頁

吉田 章信 運動生理學 南江堂 昭和7 613頁

Adrian Edgar Douglas. The mechanism of nervous action; electrical studies of the neurone. Philadelphia, Univ. of Pennsylv. pr., 1935. 103 p.

Sex and internal secretions. Baltimore, Williams & Wilkins, 1939. 134 p.

Armstrong, Harry G. Principles and practice of aviation medicine. Baltimore, Williams & Wilkins, 1939. 496 p.

Asher, Leon. Physiologie der inneren Sekretion. Leipzig & Wien, Deuticke, 1936. 396 s.

Bainbridge, F. A. The Physiology of muscular exercise. 3. ed. London, Longmans, 1931. 272 p.

Bayliss, William Maddock. Principles of general phy-

siology. 3. ed. London, Longmans, 862 p.

Belehradek, Jan. Temperature and living matter. Berlin, Bornträger, 1935. 277 p.

Bünning, Erwin. Die Physiologie des Wachstum und der Bewegungen. Berlin, Springer, 1939. 267 s.

Camis, Mario. The physiology of the vestibular apparatus. Oxford, Clarendon, 1930. 310 p.

Cannon, Walter Bradford & Rosenblueth, Arturo. Autonomic neuro effector systems. New York, Macmillan, 1937. 229 p.

Carter, J. Bailey. The fundamental of electrocardiographic interpretation. Springfield, Thomas, 1937. 326 p.

Debré, Robert. La vaccination contre la diphtérie. Paris, Masson, 1932. 142 p.

Domarus, Alexander von. Methodik der Blutuntersuchung. Berlin, Springer, 1921. 489 s.

Erlanger, Joseph & Casser, Herbert S. Electrical signs of nervous activity. Philadelphia, Univ. of Penn. pr., 1937. 221 p.

Evans, C. Lovatt. Evans recent advances in physiology. Revised by W. H. Newton. 6. ed. London, Churchill, 1939. 490 p.

Faraday society. The properties and functions of membrane, natural and artificial

als a general discussion held by the Faraday society, April, 1937. London, Gurney & Jackson, 1937. 240 p.

Poster, Sir Michael. Lecture of the history of physiology during the sixteenth, seventeenth centuries. Cambridge, Univ. pr., 1924. 306 p.

Fröschels, Emil. Lehrbuch der Sprachheilkunde (Logopädie). Leipzig, Deuticke, 1913. 297 s.

Gutzmann, Hermann. Physiologie der Stimme und Sprache Braunschweig, Vieweg, 1909. 208 s.

Haldane, John Scott & Priestley, J. G. Respiration. 2. ed. Oxford, Clarendon pr., 1935. 494 p.

Handbuch der allgemeinen Hämatologie; hrsg. von Hans Hirschfeld und Anton Hittmair. Bd. 1-2. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1932-34. 2 Bde.

Handbuch der inneren Sekretion; hrsg. von Max Hirsch. Bd. 1-3. Leipzig, Kabitsch, 1932-33. 3 Bde in 5.

Handbuch der normalen und pathologischen Physiologie; hrsg. von Albrecht Bethe, Gustav Bergmann, Gustav Embden und Alexander Ellinger. Bd. 1-18. Berlin, Springer, 1925-32. 18 Bde. in 25.

Bd. 1. Allgemeine Physiologie.
Bd. 2. Atmung Aufnahme und Abgabe Gasformiger Stoff.
Bd. 3. Verdauung und Verdauungsapparat.
Bd. 4. Resorption und Exkretion.
Bd. 5. Stoffwechsel und Energiewechsel.
Bd. 6, Hft. 1. Blut und Lymphe. Tl. 1.
Bd. 6, Hft. 2. Blut und

Lymphe. Tl. 2.
Bd. 7, Hft. 1. Blutzirkulation. Tl. 1.
Bd. 7, Hft. 2. Blutzirkulation. Tl. 2.
Bd. 8, Hft. 1. Energieumsatz. Tl. 1.
Bd. 8, Hft. 2. Energieumsatz. Tl. 2.
Bd. 9. Allgemeine Physiologie der Nerven und des Zentral-Nervensystems.
Bd. 10. Spezielle Physiologie des Zentralnervensystems der Wirbeltiere.
Bd. 11. Receptionsorgane. 1.
Bd. 12, Hft. 1. Receptionsorgane. 2, Tl. 1.
Bd. 12, Hft. 2. Receptionsorgane. 2, Tl. 2.
Bd. 13. Schutz- und Angriffs-Einrichtungen, Reaktionen auf Schädigungen.
Bd. 14, Hft. 1. Fortpflanzung, Entwicklung und Wachstum. Tl. 1.
Bd. 14, Hft. 2. Fortpflanzung, Entwicklung und Wachstum. Tl. 2.
Bd. 15, Hft. 1. Bewegung und Gleichgewicht, Physiologie der körperlichen Arbeit. 1.
Bd. 15, Hft. 2. Arbeitsphysiologie. 2.
Bd. 16, Hft. 1. Physiologie und Pathologie der Hormonorgane. Regulation von Wachstum und Entwicklung. Die Verdauung als Ganzes die Ernährung des Menschen als Ganzes die Correlativen Funktionen des autonomen Nervensystems. Regulierung der Wasserstoffionenkonzentrationen.
Bd. 16, Hft. 2. Correlativen des Zirkulationssystems. Mineralstoffwechsel. Regulation der Organische Stoffwechsels. Die Correlativen. Funktionen des autonomen Nervensystems. 2.
Bd. 17. Wärme- und Wasserhaushalt. Umweltfaktoren. Schlaf, Altern und Sterben. Konstitution und Vererbung.

- Bd. 18. Nachträge und Generalregister.
- Harvey, William. *Exercitatio anatomica de motu cordis et sanguinis in animalibus*, with an English translation by Chancey D. Leake. Baltimore, Thomas, 1929. 154 p.
- Helmholtz, Hermann Ludwig Ferdinand von. *Handbuch der physiologischen Optik*. Bd. 1-3. 3. Aufl. Hamburg & Leipzig, Voss, 1909-11. 3 Bde.
- Die Lehre von den Tonempfindungen als physiologische Grundlage für die Theorie der Musik. 6. Aufl. Braunschweig, Vieweg, 1913. 668 s.
- Henderson, Lawrence J. *Blood: a study in general physiology*. New York, Yale Univ. pr., 1928. 397 p.
- Hering, Heinrich Ewald. *Die Karotissinusreflexe auf Herz und Gefäße vom normal-physiologischen, pathologisch-physiologischen und klinischen Standpunkt*. Dresden & Leipzig, Steinkopff, 1937. 150 s.
- Hess, W. R. *Die Regulierung des Blutkreislaufes*. Leipzig, Thieme, 1930. 162 s.
- Die Regulierung der Atmungsgleichzeitigkeit: ein Beitrag zur Physiologie des vegetativen Nervensystems. Leipzig, Thieme, 1931. 137 s.
- Keller, Rudolf. *Die Elektrizität in der Zelle*. 3. Aufl. Ostrau, Kittis, 1932. 322 s.
- Korh, Carl. *Klinische Elektrokardiographie*. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1941. 279 s.
- Krogh, August. *The comparative physiology of respiratory mechanism*. London, Univ. of Penn. pr., 1941. 172 p.
- Kuntz, Albert. *The autonomic nervous system*. Philadelphia, Lea & Febiger, 1929. 576 p.
- Landsteiner, Karl. *The specificity of serological reactions*. Springfield & Baltimore, Thomas, 1936. 178 p.
- Magnus, Rudolf. *Körperstellung*. Berlin, Springer, 1924. 740 s.
- Marrack, J. K. *The chemistry of antigens and antibodies*. London, His Majesty's stat. off., 1938. 194 p.
- Moog, Otto. *Hautfunktionsprüfungen*. Jena, Fischer, 1927. 207 s.
- Müller, Ludwig Robert. *Lebensnerven und Lebenstrieb*. Berlin, Springer, 1931. 991 s.
- Page, Irvine H. *Chemistry of the brain*. Springfield, Thomas, 1937. 444 p.
- Paget, Richard. *Human speech: some observations, experiments and conclusions as to the nature, origin, purpose, etc.* London, Harcourt, 1930. 374 p.
- Pastuer institution. *Vaccination preventive de la tuberculose de l'homme et des animaux par le BCG: rapport et documents: provenant des divers pays (la France exceptée) transmis à l'Institut Pasteur en 1932*. Paris, Masson, 1933. 366 p.
- Pavlov, Ivan Petrovitch. *Lecture on conditioned reflexes: 25 years of objective study of the higher nervous activity (behaviour) of animals*. Translated from the Russian by W. Horsley Gantt. London, Laurence,

1928. 414 p.
- Pfleiderer, H. & Büttner, K. *Die physiologischen und physikalischen Grundlagen der Hautthermometrie mit einem Anhang über weitere physiologische Temperaturmessungen*. Leipzig, Barth, 1935. 52 s.
- Rappaport, Friedrich. *Mikrochemie des Blutes*. Wien, Halm, 1935. 206 s.
- Saiton, P., &c. *Endocrinologie: clinique, thérapeutique et expérimentale*. Paris, Masson, 1937. 834 p.
- Schilling, Victor. *Das Blutbild und seine klinische Verwertung*. 9-10. Aufl. Jena, Fischer, 1935. 368 s.
- Schubert, Gustav. *Physiologie des Menschen im Flugzeug*. Berlin, Springer, 1935. 206 s.
- Skramlik, Emil von. *Herzmuskel und Extrareize*. Jena, Fischer, 1932. 224 s.
- Starling, Ernest Henry. *Principles of human physiology*. 5. ed. London, Churchill, 1930. 1039 p.
- Stevens, Stanley Smith & Devis, Hallowell. *Hearing: its psychology and physiology*. New York, Wiley, 1938. 489 p.
- Van Dyke, R. B. *The physiology and pharmacology of the pituitary body*. Vol. 1-2. Chicago, Univ. pr., 1936-39. 2 v.
- Verworn, Max. *Allgemeine Physiologie*; hrsg. von Friedrich W. Fröhlich. 7. Aufl. Jena, Fischer, 1922. 816 s.
- Verzar, Fritz & McDougall, E. J. *Absorption from the intestine*. London, Longmans, 1936, 294 p.
- Zinsser, Hans, &c. *Immunity*. New York, Macmillan, 1939. 861 p.
- Zondek, S. G. *Die Elektrolyte: ihre Bedeutung für Physiologie, Pathologie und Therapie*. Berlin, Springer, 365 s.
- 612 (05) 逐次刊行書
- 日本生理學雜誌 (大日本生理學會)
- 航空醫學 (航空會)
- American journal of physiology. Boston.
- Annales de physiologie et de physicochimie biologique. Paris.
- Annual review of physiology. California.
- Arbeitsphysiologie. Berlin.
- Berichte über die gesamte Physiologie und experimentelle Pharmakologie. Berlin.
- Ergebnisse der Physiologie, biologischen Chemie und experimentellen Pharmakologie. München.
- Journal of cellular and comparative physiology. Philadelphia.
- Journal of physiology. Springfield.
- Journal de physiologie et de pathologie générale. Paris.
- Journal of physiology. London.
- Pflügers Archiv für die gesamte Physiologie des Menschen und der Tiere. Berlin.
- Physiological abstracts. London.
- Physiological reviews. Chicago.

Skandinavisches Archiv für Physiologie. Berlin. Zeitschrift für vergleichende

Physiologie. Berlin. Luftfahrtmedizin. Berlin.

613/614 衛生學

編原 義樹 社會衛生學 3版 南江堂 大正12 702頁
古木 仁 工業中毒 金原 大正13 140頁
古澤 嘉夫 婦人労働者保護 東洋書館 昭和18 216頁
石川 知福 環境衛生學 社協堂 昭和17 364頁
—— 労働の衛生學 三省堂 昭和14 299頁
藤田 昭吾 衛生學 2版 金原 昭和16 295頁
古屋 芳雄 醫學統計法の理論と其の應用 金原 昭和16 234頁
宮島幹之助 南方觀劇と厚生問題 人文書院 昭和18 179頁
水島 治夫 衛生學原論 金原 昭和18 254頁
小田 俊郎 運動醫學 2版 抄録と治療社 昭和11 149頁
小田島祥吉 海軍衛生學 醫海時報社 昭和13 448頁
大西 清治 工業粉塵と肺病 東京醫學雜誌局 昭和9 126頁
佐藤 正 近代衛生教育の理論と實際 2版 南江堂 昭和15
藤枝 義等 社會衛生學 社協堂 昭和2 453頁
—— 災害醫學講習會講義集 鐵道省 昭和2
高田義一郎 災害醫學 立誠堂 大正10 445頁
山口 正親 健康管理 河出書房 昭和17 303頁
模手社會衛生叢書 1-18冊
模手千代之助編 金原 大正14 昭和5
1. 竹内松次郎 公衆衛生
2. 吉田 章信 運動衛生
3. 村山 達三 急性傳染病
4. 岸野 敏男 住宅問題
5. 藤原 正治 社會保險
6. 藤田 昭吾 工業中毒
7. 木村 律郎 海軍衛生
8. 藤枝 義等 産業疲労

9. 芥川 信 行刑衛生
10. 石原 房雄 營養之原理
11. 佐々木秀一 結核預防
12. 南 俊治 鐵山衛生
13. 石原 善 労働衛生
14. 北 豊吉 学校衛生
15. 小泉 觀彦 軍隊衛生
16. 北浦 重之 職業衛生學
17. 松浦 常敏 精神衛生
18. 古瀬 安俊 工業衛生
Arbeitsmedizin: Abhandlungen über Berufskrankheiten und deren Verhütung; hrsg. von Ernst Wilhelm Baader, und andere. Ht. 1-7. Leipzig, Barth, 1935-37. 7 Bde.
Ht. 1. Berufsschädigungen durch radioaktive Substanzen. (Erich Neitzel.)
Ht. 2. Erkrankungen der tieferen Luftwege der Lung durch Thomasschlacke. (A. Lenz.)
Ht. 3. Gewerbliche Unfälle und Erkrankungen durch chemische Wirkungen. (H. Berger.)
Ht. 4. Das Augenzittern der Bergleute: vergleichende Untersuchungen im Ruhrgebiet, in Ober- und Niederschlesien. (Erich Zeiss.)
Ht. 5. Neuere Erkenntnis über die akute und chronische Kohlenoxydvergiftung. (Hans Symanski.)
Ht. 6. Die Schipperkrankheit in medizinischen und arbeitstechnischen Untersuchungen nebst Vorschlägen zu ihrer Verhütung. (Alex. Köuchen & Theodor Bauer.)
Ht. 7. Fluorschädigungen.

(Kaj Roholm.)

Baader, Ernst W. Gewerbkrankheiten: klinische Grundlagen der 22 meldepflichtigen Berufskrankheiten. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1931. 144 s.
Baur, Erwin, &c. Menschliche Erblehre und Rassenhygiene. Bd. 1-2. 4. Aufl. München, Lehmann, 1932-36. 2 Bde.
Brinker, Cecil K. Carbon monoxide asphyxia. London, Oxford Univ. pr., 1938. 296 p.
Drinker, Philip & Hatch, Theodore. Industrial dust: hygienic significance, measurement and control. New York, McGraw-Hill, 1936. 316 p.
Fischer, Albert Wilhelm & Molinens, Gustav, hrsg. Das ärztliche Gutachten im Versicherungswesen. Bd. 1-2. Leipzig, Barth, 1939. 2 Bde.
Flügge, Carl. Carl Flügge's Grundriss der Hygiene für Studierende und praktischen Aerzte, Medizinal- und Verwaltungsbeamte; hrsg. von Hans Reiter & Bernhard Möllers. 11. Aufl. Berlin, Springer, 1940. 889 s.
Handbuch der gesamten Unfallheilkunde; hrsg. von Fritz König & Georg Magnus. Bd. 1-4. Stuttgart, Enke, 1932-34. 4 Bde.
Handbuch der Hygiene; hrsg. von M. Rubner, und andere. Bd. 1-5. Leipzig, Hirzel, 1911-22. 5 Bde.
Handbuch der hygienischen Untersuchungsmethoden; hrsg. von E. Gotschlich. Bd. 1-3. Jena, Fischer, 1926-29. 3. Bde.
Imbeaux, Charles Edouard Augustin. Qualite de l'eau et

moyens de correction. Paris, Dunod, 1935. 834/p.
Kölsch, Franz Xavier. Lehrbuch der Gewerbehygiene. Stuttgart, Enke, 1937. 350 s.
—— Die meldepflichtigen Berufskrankheiten. München, Lehmann, 1926. 154 s.
Kopacewski, W. Essai de meteoropathologie: physique, clinique, therapeutique. Paris, Baillière, 1939. 296 p.
Lenz, F. Menschliche Auslasse und Rassenhygiene (Eugenik). 4. Aufl. München, Lehmann, 1932. 593 s.
Mock, Hary E. Industrial medicine and surgery. London, Saunders, 1921. 846 p.
Reichardt, Martin. Einführung in die Unfall- und Invaliditätsbegutachtung; ein Lehrbuch für Studierende und Aerzte. 2. Aufl. Jena, Fischer, 1921. 434 s.
Schottky, Johannes, hrsg. Rasse und Krankheit. München, Lehmann, 1937. 468 s.
Sommerfeld, Th. Atlas der gewerblichen Gesundheitspflege. Bd. 1-3. Berlin, Preussische Verlagsanstalt, 1926-29. 3 Bde.
Thien, C. Handbuch der Unfall-erkrankungen. Bd. 1, 2. Stuttgart, Enke, 1910. 2 Bde.
Traité d'hygiene; commence sous la direction de P. Brouardel, et autres. Tome 1-21. Paris, Masson, 1904-27. 21 v.

613/614 (05) 逐次刊行書

衛生學傳染病學雜誌 (日本衛生學會)

榮養學雜誌 (厚生省國民榮養部)
 衛生工業協會誌 (同協會)
 學校衛生 (帝國學校衛生會)
 國民衛生 (日本預防醫學會)
 公衆衛生 (日本衛生會)
 厚生科學 (厚生科學研究所)

American journal of hygiene.
 Baltimore.

American journal of public health and nations health.
 New York.

Arbeiten aus dem Reichsgesundheitsamte. Berlin.

Archiv für Gewerbepathologie und Gewerbehygiene. Berlin.

Archiv für Hygiene und Bakteriologie. München.

Bulletin of hygiene. London.

Bulletin of the health organization, League of Nations. Genève.

Ergebnisse der Hygiene, Bakteriologie, Immunitätsforschung und experimentelle Therapie. Berlin.

Gesundheits-Ingenieur. München.

Journal of hygiene. London.

Journal of industrial hygiene and toxicology. Baltimore.

Zeitschrift für Fleisch- und Milchhygiene. Berlin.

Zeitschrift für Hygiene und Infektionskrankheiten. Berlin.

Zentralblatt für die gesamte Hygiene. Berlin.

615 藥學・藥理學

(血清、免疫を含む)

朝比奈彦彦等 第五改正日本藥局方註解 7版
 南江堂 昭和19 1264頁

Bestedka, A. 傳染病に於ける免疫の研究
 井上善十郎譯 南江堂 昭和8 248頁

林 春雄 藥理學 35版 社風堂 昭和18 495頁

——, 上村直樹 藥物療法 上・下 社風堂
 大正11-12 2冊

福谷善吉, 林 憲 各種菌類 化學性疾患の細菌學と
 免疫療法 文誠堂 昭和18 413頁

フルー (テエロニク) 有奇瓦新 第六陸軍技術
 研究所譯 譯者 昭和17 753頁

石原 房雄 新血清學 4版 社風堂 昭和8 257頁

渡井 一郎等 最新醫藥品類聚 上 非凡閣
 昭和19 771頁

小林 芳人 藥理學實習講義 (實驗藥理の指針)
 南江堂 昭和18 274頁

桑田 智 最近の有機合成反應 糖化論 昭和18
 269頁

松本 孝一 藥品減菌法 5版 南山堂 昭和15
 260頁

三田 定則 血清學領域に於ける新知見 文誠堂
 昭和11 422頁

森島 康太 藥學 26版 南江堂 昭和18 631頁

中村 豐 細菌學免疫學講本 6版 文誠堂
 昭和18 692頁

—— 實際的細菌學血清學検査法 文誠堂
 昭和4 714頁

細田 香 臨床藥理學 6版 金原 昭和18
 799頁

精方 京 藥理藥品化學 上・中 南江堂
 昭和15-19 2冊

—— 藥理藥品化學講義 6版 南江堂
 昭和16 537頁

ロング・ブライス ゴルファニールアミド化合物の實
 驗と臨床 文部省科學局譯 丸善 昭和18
 265頁

風見 三男 免疫學及其應用 3版 南江堂 昭和18
 443頁

志賀 潔 細菌及免疫學 總論・各論 9-11版
 南山堂 昭和6

下山順一郎 製藥化學 上・下 南江堂 昭和17

—— 生藥學 26版 南江堂 昭和16 446頁

—— 藥用植物學 30版 南江堂 昭和16
 306頁

眞保 紀一 調劑學 上・下 科學書院 昭和13-14
 2冊

高木隆二, 遠藤 壽 新藥合成化學 3版 前野
 昭和13

竹内松次郎 細菌學及免疫學 前・後編 金原
 昭和17-15 2冊

東京帝國大學醫學部藥理學教室同窓會編 日本藥理學
 文獻集 編者 昭和10 312頁

Amelink, F. Schema zur mikroskopischen Identifikation von Alkaloiden. Uebertr. von Marga Laur aus dem holländischen. Amsterdam, Ceten, 1934. 203 s.

Aschoff, Ludwig. Ehrlich's Seitenkettentheorie und ihre Anwendung auf die künstlichen Immunisierungsprozesse. Jena, Fischer, 1902. 180 s.

Ascoli, Alberto. Grundriss der Serologie. Ins deutsche Uebertr. aus dem italienischen von Rudolf Stephan Hoffmann. 3. Aufl. Wien & Leipzig, J. Sagar, 1921. 272 s.

Autenrieth, Wilhelm. Die Auffindung der Gifte und stark Wirken der Arzneistoffe. 5. Aufl. Tübingen, Mohr, 1923. 199 s.

Axmacher, Fr. Allgemeine Pharmakologie. Berlin, Springer, 1938. 176 s.

Barger, George. Ergot and argotism: a monograph based on the Dohme lectures delivered

in John Hopkins University, Baltimore. London, Gifford & Jackson, 1931. 270 p.

Bondien, S. G. T. Specific changes in the blood serum: a contribution to the serological diagnosis of cancer and tuberculosis. Translated by Alfred Piney from the Dutch. St. Louis, Mosby, 1922. 95 p.

Besredka, Alexander. Les immunités locale. Paris, Masson, 1937. 224 p.

—— Immunisation locale pansements spécifiques. Paris, Masson, 1925. 251 p.

Browning, Carl Hamilton, ed. Immunochemical studies. London, Browning, 1925. 239 p.

Bynoghé, R. L'immunité et applications. 4. ed. Paris, Bailliére, 1929. 400 p.

Bürgi, Emil. Das Chlorophyll als Pharmakon. Leipzig, Thieme, 1932. 84 s.

Clark, Alfred Joseph. Applied pharmacology. London, Churchill, 1937. 678 p.

—— The mode of action of drugs on cells. London, Arnold, 1933. 298 p.

Cushny, Arthur R. A textbook of pharmacology and therapeutics. London, Churchill, 1937. 808 p.

Dieudonne, Adolf & Weichardt, W. Immunität, Schutzimpfung und Serumtherapie. 10. Aufl. Leipzig, Barth, 1920. 240 s.

Eichholz, F. Lehrbuch der Pharmakologie. Berlin, Springer, 1939. 378 s.

Fränkel, Sigmund. Arzneimittel Synthese auf dem Grundlegen der Beziehungen zwischen

- chemischen Aufbau und Wirkung für Aerzte, Chemiker, Pharmazeuten. 6. Aufl. Berlin, Springer, 1927. 906 s.
- Gadamer, Johan. Lehrbuch der chemischen Toxikologie und Anleitung zur Ausmittlung der Gifte. 2. Aufl. Göttingen, Dandenböck & Ruprecht, 1924, 713 s.
- Gehes Codex der pharmazeutischen und organotherapeutischen Spezialpräparate, umfassend deutsche und zahlreiche ausländische Erzeugnisse. 6. Aufl. Dresden, Schwarzeck, 1935. 1272 s.
- Gehes Codex, Nachtrag 1. 6. Aufl., Dresden, Schwarzeck, 1934. 364 s.
- Nachtrag 2. 7. Aufl. Dresden, Schwarzeck, 1939. 232 s.
- Hammerschmidt, Johann. Serologische Untersuchungstechnik. Bearb. von P. Th. Müller. Jena, Fischer, 1926. 195 s.
- Handbuch der experimentellen Pharmakologie; hrsg. von Karl Wilhelm, Arthur Heffter & W. Heubner. Bd. 1-3, Ergwerk, Bd. 1-8. Berlin, Springer, 1920-39. 15 Bde.
- Handbuch der Pharmakognosie; hrsg. von A. Tschirch. Bd. 1, Abt. 1-3. 2. Aufl. Leipzig, Tauchnitz, 1930-33. 3 Bde.
- Handbuch der praktischen und wissenschaftlichen Pharmacie; hrsg. von Herman Thoms, Bd. 1-7. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1924-1931. 7 Bde. in 11.
- Handbuch der Technik und Methodik der Immunitätsforschung; hrsg. von Rudolf Krause & C. Levaditi. Bd. 1-2, Ergbd. I. Jena, Fischer, 1908-1911. 3 Bde.
- Hetsch, H. Mikrobiologie und Immunitätslehre. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1931. 443 s.
- Hill, Douglas W. & Howitt, Frederick O. Insulin: its production, purification and physiological action. London, Hutchinson, 1936. 220 p.
- Hirszfeld, Ludwig. Konstitutionsserologie und Blutgruppenforschung. Berlin, Springer, 1928. 235 s.
- Irvine, K. Neville. The B. C. G. Vaccine. London, Oxford Univ. pr., 1934. 70 p.
- Kahn, Reuben Leon. Tissue immunity. Springfield & Baltimore, Thomas, 1936. 708 p.
- Karsner, Howard Thomas & Ecker, Enrique E. The principles of immunology. Philadelphia & London, Lippincott, 1921. 301 p.
- Kobert, Rudolf. Lehrbuch der Intoxikationen. Bd. 1-2. 2. Aufl. Stuttgart, Enke, 1902-1906. 2 Bde. in 3.
- Landsteiner, Karl. Die spezifität der serologischen Reaktionen. Berlin, Springer, 1933. 123 s.
- Le Bourdelles, Bernard & Sedallian, P. Precis d'immunologie. Paris, Doin, 1930. 927 p.
- Leschke, Erich. Die wichtigsten Vergiftungen; Fortschritte in deren Erkennung und Behandlung. München, Lehmann, 1933. 308 s.
- Lewin, Louis. Die Kohlenoxydvergiftung. Berlin, Springer, 1920. 369 s.
- Long, Perrin H. & Bliss, Eleanor A. The clinical and experimental use of sulfa-

- nilamide, sulfapyridine and allied compounds. New York, Macmillan, 1939. 319 p.
- Lüttge, W. & Mertz, W. von Alkohol-Extract-Reaktion (A-E-R) zum Nachweis von Schwangerschaft, Karzinom, Geschlechts des Kindes usw. Leipzig, Hirzel, 1927. 259 s.
- McGuigan, Hugh Alister. Applied pharmacology. St. Louis, Mosby, 1940.
- Marrack, J. K. The chemistry of antigens and antibodies. London, His Majesty's stat. off., 1938. 194 p.
- Metschnikoff, Elias. Immunität bei Infektionskrankheiten. Jena, Fischer, 1902. 456 s.
- Meyer, H. & Gottlieb, G. Die experimentelle Pharmakologie als Grundlage der Arzneibehandlung. 9. Aufl. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1936. 876 s.
- Munch, James C. Bioassays: a handbook of quantitative pharmacology. Baltimore, Williams & Wilkins, 1931. 958 p.
- Nevinny, Josef. Serobiologie, Botanik und Pharmakologie. Wien, Parles, 1914. 97 s.
- Nuttall, George H. F. Blood immunity and blood relationship. Cambridge, Univ. pr., 1904. 444 p.
- Öttingen, W. F. von. The therapeutic agents of the quinoline group. New York, Chemical cat. co., 1923. 301 p.
- Pettersson, Alfred. Die Serum-B-Lysine und die antibakterielle Immunität gegen die davon beeinflussten Mikroben. Jena, Fischer, 1934. 75 s.
- Poullsson, E. Lehrbuch der Pharmakologie. Leipzig, Hirzel, 1940. 639 s.
- Rosenthaler, L. Toxikologische Mikroanalyse. Berlin, Bornträger, 1935. 368 s.
- Sherwood, Noble Pierce. Immunology. St. Louis, Mosby, 1935. 608 p.
- Schmiedberg, O. Grundriss der Pharmakologie. Berlin, Vogel, 1921. 643 s.
- Schweyzer, Julius. Die Fabrikation der Alkaloide. Berlin, Springer, 1927. 123 s.
- Starkenstein, Emil. Toxikologie. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1929. 531 s.
- Thomas, Hermann. Betäubungsmittel und Rauchgifte, ihre Gewinnung, Eigenschaften und ihre Gefahren. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1929. 192 s.
- Toplay, W. W. C. An outline of immunity. London, Arnold, 1933. 415 p.
- Vannotti, A. Porphyrine und Porphyrinkrankheiten. Berlin, Springer, 1937. 266 s.
- Vigana, Luigi. Practical serology. Translated by E. Mary Heffter from the Italian. Cambridge, Heffter, 1928. 2211 p.
- Weichardt, Wolfgang. Unspezifische Immunität. Jena, Fischer, 1926. 90 s.
- Whitening, W. Account of the foxglove, and some of its medical uses. Birmingham, 1785. 397 p.
- Zinnser, Hans, &c. Immunity: principles and application in medicine and public health. 5. ed. New York, Macmillan, 1939. 801 p.

Zung, E. Elements de pharmacodynamie. Paris, Masson, 1932. 1759 p.

615 (05) 逐次刊行書

American journal of pharmacy. Philadelphia.

Archiv der Pharmazie und Berichte der Deutschen Pharmazeutischen Gesellschaft. Berlin.

Archives internationales de pharmacodynamie et de therapeutique. Liege.

Ergebnisse der Hygiene, Bakteriologie, Immunitätsforschung und experimentelle Therapie. Berlin.

Immunität, Allergie und Infektionskrankheiten. München.

Journal of the American pharmaceutical association. Baltimore.

Journal of immunology. Baltimore.

Journal of pharmacology and experimental therapeutics. Baltimore.

Naunyn-Schmiedberg's Archiv für experimentelle Pathologie und Pharmakologie. Berlin.

Pharmaceutical journal and pharmacist. London.

Pharmazeutische Zentralhalle für Deutschland. Leipzig.

Revue d'immunologie. Paris.

Zeitschrift für Immunitätsforschung und experimentelle Therapie. Jena.

Zeitschrift für Untersuchung der Lebensmittel. Berlin.

Zentralblatt für die gesamte Immunitätsforschung und experimentelle Therapie. Jena.

616 病 理 學

木村 展 組織の姿之研究 (術式及現況) 南江堂 昭和5

木村 哲二 病理學總論 上・中・下・補遺 7版 克誠堂 昭和12 4冊

病理學各論 上・中・下 克誠堂 昭和15 3冊

今 指 近世病態學 14版 南山堂 昭和14 328頁

今 指 武田勝男 内分泌腺の鏡反照と組織化學 南山堂 昭和13 385頁

森 茂樹, 鈴江 慎 實驗病理學 南江堂 昭和10 932頁

緒方知三郎 病理學總論 中・下 10版 南山堂 昭和12 2冊

佐藤 清 近世病理學組織檢查術式 6版 南山堂 昭和12 333頁

組織培養術式 南山堂 昭和14 90頁

杉山 繁輝 血液及び組織の研究及其方法 南江堂 昭和17 310頁

式谷 止孝 鼠の病態組織標本の作り方 金原 昭和14 234頁

Aschoff, Ludwig, hrsg. Pathologische Anatomie: ein Lehrbuch für Studierende und Aerzte. Bd. 1-2. 8. Aufl. Jena, Fischer, 1936. 2 Bde.

Bailey, Percival. Intracranial tumors. Baltimore & Springfield, Thomas, 1933. 475 p.

Die Hirngeschwülste. Uebertr. von Arnold Weis aus dem englischen. Stuttgart,

Enke, 1936. 415 s.

Bailey & Cushing, Harvey. A classification of the tumors of the glioma group on a histogenetic basis with a correlated study of prognosis. Philadelphia, Lippincott, 1926. 175 p.

Baló, Joseph & Korpassy, Bela. Warzen, Papillome und Krebs. Leipzig, Barth, 1936. 303 s.

Becker, Rudolf & Oppenheimer, Albert. Normale und pathologische Funktionen der Verdauungsorgane im Röntgenbild. Leipzig, Thieme, 1931. 144 s.

Bergmann, Gustav von. Funktionelle Pathologie: eine klinische Sammlung. Berlin, Springer, 1932. 425 s.

Bischeglie, V. & Juhasz-Schäffer, A. Die Gewebezüchtung in Vitro. Berlin, Springer, 1928. 355 s.

Borchardt, L. Klinische Konstitutionslehre. 2. Aufl. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1930. 386 s.

Borst, Max. Die Lehre von den Geschwülsten. Bd. 1,2. Wiesbaden, Bergmann, 1902. 2. Bde.

Pathologische Histologie. 2. Aufl. Leipzig, Vogel, 1926. 435 s.

Boyd, William. The pathology of internal diseases. Philadelphia, Lea & Febiger, 1931. 888 p.

Surgical pathology. 2. ed. Philadelphia & London, Saunders, 1930. 953 p.

Cameron, Gladys. Essentials of tissue culture technique. New York, Farrar & Rinehart, 1935. 134 s.

Cheate, Sir G., Lenthal & Cutler, Max. Tumors of the breast: their pathology, symptoms, diagnosis and treatment. London, Arnold, 1931. 596 p.

Clemmensen, Johannes. The influence of x-radiation on the development of immunity to heterologous transplantation of tumors. Tr. by Robert Fraser from the Danish. Copenhagen, Levin & Munksgaard, 1938. 160 p.

Cushing, Harvey. Intracranial tumors. Baltimore, Thomas, 1932. 150 p.

Intrakranielle Tumoren. Bericht über 2000 bestätigte Fälle mit der zugehörigen Mortalitätsstatistik. Uebersetzt und hrsg. von F. K. Kessel aus dem englischen. Berlin, Springer, 1935. 139 s.

Dandy, Walter Edward. Benign, encapsulated tumors in the lateral ventricles of the brain: diagnosis and treatment. Baltimore, William & Wilkins, 1934. 189 p.

Deelman, Hermann Tewes. Die Histopathologie der Uterusmucosa. Leipzig, Thieme, 1933. 247 s.

Demuth, Fritz. Praktikum der Züchtung von Warmblütergewebe in Vitro. München, Müller, 1929. 116 s.

Elze, Kurt. Vergleichende funktionelle Pathologie. Radebeul, Madaus, 1929. 198 s.

Eppinger, Hans, &c. Die seröse Entzündung eine Permeabilitäts-Pathologie. Wien, Springer, 1935. 298 s.

Erdmann, Phoda. Praktikum der Gewebepflege oder Explantation besonders Gewebe-

- züchtung. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1930. 148 s.
- Ewing, James. Neoplastik diseases: a text-book on tumors. 3. ed. Philadelphia, Saunders, 1928. 1127 p.
- Fischer, Albert. Gewebezüchtung: Handbuch der Biologie der Gewebezellen in Vitro. 2. Aufl. München, Müller & Steinicke, 1927. 508 s.
- Fischer-Wasels, Bernhard. Die Gasbehandlung bösartiger Geschwülste. München, Bergmann, 1930. 472 s.
- Wege zur Verhütung der Entstehung und Ausbreitung der Krebskrankheit. Berlin, Springer, 1934. 75 s.
- Gaddum, John Henry. Gefässerweiternde Stoffe der Gewebe. Uebertr. von Wilhelm Feldberg aus dem englischen. Leipzig, Thieme, 1936. 200 s.
- Gans, Oscar. Histologie der Hautkrankheiten. Bd. 1, 2. Berlin, Springer, 1925-38. 2. Bde.
- Gelisenbrüder, Rudolf. Thrombose und Embolie: kritische Betrachtungen und Untersuchungen zur Frage der Thrombose und Embolie, unter besonderer Berücksichtigung der sogenannten "blanden Fernthrombose" und tödlichen Lungenembolie. Leipzig, Barth, 1935. 159 s.
- Goldstein, Kurt & Cohn, Hans. Diagnostik der Hirngeschwülste. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1932. 138 s.
- Gosset, Jean. Le cancer du colon droit. Paris, Masson, 1933. 327 p.
- Haddfield, Geoffrey & Garrod, Lawrence P. Recent advances in pathology. London, Churchill, 1932. 392 p.
- Handbuch der speziellen pathologischen Anatomie und Histologie; hrsg. von Friedrich Henke & Otto Lubarsch. Bd. 1-11. Berlin, Springer, 1924-34. 22 Bde.
- Handley, W. Sampson. The genesis of cancer. London, Paul, 1931. 258 p.
- Hück, Werner. Morphologische Pathologie: eine Darstellung morphologischer Grundlagen der allgemeinen und speziellen Pathologie. Leipzig, Thieme, 1937. 818 s.
- Jaffé, Rudolf, hrsg. Anatomie und Pathologie der Spontanerkrankungen der kleinen Laboratoriumstiere. Berlin, Springer, 1931. 832 s.
- Jores, Leonhard. Anatomische Grundlagen wichtiger Krankheiten. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1926. 525 s.
- Kalk, Heinz. Das Geschwür des Magens und Zwölffingerdarmes und des Geschwürs des operierten Magens. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1931. 214 s.
- Kaufmann, Eduard. Lehrbuch der speziellen pathologischen Anatomie für Studierende und Aerzte. 9-10. Aufl. Berlin & Leipzig, Walter de Gruyter, 1931. 3 Bde.
- Kawamura, Rinya. Neue Beiträge zur Morphologie und Physiologie der Cholesterinsteatose. Jena, Fischer, 1927. 267 s.
- Klippel, Maurice. L'évolution de l'organisme et la maladie. Paris, Doin, 1921. 472 p.
- Konjetzny, Georg Ernst. Die entzündliche Grundlage der typischen Geschwürsbildung im Magen und Duodenum. Berlin, Springer, 1930. 155 s.

- Kotzareff, A. Traitement des cancers dits inoperables, incurables et abandonnés, par radon, colloïdes électrique et ondes hertziennes ultra-courtes. Paris, Vigot, 1931. 208 p.
- Lichtwitz, Leopold. Pathologie der Funktionen und Regulation. Leiden, Sijthoff, 1936. 332 s.
- Lockhart-Mummery, John Percv. The origin of cancer. London, Churchill, 1934. 150 p.
- McCarthy, Leo. Histopathology of skin diseases. London, Kimpton, 1931. 513 p.
- McCullum, William G. A text-book of pathology. 6. ed. Philadelphia, Saunders, 1936. 1277 p.
- Mallory, Frank B. Pathological technique: a practical manual for workers in pathological histology including directions for the performance of autopsies and for microphotography. Philadelphia, Saunders, 1938. 434 p.
- Näslund, Carl. Experimentelle Studien über die Aetiologie und Pathogenese der Aktinomykose. Copenhagen, Levin & Munksgaard, 1931. 156 s.
- Poponoff, Methodi. Die Zellstimulation: ihre Anwendung in der Pflanzenzüchtung und Medizin. Berlin, Parey, 1931. 375 s.
- Putschar, Walter. Entwicklung, Wachstum und Pathologie der Beckenverbindungen des Menschen. Jena, Fischer, 1931. 208 s.
- Ricker, Gustav. Sklerose und Hypertonie der innervierten Arterien. Berlin, Springer, 1927. 193 s.
- Rössle, Robert. Die pathologische Anatomie der Familie. Berlin, Springer, 1940. 352 s.
- Sauerbruch, Ferdinand & Wenke, Hans. Wesen und Bedeutung des Schmerzes. Berlin, Junker & Dünhaupt, 1936. 118 s.
- Schade, Heinrich Karl Wilhelm. Die Molekularpathologie der Entzündung: ihre Bedeutung für das Krankheitsheilen. Dresden & Leipzig, Steinkopff, 1935. 100 s.
- Schiller, Walter. Pathologie und Klinik der Granulosazell-tumoren. Wien, Maudrich, 1934. 197 s.
- Schlesinger, Benno. Einführung in die Ventrikulographie; eine Diagnostik der Hirngeschwülste. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1937. 246 s.
- Schmorl, Christian Georg. Die pathologisch-histologischen Untersuchungsmethoden. 16. Aufl. Berlin, Vogel, 1934. 469 s.
- Schwartzman, Gregory. Phenomenon of local tissue reactivity and its immunological, pathological and clinical significance. New York, Höber, 1937. 461 p.
- Stout, Arthur Purdy. Human cancer: etiological factors; precancerous lesions; growth; spread; symptoms; diagnosis; principles of treatment. Philadelphia, Lea & Febiger, 1932. 1007 p.
- Warburg, Otto, hrsg. Ueber den Stoffwechsel der Tumoren. Berlin, Springer, 1926. 263 s.

新 (研究研會)
日本病理學會雜誌 (同會)
Acta pathologica et microbiologica scandinavica. Copenhagen.
American journal of cancer. Lancaster.
American journal of clinical pathology. Baltimore.
American journal of pathology. Ann Arbor.
Annales d'anatomie pathologique et d'anatomie normale, medico-chirurgicale. Paris.
Arbeiten aus dem anatomischen Institut der Kaiserlich-Japanischen Universität zu Sendai. Sendai.
Arbeiten aus dem pathologischen Institut der Universität Helsingfors. Jena.
Archives of pathology. Chicago.
Beiträge zur pathologischen Anatomie und zur allgemeinen Pathologie. Jena.
British journal of experimental pathology. London.
Bulletin de l'association

française pour l'étude de cancer. Paris.
Bulletins de la société de pathologie exotique. Paris.
Ergebnisse der allgemeine Pathologie und pathologischen Anatomie des Menschen und der Tiere. München.
Frankfurter Zeitschrift für Pathologie. München.
Journal of pathology and bacteriology. London.
Mitteilungen über allgemeine Pathologie und pathologische Anatomie der Tohoku Kaiserlichen Universität zu Sendai.
Verhandlungen der deutschen Pathologischen Gesellschaft. Jena.
Virchows Archiv für pathologische Anatomie und Physiologie und für klinische Medizin. Berlin.
Zeitschrift für Krebsforschung. Berlin.
Zentralblatt für allgemeine Pathologie und pathologische Anatomie. Jena.

616-053.2/3 小兒科學

大日本小兒科全書 1-21卷 金原 昭和12-15
磯田仙三郎 臨床兒科學 金原 昭和17 632頁
小南 吉男 新産兒科學 南江堂 昭和15 288頁
長尾美知, 長尾 乾 實験兒科學 11版 上・下 金原 昭和17 2冊
佐藤 彰, 鈴木 保 小兒臨床血液學總論 金原 昭和13 239頁
清水 茂樹 小兒病學 7版 南山堂 昭和17 634頁

山本 康輔 小兒科學 南江堂 昭和16
Becker, Joseph. Röntgendiagnostik und Strahlentherapie in der Kinderheilkunde. Berlin, Springer, 302 s.
Eirk, Walter. Vermeidbare Kinderkrankheiten. Stuttgart, Enke, 1936. 232 s.

Brock, Joachim. Biologische Daten für den Kinderarzt. Bd. 1-3. Berlin, Springer, 1932-39. 3 Bde.
Débré, Robert. La vaccination contre la diphtérie. Paris, Masson, 1932. 142 p.
Eckstein, A. Encephalitis im Kindesalter. Berlin, Springer, 1929. 172 s.
Engel, St. & Pirquet, Cl. Handbuch der Kindertuberkulose. Bd. 1-2. Leipzig, Thieme, 1930. 2 Bde.
Falconi, Guido. Die Störungen der Blutgerinnung beim Kinde mit besonderer Berücksichtigung des K-Vitamins und der Neugeborenenpathologie. Leipzig, Thieme, 1941. 160 s.
Glanzmann, Eduard. Die rheumatische Infektion im Kindesalter mit besonderer Berücksichtigung der Grenzgebiete. Leipzig, Thieme, 1935. 83 s.
Griffith, John P. Crozer. The diseases of infants and children. 2. ed. Philadelphia & London, Saunders, 1919. 2 v.
Hamburger, Franz, hrsg. Die Diphterie: kurzgefasstes Handbuch. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1937. 280 s.
——— & Dietl, Karl. Die Tuberkulose des Kindesalters. 3. Aufl. Leipzig & Wien, Deuticke, 1932. 300 s.
Handbuch der Kinderheilkunde; hrsg. von Meinhard von Pfaundler & A. Schlossmann. Bd. 1-10. 4. Aufl. Berlin, Vogel, 1931-33. 10 Bde.
Holt, L. Emmet & Howland, John. Holt's diseases of infancy and childhood. 10. ed. New York, Appleton, 1936.

132 p.
Klare, Kurt. Konstitution und Tuberkulose im Kindesalter. Leipzig, Thieme, 1935. 42 s.
——— Die Prognose der offenen Lungentuberkulose bei Kindern und Jugendlichen. Stuttgart, Enke, 32 s.
Kleinschmidt, Hans, hrsg. Die Uebertragbare Kinderlähmung. Leipzig, Hirzel, 1939. 339 s.
Lange, Fritz. Die epidemische Kinderlähmung. München, Lehmann, 1930. 322 s.
Nobel, Edmund, &c. Innere Sekretion und Konstitution im Kindesalter: Physiologie, Pathologie und Klinik. Wien, Maudrich, 1937. 352 s.
Rietz, Einar. Sterblichkeit und Todesursachen in den Kinderjahren. Uppsala, Almqvist & Wiksells, 1930. 175 s.
Saupe, Erich & Ehle, Kurt. Das Thoraxröntgenbild des normalen Säuglings. München, 1929. 41 s.
Schwenk, Walter. Die Klinik der primären Lungentuberkulose des Kindes. Stuttgart, Enke, 1938. 53 s.
Schrenck, Eugen. Die Epilepsie des Kindesalters: Untersuchungen über das zahlenmäßige Verhältnis der genuinen zur symptomatischen Epilepsie usw. Stuttgart, Enke, 1937. 173 s.
Sneed, William L. Orthopædics in Childhood. Philadelphia, Lippincott, 1931. 318 p.
Spitzzy, Hans. Orthopædie im Kindesalter. 3. Aufl. Leipzig, Vogel, 1930. 504 s.

616-0532/3 (05) 逐次刊行書

乳兒學雜誌 (東洋醫學社)
 兒科診療 (兒科診療社)
 兒科雜誌 (日本小兒科學會)
 臨床小兒科雜誌 (小兒科學研究會)
 日本內科小兒科中央雜誌 (同誌社)
 Acta paediatrica. Stockholm.
 American journal of diseases of children. Chicago.
 Annales paediatrici. Basel.
 Archiv für Kinderheilkunde. Stuttgart.
 Archives of diseases in childhood. London.
 Archives de médecine des

enfants. Paris.

Archives of pediatrics. New York.
 British journal of children's diseases. London.
 Journal of pediatrics. St. Louis.
 Kinderärztliche Praxis. Leipzig.
 Monatsschrift für Kinderheilkunde. Berlin.
 Zeitschrift für Kinderforschung. Berlin.
 Zeitschrift für Kinderheilkunde. Berlin.
 Zentralblatt für die gesamte Kinderheilkunde. Berlin.

616.0 内 科 學

参照 616 内科学
616.9 全身病及傳染病

井上善十郎 井上内科新書 1-3巻 社風堂
 昭和4-10 3冊
 入澤 達吉著 内科学 1-6巻 別巻 南山堂
 昭和4-15 7冊
 入澤 達吉著 現代内科治療の指導 6版 南山堂
 昭和18 1219頁
 石山福二郎 急性肺虚脱の臨床 金沢 昭和14 39頁
 岩 男 著 最新臨床血液学 3版 文誠堂 昭和16
 392頁
 ———— 最新消化器病学 4版 文誠堂 昭和17
 300頁
 小宮 悦彦 臨牀血液学 4版 文誠堂 昭和16
 515頁
 ————, 古庄乙彦 臨床血液圖説 5版 文誠堂
 昭和17 302頁
 徳川 吳作華 内科学 上・中・下 金原
 昭和14-15 3冊
 小澤 修造著 最新内科学 上・下 社風堂
 昭和15-16 2冊

熊谷 信藏 肺結核の早期診断と其治療方針 金原
 昭和15 75頁
 吳 建 心臟病診断及治療学 6版 南山堂
 昭和13 818頁
 ———— 植物神経系と内科疾患 社風堂 昭和9
 203頁
 ———— 坂本智雄 内科学 上・中・下 9-10
 版 南山堂 昭和18 3冊
 宮川米次, 岡西順二郎 肺結核 5版 南山堂
 昭和18 738頁
 西川 義方 内科学の實踐 44版 南山堂
 昭和17 1314頁
 岡西順二郎 肺結核のレントゲン圖説 4版 南山堂
 昭和18 298頁
 大黒俊吾, 日置時夫 内科学 6版 南山堂
 昭和18 808頁
 坂本 秀夫 肺結核の早期診断法 東西醫學社
 昭和17
 佐々 康平 腎臓病の病理及療法 7版 南山堂

昭和13 623頁
 清野 直 胸の寫眞 3版 小西六 昭和17 387頁
 柴田經一郎 内科新治療 上・下 2版 文誠堂
 昭和13-14 2冊
 田宮知弘夫 内科レントゲン診断学 1.6版 南山堂
 昭和17 591頁
 ———— 内科レントゲン診断学 2.5版 南山堂
 昭和16 1039頁
 辻 寛治 喘息 3版 金原 昭和17 100頁
 山川章太郎, 黒川利雄 消化管のレントゲン診断
 文誠堂 昭和11 255頁
 柳 秋一 氣管法喘息 文誠堂 昭和8 357頁
 Albrecht, H. U. Die Röntgen-
 diagnostik des Verdauungs-
 kanals; einschliesslich
 der Gallenwege. Leipzig,
 Thieme, 1931. 493 s.
 Alexander, Hans. Der künst-
 liche Pneumothorax.
 Berlin, Springer, 1931.
 42 s.

Arneht, Joseph. Die spezie-
 llen Blutkrankheiten im
 lichte der qualitativen
 Blutlehre. Bd. 1-4. München,
 Steinkopff, 1928-36, 4 Bde.
 Assmann, Herbert. Die kli-
 nische Röntgendiagnostik der
 inneren Erkrankungen.
 Fl. 1, 2. 5. Aufl. Berlin,
 Vogel, 1934. 2 Bde.
 ry, Oswald T., &c. Acute
 lobar pneumonia; prevention
 and serum treatment.
 New York, Rockefeller inst.,
 1917, 110 p.

Bannen, J. E. The radiology
 of pulmonary tuberculosis.
 Baltimore, Wood, 1937. 156 p.
 Berg, Hans Heinrich. Röntgen-
 untersuchung am Innerrelief
 des Verdauungskanals.
 Leipzig, Thieme, 1930. 198 s.
 Björkman, Stig. Bronchospiro-
 metrie. Uebertragen von
 Lilly Reinhardt und R.
 Popper aus dem norwegischen.

Stockholm, Fahleranitz,
1934. 199 s.

Boss, Ismar Isidor. Diagnostik
 und Therapie der Magen-
 krankheiten. 8-9. Aufl.
 Leipzig, Thieme, 1925.
 817 s.

Bräuning, Hermann & Redeker,
 Franz. Studien zur Ent-
 wicklung der menschlichen
 Lungenphthise. Bd. 1, 2.
 Leipzig, Barth, 1931.
 2 Bde.

Brednow, Walter. Röntgenatlas
 der Erkrankungen des Herzens
 und der Gefässe. 2. Aufl.
 Berlin & Wien, Urban & Sch-
 warzenberg, 1939. 161 s.

——— & Hofmann, E. Röntgen-
 atlas der Lungenkrankheiten.
 2. Aufl. Berlin & Wien,
 Urban & Schwarzenberg, 1922.
 206 s.

Bürger, Leo. The circulatory
 disturbances of the extreni-
 ties, including gangrene,
 vasomotor and trophic dis-
 orders. Philadelphia &
 London, Saunders, 1924.
 628 p.

Bullowa, Jesse G. M. The mana-
 gement of the pneumonias for
 physicians and medical stu-
 dents. New York, Oxford Univ.
 pr., 1937. 508 p.

Carlson, Anton Julius. The
 control of Hunger in health
 and disease. Chicago, Univ.
 of Chicago pr., 1916. 319 p.

Delater, C., &c. Les maladies
 des veins et leur traitement.
 Paris, Masson, 1932. 371 p.

Depisch, Franz. Die Diät- und
 Insulinbehandlung der Zucker-
 krankheit für Studierende
 und Aerzte. Wien, Springer,
 1937. 136 s.

Dünner, L., &c. Die Lungen-
 syphilis der Erwachsenen.
 Leipzig, Barth, 1931. 52 s.

- Eiseldberg, A., &c. Die Hypophyse: vorträge gehalten in der Wiener Gesellschaft innere Medizin und Kinderheilkunde. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1930. 66 s.
- Eppinger, Hans. Die Leberkrankheiten. Allgemeine und spezielle Pathologie und Therapie der Leber. Wien, Springer, 1937. 801 s.
- Falta, Wilhelm. Die Zuckerkrankheit. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1936. 322 s.
- Feldmann, Maurice. Clinical roentgenology of the digest tract. Baltimore, Wood, 1938. 1014 p.
- Fischberg, Arthur Maurice. Heart failure. Philadelphia, Lea & Febiger, 1937. 788 p.
- Hypertension and nephritis. 3. ed. Philadelphia, Lea & Febiger, 1934. 668 p.
- Fischer, Alfred. Pneumothoraxtherapie in der täglichen Praxis. Wien, Weidmann, 1935. 195 s.
- Forkner, Claude E. Leukemia and allied disorders. New York, Macmillan, 1938. 333 p.
- Franck, Rudolf. Moderne Therapie in innerer Medizin und Allgemeinpraxis. 10. Aufl. Berlin, Vogel, 1939. 710 s.
- Gissel, H. & Schmidt, P. G. Die Lungentuberkulose. Leipzig, Thieme, 1933. 201 s.
- Grafe, E. Die Krankheiten des Stoffwechsels und ihre Behandlung. Berlin, Springer, 1931. 519 s.
- Handbuch der inneren Medizin;

- begr. von Leo Mohr und Rudolf Stähelin. Bd. 1-6. 3. Aufl. Berlin, Springer, 1925-38. 11 Bde.
- Bd. 1. Infektionskrankheiten.
- Bd. 2, Tl. 1. Zirkulationsorgane. Mediastinum, Zwerfell. Luftwege. Lungen, Pleura. 1.
- Bd. 2, Tl. 2. Zirkulationsorgane. Mediastinum. Zwerfell. Luftwege. Lungen. Pleura. 2.
- Bd. 3, Tl. 1. Krankheiten der Verdauungsorgane. 1.
- Bd. 3, Tl. 2. Krankheiten der Verdauungsorgane. 2.
- Bd. 4, Tl. 1. Blut. Bewegungsapparat. Konstitution. Stoffwechsel. Blutdrüsen. Erkrankungen aus physikalischen Ursachen. Vergiftungen. 1.
- Bd. 4, Tl. 2. Blut. Bewegungsapparat. Konstitution. Stoffwechsel. Blutdrüsen. Erkrankungen aus physikalischen Ursachen. Vergiftungen. 2.
- Bd. 5, Tl. 1. Erkrankungen des Nervensystems. 1.
- Bd. 5, Tl. 2. Erkrankungen des Nervensystems. 2.
- Bd. 6, Tl. 1. Nieren und ableitende Harnwege. 1.
- Bd. 6, Tl. 2. Nieren und ableitende Harnwege. 2.
- Hagen, Halldor. Pseudo-ulcus ventriculi mit besonderer Berücksichtigung der benignen Tuberkulose: klinisch-operative Studium am Hand von 35 bzw. Copenhagen, Levin & Minksgaard, 1932. 430 s.
- Henning, Norbert. Die Entzündung des Magens. Leipzig, Barth, 1934. 235 s.
- Hertzel, Arthur Emanuel. Diseases of the thyroid gland. 3. ed. St. Louis, Mosby, 1935. 343 p.
- Holfelder, Hans & Berner, F. Atlas der Röntgenbilder der Brusträume. Leipzig,

- Thieme, 1939. 95 s. (Fortschritte auf dem Gebiete der Röntgenstrahlen. Ergbd. 59)
- Holler, Gottfried, &c. Spezielle Symptomatologie und Diagnose innere Erkrankungen. Bd. 1, 2. 2. Aufl. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1941. 502 s.
- Hoppe-Seyler, Georg Karl Felix & Quincke, Heinrich. Die Krankheiten der Leber. 2. Aufl. Wien & Leipzig, Hölder, 1912. 809 s.
- Howard, Campbell P. & Christian, Henry A. The diagnosis and treatment of pneumonia. New York, Oxford Univ. pr., 1936. 373 p.
- Jagio, Nikolaus von. Klinik der Herzkrankheiten für praktische Aerzte und Studierende. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1941. 220 s.
- & Fellingner, K. Die endokrinen Erkrankungen: ihre Klinik, Pathologie und Therapie. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1938. 293 s.
- Kalk, Heinz. Das Geschwür des Magens und Zwölffingerdarms und des Geschwürs des operierten Magens. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1931. 214 s.
- Kayser, Georg Gregory, &c. Pulmonary tuberculosis: pathology, diagnosis, management and prevention. London, Oxford Univ. pr., 1939. 565 p.
- Klima, Rudolf. Sternelpunktion und Knochenmarksbild bei Blutkrankheiten. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1939. 68 s.
- Kloos, Gerhard & Mäder, Erwin. Die psychische Symptomatik der Lungentuberkulose. Berlin, Springer, 1936. 32 s.
- Konjetzny, Georg Ernst. Die entzündliche Grundlage der typischen Geschwürbildung im Magen und Duodenum. Berlin, Springer, 1930. 155 s.
- Krehl, Ludolf. Entstehung, Erkennung und Behandlung innerer Krankheiten. Bd. 1-3. 13. Aufl. Leipzig, Vogel, 1930-31. 3 Bde.
- Layani, Fernand. Les acrocyanoses: troubles vasculaires cutanes d'origine nerveuse vegetative ou centrale. Paris, Masson, 1929. 282 p.
- Lehndorff, Heinrich. Blutungskrankheiten. Wien & Berlin, Springer, 1935. 75 s.
- Leschke, Erich. Erkrankungen des vegetativen Nervensystems. Leipzig, Kabitzsch, 1931. 216 s.
- Lewis, Thomas. Gefäß-Störungen der Gliedmaßen. Webertr. von W. Hess aus dem englischen. Leipzig, Thieme, 1937. 112 s.
- Herzkrankheiten. Webertr. von W. Hess aus dem englischen. Berlin, Springer, 1935. 270 s.
- Lord, Frederick T. & Hefron, Roderick. Pneumonia and serum therapy. New York, Commonwealth Fund, 1938. 148 p.
- Waller-Dehan, Albert. Die inneren Erkrankungen im Alter. Wien, Springer, 1937. 408 s.
- Naegeli, Otto. Blutkrankheiten und Blutdiagnostik. 5. Aufl. Berlin, Springer, 1931. 704 s.

Differential Diagnostik in der inneren Medizin. Lfg. 1-3. Leipzig, Thieme, 1936-37. 3 Bde.

Porges, Otto. Darmerkrankheiten: ihre Diagnose und Therapie in vierzehn klinischen Vorlesungen. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1935. 253 s.

Magenkrankheiten: ihre Diagnose und Therapie. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1929. 179 s.

Punch, Arthur Liddle & Knott, Frank Alexander. Modern treatment of diseases of the respiratory system. London, Churchill, 1936. 295 p.

Rankin, Fred W., &c. The colon, rectum and anus. Philadelphia, Saunders, 1932. 846 p.

Reimann, Hobart A. The pneumonias. Philadelphia & London, Saunders, 1938. 361 p.

Rosenthal, Felik. Krankheiten der Leber und der Gallenwege. Berlin, Springer, 1934. 216 s.

Salzmann, Fritz, hrsg. Die Röntgenbehandlung innerer Krankheiten. München, Lehmann, 1923. 580 s.

Shelling, David Henry. The parathyroids in health and in disease. St. Louis, Mosby, 1935. 335 p.

Scherf, David. Klinik und Therapie der Herzkrankheiten und der Gefäßserkrankungen: Vorträge für praktische Aerzte. 4. Aufl. Wien, Springer, 1938. 319 s.

Schittenhelm, A., hrsg. Handbuch der Krankheiten des Blutes und der blutbildende Organe, Hämophilie, Hämoglobinurie, Hämaturie, Hämaturie, Hämaturie. Bd. 1, 2. Berlin, Springer, 1925. 2 Bde.

Schleip, Karl & Alder, Albert. Atlas der Blutkrankheiten. 3. Aufl. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1936. 190 s.

Schmidt, P. G. Differentialdiagnose der Lungenkrankheiten mit besonderer Berücksichtigung der Tuberkulose. Leipzig, Barth, 182 s.

Schulten, Hans. Lehrbuch der klinischen Hämaturie. Leipzig, Thieme, 1939. 459 s.

Scheldon, Joseph Harold. Hemochromatosis. London, Oxford Univ. pr., 1935. 382 p.

Spezielle Pathologie und Therapie innerer Krankheiten; hrsg. von Friedrich Kraus & Theodor Brugsch. Bd. 1-11, Ergbd. 1-11. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1919-36. 30 Bde.

Spiller, Ulrich. Praktikum der Röntgendiagnostik an Magen, Duodenum und Gallenblase. Berlin & Leipzig, Walter de Gruyter, 1932. 156 s.

Strauss, Hermann. Die Protosigmoidoskopie und ihre Bedeutung für die Diagnostik und Therapie der Krankheiten des Rektum und des Sigmoideum. 2. Aufl. Leipzig, Thieme, 1930. 99 s.

Thanhauser, S. J. Lehrbuch des Stoffwechsels und der Stoffwechsel-Krankheiten. München, Bergmann, 1929. 741 s.

Tsuji, Kwanji. Wesen und Behandlung des Bronchialasthmas. Berlin & Wien,

Urban & Schwarzenberg, 1939. 120 s.

Ulrici, Hermann. Diagnostik und Therapie der Lungen- und Kehlkopf-Tuberkulose. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1933. 389 s.

Uhlenbruck, Paul. Die Herzkrankheiten in Röntgenbild und Elektrokardiogramm. Leipzig, Thieme, 1939. 318 s.

Vögel, A. Die Differentialdiagnose der Baucherkrankungen. Stuttgart & Leipzig, Hippokrates-Verlag, 1933. 320 s.

Wolff, Walter. Die Krankheiten der Verdauungsorgane: Diagnostik und Therapie. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1932. 268 s.

Zondek, Hermann. The diseases of the endocrine glands. 3. ed. London, Arnold, 1935. 492 p.

616 (05) 逐次刊行書

日本血液病學會雜誌 (同學會)

日本內科學會雜誌 (同學會)

日本內科小兒科中央雜誌 (同誌社)

日本內分泌學會雜誌 (同會)

日本消化器病學會雜誌 (同會)

日本循環器病學會 (同學會)

臨牀醫學 (日新醫學社)

臨牀內科 (臨牀內科學社)

消化器病學 (名古屋消化器病學會)

實驗醫學 (實驗醫學社)

實驗消化器病學 (消化器病研究會)

American journal of digestive diseases and nutrition. Fort Wayne.

Annals of internal medicine. Lancaster.

Archives of internal medicine. Chicago.

Endocrinology. Los Angeles.

Endokrinologie. Leipzig.

Folia hmatologica. Leipzig.

Gastroenterologica. Basel.

Journal of clinical investigation. Baltimore.

Journal of experimental medicine. New York.

Kongresszentralblatt für die gesamte innere Medizin und ihre Grenzgebiete. Berlin.

Wiener Archiv für inneren Medizin. Wien.

Zentralblatt für innere Medizin. Leipzig.

616-07/08 診斷學及治療學

五斗 救急 機能的診斷學 3版 克誠堂 昭和2 496頁

八田龍之進 渡田光二 打診と聴診 7版 金原 昭和16 177頁

林 春雄, 上村政規 藥物療法 上・下 社風堂 大正11-12 2冊

樋口 助弘 臨牀に役立つレントゲン手技 2版 金原 昭和15 317頁

稻田 龍吉 發熱論 3版 社風堂 昭和14 142頁

稻田龍吉, 鹽田廣重編 重要な疾患の鑒別 診断と治療社 昭和14 1214頁

板倉 武 治療學綱要 3版 克誠堂 昭和18

日本圖書刊行會

451頁
 板澤 政治 血腫亢進の病理及び其の療法 5版 南山堂 昭和15 256頁
 船田 正道 腎液診断 敬文社 昭和7 402頁
 加藤 豊治郎, 磯部 高右衛門 (臨床用量に要する疾患の) 測定法別及検査法 4版 診断と治療社 昭和14 958頁
 木内 幹 尿診断 3版 東京醫事新誌局 大正14 722頁
 ——— 糞尿診断 東京醫事新誌局 大正14 439頁
 小澤 善造, 後藤 七郎 臨床症状に據る早期診断 5版 診断と治療社 昭和17 758頁
 三友 義雄 ビタミンと治療 社風堂 昭和19 268頁
 三浦 洋之助 三浦診断學 1-5 克誠堂 昭和6-16 5冊
 ———, 大庭 忠利 臨床化学検査必携 2版 克誠堂 昭和17 294頁
 宮川 米次 食養療法學 3版 克誠堂 昭和13 438頁
 中島 正徳 臨牀放射線學 4版 金原 昭和17 315頁
 ——— 臨牀放射治療學 2版 金原 昭和18 320頁
 中島 良貞 醫學レントゲン學講義 1,2巻 3版 南山堂 昭和18 2冊
 西野 忠次郎, 瀧尾 貞信 疼痛 金原 昭和16 323頁
 岡 通 食餌療法と其の實際 4版 南山堂 昭和17 609頁
 大栗 俊彦 光線療法 3版 金原 昭和16 346頁
 大高 誠 レントゲン診断學提要 南山堂 昭和16 ———, 小川 重一 臨牀エレクトロカディオグラフィ 醫學新報社 昭和11 96頁
 大谷 伸亮 腎療法 2版 金原 昭和12 347頁
 佐伯 重治 輸血療法 6版 南山堂 昭和16 160頁
 酒井 谷平 温泉氣候療法の理論と實際 南山堂 昭和15 402頁
 高田 壽 臨牀血液診斷學 3版 南山堂 昭和10 596頁
 田原 顯雄 電気診断及治療學 5版 南山堂 昭和14 290頁
 藤原 龍太 ホルモン療法の理論と實際 南山堂 昭和15 218頁
 山田 壽郎 豫後及び附隨症狀, 合併症, 併發症, 後遺症の治療 金原 昭和14 863頁

山川 保城 ラヂウム療法の實際 南山堂 昭和13 471頁
 山川 章太郎, 茂木 藏之助 重要疾患の早期診断と療法 金原 昭和14 459頁
 横倉 誠次郎 エックス線間接撮影 南山堂 昭和18 99頁
 Assmann, Herbert. Die klinische Röntgendiagnostik der inneren Erkrankungen. Tl. 1, 2. 5. Aufl. Berlin, Vogel, 1934. 2 Bde.
 Besredka, A. Antivirustherapie. Paris, Masson, 1930. 429 p.
 Bücken, Eduard & Kaufmann, Fritz. Bakteriologische Diagnostik. Berlin, Springer, 1931. 260 s.
 Brednow, Walter. Röntgenatlas der Erkrankungen des Herzens und der Gefäße. 2. Aufl. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1939. 161 s.
 Brednow, Walter & Hoffmann, E. Röntgenatlas der Lungenkrankheiten. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1938. 254 s.
 Brugsch, Theodor & Schittenhelm, Alfred. Klinische Laboratoriumstechnik. Bd. 1-4. 2. Aufl. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1923-29. 4 Bde.
 Bruhna, Carl & Alexander, Arthur. Grundriss der mykologischen Diagnostik. Berlin, Springer, 1932. 206 s.
 Campbell, Argyll & Poulton, E. P. Oxygen and carbon dioxide therapy. 2. ed. London, Oxford Univ. pr., 1938. 202 p.
 Cushny, Arthur R. The secretion of the urine. 2. ed. London, Longmans, 1926. 288 p.

Demme, Hans. Die Liquordiagnostik in Klinik und Praxis. München, Lehmann, 1935. 205 s.
 Eden, Ernst. Die Digitalisbehandlung. 2. Aufl. Berlin, & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1934. 154 s.
 Feldman, Maurice. Clinical roentgenology of the digestive tract. Baltimore, Wood, 1938. 1014 p.
 Findlay, Geo. M. Recent advances in chemotherapy. 2. ed. London, Churchill, 1939. 523 p.
 Fischl, Viktor & Schlossberger, Hans. Handbuch der Chemotherapie. Leipzig, Fischer, 1934. 898 s.
 Fränkel, Albert. Strophanthintherapie. zugleich ein Beispiel quantitativer Digitalisanwendung nach pharmakologischen Grundsätzen. Berlin, Springer, 1933. 148 s.
 Frank, E. & Wagner, A. Insulintherapie, einschliesslich der Indikationen bei nichtdiabetischen Erkrankungen. Leipzig, Thieme, 1931. 99 s.
 Hallmann, Lothar. Klinische Chemie und Mikroskopie. Ausgewählte Untersuchungsmethoden für die medizinisch-chemische Laboratorium. Leipzig, Thieme, 1939. 387 s.
 Harrison, G. A. Chemical methods in clinical medicine. 2. ed. London, Churchill, 1937. 585 p.
 Holfelder, Hans & Berner, F. Atlas der Röntgenbildes der Brustraumen. Leipzig, Thieme, 1939. 95 s. (Fortschritte auf dem Ge-

biets der Röntgenstrahlen. Ergbd. 59)
 Internationaler Ärztlicher Fortbildungskurs mit besonderer Berücksichtigung der Balneologie und Balneotherapie. 1920-35. Jena, Fischer, 1921-36. 14 Bde.
 Klopstock, Martin & Kowarski, A. Praktikum der klinischen, chemischen, mikroskopischen und bakteriologischen Untersuchungsmethoden. 9. Aufl. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1929. 524 s.
 Korth, Carl. Klinische Elektrokardiographie. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1941. 279 s.
 Krebs, W., hrg. Klinische Kolorimetrie mit dem Pullich-Photometer. Jena, Zeiss, n.d. 94 s.
 Kylin, Eskil. Der Blutdruck des Menschen. Dresden & Leipzig, Steinkopff, 1937. 322 s.
 Lichtwitz, Leopold. Klinische Chemie. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1930. 672 s.
 Long, Perrin H. & Bliss, Eleanor A. The clinical and experimental use of sulfanilamide, sulfapyridine and allied compounds. New York, Macmillan, 1939. 319 p.
 Lutz, G. & Schugt, P., hrg. Atlas der Mikroskopie der Harnsedimente. Stuttgart, Wissenschaftliche Verlag, 1934. 45 s.
 Neuberg, Carl, hrg. Der Harn. Tl.1, 2. Berlin, Springer, 1911. 2 Bde.
 Osterlin, Manfred. Chemotherapie: Ergebnisse, Probleme

und Arbeitsmethoden. Braunschweig, Vieweg, 1939. 359 s.

Pincussen, Ludwig. Mikromethodik: quantitative Bestimmung der Harn-Blut- und Organbestandteile in kleine Mengen für klinische und experimentelle Zwecke. 5. Aufl. Leipzig, Thieme, 1930. 225 s.

Peters, John P. & Van Slyke, Donald D. Quantitative clinical chemistry. Vol. 1, 2. Baltimore, William & Wilkins, 1937-39. 2 v.

Petersen, William F. Protein-Therapie und unsepezifische Leistungssteigerung. Berlin, Springer, 1923. 307 s.

Raab, Ernst. Kurzwellentherapie in der Praxis. Leipzig, Thieme, 1937. 173 s.

Reichel, Hans. Blutkörperchensenkung. Wien, Springer, 1936. 262 s.

Sahl, H. Lehrbuch der klinischen Untersuchungsmethoden. Bd. 1-3. 7. Aufl. Leipzig & Wien, Deuticke, 1928-32. 2 Bde.

Salzmann, Fritz, hrsg. Die Röntgenbehandlung innerer Krankheiten. München, Lehmann, 1923. 380 s.

Schliphake, Erwin. Kurzwellentherapie. Jena, Fischer, 1932. 174 s.

Schilling, Claus. Die Methoden der experimentellen Chemotherapie. Jena, Fischer, 1938. 104 s.

Schmidt, Hans & Peter, F. M. Ergebnisse und Fortschritte der Antimontherapie. Leipzig, Thieme, 1937. 218 s.

Schmidt, Paul & Weyrauch, Friedrich. Ueber die Diagnostik der Bleivergiftung im Lichte moderner Forschung. Jena, Fischer, 1933. 76 s.

Späth, Eduard. Chemie und mikroskopische Untersuchung des Harns. 6. Aufl. Leipzig, Barth, 1936. 290 s.

Teschendorf, Werner. Lehrbuch der röntgenologischen Differential-Diagnostik der Erkrankung der Brustorgane. Leipzig, Thieme, 1939. 803 s.

Weiss, Richard, hrsg. Die Schnellsten und einfachen qualitativen und quantitativen Untersuchungsmethoden zur klinischen Diagnostik. 4. Aufl. Leipzig, Fischer, 1931. 270 s.

Weber, Arthur. Die Elektrokardiographie und andere graphischen Methoden in der Kreislaufdiagnostik. Berlin, Springer, 1926. 208 s.

616-07/08 (05) 逐次刊行書 /

治療學雜誌 (治療學雜誌社)
 治療及處方 (治療及處方社)
 日本放射線醫學會雜誌 (同會)
 日本温泉氣候學會雜誌 (同會)
 日本レントゲン學會雜誌 (同會)
 診斷と治療 (診斷と治療社)

Acta radiologica. Stockholm.

American journal of roentgenology and radium therapy. Springfield.

Fortschritte auf dem Gebiete der Röntgenstrahlen. Leipzig.

Röntgenpraxis. Leipzig.

Strahlentherapie. Berlin.

Therapie der Gegenwart. Berlin.

616.21/22 耳鼻咽喉科學

廣瀬 涉等 新撰耳鼻咽喉科學 咽喉篇 11版
 金原 昭和13 263頁

—— 新撰耳鼻咽喉科學 耳鼻篇 11版
 金原 昭和13 324頁

星野 貞次 星野耳鼻咽喉科學 (耳科篇) 金原 昭和16 250頁

香骨我郎 新耳鼻咽喉科學 2版 南山堂 昭和17 482頁

久保清之吉 臨牀耳鼻咽喉科學 支那堂 昭和8-17

日本耳鼻咽喉科全書 1-10卷 支那堂 昭和15

西端 綱一 耳鼻咽喉科學總論 6版 巖波堂 昭和17 303頁

—— 耳鼻咽喉科學各論 4版 巖波堂 昭和17 639頁

島居 重二 中耳炎 2版 金原 昭和14 160頁

—— 耳鼻咽喉科手術書 南山堂 昭和16 308頁

和田徳太郎 耳鼻咽喉科手術學 耳科篇 金原 昭和15

Beyer, H. & Seifert, A. Der Operationskursus des Hals-, Nasen- und Ohrenarztes. Leipzig, Kabitzsch, 1931-36. 2 Bde.

Camis, Mario. The physiology of the vestibular apparatus. Oxford, Clarendon pr., 1930. 310 p.

Eicken, O. & Treck, A. Atlas der Hals-Nasen-, Ohrenkrankheiten. Leipzig, Thieme, 1940. 199 s.

Fowler, Robert H. Tonsil surgery, based on a study of the anatomy. Philadelphia, Davis, 1932. 288 p.

Grahe, Karl. Hirn und Ohr: kurze Darstellung der Hör- und Gleichgewichtsuntersea

chung und ihrer Bedeutung für die Erkennung endokranner Erkrankungen. Leipzig, Thieme, 1932. 108 s.

Hajek, Markus. Pathologie und Therapie der Erkrankungen des Kehlkopfes, der Luftröhre und der Bronchien. Abt. 1-3. Leipzig, Kabitzsch, 1932. 3 Bde.

Handbuch der Hals-Nasen-Ohrenheilkunde; hrsg. von Alfred Denker & Otto Kahler. Bd. 1-9. Berlin, Springer, 1925-29. 9 Bde.

Handbuch der Neurologie des Ohres; hrsg. von Gustav Alexander & Otto Marburg. Bd. 1-3. Berlin & Wien, Urban & Schwarzenberg, 1925-29. 5 Bde.

Handbuch der speziellen Chirurgie des Ohres und der Luftwege; hrsg. von Ludwig Katz, Hermann Preysing & Felix Blumenfeld. Bd. 1-4. Würzburg, Kabitzsch, 1912-25. 5 Bde.

Körner, Otto. Lehrbuch der Ohren-, Nasen-, Rachen- und Kehlkopf-Krankheiten. Neubearbeitet und ergänzt von Otto Körner & Otto Steuber. 13. Aufl. München, Lehmann, 1922. 342 s.

Marx, H. Kurzes Handbuch der Ohrenheilkunde. Jena, Fischer, 1938. 846 s.

Mittermair, Richard. Die Krankheiten der Nasennebenhöhlen und des Ohren im Röntgenbild. Leipzig,

Thieme. 1934. 141 s.

Thompson, St. Clair & Negus, V. E. Diseases of the nose and throat. 4. ed. New York, Appleton-Century, 1937. 976 p.

Ulrici, Hermann. Diagnostik und Therapie der Lungen- und Kehlkopf-Tuberkulose. 2. Aufl. Berlin, Springer, 1933. 389 s.

Zuppinger, A. Maligne Pharynx- und Larynx-tumoren. Leipzig, Thieme, 1931. 168 s.

6162 (05) 逐次刊行書

大日本耳鼻咽喉科會+報 (同會)
耳鼻咽喉科 (同誌社)
耳鼻咽喉科臨牀 (同會)
Acta oto-laryngologica. Stockholm.

Annals of otology, rhinology and laryngology. St. Louis

Archiv für Ohren-, Nasen- und Kehlkopfheilkunde. Berlin.

Archives of oto-laryngology. Chicago.

Hals-Nasen-und Ohrenarzt. Leipzig.

Journal of laryngology and otology. London.

Laryngoscope. St. Louis.

Monatsschrift für Ohrenheilkunde und Laryngo-Rhinologie. Wien.

Zeitschrift für Hals-Nasen-und Ohrenheilkunde. Berlin.

Zentralblatt für Hals-Nasen-und Ohrenheilkunde sowie deren Grenzgebiete. Berlin.

616.314 齒 科 學

花澤 郎 齒牙組織論 齒科學報社 昭和16

花澤 郎等 齒槽膿腫の種々相 臨牀齒科社 昭和16

花澤 郎, 杉山不二 齒槽膿腫の局所療法 齒科學報社 昭和16

齋生長一郎 齒科材料の冶金學 金原 昭和15

寺川 眞吾 齒科學提要 同仁會社 同仁會

寺川 眞吾 (日文) 齒科醫學全書 同仁會

正木 正 衛生學總論と齒牙衛生學 齒科學報社 昭和11

—— 齒科領域に見られるアレルギー性疾患の發病可能とその預防對策 臨牀齒科社 昭和17

齋 忠 男 齒科外科手術論 (外科篇) 臨牀齒科社 昭和10

長尾 優 齒牙模型製造 金原 昭和5

栗村 龍吉 齒科解剖學 齒科學報社 昭和11

オトンド研究会 齒科聲學 南江堂 昭和11

—— 齒科治療學 南江堂 昭和16

—— 齒科組織胎生學 南江堂 昭和11

—— 齒科生理學 南江堂 昭和15

—— 齒科支那學實習 南江堂 昭和14

—— 齒科支那學 南江堂 昭和12

—— 齒科材料學 南江堂 昭和13

—— 齒科診斷學, 齒科レントゲン學 南江堂 昭和13

柴田 信 齒牙形態學 金原 昭和16

—— 齒分史學 齒牙組織發生學 社風堂 昭和15

杉原 徳行 齒科醫學用藥物學 金原 昭和13

杉本 隆 齒科介紹の實際 臨牀齒科社 昭和16

鈴木 信三 齒科製法法理論 日本齒科社 大正13

高橋次太郎 矯正の常識 臨牀齒科社 昭和15

沖崎 孝道等 齒科醫學用解剖學 金原 昭和10

山田 時一 簡明小齒科學 富倉書店 昭和17

山崎 清 齒科醫史 金原 昭和15

安井作太郎, 野呂九十九 齒科醫の藥學 齒科學報社 昭和6

矢崎 正方 齒冠鑲嵌工學 齒科學報社 昭和17

—— 鑲嵌齒學 齒科學報社 昭和17

Anthony, L. Pierce. A dictionary of dental science. Philadelphia & New York, 1922.

Appleton, J. L. T. Bacterial infection with special reference to dental practice. 2. ed. Philadelphia, 1933.

Axhausen, Georg. Technik und Ergebnisse der Gaumenplastik. Leipzig, 1936.

Bacherer, Helmut. Innere Sekretion und Zahnheilkunde: das polyglanduläre Syndrome der inneren Sekretion und seine Beziehungen zur Mundhöhle. Berlin, 1923.

Black, Greene Wardiman. Operative dentistry: rev. by Arthur D. Black. 7. ed. Chicago, 1936. 4 v. Cont. 1-4

Vol. 1. Pathology of the hard tissue of the teeth, oral diagnosis.

Vol. 2. Technical procedures in making restorations in the teeth.

Vol. 3. Treatment of dental caries.

Vol. 4. Diseases and treatment, investing tissues of the teeth and other soft tissues of the mouth, the dental pulp, the periapical tissues. Focal infection.

Balters, Wilhelm. Theorie und Praxis der totalen und partiellen Prothese. Leipzig, 1935.

Banks, Donald. Manual for

medical and dental officers of the Royal Air Force. 3. ed. London, 1938.

Bödecker, Charles F. Fundamentals of dental histology and embryology. New York, 1926.

Bodenstein, Hugo. Porzellanbrücken in der Zahnersatzkunde. Berlin & Wien, 1934.

Bouland, A. & Lebourg, L. Manuel de dessin dentaire. 3. ed. Paris, 1932.

Bregstein, S. Joseph. The dentist and his control of practice. Brooklyn, 1939.

Broomell, I. Norman & Fischel Fischelis, Philipp. Anatomy and histology of the mouth and teeth. 6. ed. Philadelphia, 1923.

Bücher für die zahnärztliche Praxis; hrsg. von E. Stein-schneider. Bd. 1-11. Berlin & Wien, 1932-40.

Bunting, Russell W. A textbook of oral pathology. Philadelphia, 1929.

Cieszynski, A. Zahnärztliche Röntgenologie und klinische Zahnheilkunde im Röntgenbild. 2. Aufl. Leipzig, 1926.

Deutsche Zahnheilkunde; begr. v. Adolph Witzel & Julius Witzel; hrsg. v. Otto Walkhoff. Leipzig.

Diagnostische und therapeutische Irrtümer und deren Verhütung. Zahnheilkunde; hrsg. v. J. Schwalbe. Leipzig.

Diamond, M. Dental anatomy. New York, 1929.

Doxater, Lee Walter. Procedures in modern crown and bridgework; the principles